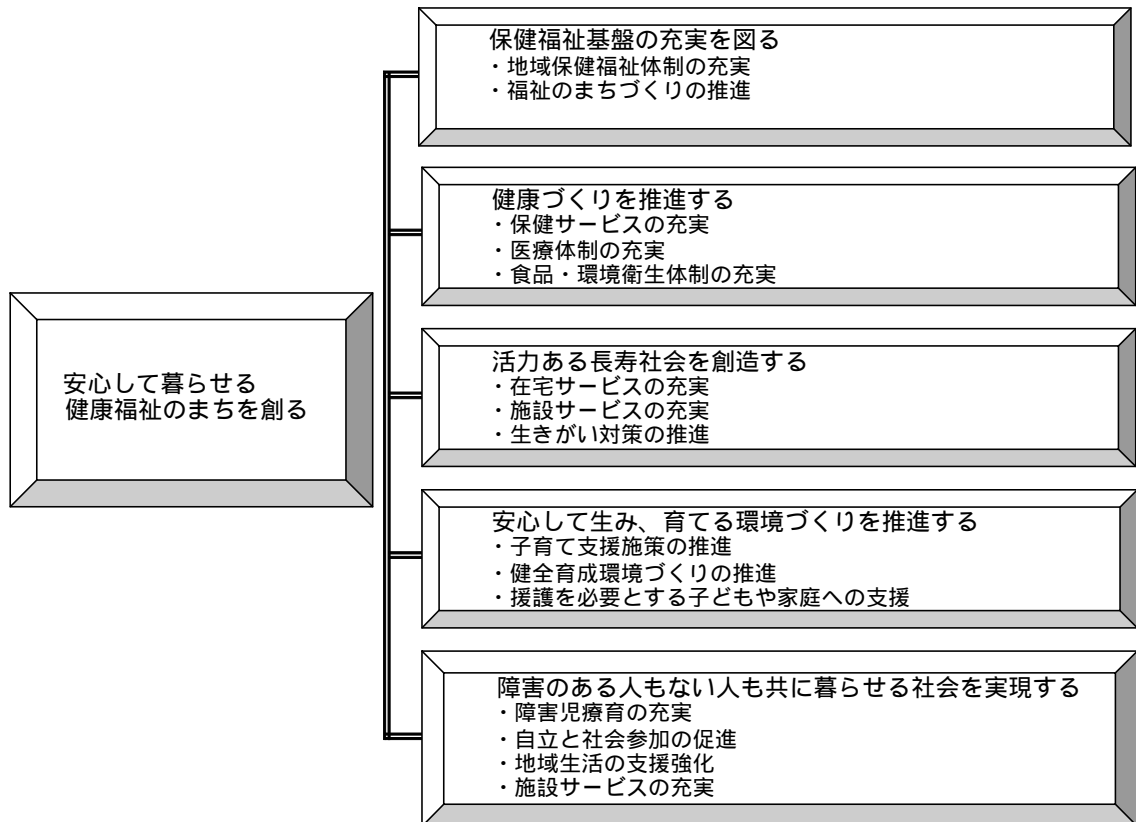


保健福祉局事業概要

平成 19 年度 統計

千葉市保健福祉局

保健福祉局の目指す都市像



「千葉市新総合ビジョン（ちば・ビジョン21）」より

目 次

第1章 保健福祉局の概要

第1節 組織図	3
第2節 保健福祉局予算	5
第3節 職種別人員配置	6

第2章 保健福祉事業

第1節 母子の保健	11
1 相談・教育	11
(1) 妊娠届出状況	11
(2) 母親&父親学級・母乳教室	11
(3) 母子の健康教育	12
(4) 乳幼児相談・発達相談	13
(5) 療育相談	14
(6) 不妊専門相談センター	15
(7) 虐待予防	15
2 健康診査等	17
(1) 妊婦・乳児一般健康診査	17
(2) 妊産婦・新生児・未熟児訪問指導状況	17
(3) 先天性代謝異常等検査	19
(4) 先天性股関節脱臼検診	19
(5) 4か月児健康診査	20
(6) 1歳6か月児健康診査	21
(7) 1歳6か月児歯科健康診査	23
(8) 3歳児健康診査	24
(9) 3歳児歯科健康診査	26
(10) 腎ネフローゼ児対策事業	27
(11) 小児肥満相談	28
(12) 健康被害予防事業	29
(13) 思春期保健対策事業	30
(14) 地域保健推進員活動	31
3 医療給付状況	32
(1) 養育・育成・療育申請給付状況	32
(2) 未熟児養育医療	32
(3) 育成医療	32
(4) 療育給付	33

(5) 母子栄養強化	3 3
(6) 妊娠中毒症等療養援護	3 3
(7) 特定不妊治療費助成	3 3
第2節 児童の福祉	3 4
1 児童相談所	3 4
(1) 相談別・地区別相談受付件数	3 4
(2) 診断・指導実施状況	3 4
(3) 一時保護状況	3 5
(4) 児童虐待相談対応件数	3 5
2 家庭児童相談状況	3 6
3 手当・医療費助成等	3 7
(1) 助産手当	3 7
(2) 児童手当	3 7
(3) 乳幼児医療費助成	3 7
(4) 要保護世帯児童の入学・就職祝金	3 7
4 保育所（園）	3 8
(1) 保育所（園）定員及び入所児童数	3 8
(2) 産休明け保育	3 8
(3) 障害児保育	3 8
(4) 地域活動	3 9
(5) 一時・特定保育	3 9
(6) 地域子育て支援センター	4 0
(7) 休日保育	4 0
5 認可外保育施設	4 0
6 子どもの一時預かり等	4 1
(1) 保育ママ	4 1
(2) 病児・病後児保育	4 1
(3) ファミリー・サポート・センター運営	4 1
(4) 子育て短期支援事業	4 2
7 エンゼルヘルパーの派遣	4 2
8 子どもルーム	4 3
9 子育てリラックス館	4 3
10 子育て支援館	4 4
11 子ども交流館	4 4
12 児童福祉施設入所状況	4 5
(1) 助産施設	4 5

(2) 乳児院	4 5
(3) 児童養護施設	4 5
(4) 児童自立支援施設	4 5
(5) 里親委託	4 5
第3節 ひとり親・寡婦の福祉	4 6
1 ひとり親相談等	4 6
(1) 母子寡婦福祉相談件数	4 6
(2) ひとり親家庭土日・夜間相談件数	4 6
2 母子家庭等就業支援	4 6
(1) 母子家庭等就業・自立支援センター	4 6
(2) 母子家庭就業促進給付金	4 7
3 手当・医療費助成等	4 7
(1) 児童扶養手当	4 7
(2) 母子・父子家庭等医療費助成	4 7
(3) 母子・父子家庭児童入学及び就職祝金	4 8
(4) 母子・父子家庭等高校就学扶助	4 8
(5) 交通遺児等手当	4 8
(6) 母子・寡婦福祉資金	4 9
4 母子生活支援施設入所状況	4 9
第4節 高齢者の保健福祉	5 0
1 老人保健	5 0
(1) 検診登録制の実施	5 0
(2) 健康手帳の交付	5 1
(3) 健康診査	5 1
(4) 健康教育	5 5
(5) 健康相談	5 7
(6) 機能訓練（リハビリ教室）	5 7
(7) 訪問指導	5 8
2 健康・医療	5 9
(1) 老人医療	5 9
(2) 白内障補助眼鏡等費用助成	6 0
3 敬老事業・社会活動	6 0
(1) 敬老事業	6 0
(2) シルバー人材センター	6 1
(3) 老人クラブ	6 1
(4) 老人福祉センター利用状況	6 2

(5) 老人センター	6 2
(6) 老人つどいの家運営	6 3
(7) 老人福祉バスの運行	6 3
(8) ミニデイ銭湯	6 3
(9) いきいき健康マージャン	6 3
(10) 高齢者いきいき健康園芸	6 3
(11) ワクワク健康づくりプロジェクト	6 4
4 在宅福祉サービス	6 4
(1) 生活管理指導短期宿泊	6 4
(2) シルバー健康入浴	6 4
(3) 寝具乾燥サービス	6 4
(4) 食の自立支援（配食サービス）事業	6 5
(5) おむつ給付等	6 5
(6) 日常生活用具	6 5
(7) 緊急通報装置	6 5
(8) 安心電話	6 5
(9) 千葉県あんしんケアセンター	6 6
(10) 在宅介護支援センター	6 6
5 住宅改修費支援サービス	6 6
6 施設措置状況	6 6
(1) 養護老人ホーム	6 6
第5節 介護保険	6 7
1 要介護認定	6 7
(1) 申請受付件数	6 7
(2) 審査判定件数	6 7
(3) 要介護（要支援）認定者数	6 8
2 保険料	6 8
(1) 第1号被保険者数	6 8
(2) 第1号被保険者保険料収納状況	6 9
3 保険給付状況	6 9
4 地域支援事業	6 9
第6節 障害者の保健福祉	7 0
1 各種手帳の交付状況	7 0
(1) 身体障害者手帳	7 0
(2) 療育手帳	7 1
(3) 精神障害者保健福祉手帳	7 1

2	自立支援給付	7 2
	(1) 障害福祉サービス	7 2
	(2) 自立支援医療	7 4
	(3) 補装具交付・修理の状況	7 5
3	地域生活支援事業	7 6
	(1) 相談支援	7 6
	(2) コミュニケーション支援	7 6
	(3) 日常生活用具給付	7 7
	(4) 地域生活支援給付	7 8
4	障害児施設給付	7 9
5	各種手当等	7 9
	(1) 特別障害者手当	7 9
	(2) 国福祉手当（経過措置）	7 9
	(3) 市福祉手当	8 0
	(4) 特別児童扶養手当	8 0
	(5) 障害児福祉手当	8 0
	(6) 心身障害者扶養共済制度	8 1
	(7) 心身障害者医療費助成	8 1
6	住宅改造費助成	8 1
7	保健福祉センター・福祉事務所・保健所等における相談状況	8 2
	(1) 身体障害者相談状況	8 2
	(2) 知的障害者相談状況	8 2
	(3) 精神障害者相談等状況	8 3
8	精神科医療等	8 5
	(1) 保護者承認	8 5
	(2) 医療保護入院の同意	8 6
	(3) 各種申請通報件数	8 6
	(4) 管内病院からの届出等の状況	8 8
	(5) 精神障害者の社会復帰活動	8 8
	(6) 精神障害者地域家族会の育成	8 9
	(7) 精神障害者共同作業所	8 9
	(8) 精神保健啓発・普及活動	8 9
9	障害者相談センター	9 0
	(1) 身体障害者の相談・判定状況	9 0
	(2) 知的障害者の相談・判定状況	9 0
10	こころの健康センター	9 1

(1) 技術援助・技術指導	9 1
(2) 教育研修	9 1
(3) 普及啓発	9 2
(4) 調査研究	9 2
(5) 精神保健福祉相談	9 2
(6) 組織育成	9 3
(7) 精神医療審査会	9 3
(8) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費（精神障害）公費負担に係る判定	9 3
第7節 地域福祉	9 4
1 民生委員・児童委員	9 4
(1) 民生委員・児童委員定数	9 4
(2) 民生委員・児童委員活動状況	9 5
(3) 主任児童委員活動状況	9 6
(4) 民生委員・児童委員の相談件数	9 7
(5) 調査委託	9 7
2 社会福祉基金の執行状況	9 8
第8節 生活保護	9 9
1 平成19年度生活保護世帯数等	9 9
2 平成19年度生活保護費扶助別支出額	9 9
3 各年度の生活保護世帯数等	1 0 0
4 保護の開始・廃止状況	1 0 0
5 世帯類型別被保護世帯数	1 0 0
第9節 その他の保健福祉	1 0 1
1 戦没者遺族等の援護	1 0 1
(1) 特別弔慰金、特別給付金	1 0 1
2 難病対策	1 0 2
(1) 特定疾患治療研究事業	1 0 2
(2) 難病相談	1 0 3
(3) 特定疾患特別介護手当支給事業	1 0 3
(4) 難病患者等居宅生活支援事業	1 0 3
(5) 小児慢性特定疾患治療研究事業	1 0 4
(6) ぜんそく等小児指定疾患医療費助成事業	1 0 5
(7) 難病疾患見舞金	1 0 5
3 原爆被爆者対策	1 0 5
(1) 被爆者健康手帳交付状況	1 0 6
(2) 被爆者健康診断実施状況	1 0 6

(3) 各種手当の支給状況	106
(4) 原爆被爆者二世等健診事業	107
4 公害保健福祉事業	107
(1) 公害認定患者保健指導状況	107
5 行旅死亡人	108
6 保健福祉総合相談窓口	109
第10節 国民健康保険	110
1 被保険者数	110
(1) 医療保険	110
(2) 介護保険(第2号被保険者)	110
2 保険料収納状況	111
3 給付と診療費諸率の状況	112
4 高額療養費負担区分	112
5 その他の給付状況	113
6 はり、きゅう、マッサージ施設利用助成状況	113
7 一日人間ドック費用助成状況	113
8 脳ドック費用助成状況	113
第11節 国民年金	114
1 被保険者数	114
2 保険料額	114
3 保険料免除者数	114
4 受給者数	114
第12節 健康推進活動	115
1 健康づくりの推進	115
(1) 健康づくり推進部会	115
(2) 新世紀ちば健康プラン推進事業	115
(3) 食育推進計画作成事業	116
(4) 地域・職域連携推進事業	116
(5) 糖尿病対策ネットワーク事業	116
2 健康増進対策(健康増進センター)	117
(1) 健康度測定	117
(2) 健康度測定項目	117
(3) 測定結果	118
(4) 体力測定および面接指導	119
(5) 運動指導	120
(6) 栄養指導	120

	(7) 糖尿病予防教室	1 2 1
3	栄養改善事業	1 2 2
	(1) 母子保健事業	1 2 2
	(2) 老人保健事業	1 2 2
	(3) 健康づくり事業	1 2 3
	(4) 健康被害予防事業	1 2 3
	(5) ヘルスサポーター 2 1 事業	1 2 4
	(6) 健康づくり応援店事業	1 2 4
	(7) 特別用途食品・保健機能食品等の栄養成分表示相談窓口	1 2 4
	(8) 学生実習指導状況	1 2 4
	(9) 食生活改善事業	1 2 5
	(10) 特定給食施設指導事業	1 2 6
	(11) 国民健康・栄養調査	1 2 7
	(12) 婦人健康診査事業	1 2 7
	(13) 調理師試験および免許交付状況	1 2 8
	(14) 栄養関係団体の育成指導	1 2 8
4	健康づくりのための運動普及事業	1 2 9
	(1) 運動指導担当者	1 2 9
	(2) 事業実績	1 2 9
5	女性健康相談窓口事業	1 2 9
6	保健師活動	1 3 0
	(1) 保健師訪問実施件数	1 3 0
	(2) 相談実施件数	1 3 0
7	学生及び医師の実習指導状況	1 3 1
	(1) 各学校の実習要綱に基づき実施した実習指導等	1 3 1
	(2) 千葉市地域保健臨床研修実施要綱に基づき実施した医師の臨床研修	1 3 1
8	保健・医療・福祉サービス調整チームの開催	1 3 2
	第 13 節 歯科保健	1 3 3
	1 8 0 2 0 運動推進事業	1 3 3
	2 母子歯科保健事業	1 3 4
	3 老人歯科保健事業	1 3 5
	4 その他	1 3 5
	第 14 節 予防衛生	1 3 6
	1 予防接種	1 3 6
	(1) 予防接種実施内容	1 3 6
	2 結核予防	1 3 7

(1) 健康診断	1 3 7
(2) 患者管理	1 3 8
(3) 結核医療	1 3 9
3 成人病予防	1 4 0
(1) 二重読影事業	1 4 0
4 感染症予防	1 4 0
(1) 一類感染症発生状況	1 4 0
(2) 二類感染症発生状況	1 4 1
(3) 三類感染症発生状況	1 4 1
(4) 四類感染症発生状況	1 4 2
(5) 五類感染症発生状況	1 4 3
(6) 指定感染症	1 4 3
(7) インフルエンザ届出状況	1 4 3
5 エイズ予防	1 4 4
(1) HIV及びクラミジア抗体検査実施状況	1 4 4
(2) エイズ相談実施状況	1 4 4
(3) エイズ研修会及び講演会実施状況	1 4 4

第3章 医療事業

第1節 医務	1 4 7
1 医療関係施設・従事者数の現況	1 4 7
(1) 医療施設の推移	1 4 7
(2) 医療法人数	1 4 7
(3) 医師・歯科医師・薬剤師数の推移	1 4 7
(4) 就業保健師・助産師・看護師数の推移	1 4 8
(5) 施術所(あん摩・マッサージ・指圧等)	1 4 8
2 立入検査	1 4 9
3 医務関係事務処理実績	1 4 9
4 医療安全相談窓口	1 4 9
5 修学資金貸与事業	1 5 0
6 かかりつけ医推進事業	1 5 0
(1) 医療保健情報マルチメディアシステム	1 5 0
(2) インターネットの利用件数	1 5 1
7 訪問歯科診療事業	1 5 1
第2節 病院事業	1 5 2
1 市立青葉病院	1 5 2
(1) 診療科目	1 5 2

(2) 職員数	1 5 3
(3) 病床数	1 5 3
(4) 業務実績	1 5 3
2 市立海浜病院	1 5 7
(1) 診療科目	1 5 8
(2) 職員数	1 5 8
(3) 病床数	1 5 8
(4) 業務実績	1 5 8
第3節 救急医療	1 6 2
1 夜間救急事業	1 6 2
(1) 夜間救急初期診療事業	1 6 2
(2) 夜間二次救急体制	1 6 7
(3) 夜間開院医療機関案内	1 6 8
(4) 夜間外科系救急医療体制	1 6 8
2 休日救急医療体制事業	1 6 9
(1) 千葉県休日救急診療所事業	1 6 9
(2) 在宅当番医制	1 8 2
(3) 休日二次救急体制	1 8 2
3 救急の日事業	1 8 3
4 災害対策用備蓄医薬品等整備事業	1 8 3
(1) 医薬品配備状況	1 8 3
(2) 粉ミルク配備状況	1 8 3
第4節 薬務	1 8 4
1 薬事関係施設の現況	1 8 4
(1) 薬事法関係	1 8 4
(2) 毒物及び劇物取締法関係	1 8 4
2 立入検査	1 8 4
(1) 薬事立入検査	1 8 4
(2) 毒物劇物立入検査	1 8 4
3 薬務関係事務処理実績	1 8 5
(1) 薬事法関係	1 8 5
(2) 毒物及び劇物取締法関係	1 8 5
(3) 覚せい剤取締法関係	1 8 5
4 献血推進事業	1 8 6

第4章 生活衛生事業

第1節 食品衛生事業	1 8 9
-------------------	--------------

1	食品衛生監視指導	189
	(1) 食品営業施設及びその監視状況	189
	(2) 衛生教育	191
	(3) 食品等の検査	192
	(4) 食中毒	195
	(5) ふぐ関係	195
2	食鳥処理衛生事業	196
第2節 環境衛生事業		197
1	雑草除去事業	197
2	狂犬病予防事業	198
	(1) 登録及び狂犬病予防注射の促進	198
	(2) 動物愛護管理事業	198
	(3) 動物による危害発生の防止	198
	(4) 動物に関する指導	199
3	衛生害虫駆除事業	200
4	水道施設監視及び水質管理	201
	(1) 水道施設監視指導	201
	(2) 飲用指導	202
5	環境衛生営業施設及びその監視状況	203
	(1) 営業関係施設監視指導	203
	(2) 衛生教育	203
	(3) 千葉県旅館業営業許可指導要綱に基づく指導状況	204
	(4) 環境衛生関係施設(墓地、化製場等)	204
	(5) 遊泳用プールの現況と検査指導状況	205
	(6) 建築物の衛生的環境の確保	205
	(7) 家庭用品安全対策	207
	(8) 公衆浴場育成	207
6	住居衛生相談指導	208
	(1) 住居衛生相談	208
	(2) 住居衛生講習会	208
第3節 市営墓地・火葬場		209
1	霊園・斎場管理事業	209
2	平和公園拡張建設事業	210
3	斎園周辺環境整備事業	210
第5章 試験検査事業		
1	試験検査事業	213

(1) 臨床検査	2 1 3
(2) 腸管系細菌検査	2 1 4
(3) ウイルス検査実施状況	2 1 5
(4) 食中毒検査	2 1 6
(5) 食品検査	2 1 7
(6) 飲料水及びプール水検査等	2 1 9
(7) 医動物等検査状況	2 2 1
(8) 医薬品等検査状況	2 2 2
(9) 環境科学検査	2 2 2

統計編

1 人口	2 2 7
(1) 人口の推移	2 2 7
(2) 年齢3区分別人口構成	2 2 7
(3) 区別人口推移	2 2 7
(4) 区別人口(男女別)	2 2 7
2 人口動態統計	2 2 8
(1) 平成18年人口動態統計の概要	2 2 8
(2) 用語の説明	2 2 8
3 社会福祉統計調査	2 3 2
4 保健統計調査	2 3 3

〔備考〕

資料編(千葉市保健福祉行政のあゆみ)は、千葉市ホームページに掲載しています。

表章記号の規約	
計数のない場合	-
計数不詳の場合	・ ・ ・
計数のありえない場合	・
単位の2分の1未満の場合	0(0.0)

第1章 保健福祉局の概要

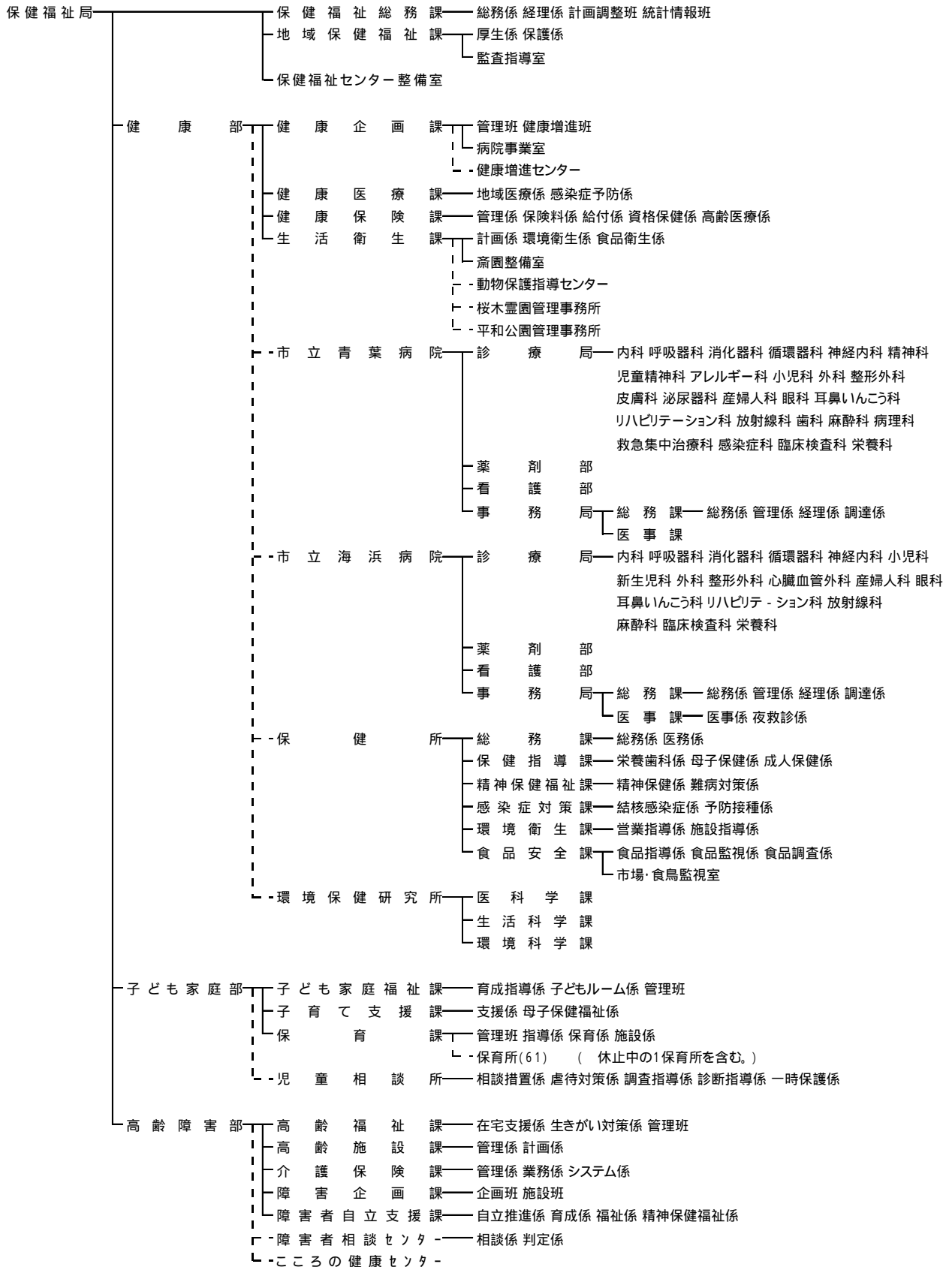
第1節 組 織 図

第2節 保 健 福 祉 局 予 算

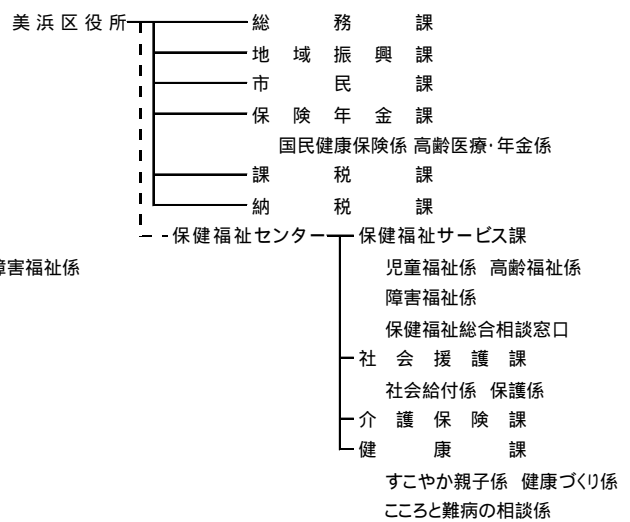
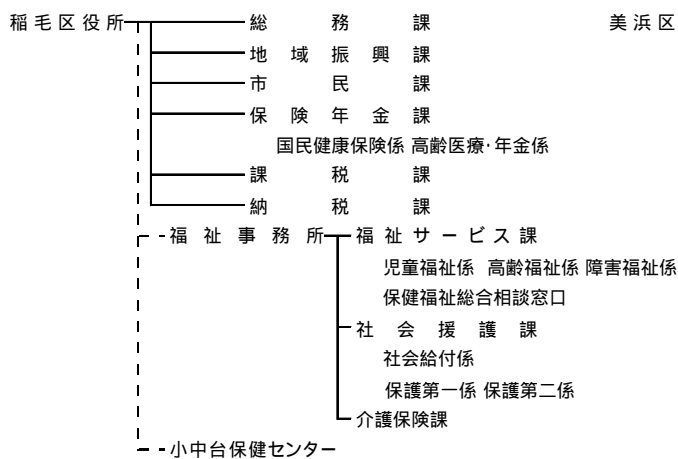
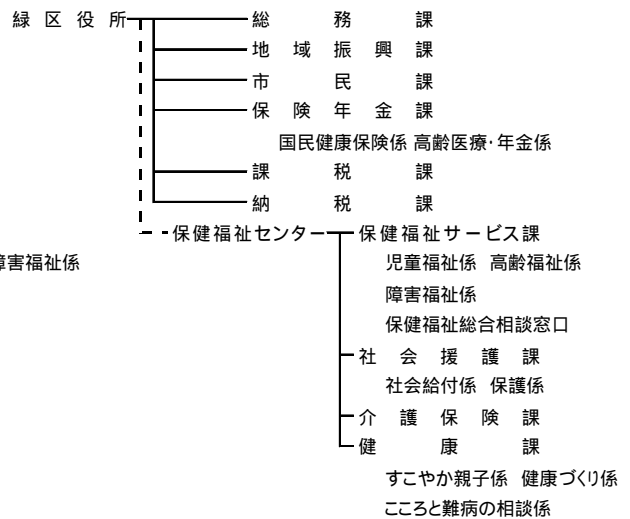
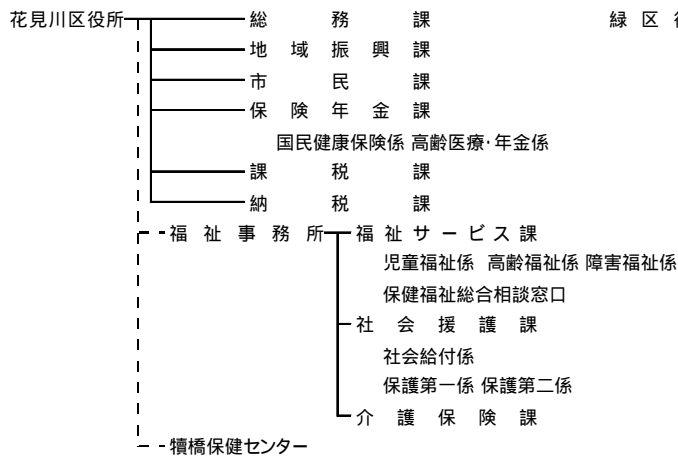
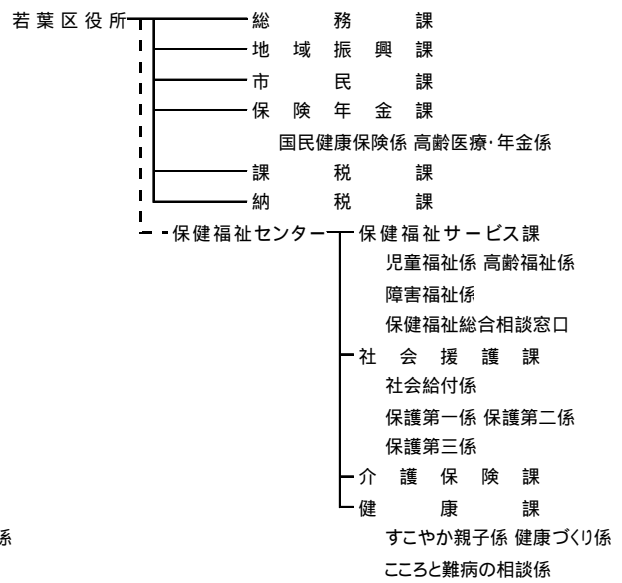
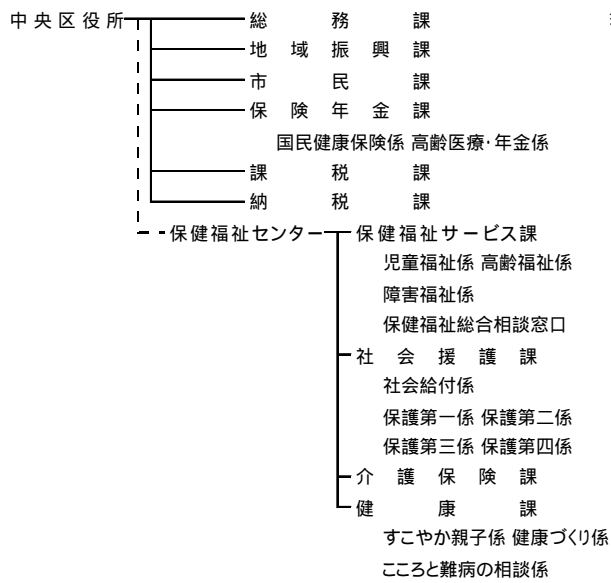
第3節 職 種 別 人 員 配 置

第1節 組織図

(平成20年4月1日)



区役所



第2節 保健福祉局予算（平成20年度）

(1) 一般会計歳出予算に占める民生費・衛生費の割合

一般会計歳出

(単位：千円)

款 別	構 成 比	当 初 予 算 額	増減率(対前年度当初予算額)
1 議会費	0.4%	1,334,084	2.8%
2 総務費	10.2	32,846,935	0.9
3 民生費	28.1	90,339,840	— 2.2
4 衛生費	9.1	29,292,117	— 20.1
5 労働費	0.2	488,335	6.9
6 農林水産業費	0.7	2,232,571	14.1
7 商工費	4.7	15,015,006	5.3
8 土木費	16.4	52,803,053	26.0
9 消防費	3.6	11,638,255	4.2
10 教育費	9.7	31,156,933	27.3
11 公債費	16.1	51,620,125	6.4
12 諸支出金	0.7	2,232,746	896.8
13 予備費	0.1	300,000	0.0
合 計	100.0	321,300,000	10.1

(2) 民生費・衛生費の内訳

民 生 費

(単位：千円)

項	平成20年度 当初予算	国・県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
社会福祉費	38,850,716	8,219,351	290,000	1,108,436	29,232,929
児童福祉費	30,154,924	7,310,411	-	4,269,991	18,574,522
生活保護費	21,334,199	15,122,059	-	149,045	6,063,095
災害救助費	1	1	-	-	-
民生費計	90,339,840	30,651,822	290,000	5,527,472	53,870,546

衛 生 費

(単位：千円)

項	平成20年度 当初予算	国・県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
保健衛生費	10,929,278	456,737	511,000	1,028,429	8,933,112
清掃費	12,822,718	40,716	353,000	3,909,573	8,519,429
病院費	4,472,069	-	-	-	4,472,069
水道費	1,068,052	-	151,000	-	917,052
衛生費計	29,292,117	497,453	1,015,000	4,938,002	22,841,662

第3節 職種別人員配置

(1) 保健福祉局職種別人員配置

所 属	職 種	職種別職員の内訳																		
		総数	事務職	機械	電気	化学	技術(その他)	保健師	保育士	栄養士	歯科衛生士	トレーナー	心理判定員	マツサージ師	言語聴覚士	専門職(その他)	介護福祉士	獣医師	看護師	准看護師
保健福祉局(総数)		2,188	404	7	4	17	3	25	672	72	2	2	11		1	3		36	497	11
保健福祉総務課		50	47							1										
()内:派遣職員		(28)	(25)							(1)										
地域保健福祉課		18	18																	
保健福祉センター整備室		6	6																	
健康部(計)		1,021	168	7	4	17	1	18	1	12	2	2			3		36	449	5	
健康企画課		18	15					2		1										
健康増進センター		20	4					1		1		2							1	1
健康医療課		20	13														1		5	
()内:派遣職員		(10)	(5)																(5)	
健康保険課		36	35					1												
()内:派遣職員		(1)	(1)																	
生活衛生課		20	10			2												4		
動物保護指導センター		11													1		6			
桜木霊園管理事務所		7	4																	
平和公園管理事務所		9	4																	
市立青葉病院		370	22	2	2			1	1	3	1								230	3
市立海浜病院		366	26	3	2					3										212
保健所		105	33	2			1	13		4	1				1		19		1	1
環境保健研究所		39	2			15									1		6			
子ども家庭部(計)		988	73				1	3	671	59			7	1					48	6
子ども家庭福祉課		16	15				1													
子育て支援課		13	11					2												
保育課		31	24						6	1										
保育所		889							659	58									48	6
児童相談所		39	23					1	6				7	1						
高齢障害部(計)		105	92				1	4					4							
高齢福祉課		18	17					1												
高齢施設課		12	11				1													
介護保険課		15	14					1												
障害企画課		17	17																	
()内:派遣職員		(4)	(4)																	
障害者自立支援課		23	23																	
障害者相談センター		12	6					1					3							
こころの健康センター		8	4					1					1							

(平成20年4月1日現在)

職種別職員の内訳																			
医師	歯科医師	薬剤師	診療放射線技師	診療工 ツクス線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	理学療法士	作業療法士	心理療法士	視能訓練士	臨床工学技士	助産師	技能						
													技能員	運転員	作業員	調理員	用務員	ホームヘルパー	看護補助員
111	1	49	23	1	44	3	9	1	1	2	3	28	91		9	14	16	1	14
							1 (1)											1 (1)	
108	1	49	23	1	44	3	6	1	1	2	3	28	3		9				14
	1		3		5	1													
		1																	
	1	1			2														
													2		2				
															3				
													1		4				
52	1	9	10		13		3	1	1	1		13							1
50		9	9	1	17		2			1	3	15							13
3		19	1		3	2	1												
1		10			4														
							1						88			14	16		
													88			14	16		
							1												
3							1												
1							1												
2																			

- * 保健福祉局長、保健福祉局次長は保健福祉総務課にて計上
- * 健康部長は健康企画課、子ども家庭部長は子ども家庭福祉課、高齢障害部長は高齢福祉課にて計上
- * 兼務について
 保健福祉センター整備室保健師1名は高齢福祉課にて計上
 保健所精神保健福祉課主任医長1名はこころの健康センターにて計上

(2) 区役所職種別人員配置

(平成20年4月1日現在)

所 属	職 種	職種別職員の内訳								
		総数	事務職	保健師	歯科医師	栄養士	歯科衛生士	介護福祉士	徴収嘱託員	非常勤嘱託職員
保険年金課		117	83						34	
中央区		24	15						9	
花見川区		22	15						7	
稲毛区		17	15						2	
若葉区		24	15						9	
緑区		15	12						3	
美浜区		15	11						4	
保健福祉センター・福祉事務所		503	321	60	1	5	3	14		99
中央保健福祉センター		127	80	17		1	1	4		24
保健福祉サービス課		29	22					1		6
社会援護課		49	43							6
介護保険課		27	12	1				3		11
健康課		22	3	16		1	1			1
花見川福祉事務所		72	51	1				3		17
福祉サービス課		24	19					1		4
社会援護課		24	21							3
介護保険課		24	11	1				2		10
稲毛福祉事務所		64	48	1				2		13
福祉サービス課		22	18					1		3
社会援護課		23	21							2
介護保険課		19	9	1				1		8
若葉保健福祉センター		104	66	15		2	1	1		19
保健福祉サービス課		25	21							4
社会援護課		34	30							4
介護保険課		24	12	1				1		10
健康課		21	3	14		2	1			1
緑保健福祉センター		69	38	14	1	1		2		13
保健福祉サービス課		20	16					1		3
社会援護課		16	13							3
介護保険課		14	6	1				1		6
健康課		19	3	13	1	1				1
美浜保健福祉センター		67	38	12		1	1	2		13
保健福祉サービス課		22	18					1		3
社会援護課		14	11							3
介護保険課		13	6	1				1		5
健康課		18	3	11		1	1			2
保健センター		32	2	25	(2)	3	2			
犢橋保健センター		16	1	13	(1)	1	1			
小中台保健センター		16	1	12	(1)	2	1			

() は、各区福祉事務所福祉サービス課（保健福祉総合相談窓口）兼務保健師。保健センター保健師数から再掲。

第2章 保健福祉事業

第1節 母子の保健

第2節 児童の福祉

第3節 ひとり親・寡婦の福祉

第4節 高齢者の保健福祉

第5節 介護保険

第6節 障害者の保健福祉

第7節 地域福祉

第8節 生活保護

第9節 その他の保健福祉

第10節 国民健康保険

第11節 国民年金

第12節 健康推進活動

第13節 歯科保健

第14節 予防衛生

第1節 母子の保健

1 相談・教育

(1) 妊娠届出状況（母子保健法第15条）

妊娠届は、妊娠を早期に把握し、妊婦から産婦へ、さらに乳幼児と一貫した母子保健対策を実施するための出発点として重要なものである。

妊娠の届出状況は年々改善されているが、20週以降の届出は2.7%あり、母子保健対策の推進上、早期届出の励行に努める必要がある。

妊娠届出状況

(単位:件)

区分	総数	11週以内	12～19週	20～27週	28週以上	不詳	分娩後
年度							
平成17年度	8,477	6,213	1,958	123	45	103	35
18	8,588	6,508	1,817	111	45	44	63
19	8,492	6,521	1,697	118	48	44	64
中央区	1,852	1,436	352	33	13	5	13
花見川区	1,529	1,135	341	16	10	17	10
稲毛区	1,355	1,067	245	23	6	2	12
若葉区	1,223	932	238	32	10	6	5
緑区	1,081	833	233	4	5	5	1
美浜区	1,452	1,118	288	10	4	9	23

住所地別の数を計上

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(2) 母親＆父親学級（母子保健法第9条）・母乳教室

ア．母親学級＆父親学級

初妊婦とそのパートナーを対象に1コース3回で実施している。妊娠・分娩・産褥・育児に関する知識の普及、啓発を図るとともに新たな家庭づくり・地域の仲間づくりの支援を目的に実施している。

母親＆父親学級実施状況

(単位:人)

区分	年度	平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区
コース		70	66	66	12	10	12	10	6	16
回数(回)		210	198	198	36	30	36	30	18	48
対象地区初妊婦数(A)		4,209	4,169	4,168	1,001	762	647	570	459	729
受講数	母親学級 初(B)	1,551	1,492	1,596	277	260	275	275	141	368
	母親学級 延	4,136	3,951	4,131	708	677	694	710	370	972
父親学級 初		578	625	698	128	91	111	105	69	194
	父親学級 延	813	860	946	186	134	166	157	87	216
受講率(B/A)(%)		36.8	35.8	38.3	27.7	34.1	42.5	38.2	30.7	50.5
受講者の妊娠週別	15週以下	6	7	12	-	6	1	1	2	2
	16～27週	1,078	1,101	1,235	195	210	234	225	109	262
	28週以上	467	384	349	82	44	40	49	30	104
事後管理者数	保健師	20	31	27	2	2	3	14	4	2
	管理栄養士	362	320	346	72	54	45	59	38	78
	歯科衛生士	69	69	68	13	10	13	10	6	16
	その他	70	66	66	12	10	12	10	6	16
従事者		-	3	4	2	-	-	-	-	2

イ．母乳教室

平成 19 年度から、母親 & 父親学級を受講した妊婦を対象に母乳育児の推進を目的に実施している。

母乳教室実施状況

(単位：人)

年度	開催回数	受講者数	妊娠週数内訳			要管理者数	講師	従事者		
			15週以下	16-27週	28週以上			保健師	その他	合計
平成19年度	12	251	0	101	150	0	12	14	3	17

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(3) 母子の健康教育

ア．育児教室

集団の親子遊びを通して、母親の育児への悩みや不安が軽減して育児に取り組めることを目的に実施している。

育児教室実施状況

(単位：人)

年度	区分	回数 (回)	参加 人 員	事後管 理者数	従 事 者		
					保 健 師	心 理 士	保 育 士
平成 17 年 度		53	558	108	213	11	71
18		49	493	14	204	13	71
19		51	493	63	215	13	76
	中 央 区	9	77	-	39	3	9
	花見川 区	8	80	18	21	2	16
	稲 毛 区	8	99	-	34	2	8
	若 葉 区	8	73	25	44	2	16
	緑 区	10	88	20	53	2	21
	美 浜 区	8	76	-	24	2	6

イ．育児サ - クル

育児教室を終了した母親や、地域の中でリ - ダ - となる人々が中心となり、同じような悩みを語り合い、共有し、互いに励まし合って子育てのできる仲間づくりを目指して開催している。

育児サ - クル実施状況

(単位：人)

年度	区分	回数 (回)	参 加 人 員	従 事 者			
				保 健 師	管理栄養士	歯科衛生士	地域保健推進員その他
平成 17 年 度		516	22,961	652	2	14	1,043
18		488	20,753	590	2	13	743
19		456	18,477	549	5	13	655
	中 央 区	71	2,858	80	-	7	79
	花見川 区	144	5,325	167	1	1	278
	稲 毛 区	70	2,847	72	3	2	50
	若 葉 区	54	2,428	70	-	3	73
	緑 区	48	1,773	71	1	-	52
	美 浜 区	69	3,246	89	-	-	123

ウ．育児講座（母子保健法第9条）およびその他の母子教育実施状況

初妊婦・乳幼児を持つ親を対象に、子どもの病気や育児について、小児科医等により実施した。また、主として乳幼児をもつ親に対し、心理士・保育士・保健師等により教育・啓発活動を実施している。

育児講座・その他の母子教育実施状況

(単位:人)

年度	回数 (回)	参加 人員	講師			従事者			
			医師	心理士	その他	保健師	管理栄養士	歯科衛生士	その他
平成17年度	124	2,782	6	15	18	321	7	6	123
18	119	2,600	6	7	18	328	8	8	22
19	132	2,798	6	16	16	339	8	12	101
中央区	19	728	1	4	4	40	0	0	10
花見川区	23	435	1	2	3	97	1	1	20
稲毛区	15	374	1	1	2	28	0	1	9
若葉区	24	467	1	2	2	44	1	7	29
緑区	17	286	1	1	2	31	2	1	6
美浜区	34	508	1	6	3	99	4	2	27

エ．パパママ子育て教習所（2歳児講演会）

2歳児をもつ保護者を対象に、母子分離をして臨床心理士が2歳児の発達や心理、母親の心理状態等についての講義、グループワークを行った。

パパママ子育て教習所実施状況

(単位:人)

区分	年度		19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区
	平成17年度	18							
回数	18	18	18	3	3	3	3	3	3
参加人員	476	524	524	100	85	94	84	70	91

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(4) 乳幼児相談・発達相談（母子保健法第10条）

ア．乳幼児相談

乳幼児が心身ともに健やかに発育することを目的にして、地域において保健師、管理栄養士、歯科衛生士による乳幼児相談を実施した。

主に乳幼児の各健康診査の事後指導および保護者からの相談の場として利用されている。

乳幼児相談結果

(単位:人)

区分	年度		19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	
	平成17年度	18								
回数(回)	309	294	251	37	50	27	89	36	12	
相談 内訳	乳 児	1,019	841	860	7	629	5	162	55	2
	1・2歳児	1,522	1,818	1,559	277	214	359	288	185	236
	そ の 他	29	44	31	2	8	7	7	7	-
	計	2,570	2,703	2,450	286	851	371	457	247	238
事後管理者	133	213	288	47	51	106	41	8	35	

イ．発達相談

平成2年度より乳幼児相談、乳幼児の各健康診査等でスクリーニングされた児を対象に、小児神経科専門医による発達相談を実施している。

- ・対象者：主として運動発達面で問題をもつ乳幼児
- ・方法：申し込み制
- ・実施場所：保健所

発達相談結果

(単位：人)

区分	年度	来所数		相談結果内訳				実施回数
		初	延	異常なし	経過観察	医療機関紹介	精健票交付	
	平成17年度	23	28	10	10	5	3	12
	18	32	37	18	8	6	5	10
	19	16	19	5	8	1	5	9
把握契機	4か月児健診事後	7	9	4	3	-	2	
	1歳6か月児健診事後	4	5	-	3	-	2	
	3歳児健診事後	-	-	-	-	-	-	
	その他	5	5	1	2	1	1	

発達相談の主な相談内容は、「定額不完全」「運動発達の遅れ」などであった。

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(5) 療育相談（児童福祉法第19条）

乳幼児相談および各健康診査の二次健康診査の場として毎月1回、整形外科医による療育相談を実施した。

療育相談結果

(単位：人)

区分	年度	総数		異常なし	医療機関紹介	経過観察	精健票交付
		初	延				
	平成17年度	35	36	30	1	5	-
	18	41	48	35	1	12	-
	19	39	40	35	2	3	-
相談内容内訳	股関節	1	1	1	-	-	-
	斜頸	1	1	1	-	-	-
	O脚	6	6	6	-	-	-
	X脚	3	3	3	-	-	-
	内反足	5	5	5	-	-	-
	外反足	2	2	2	-	-	-
	尖足	1	1	1	-	-	-
	運動発達の遅れ	3	4	1	-	3	-
	歩行	11	11	10	1	-	-
	奇形	-	-	-	-	-	-
	その他	6	6	5	1	-	-

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(6) 不妊専門相談センター

不妊に関する複雑な悩みに対し、専門的・医学的な相談、支援を行う。

(単位:人)

区分	相談数		相談者年齢別(歳)						相談内容(重複可)			方針			
	相談実数	再相談(再掲)	20	25	30	35	40	45	医療面	精神面	その他	再相談	医療機関紹介	相談終了	その他
平成17年度	29	0	0	5	13	9	2	0	73	20	8	0	13	15	1
18	29	0	0	1	10	17	1	0	73	29	13	0	18	8	3
19	27	0	0	3	8	10	5	1	62	20	4	0	6	21	0

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(7) 虐待予防

ア. 育児ストレス相談

平成14年度より、1歳6か月児及び3歳児健診等で把握した育児ストレスのある親に対し、心理士による個別相談を実施した。

育児ストレス相談

(単位:人)

区分	年度	平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区
回数		144	144	144	24	24	24	24	24	24
参加人員		190	209	198	37	35	32	29	30	35

イ. MCG(マザー&チャイルドグループ)

グループミーティングや個別相談を行い、家族関係を含め親機能を高めるための支援及び、親と子の関係づくりへの支援を行う。

対象:乳幼児健康診査・育児ストレス相談等で、虐待傾向、育児困難な母親

MCG結果

会場	実施回数	来所者数		来所者内訳(初)			従事者		
		初	延	乳児	幼児	保護者	臨床心理士	保育士	保健師
平成17年度	34	25	123	4	11	10	34	33	49
18	36	20	116	0	11	9	36	36	50
19	96	74	255	8	32	34	96	90	183
中央区	12	15	35	1	8	6	12	11	21
花見川区	12	13	31	3	2	8	12	11	28
稲毛区	12	7	20	1	3	3	12	10	38
若葉区	12	6	15	1	2	3	12	12	23
緑区	12	13	25	1	7	5	12	12	19
美浜区	12	8	43	1	4	3	12	11	31
保健所	24	12	86	0	6	6	24	23	23

ウ．育児支援家庭訪問

養育について支援が必要である家庭に、訪問により具体的な育児に関する支援を行う。

育児支援家庭訪問

(単位：人)

	妊産婦				乳児						幼児				思春期		その他		計	
	妊婦		産婦		未熟児		新生児		乳児		1～2歳		3歳以上		初	延	初	延	初	延
	初	延	初	延	初	延	初	延	初	延	初	延	初	延	初	延	初	延	初	延
平成17年度	10	15	6	10	24	30	15	17	681	1068	104	287	76	137	3	5	6	7	925	1576
18	9	17	8	31	23	31	14	20	667	1009	223	373	134	192	0	0	7	18	1085	1691
19	17	19	10	23	19	23	31	33	606	848	132	205	125	167	0	0	2	5	942	1323
中央区	1	1	0	0	8	10	1	1	104	152	11	13	2	3	0	0	0	0	127	180
花見川区	0	0	0	0	1	1	2	2	44	49	5	6	3	4	0	0	0	0	55	62
稲毛区	1	1	1	1	7	9	14	15	153	191	39	49	61	64	0	0	0	0	276	330
若葉区	15	17	9	22	3	3	2	3	75	105	50	75	50	61	0	0	2	5	206	291
緑区	0	0	0	0	0	0	1	1	96	142	5	31	3	16	0	0	0	0	105	190
美浜区	0	0	0	0	0	0	11	11	134	209	22	31	6	19	0	0	0	0	173	270

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

2 健康診査等

(1) 妊婦・乳児一般健康診査（母子保健法第13条）

妊産婦及び乳幼児の健康診査の徹底を図るため、医療機関に委託して、妊婦・乳児にそれぞれ2回実施した。

なお、1回目の検査にHBs抗原検査を実施し、B型肝炎の母子感染防止を図るとともに、2回目の検査には、超音波検査を含め実施した（35歳以上の妊婦に限る）。

妊婦・乳児一般健康診査

（単位：人）

	妊 娠 届出数	妊 婦 受 診 数				出生数 *3	乳児受診 延数	受診率(%) *4
		1回目*1 (HBs抗原検査含)	受診率(%)	2回目*2	受診率(%)			
平成17年度	8,477	7,971	94.0	7,446	87.8	8,261	12,881	78.0
18	8,588	8,054	93.8	7,583	88.3	8,184	12,418	75.9
19	8,492	8,148	95.9	7,715	90.9	8,290	12,797	77.2

*1 1回目の検査にHBs抗原検査を実施することにより、B型肝炎の母子感染防止を図る

*2 2回目の検査に超音波検査を含む（35歳以上の妊婦に限る）

*3 出生数は「千葉市の推計人口」による

*4 受診率(%)は乳児受診延数 / (出生数 × 2回) で算出

区別実施状況（平成19年度）

（単位：人）

区分	妊 娠 届出数	妊 婦 受 診 数				出生数	乳 児 受 診 数			
		1回目 (HBs抗原検査含)	(%)	2回目 (超音波検査含)	(%)		3~6ヵ月	(%)	9~11ヵ月	(%)
中 央 区	1,852	1,799	(97.1)	1,678	(90.6)	1,807	1,324	(73.3)	1,330	(73.6)
花見川区	1,529	1,449	(94.8)	1,417	(92.7)	1,484	1,198	(80.7)	1,103	(74.3)
稲毛区	1,355	1,266	(93.4)	1,161	(85.7)	1,306	1,025	(78.5)	959	(73.4)
若葉区	1,223	1,180	(96.5)	1,087	(88.9)	1,153	879	(76.2)	833	(72.2)
緑 区	1,081	1,060	(98.1)	997	(92.2)	1,082	856	(79.1)	879	(81.2)
美浜区	1,452	1,388	(95.6)	1,354	(93.3)	1,458	1,222	(83.8)	1,126	(77.2)
そ の 他	-	6		21		-	38		25	
計	8,492	8,148	(95.9)	7,715	(90.9)	8,290	6,542	(78.9)	6,255	(75.5)

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(2) 妊産婦・新生児・未熟児訪問指導状況

妊産婦、新生児の訪問指導については、訪問指導員（市長の委嘱を受けた助産師または保健師）が実施した。保健所・保健福祉センター・保健センターの保健師は主にハイリスク妊婦、新生児および未熟児を訪問した。

ア．妊産婦訪問指導状況（母子保健法第17条）

（単位：人）

年 度	区 分	訪 問 指 導 員		保健所・保健センター保健師	
		実 数	延 数	実 数	延 数
平成17年度		1,515	1,692	47	117
18		1,629	1,803	84	224
19		1,871	2,051	141	314
	中 央 区	404	441	27	55
	花見川 区	362	413	21	38
	稲 毛 区	264	298	17	27
	若 葉 区	271	309	63	163
	緑 区	215	225	4	4
	美 浜 区	355	365	9	27

イ．新生児訪問指導状況（母子保健法第11条）

（単位：人）

年 度	区 分	訪 問 指 導 員		保健所・保健センター保健師	
		実 数	延 数	実 数	延 数
平成17年度		1,527	1,707	54	81
18		1,633	1,808	64	97
19		1,900	2,085	98	127
	中 央 区	408	447	17	31
	花見川 区	367	418	21	21
	稲 毛 区	267	302	22	29
	若 葉 区	272	310	13	19
	緑 区	220	231	6	6
	美 浜 区	366	377	19	21

ウ．未熟児訪問指導状況（母子保健法第19条）

（単位：人）

年 度	区 分	訪 問 指 導 員	
		実 数	延 数
平成17年度		84	119
18		104	186
19		101	178
	中 央 区	25	44
	花見川 区	16	43
	稲 毛 区	26	42
	若 葉 区	19	28
	緑 区	11	16
	美 浜 区	4	5

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(3) 先天性代謝異常等検査

先天性代謝異常疾患及びクレチン症疾患の早期発見を図るため、新生児（生後5～7日）について血液による検査を実施した。

検査実施状況

	先天性代謝異常検査				クレチン検査			
	検査実施数			発見患者数	検査実施数			発見患者数
	実人員	再検査	計		実人員	再検査	計	
平成17年度	6,894	48	6,942	-	6,894	96	6,990	2
18	7,173	52	7,225	-	7,173	165	7,338	2
19	7,248	68	7,316	1	7,248	157	7,405	4

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(4) 先天性股関節脱臼検診

乳児の先天性股関節脱臼を早期に発見し、治療を促すために、生後3か月から7か月児を対象に無料受診券を発行し、検診を実施した。

検診実績状況

(単位：人)

年度	区分	対象者数	委託医療機関	医療機関数 (件)	実施者数		
					臨床検査	X線検査	計
平成17年度		8,261	小児科	9	-	55	55
			整形外科	69	575	201	776
			計	78	575	256	831
18		8,184	小児科	5	-	42	42
			整形外科	62	479	221	700
			計	67	479	263	742
19		8,290	小児科	6	-	28	28
			整形外科	59	533	168	701
			計	65	533	196	729

X線検査実施内訳

(単位：人)

年度	区分	X線検査 実施数	異常なし (率)	異常あり (率)	異常ありの内容			
					脱臼	亜脱臼	臼蓋形成不全	要経過観察
平成17年度		256	194 (75.8)	62 (24.2)	5	1	13	43
18		263	175 (66.5)	88 (33.5)	4	4	31	49
19		196	146 (74.5)	50 (25.5)	3	5	26	16

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(5) 4か月児健康診査（母子保健法第13条）

平成5年度より乳児期における心身障害の早期発見・早期療育・育児支援および適切な保健指導を行うため、集団方式による健康診査を開始した。

4か月児健康診査では、医師の診察の他、BCG予防接種を併設し、乳児期早期のBCG予防接種が可能となった。

また、保健師・管理栄養士による個別相談も実施した。（対象児 平成18年11月生～平成19年10月生）

<健康診査の内容>

受付 身体測定 育児・歯と口・離乳食について健康教育 医師診察 BCG接種 子育て相談

4か月児健康診査結果

（単位：人）

区分	年度		19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	
	平成17年度	18								
会場数	160	160	160	33	32	23	24	22	26	
対象者数	8,435	8,253	8,354	1,811	1,484	1,309	1,147	1,130	1,473	
受診者数	8,147	7,963	8,070	1,752	1,410	1,279	1,108	1,103	1,418	
受診率(%)	96.6	96.5	96.6	96.7	95.0	97.7	96.6	97.6	96.3	
健康	6,249	6,124	6,188	1,321	1,086	976	853	865	1,087	
要観察	1,898	1,839	1,882	431	324	303	255	238	331	
要観 察者 内重 訳複 可	発達相談	9	4	6	-	2	2	1	1	-
	療育相談	7	-	1	-	-	-	-	-	1
	精密健康診査	118	104	93	11	13	24	6	21	18
	医療機関管理	754	767	736	171	105	122	83	86	169
	近医紹介	365	413	385	101	77	58	31	56	62
	保健師経過観察	897	796	917	198	179	158	169	115	98
	その他	13	17	4	-	-	-	-	-	4
	保健師個別相談	1,215	1,206	1,474	176	384	300	222	314	78
	管理栄養士個別相談	758	840	979	99	268	149	223	106	134

4か月児精密健康診査結果

	平成17年度	18	19	小児科	整形外科	小児神経科	外科	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科	内分泌科	形成外科	泌尿器科	歯科	身体面その他	言語	情緒	全体的な遅れ	精神面その他
交付数	125	108	93	41	30	-	2	-	3	5	2	4	3	-	3	-	-	-	-
受診数	104	73	82	36	25	-	2	-	3	4	2	4	3	-	3	-	-	-	-
所見有	65	52	51	27	8	-	2	-	2	2	2	4	2	-	2	-	-	-	-

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(6) 1歳6か月児健康診査（母子保健法第12条）

幼児初期の身体発育、精神発達の面で歩行や言語発達等の標識が容易に得られる1歳6か月の時点において健康診査を実施することにより、運動機能、視聴覚等の障害、精神発達の遅れ等の障害をもった児を早期に発見し、適切な指導を行い、心身障害の進行を未然に防止する。育児支援の場としての健診を重視して、平成13年度より新たに保育士と心理士を導入し、小グループ制及びグループワークを取り入れた。（対象児 平成17年9月生～平成18年8月生）

<健康診査の内容>

- ・健康教育（栄養） 歯科健康診査 歯垢染め出し 問診・個別相談
- ・内科健康診査（医療機関へ委託）

1歳6か月児健康診査結果

（単位：人）

区分		年度		19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区
		平成17年度	18							
会場数		152	152	152	28	30	22	24	22	26
対象者数		8,721	8,569	8,488	1,734	1,589	1,316	1,217	1,173	1,459
受診者数		8,047	7,971	7,867	1,622	1,459	1,216	1,119	1,097	1,354
受診率（%）		92.3	93.0	92.7	93.5	91.8	92.4	91.9	93.5	92.8
健康上注意すべき者	合計	1,640	1,724	1,708	332	349	287	260	196	284
	身体	1,024	1,068	990						
	精神	616	283	718						
健康上注意すべき者の状況（再掲）	心理相談	0	1	4	0	1	1	0	0	2
	発達相談 療育相談	27	18	28	3	5	4	0	10	6
	精密健康診査	77	92	66	12	14	10	7	10	13
	医療機関通院中	800	960	878	170	158	153	108	124	165
	地区保健師	784	843	891	177	196	163	159	75	121
	その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0
個別相談	保健師	837	905	1,088	147	296	220	125	256	44
	管理栄養士	706	792	801	125	134	109	66	186	181
	心理士	331	299	247	41	74	28	32	35	37
内科健康診査	計	6,479	5,709	6,259	1,250	1,137	974	853	931	1,114
	問題なし	6,119	5,389	5,955	1,187	1,109	922	823	867	1,047
	問題あり	360	320	304	63	28	52	30	64	67

1歳6か月児精密健康診査結果

	平成 17 年度	18	19	小 児 科	整 形 外 科	小 児 神 経 科	外 科	皮 膚 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	内 分 泌 科	形 成 外 科	泌 尿 器 科	歯 科	身 体 面 そ の 他	言 語	情 緒	全 体 的 な 遅 れ	精 神 面 そ の 他
交付数	97	114	66	16	7	-	-	-	34	6	-	-	1	2	-	-	-	-	-
受診数	58	72	37	9	4	-	-	-	18	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-
所見有	41	53	24	8	-	-	-	-	12	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-

1歳6か月児健康診査事後心理相談結果

(単位：人)

年度	区分	会場数	受診者数	心 理 判 定				
				異 常 な し	精 神 発 達 遅 滞	性 格 行 動 上 の 問 題	言 語 発 達 遅 滞	そ の 他
平成17年度		51	131	12	40	4	65	10
18		51	113	14	37	3	53	6
19		51	122	8	43	4	60	7
	中 央 区	8	24	1	6	2	13	2
	花 見 川 区	9	16	-	4	-	8	4
	稲 毛 区	9	28	-	11	1	16	-
	若 葉 区	10	15	2	7	-	6	-
	緑 区	9	26	3	7	1	14	1
	美 浜 区	6	13	2	8	-	3	-

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(7) 1歳6か月児歯科健康診査（母子保健法第12条）

1歳6か月児健康診査において、歯科健康診査、歯科健康教育、歯垢染め出し等を実施した。

1歳6か月児歯科健康診査結果

（単位：人）

区分	年度	平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	
会場数		152	152	152	28	30	22	24	22	26	
対象者数 a		8,721	8,569	8,488	1,734	1,589	1,316	1,217	1,173	1,459	
受診者数 b		8,044	7,963	7,864	1,623	1,460	1,216	1,119	1,095	1,351	
受診率 b/a(%)		92.2	92.9	92.6	93.6	91.9	92.4	91.9	93.4	92.6	
う蝕総本数(本)		766	803	851	134	115	147	247	103	105	
1 う蝕罹患型	O1型	3,303	3,488	3,751	886	946	379	461	579	500	
	O2型	4,472	4,209	3,816	686	468	782	586	481	813	
	A型	216	206	245	46	40	47	53	28	31	
	B型	30	30	24	4	0	4	11	2	3	
	C型	23	30	28	1	6	4	8	5	4	
う蝕有病者率A+B+C/b(%)		3.3	3.3	3.8	3.1	3.2	4.5	6.4	3.2	2.8	
異常なし		6,921	6,825	6,616	1,366	1,213	1,037	930	866	1,204	
異常あり		1,123	1,138	1,248	257	247	179	189	229	147	
異常あり (重複有訳)	歯列	134	128	165	35	47	12	28	27	16	
	咬合	207	187	226	52	42	28	38	48	18	
	その他	484	557	591	118	123	85	65	126	74	
	軟組織	42	43	33	5	3	8	3	5	9	
	要 精 健	着色	12	13	3	1	1	0	0	1	0
		白斑	12	13	15	6	5	1	1	2	0
		その他	52	38	66	14	14	13	6	11	8
指しゃぶり	1,830	1,625	1,699	363	331	251	208	254	292		
歯の 汚 れ	きれい(%)	9.9	2.1	1.5	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0	0.0	
	ふつう(%)	60.2	14.0	9.5	0.1	0.0	0.2	65.9	0.4	0.2	
	きたない(%)	9.9	3.5	2.4	0.0	0.0	0.2	16.7	0.1	0.0	
	不詳(%)	20.0	80.4	86.6	99.9	100.0	99.6	7.2	99.5	99.8	

1 う蝕罹患型

O1型：う蝕がなく、かつ口腔内環境もよいと認められるもの。

O2型：現在う蝕はないが、口腔内環境が良好でなく近い将来においてう蝕罹患の不安のあるもの。

A型：上顎前歯部のみ、または、臼歯部のみにう蝕のあるもの。

B型：臼歯部および上顎前歯部にう蝕のあるもの。

C型：下顎前歯部にう蝕のあるもの。

2 歯の汚れ：不詳(%)

平成13年度より、歯の汚れの項目は保護者の希望により実施。

（希望のなかった者は不詳として集計）

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(8) 3歳児健康診査（母子保健法第12条）

3歳児を対象に身体発育や、精神発達の両面から総合的に、一般健康診査（一次・二次）ならびに精密健康診査（医療機関委託）を実施した。育児支援の場としての健診を重視して、平成13年度より新たに保育士と心理士を導入し、小グループ制及びグループワークを取り入れた。（対象児 平成15年10月生～平成16年9月生）

< 一次健康診査の内容 >

- ・ 健康教育（保健・歯科）・歯科健康診査
- ・ 計測・問診・尿検査
- ・ 個別相談（保健・歯科・栄養）
- ・ 内科健康診査（医療機関へ委託）

< 二次健康診査の内容 >

- ・ 眼科健康診査・耳鼻科健康診査
- ・ 尿検査（腎エコー検査も実施）

3歳児健康診査結果

（単位：人）

区分	年度	平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区
		会場数	152	152	152	28	30	22	24	22
対象者数		9,095	8,862	8,734	1,705	1,542	1,334	1,323	1,338	1,492
受診者数		8,138	7,955	7,891	1,527	1,370	1,222	1,195	1,226	1,351
受診率（%）		89.5	89.8	90.3	89.6	88.8	91.6	90.3	91.6	90.5
健康上注意すべき者	計	1,709	1,810	1,759	325	358	279	255	279	263
	身体	1,211	1,309	1,287						
	精神	223	204	200						
	その他	275	297	269						
健康上注意すべき者の状況（再掲）	療育	3	8	4	1	2	1	-	-	-
	心理	12	18	15	1	1	9	1	1	2
	精健	295	338	393	79	117	28	56	65	48
	他機関管理	956	1,027	974	167	183	167	122	170	165
	地区保健師	682	693	686	145	140	125	103	95	78
	その他	3	3	1	-	-	-	-	-	1
個別相談	保健師	683	707	764	119	217	138	83	167	40
	管理栄養士	532	542	510	69	82	114	55	114	76
	心理士	465	419	369	67	102	54	45	59	42
検尿	実施	7,978	7,816	7,766						
	二次	698	709	525						
眼科	二次	322	182	198	40	19	63	25	4	47
耳鼻科	二次	47	38	28	8	5	7	3	1	4
内科健康診査	合計	4,845	4,712	5,402	1,037	922	831	768	931	913
	問題なし	4,569	4,438	5,091	959	884	777	733	867	871
	問題あり	276	274	311	78	38	54	35	64	42

3歳児健康診査事後心理相談結果

(単位：人)

区分 年度	会場数	受診者数	心 理 判 定				
			異常なし	精神発達 遅滞	性格行動 上の問題	言語発達 遅滞	その他
平成17年度	51	51	12	10	8	12	9
18	51	66	15	13	8	22	8
19	51	73	9	17	4	24	19
中 央 区	8	10	1	1	-	7	1
花 見 川 区	9	18	1	6	2	4	5
稲 毛 区	9	13	1	2	2	5	3
若 葉 区	10	16	5	4	-	2	5
緑 区	9	11	-	3	-	4	4
美 浜 区	6	5	1	1	-	2	1

尿二次検査結果

(単位：人)

区分 年度	回数	対象者数	受 診 状 況						受 診 結 果		
			受診者数	受診率	未受診数	未受診者内訳			所見なし	医療機 関紹介	精密健診 票交付
						他機関	次年度へ	転居等			
平成17年度	24	698	640	91.7%	58	40	14	4	442	1	197
18	24	755	709	93.9%	46	37	5	4	486	0	222
19	24	601	525	87.4%	76	54	16	6	390	2	133

眼科二次健康診査結果

(単位：人)

区分 年度	回数	対象者数	受 診 状 況				所見あり内訳			
			受診者数	受診率	受診結果		精密健診票交付	医療機関紹介		
					所見なし	所見あり				
平成17年度	10	322	294	91.3%	94	204	147	57		
18	10	237	211	89.0%	84	127	112	15		
19	10	235	198	84.3%	63	135	77	58		

耳鼻科二次健康診査結果

区分 年度	開催回数	対象者数	受 診 状 況				所見あり内訳			
			受診者数	受診率	受診結果		精密健診票交付	医療機関紹介	経過観察	
					所見なし	所見あり				
平成17年度	6	47	38	80.9%	20	18	2	16	0	
18	6	46	33	71.7%	11	22	3	17	2	
19	6	33	28	84.8%	18	10	5	5	0	

3歳児精密健康診査結果

(単位:人)

	平成 17 年度	18	19	小 児 科	整 形 外 科	小 児 神 経 科	外 科	皮 膚 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	内 分 泌 科	形 成 外 科	泌 尿 器 科	歯 科	身 体 面 そ の 他	言 語	情 緒	全 体 的 な 遅 れ	精 神 面 そ の 他
交付数	655	691	610	190	8	1	-	1	363	32	6	-	-	-	2	4	-	1	2
受診数	464	477	446	167	6	1	-	-	244	17	3	-	-	-	2	3	-	1	2
所見有	398	388	366	133	3	-	-	-	212	11	2	-	-	-	-	3	-	1	1

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(9) 3歳児歯科健康診査(母子保健法第12条)

3歳児健康診査において、歯科健康教育、歯科健康診査等を実施した。

3歳児歯科健康診査結果

(単位:人)

区 分		年 度	平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	
会 場 数			152	152	152	28	30	22	24	22	26	
対 象 者 数 a			9,095	8,861	8,734	1,705	1,542	1,334	1,323	1,338	1,492	
受 診 者 数 b			8,099	7,919	7,874	1,522	1,372	1,219	1,193	1,225	1,343	
受 診 率 b/a(%)			89.0	89.4	90.2	89.3	89.0	91.4	90.2	91.6	90.0	
異 常 あ り			3,630	3,425	3,426	674	587	503	598	608	456	
異 常 な し			4,469	4,494	4,448	848	785	716	595	617	887	
う 蝕 な し			5,844	5,713	5,738	1,086	1,034	884	787	876	1,071	
う 蝕 罹 患 型	A 型		1,459	1,441	1,410	280	237	226	255	218	194	
	B 型		635	599	586	129	89	86	117	105	60	
	C 型	1 型		17	19	17	6	2	4	1	1	3
2 型			144	147	123	21	10	19	33	25	15	
う 蝕 有 病 者 数			2,255	2,206	2,136	436	338	335	406	349	272	
う 蝕 有 病 者 率 A+B+C/b(%)			27.8	27.9	27.1	28.6	24.6	27.5	34.0	28.5	20.3	
う 蝕 総 本 数(本)			8,878	8,622	8,040	1,592	1,214	1,245	1,594	1,448	947	
処 置 歯(本)			1,563	1,506	1,599	286	323	291	240	201	258	
未 処 置 歯(本)			7,315	7,116	6,441	1,306	891	954	1,354	1,247	689	
異 常 の あ る 者	軟 組 織	L(局所性)		40	64	36	13	9	6	2	2	4
		S(全身性)		6	7	6	1	3	1	1	0	0
	不 正 咬 合		1,244	1,042	1,093	192	211	138	181	244	127	
	そ の 他		724	678	729	126	140	90	117	137	119	
空 隙	あ り		3,048	3,063	3,016	641	537	389	456	452	541	
	な し		3,872	3,858	3,804	690	630	697	563	540	684	

う蝕罹患型 A型:上顎前歯部のみ、また臼歯部のみ、う蝕のあるもの。

B型:臼歯部および上顎前歯部にう蝕のあるもの。

C型:下顎前歯部にう蝕のあるもの。

C1 - 下顎前歯部のみとう蝕のあるもの。

C2 - 下顎前歯部を含む他の部位とう蝕のあるもの。

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(10) 腎ネフローゼ児対策事業

現代医学で難病とされている腎炎、ネフローゼの潜在患者を早期に発見し、早期治療を促すために、昭和47年度より尿検査を実施している。対象は、3歳から就学前までの幼児であり、3歳児健診実施に伴い、3歳児は「3歳児健診」で、4歳児以上は「幼児尿検査」で実施した。

また、本事業の一環として、3歳児健診尿二次検査受診者を対象に、先天性の腎奇形や機能障害（膀胱尿管逆流など）の発見を目的にエコーを実施した。

ア．幼児尿検査結果

受診者推移

(単位：人)

年度	区分	対象者	第1次検査	第2次検査	精密検査	経過観察者
平成17年度		22,252	19,452	125	47	150
18		22,306	19,521	121	55	229
19		23,135	19,401	132	61	155

検査実施状況

(単位：人)

区分		施設児	在宅児	経過観察児
対象者数		22,000	801	334
実施者数	第一次検査	19,336	65	
	第二次検査	132	-	
	精密検査	61	-	

経過観察児は第一次、第二次検査は行わず、直接精密検査を実施した。

精密検査結果

(ア) 幼児尿検査新規の内訳

(単位：人)

異常なし	蛋白尿群	血尿群1	血尿群2	慢性腎炎の疑い	蛋白血尿群1	蛋白血尿群2	ネフローゼ	尿路感染症の疑い	糖尿群	その他	計
9	-	42	6	-	-	-	-	4	-	-	61

(医療機関受診含む)

(イ) 幼児尿検査経過観察者の内訳

(単位：人)

異常なし	蛋白尿群	血尿群1	血尿群2	慢性腎炎の疑い	蛋白血尿群1	蛋白血尿群2	ネフローゼ	尿路感染症の疑い	糖尿群	その他	計
24	-	115	11	-	-	-	-	1	-	4	155

(医療機関受診含む)

イ．腎エコー検査結果

実施状況

(単位：人)

	回数	対象者数	受診者数		有所見者(%)		精密検査 受診者	有所見者(%)	
			実	延					
平成17年度	24	698	649	668	54	(8.3)	22	11	(1.7)
18	24	755	709	740	58	(8.2)	13	4	(0.6)
19	24	601	553	582	47	(8.5)	14	9	(1.6)

精密検査有所見者の内訳

(単位：人)

	膀胱尿管 逆流	腎尿管 移行部 狭窄	重複 腎尿管	腎のう胞	偏 腎	腎うねり	腎左右差	巨大 尿管症	馬蹄腎	水腎症	その他	計
平成17年度	1	-	1	-	2	1	3	-	3	-	-	11
18	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	4
19	1	1	1	-	-	1	5	-	-	-	-	9

(重複あり)

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(11) 小児肥満相談(厚生省健康政策局長通知)

親自身が生活習慣、食習慣の問題に気づき児の生活習慣の改善を図ることを目的に、3歳児健康診査からスクリーニングされた肥満度15%以上の児とその家族に対して実施した。

小児肥満相談実施状況

(単位：人)

年度	対象人数	健診当日参加人数	個別相談参加人数
平成17年度	255	150	26
18	242	149	12
19	253	150	21
中 央 区	62	27	15
花 見 川 区	39	27	2
稲 毛 区	29	19	4
若 葉 区	43	27	0
緑 区	42	34	0
美 浜 区	38	16	0

肥満度別内訳

(単位：人)

区分 年度	対象者の肥満度				合計
	15% ~ 19%	20% ~ 29%	30% ~ 39%	40%以上	
平成17年度	165	71	13	6	255
18	155	75	6	6	242
19	160	75	11	7	253
中央区	40	18	2	2	62
花見川区	25	11	2	1	39
稲毛区	22	6	-	1	29
若葉区	23	17	3	-	43
緑区	26	11	3	2	42
美浜区	24	12	1	1	38

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(12) 健康被害予防事業

ア．小児ぜん息教室

小児ぜん息児およびその保護者を対象に、疾病について正しい理解を深め、心と体の鍛錬について学び、健康の保持・増進を目的に講演会とぜん息教室を実施した。平成5年度までは、公害認定患者リハビリテーション事業であったものを平成6年より健康被害予防事業とした。

(ア) 小児ぜん息教室実施状況

(単位：人)

区分 年度	回数 (回)	参加者 (延)	内 容	従 事 者			
				医 師	保健師	養護学 校教諭	保育士
平成17年度	3	81		1	7	2	5
18	2	23		1	3	2	5
19	1	12	小児ぜん息の治療と日常生活の心得,環境面の整備 ぜん息体操の実技と発作時の対処について	1	2	-	2

(イ) ぜん息教室事後親の交流会

区分 年度	回数	参加者数 (延)	従 事 者			
			医師	心理士	保健師	その他
平成17年度	12	145	-	12	12	12
18	11	99	-	11	11	12
19	11	42	-	10	12	11

イ．アレルギー相談

4か月児を対象に、気管支ぜん息、アトピー性皮膚炎および食物アレルギー等に関する相談を、4か月児健康診査に併設して平成5年度より行っている。

アレルギー相談結果

(単位：人)

年度	回数	来所者数	アレルギー相談内容別指導延人員				
			湿疹	アトピー性皮膚炎	食物アレルギー	ぜん息	その他
平成17年度	160	415	2	150	263	-	-
18	160	412	90	34	247	11	30
19	160	493	72	84	272	30	35
中央区	33	36	7	13	13	2	1
花見川区	32	113	27	23	53	1	9
稲毛区	23	120	12	18	87	-	3
若葉区	24	133	9	19	58	27	20
緑区	22	53	15	7	30	-	1
美浜区	26	38	2	4	31	-	1

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(13) 思春期保健対策事業

ア．保健福祉体験事業（赤ちゃんふれあい体験学習）

中学生を対象に、生命の尊厳について学び、母性父性の涵養をはかることを目的として、赤ちゃんとふれあう体験学習等を行った。

(単位：人)

年度	回数	参加者(延)	従事者		
			保健師	助産師	臨床心理士
平成17年度	4コース 11回	811	39	6	1
18	4コース 10回	902	43	6	1
19	3コース 6回	726	33	3	1
花見川区	2コース 3回	495	20	2	-
美浜区	1コース 3回	231	13	1	1

イ．思春期教室

思春期の子ども及びその親に対して、思春期の心とからだの発達との特徴、対応について知識の普及及び相談を行った。

(単位：人)

年度	会場数	参加者	従事者				
			医師	助産師	保健師	臨床心理士	その他
平成17年度	25	1,843	-	15	81	6	-
18	20	1,608	-	8	63	7	-
19	18	1,306	-	11	59	6	3

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(14) 地域保健推進員活動（厚生労働省児童家庭局長通知）

地域保健推進員は、保健事業に関心を持ち、かつ熱意ある者で、地域の町内自治会長等より推薦され、市長の委嘱を受けた者である。主に、妊産婦、乳幼児、成人等に対して家庭訪問を行い、各種保健事業の紹介や相談等、保健衛生行政の推進に協力している。市民と行政のパイプ役として親しまれている。

地域保健推進員数および家庭訪問状況

(単位：人)

年 度	区 分	推進員設置数	訪問件数	訪 問 件 数 内 訳			
				乳 児	幼 児	母 性	成 人
平成17年度		174	9,356	8,956	400	-	-
18		174	9,227	8,940	287	-	-
19		174	9,277	9,065	211	1	-
中 央 区		37	1,558	1,491	67	-	-
花 見 川 区		34	2,420	2,363	57	-	-
稲 毛 区		29	1,325	1,322	3	-	-
若 葉 区		29	1,512	1,442	70	-	-
緑 区		18	1,226	1,224	2	-	-
美 浜 区		27	1,236	1,223	12	1	-

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

3 医療給付状況

(1) 養育・育成・療育申請給付状況

(単位:件)

区分 年度	養育医療		育成医療		療育給付	
	申請	給付	申請	給付	申請	給付
平成17年度	205	205	348	348	-	-
18	244	244	354	353	-	-
19	188	188	326	320	-	-

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(2) 未熟児養育医療(母子保健法第20条)

入院養育の必要なものに対し医療給付を行うものであり、出生体重が2000g以下および生活力が特に薄弱の児が対象となる。平成5年度より保健センターでも申請受付を実施した。

未熟児養育医療体重別給付状況

(単位:件)

区分 年度	総数	1,000g	1,001g~	1,501g~	2,001g~	2,501g~
		以下	1,500g	2,000g	2,500g	以上
平成17年度	205	19	30	109	43	4
18	244	36	47	95	55	11
19	188	26	37	82	41	2
中央区	49	9	12	20	7	1
花見川区	33	3	5	18	7	-
稲毛区	30	2	11	10	7	-
若葉区	25	5	2	10	8	-
緑区	21	1	4	11	5	-
美浜区	30	6	3	13	7	1

*年度内新規申請者数をしめす

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(3) 育成医療(障害者自立支援法第52条)

身体に障害のある児童(18歳未満)に対し、生活の能力を得るために必要な医療の給付を行うものである。平成5年度より保健センターでも申請受付を実施した。

育成医療障害別状況

(単位:件)

区分	総数	肢体不自由	視覚障害	聴覚・平衡・機能障害	音声・言語 そしゃく 機能障害	心臓機能 障害	腎臓 腎機能 障害	その他の 内臓障害
平成17年度	348	68	71	37	63	57	1	51
18	353	93	49	16	102	55	2	36
19	320	63	27	10	150	46	-	24

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(4) 療育給付（児童福祉法第 21 条の 9）

結核児童であって、その治療に長期間を要し、入院の必要な児に対して療育の給付を行うものである。

平成19年度 0件

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(5) 母子栄養強化（母子保健法第 14 条）

低所得世帯の妊産婦および乳児で、栄養摂取が必要である場合に、粉乳を無償で支給した。

妊婦は申請日の翌月より産後 3 か月まで、産婦については出産した日の属する月の初日から 3 か月間、乳児は出生後満 4 か月目の属する月の初日より満 1 歳の誕生月まで支給している。

母子栄養食品支給状況

(単位：人)

年度	総 数		妊 産 婦		乳 児	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
平成17年度	53	199	46	158	7	41
18	58	199	52	174	6	25
19	74	298	61	230	13	68

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(6) 妊娠中毒症等療養援護（母子保健法第 17 条）

妊娠中毒症、糖尿病、妊娠貧血、産科出血及び心疾患合併妊娠にり患している妊産婦に対する援護費を支給した。

平成 19 年度 0 名

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

(7) 特定不妊治療費助成

特定不妊治療を受ける夫婦に対し、それに要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。

平成 19 年度	体外受精	121 件
	顕微授精	125 件
	その他	85 件

[担当 保健所保健指導課 母子保健係]

第2節 児童の福祉

1 児童相談所

児童相談所では、児童に関するあらゆる問題について相談を受け、問題の原因やどのようにしたら児童の健全育成が図れるかを専門的に調査・診断し、その児童に適した指導を行った。

また、児童福祉施設（助産施設・母子生活支援施設・保育所を除く）への入所等の措置も行った。

(1) 相談別・地区別相談受付件数

区 分		平成19年度	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	その他
養護	虐待	355	59	60	69	65	57	45	-
	養護	180	40	24	21	42	13	25	15
保 健		9	1	2	1	-	2	1	2
心身障害	肢体不自由	114	15	17	22	15	21	24	-
	視聴覚障害	30	6	3	3	2	9	7	-
	言語発達障害等	164	31	30	36	16	25	24	2
	重症心身障害	23	9	1	-	7	6	-	-
	知的障害	1,312	216	264	200	205	196	229	2
	自閉症	14	4	2	2	1	3	2	-
非行	く犯	11	2	-	-	3	1	3	2
	触法	42	6	12	4	7	9	4	-
育成	性格行動	396	67	70	59	49	36	52	63
	不登校	37	5	4	9	3	4	5	7
	適性	10	2	1	1	2	1	1	2
	しつけ	22	6	4	3	-	1	5	3
その他		669	262	57	74	132	28	58	58
合 計		3,388	731	551	504	549	412	485	156

[担当 児童相談所 相談措置係]

(2) 診断・指導実施状況

診断指導区分	種別	養護	保健	心身障害						非行		育成				その他	計	合計	
				肢体不自由	視聴覚障害	言語発達障害	重症心身障害	知的障害	自閉症	く犯	触法行為等	性格行動	不登校	適性	しつけ				
17	総延べ件数	2,675	2	110	-	1,133	60	2,379	21	266	157	1,295	89	16	9	6	8,218	8,218	
	実件数	224	1	41	-	160	14	667	2	16	16	172	9	1	2	3	1,328	1,328	
18	総延べ件数	2,696	-	52	-	1,157	51	2,415	10	199	78	1,277	69	-	-	43	8,047	8,047	
	実件数	184	-	28	-	222	18	677	3	9	9	234	11	-	-	2	1,397	1,397	
平成19年度	判定実施状況	心理判定員	2,411	-	-	-	486	56	1,824	14	262	41	922	51	-	3	-	6,070	7,738
		理学療法士	368	-	94	-	43	36	8	-	-	-	19	-	-	-	-	568	
		言語聴覚士	8	-	-	-	958	-	47	-	-	-	87	-	-	-	-	1,100	
		延べ件数	2,787	-	94	-	1,487	92	1,879	14	262	41	1,028	51	-	3	-	7,738	
	医学診断検査等	精神科	61	-	-	-	8	1	523	1	2	5	32	-	-	-	-	633	790
		小児科	77	-	-	-	-	-	-	-	5	2	5	-	-	-	13	102	
		整形外科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		耳鼻科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		小児神経科	45	-	-	-	2	-	1	-	2	2	3	-	-	-	-	55	
		脳波検査	34	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	-	-	-	-	40	
		聴力検査	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
		身体測定	128	-	-	-	-	-	-	-	10	2	5	-	-	-	15	160	
	その他	62	-	-	-	-	-	-	-	4	2	3	-	-	-	8	79		
	延べ件数	407	-	-	-	12	1	524	1	25	15	50	-	-	-	36	1,071	1,071	
総延べ件数	3,194	-	94	-	1,499	93	2,403	15	287	56	1,078	51	-	3	36	8,809	8,809		
実件数	220	-	25	-	166	17	794	2	12	7	134	7	-	2	13	1,386	1,386		

[担当 児童相談所 診断指導係]

(3) 一時保護状況

区分		中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	その他	合計	%		
実人員の内訳	養護	男	10	3	6	12	7	4	3	45	90	78.3
		女	8	10	5	9	9	4	-	45		
	障心 害身	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	非行	男	-	1	1	-	-	2	-	4	8	6.9
		女	-	1	-	2	-	1	-	4		
	育成	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		女	-	1	-	-	-	-	-	1	1	0.9
	その他 保健	男	4	2	-	-	-	1	2	9	16	13.9
		女	5	1	-	-	1	-	-	7		
	合計	男	14	6	7	12	7	7	5	58	115	100.0
		女	13	13	5	11	10	5	-	57		
	実人員		27	19	12	23	17	12	5	115		
	延人員		1,859	1,363	635	1,639	564	882	116	7,058		
1日平均保護人員			19.3人			1人当り平均保護日数			49.7日			

1人当り平均保護日数には平成18年度から入所している27人が含まれる。

[担当 児童相談所 一時保護係]

(4) 児童虐待相談対応件数

	身体的虐待	性的虐待	ネグレクト	心理的虐待	合計
平成17年度	75	4	105	73	257
平成18年度	101	3	88	80	272
平成19年度	121	7	99	137	364

[担当 児童相談所 虐待対策係]

2 家庭児童相談状況

家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を図るため、各区の保健福祉センター保健福祉サービス課、福祉事務所福祉サービス課に家庭相談員を配置して、性格、家族関係、言語等の相談を行った。

年度		相談区分		性格・生活習慣等	知能・言語	学校生活等	非行	家族関係		環境福祉	心身障害	その他	計
		延べ数	種別					虐待	その他				
17	延べ数	385	115	1,225	94	1,823	1,289	4,103	835	459	10,328		
18	延べ数	136	11	597	29	2,267	307	2,146	483	433	6,409		
19	中央	延べ数	14	1	66	0	429	0	118	4	132	764	
	花見川	延べ数	44	10	160	48	156	94	500	42	124	1,178	
	稲毛	延べ数	7	4	48	8	493	44	253	73	16	946	
	若葉	延べ数	7	2	37	1	276	14	533	45	6	921	
	緑	延べ数	29	1	93	33	107	94	732	38	157	1,284	
	美浜	延べ数	225	3	307	9	348	203	327	55	477	1,954	
	計		326	21	711	99	1,809	449	2,463	257	912	7,047	

相談経路	区	発見	児童委員から通告	法第26条第3項による児童相談所からの送致	法第12条第4項による児童相談所からの委嘱	保健所から通知	警察関係から通告	その他都道府県(指定)	都市含む(から通告)	市町村(指定都市)	除く(から通告)	学校から相談	家族・親戚から相談	本人から相談	その他から通告等	計
花見川	336	73	0	78	18	1	42	12	154	415	9	40	1,178			
稲毛	97	102	0	65	279	0	3	23	6	301	6	64	946			
若葉	126	36	0	104	95	0	26	99	67	257	72	39	921			
緑	244	96	0	50	67	0	4	31	206	544	9	33	1,284			
美浜	125	190	0	382	91	0	3	0	139	794	73	157	1,954			
計	972	537	0	794	561	1	124	167	574	2,811	170	336	7,047			

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

3 手当・医療費助成等

(1) 助産手当

所得税非課税世帯又は免除されている世帯の出産後3か月以内の産婦に出産費として10,000円を支給した。

区 分		年 度	平成17年度	18	19
助産手当	件数		21	26	21
	金額(円)		210,000	260,000	210,000

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(2) 児童手当

小学校修了前の児童を養育する方に支給した。

平成19年4月から、3歳未満の手当額を一律10,000円とする制度改正を行った。

区 分		年 度	平成17年度	18	19
児 童 手 当	支給月額(円)	第1子	5,000	第1子 5,000	第1子 5,000
		第2子	5,000	第2子 5,000	第2子 5,000
		第3子以降		第3子以降	第3子以降及び3歳未満
	1人	10,000	1人 10,000	1人 10,000	
延支給児童数(人)			666,046	881,191	932,111

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(3) 乳幼児医療費助成

小学校就学前の乳幼児に係る医療費のうち、保険診療における自己負担額の一部を助成した。

区 分		年 度	平成17年度	18	19
償還払による 助成	件数		10,150	11,450	12,933
	金額(千円)		42,819	41,179	47,753
現物給付による 助成	件数		569,368	811,176	974,570
	金額(千円)		1,020,434	1,514,983	1,835,188

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(4) 要保護世帯児童の入学・就職祝金

要保護世帯に対し、小学校へ入学する児童に1人7,000円、中学校へ入学する児童に1人8,000円、また高等学校へ入学する児童及び中学校を卒業して就職する児童に1人10,000円を支給した。

区 分		年 度	平成17年度	18	19
要保護世帯 児 童 入学祝金	支給額(円)	小学校	7,000	7,000	7,000
		中学校	8,000	8,000	8,000
		高等学校	10,000	10,000	10,000
		中卒後就職	10,000	10,000	10,000
	件数	小学校	41	39	38
		中学校	136	132	139
		高等学校	141	134	113
		中卒後就職	4	7	7

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

4 保育所（園）

保育所（園）では、保護者の就労又は疾病等の理由により、保育に欠ける生後3か月に達した翌日から就学前までの児童の保育を行った。

(1) 保育所（園）定員及び入所児童数

(各年度4月1日)

区分 年度	保育所数			定員数(人)						
	市立	私立	計	市立		私立		計		
				3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上	計
平成17年度	61か所	29か所	90か所	2,275人	4,340人	1,011人	1,925人	3,286人	6,265人	9,551人
18	60か所	30か所	90か所	2,255人	4,300人	1,099人	2,008人	3,354人	6,308人	9,662人
19	60か所	32か所	92か所	2,255人	4,300人	1,249人	2,128人	3,504人	6,428人	9,932人

(受託含まず)

区分 年度	年間入所延児童数(人)								
	市立		私立		管外委託		計		
	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上	3歳未満	3歳以上	計
平成17年度	29,131人	53,229人	14,980人	25,153人	327人	715人	44,438人	79,097人	123,535人
18	28,409人	53,801人	15,819人	25,512人	405人	549人	44,633人	79,862人	124,495人
19	28,581人	53,725人	17,436人	27,561人	359人	558人	46,376人	81,844人	128,220人

[担当 保育課 保育係、施設係]

(2) 産休明け保育

原則として生後57日目から3か月未満の乳児の保育を行った。

区分 年度	施設数			実児童数		
	市立	私立	計	市立	私立	計
平成17年度	9か所	27か所	36か所	6人	21人	27人
18	57か所	30か所	87か所	18人	22人	40人
19	57か所	32か所	89か所	15人	12人	27人

[担当 保育課 指導係、保育係]

(3) 障害児保育

心身に障害を有する児童で、保護者の就労又は疾病等の理由により保育に欠ける児童を、健常児とともに保育を行った。

区分 年度	施設数			実児童数		
	市立	私立	計	市立	私立	計
平成17年度	45か所	8か所	53か所	151人	20人	171人
18	60か所	30か所	90か所	140人	26人	166人
19	60か所	32か所	92か所	148人	34人	182人

[担当 保育課 指導係、保育係]

(4) 地域活動

地域に住む高齢者や異年齢児との交流・育児講座の開催など、保育所（園）の持つ専門的機能を活用し実施した。

年度	区分	実施か所数	延参加人数
平成17年度		90か所	29,083人
18		90か所	36,141人
19		92か所	34,584人

[担当 保育課 指導係]

(5) 一時・特定保育

保護者が断続的な短時間就労等や、疾病・入院・出産・介護・育児疲れ等で、断続的または緊に家庭での保育ができなくなった場合に、保護者に代わって認可保育所で、児童の保育を行った。

対象児童	満3か月以上就学前の児童
保育日	日曜日・祭日・年末年始を除く日
区分・時間	一時保育 主に緊急・一時的利用（原則1か月あたり7日限度） 午前8時～午後5時（ただし、土曜日は午後0時30分まで） 特定保育 パート就労等で継続的に利用（週2日または週3日） 午前8時～午後5時、時間外保育：午後5時～午後6時
実施保育所（園）	市立：弁天保育所、花見川第三保育所、黒砂保育所、 真砂第一保育所 私立：今井保育園、千葉寺保育園、みどり学園附属保育園、 稲毛保育園、南小中台保育園、旭ヶ丘保育園、若竹保育園、 ナセリ-鏡戸、ふたば保育園、おゆみ野保育園、明德土気保育園、 打瀬保育園、若梅保育園、みらい保育園

年度	施設数			延利用児童数			一時保育(再掲)		特定保育(再掲)	
	市立	私立	計	市立	私立	計	市立	私立	市立	私立
平成17年度	4か所	12か所	16か所	9,499人	30,250人	39,749人				
18	4か所	13か所	17か所	9,157人	32,152人	41,309人	4,243人	10,313人	4,914人	21,839人
19	4か所	14か所	18か所	8,177人	31,465人	39,642人	2,343人	9,881人	5,834人	21,584人

[担当 保育課 保育係]

(6) 地域子育て支援センター

子育ての不安・悩みなどに関する育児相談や子どもたちのふれあいの場を提供するとともに、育児サークルへの支援を実施した。

年度	施設数			延来所児童数		
	市立	私立	計	市立	私立	計
平成17年度	1か所	4か所	5か所	8,829人	30,038人	38,867人
18	1か所	6か所	7か所	7,385人	35,481人	42,866人
19	1か所	6か所	7か所	7,671人	40,772人	48,443人

[担当 子育て支援課 支援係]

(7) 休日保育

保育所（園）に入所している児童の中で、保護者が日曜・祝日等に就労のため、保育を必要とする児童の保育を実施した。

保育日 日曜・祝祭日・年末（12月29日～12月31日）
 時間 午前8時～午後5時
 （午前7時から8時、午後5時～7時までは時間外利用）
 実施保育園 千葉寺保育園、グレース保育園、みらい保育園

年度	登録児童数	延利用児童数
平成17年度	47人	692人
18	51人	808人
19	133人	1,514人

[担当 保育課 保育係]

5 認可外保育施設

認可外保育施設について、市内設置の施設から届出を受け付けた。

また、本市が定めた基準を満たす認可外保育施設を「千葉市保育ルーム」として認定し、助成を行った。

年度	事業所内保育施設	ベビーホテル	その他	計
平成17年度	21	28	24	73（うち保育ルーム認定数39）
18	21	33	28	82（うち保育ルーム認定数43）
19	22	29	34	85（うち保育ルーム認定数46）

[担当 保育課 保育係]

6 子どもの一時預かり等

(1) 保育ママ

仕事や疾病等の理由で保育できない3歳未満の児童を、保育士等の有資格者が自宅で指定された連携保育所と連携をとりながら少人数保育を実施した。

年度	区分	保育ママ数	利用児童数	延利用月数
平成17年度		26人	27人	237月
18		26人	22人	191月
19		24人	23人	205月

[担当 保育課 指導係]

(2) 病児・病後児保育

保育所（園）へ通所中の児童等が、病気回復期で集団保育や家庭での育児が困難な場合に、一時的にその児童を預かり、子育てと就労の両立を支援するとともに児童の健全な育成を図った。

実施施設（平成19年度）

- (1) るみえ内科 「ゆりかご園」
- (2) 岩田こどもクリニック 「うさぎのあな」
- (3) 今野小児科医院 「ピノキオ」
- (4) 清水小児科 「かごめかごめ」
- (5) さとう小児科医院 「バンビーノ」
- (6) まなこどもクリニック 「ポピンズルーム」
- (7) おおた小児科・循環器科 「ミルクキー」

年度	区分	開設日数	利用人数	実施施設数
平成17年度		1,527日	3,810人	7か所
18		1,662日	3,640人	7か所
19		1,637日	3,448人	7か所

[担当 子育て支援課 支援係]

(3) ファミリー・サポート・センター運営

子ども（生後3か月から小学校6年生まで）を預かってほしい方と、預かる事のできる方に会員として登録してもらい、会員相互の援助活動を支援した。

年度	区分	会員数				相互援助活動数
		依頼	提供	両方	計	
平成17年度		1,548人	400人	230人	2,178人	10,118件
18		1,770人	463人	267人	2,500人	11,281件
19		2,131人	517人	329人	2,977人	9,422件

[担当 子育て支援課 支援係]

(4) 子育て短期支援事業

保護者が疾病等によって、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合、また、保護者の仕事が夜間、休日におよぶ場合、児童福祉施設等において、一定期間養育保護することにより、児童及び家庭の福祉向上を図った。

年度	区分	ショートステイ		トワイライトステイ	
		延利用児童数	延利用日数	延利用児童数	延利用日数
平成17年度		240人	1,243日	142人	854日
18		179人	745日	92人	519日
19		192人	707日	118人	470日

[担当 子育て支援課 支援係]

7 エンゼルヘルパーの派遣

妊娠中又は出産後4か月以内（多胎の場合は1年以内）に、昼間、妊婦や母親と子どもだけになり、育児や家事が困難な家庭にヘルパーを派遣した。

対 象

妊娠中又は出産後4か月以内で、昼間、家事や育児の手伝いをしてくれる人がいない方
多胎での出産後1年以内で、そのお子さんを養育している方

利用回数

妊娠中又は出産後4か月以内で、1回2時間、1日2回、最大20回まで
多胎の場合は、前記の20回と合わせて出産後1年以内で、最大50回まで

利用時間

午前8時～午後6時の毎日（12/29～翌年1/3を除く）

年度	区分	利用人数	登録事業所数
		平成17年度	238人
18		245人	27事業所
19		258人	25事業所

[担当 子育て支援課 支援係]

8 子どもルーム（放課後児童健全育成事業）

昼間家庭に保護者のいない、原則として小学校1年生から3年生までの児童を対象に、授業が終わった後の遊び及び生活の場を提供し、指導員の活動支援のもと、児童の健全育成を図った。

開設日

日曜・祝日及び年末年始を除く毎日

開設時間

平日：午後1時から午後6時まで(基本時間) 午後6時から午後7時(延長時間)

土曜日：午前8時30分から午後4時30分まで

利用料(月額)

一般ルーム(基本時間) 7,200円 延長時間 1,000円

指定ルーム 4,600円 (生活保護受給世帯等減免あり)

運営

千葉市社会福祉協議会へ委託

各年度3月初日現在

区分		年度		
		平成17年度	平成18年度	平成19年度
小学校区総数		120	120	120
整備済小学校区数		95	100	104
施設数	一般ルーム	92	103	109
	指定ルーム	5	4	3
	計	97	107	112
利用児童数		4,406	4,791	5,049

[担当 子ども家庭福祉課 子どもルーム係]

9 子育てリラックス館

子どもを生き育てやすい環境づくりを推進するため、子育てリラックス館を各区に開設し、子育て中の方が、親子で気軽に集い、うちとけた雰囲気の中で交流したり、さらには子育てに関する相談等を行った。

年度	区分	施設数	延利用者数	
			組数	人数
平成17年度		7か所	27,479組	59,092人
18		8か所	33,945組	72,595人
19		9か所	45,869組	98,592人

[担当 子育て支援課 支援係]

1 0 子育て支援館

乳幼児の健やかな育成と子育て家庭を支援するため、平成 19 年 10 月に子育て支援館を開設し、遊びや交流の場の提供、子育てに関する相談・情報提供を行った。

利用対象者	乳幼児及びその保護者
利用時間	午前 9 時から午後 5 時まで
休館日	火曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始
利用料	無料
指定管理者	社団法人千葉市民間保育園協議会

年度	区分	延利用者数	
		組数	人数
平成19年度		14,595組	35,091人

[担当 子育て支援課 支援係]

1 1 子ども交流館

子どもの健全な育成と交流を図るため、平成 19 年 10 月に子ども交流館を開設し、子どもの遊びと居場所を提供したほか、各種イベント・講座等を開催した。

利用対象者	18 歳未満の者（未就学児は保護者同伴） 子どもの健全な育成を目的とする団体
利用時間	午前 9 時から午後 8 時まで
休館日	火曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始
利用料	無料
指定管理者	アクティオ株式会社

年度	区分	来館者数	登録者数
	平成19年度		56,203

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

1 2 児童福祉施設入所状況

(1) 助産施設

保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない妊産婦を入所させて、助産を受けさせる。

施設種別	年度	平成17年度 延人数	平成18年度 延人数	年間延人数 平成19年度	
				施設数	延人数
助産施設		25	34	2	24

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

(2) 乳児院

親のない乳児、親の監護が適当でない乳児を入所させて、これを養育する。

施設種別	年度	平成17年度 延児童数	平成18年度 延児童数	各月初日在籍延児童数 平成19年度	
				施設数	延児童数
乳児院		235	220	1	215

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

(3) 児童養護施設

保護者のいない児童、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護する。

施設種別	年度	平成17年度 延児童数	平成18年度 延児童数	各月初日在籍延児童数 平成19年度	
				施設数	延児童数
児童養護施設		1,813	1,834	17	1,663

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

(4) 児童自立支援施設

不良行為をなし、又はなすおそれのある児童を入所させ、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、自立を支援する。

施設種別	年度	平成17年度 延児童数	平成18年度 延児童数	各月初日在籍延児童数 平成19年度	
				施設数	延児童数
児童自立支援施設		135	94	2	63

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

(5) 里親委託

家庭環境に恵まれない児童を家庭に引きとって養育する。

施設種別	年度	平成17年度 延児童数	平成18年度 延児童数	各月初日在籍延児童数 平成19年度	
				委託里親数	延児童数
里親委託		242	242	17	238

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

第3節 ひとり親・寡婦の福祉

1 ひとり親相談等

(1)母子寡婦福祉相談件数

担当区域内の母子家庭及び寡婦の方の状況を把握し、生活のこと、福祉資金の貸付けのことなどの相談を母子自立支援員が受けている。

(単位：件)

区分	種別	年度								
		平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区
生活一般	住宅	715	775	756	171	102	175	145	91	72
	家庭問題	827	888	1,140	304	137	286	169	142	102
	就職	817	801	663	91	103	110	230	68	61
	結婚	33	30	26	5	5	5	6	5	-
	その他	1,637	1,570	1,925	465	359	285	464	226	126
児童	教育	2,722	2,761	2,135	457	335	256	507	350	230
	その他	851	872	871	305	74	187	75	186	44
生活支援	福祉資金	3,473	3,692	2,881	639	548	330	554	480	330
	母子年金	16	24	10	-	-	1	6	3	-
	児童扶養手当	221	279	353	93	16	66	123	16	39
	生活保護	473	478	520	97	69	186	124	21	23
	その他	1,179	1,223	1,188	264	106	278	179	285	76
合計		12,964	13,393	12,468	2,891	1,854	2,165	2,582	1,873	1,103

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(2)ひとり親家庭土日・夜間相談件数

土日・夜間において、ひとり親が気軽に相談でき、適切なアドバイスを得ることができる電話相談を実施した。(平成18年12月から実施)

年度	区分	相談件数
18年度		40件
19年度		100件

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

2 母子家庭等就業支援

(1)母子家庭等就業・自立支援センター

母子家庭等の自立を支援し、就業を促進するための相談や講習会を実施するとともに雇用企業の開拓と母子家庭への理解を深めるための情報提供などを行う。

ア．就業相談

年度	区分	相談件数	連絡票発行件数	就業確認件数
平成17年度		673	184	85
18		628	128	100
19		733	102	124

イ．就業支援講習会（パソコン講習）

年 度	区 分	実施回数	参加者数
平成17年度		2回	40人
18		2回	40人
19		2回	40人

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(2)母子家庭就業促進給付金

母子家庭の母が、就業に役立つ教育訓練講座を受講したり、専門的資格取得のために養成機関で修業する場合に、給付金を支給した。

年 度	区 分	自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
平成17年度		55件	6件
18		27件	9件
19		16件	7件

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

3 手当・医療費助成等

(1) 児童扶養手当

母子家庭で児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者及び20歳未満で中度以上の心身障害児）を監護する母又は養育者に、手当を4月・8月・12月に支給した。

区 分		年 度	平成17年度	18	19
児童扶養手当	支給月額(円)	1人	41,880 又は41,870~9,880	41,720 又は41,710~9,850	41,720 又は41,710~9,850
		2人	46,880 又は46,870~14,880	46,720 又は46,710~14,850	46,720 又は46,710~14,850
	延受給者数(人)		64,475	66,781	67,980

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(2) 母子・父子家庭等医療費助成

母子家庭の母と児童（18歳に達した年度末まで対象・以下同じ）、父子家庭の父と児童及び両親のいない児童が診療を受けた場合に、保険診療の範囲内で自己負担額を助成した。

年 度	助成資格証明書交付件数		延助成件数	
	母子世帯等	父子世帯	母子世帯等	父子世帯
平成17年度	4,864件	48件	64,989件	573件
18	5,071件	61件	72,676件	780件
19	5,118件	78件	81,191件	831件

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(3) 母子・父子家庭児童入学及び就職祝金

母子・父子家庭に対し、小学校へ入学する児童に1人7,000円、中学校へ入学する児童に1人8,000円、また高等学校へ入学する児童及び中学校を卒業して就職する児童に1人10,000円を支給した。

年度		平成17年度	18	19	
区分	支給月額(円)	小入	7,000	小入	7,000
		中入	8,000	中入	8,000
		高入	10,000	高入	10,000
		中卒就職	10,000	中卒就職	10,000
	延受給児童数	954	919	918	

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(4) 母子・父子家庭等高校就学扶助

母子・父子家庭の高校生を対象に、就学扶助を支給した。

年度		平成17年度	18	19	
区分	月額(円)	全日制・定時制	9,000	全日制・定時制	9,000
		通信制	2,000	通信制	2,000
	延受給児童数	13,186	13,789	14,398	

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(5) 交通遺児等手当

交通事故等により不幸にして父又は母等が死亡、あるいは障害になった場合、義務教育終了前の児童1人に対し月額4,500円を、また高校生には月額9,000円を、4月・8月・12月に支給した。

年度		平成17年度	18	19
区分	月額(円)	中学生以下	4,500	4,500
		高校生	9,000	9,000
	延受給者数	763	745	746

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(6) 母子・寡婦福祉資金

母子家庭及び寡婦の方に事業資金、修学資金、転宅資金等の貸付けを無利子又は低利で実施した。

(単位:千円)

区分	年度	平成17年度		18		19		中央区		花見川区		稲毛区		若葉区		緑区		美浜区	
		件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額	件	金額
母子福祉	事業開始	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就職支度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	住宅	1	1,500	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	就学支度	105	41,105	92	37,397	62	24,967	12	3,885	5	860	4	2,050	10	5,075	11	4,325	20	8,772
	修業	8	4,250	5	2,402	1	600	1	600	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	修学	374	238,301	363	241,431	332	227,013	62	41,832	50	33,811	45	26,832	68	49,815	52	38,805	55	35,918
	その他	36	15,613	22	11,254	25	12,541	4	1,192	4	2,226	4	1,325	5	2,472	5	3,790	3	1,536
寡婦福祉	事業開始	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業継続	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	住宅	-	-	1	840	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	結婚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	修学	22	16,708	21	17,151	15	11,583	3	1,947	2	1,590	1	636	3	2,646	2	1,926	4	2,838
	就学支度	3	1,160	2	1,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	1	600	2	1,150	-	-	-	-	1	550	-	-	1	600	-	-
合計	549	318,637	507	312,075	437	277,854	82	49,456	61	38,487	55	31,393	86	60,008	71	49,446	82	49,064	

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

4 母子生活支援施設入所状況

配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させ、保護するとともに、自立の促進のためにその生活を支援する。

施設名	年度	平成17年度 延世帯数	平成18年度 延世帯数	各月初日在籍延世帯数	
				平成19年度	
				施設数	延世帯数
母子生活支援施設		216	235	8	216

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

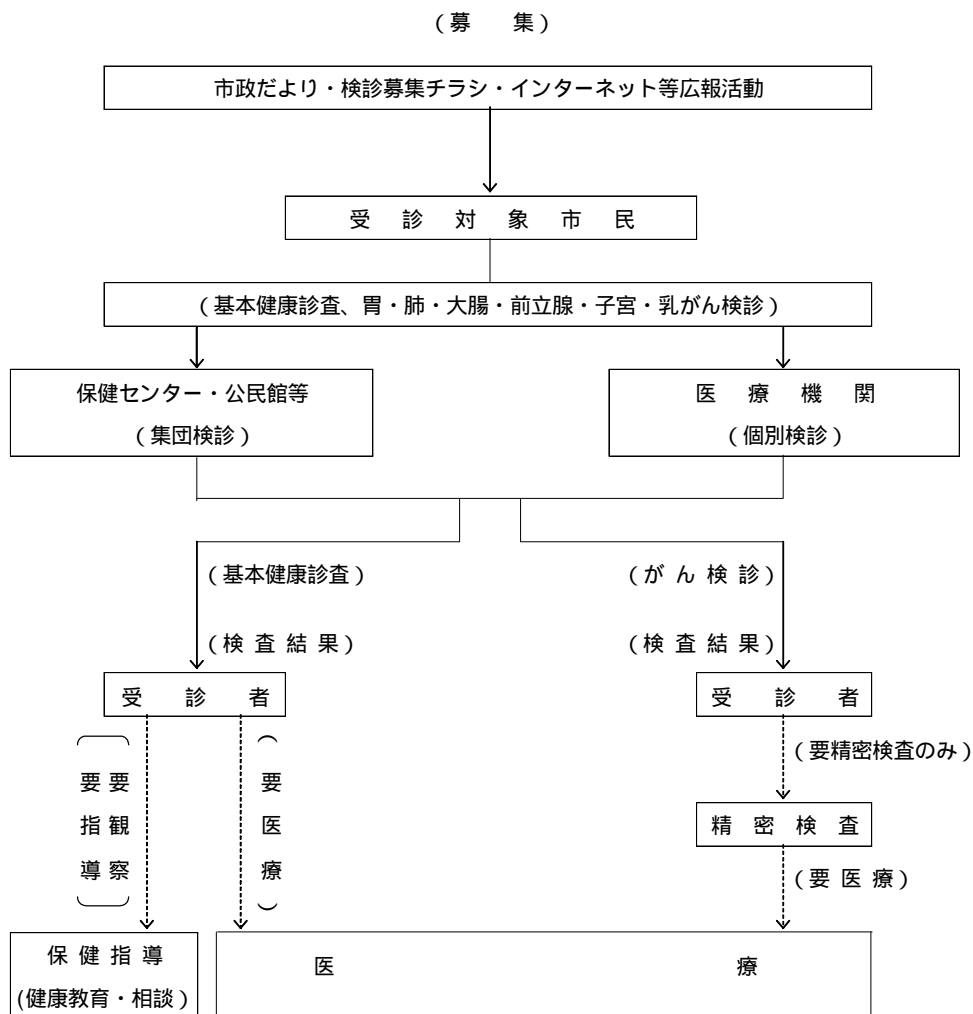
第4節 高齢者の保健福祉

1 老人保健

(1) 検診登録制の実施

昭和58年2月1日に施行された老人保健法により、健康診査等いわゆる保健事業の充実が求められている。本市においても昭和58年度より各種保健事業を進めてきたが、より一層の受診人員の拡大、アフターケアの充実を図るため、昭和60年度から健康診査事業に「検診登録制」を導入している。

平成13年9月より歯周疾患検診と骨粗しょう症検診を実施している。また、平成14年度から基本健康診査項目に、B型肝炎・C型肝炎ウイルス検査を追加（平成18年度まで実施）し、平成17年度から前立腺がん検診、平成19年10月より30代の乳がん検診を実施している。



検診登録者の推移

(単位：人)

検診名		年度	17	18	19
基本健診	集団検診		22,000	19,586	17,494
	個別検診		205,661	221,582	221,208
	小計		227,661	241,168	238,702
胃がん	集団検診		31,195	27,182	22,363
	個別検診		68,392	60,448	56,162
	小計		99,587	87,630	78,525
子宮がん	集団検診		30,338	27,169	23,600
	個別検診		53,711	49,113	47,448
	小計		84,049	76,282	71,048
乳がん	集団検診		18,608	24,985	22,092
	個別検診		35,462	42,026	39,706
	小計		54,070	67,011	61,798
大腸がん	集団検診		15,497	14,209	13,102
	個別検診		66,106	64,949	67,841
	小計		81,603	79,158	80,943
登録人員合計			546,970	551,294	531,016

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

(2) 健康手帳の交付

健康診査の記録、その他老後における健康保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療の確保に資することを目的として健康手帳を交付した。

健康手帳の交付状況

(単位：人)

区分	年度	17	18	19
医療受給資格者		1,441	1,549	4,298
医療受給資格者以外		15,910	15,855	14,088
計		17,351	17,404	18,386

[担当 健康企画課 健康増進班]

(3) 健康診査

健康診査は、がん、脳卒中、心臓病等生活習慣病を予防する一環として、これらの疾患を早期に発見し、早期治療を促すために、疾患の疑いあるいは要素を持つ者をスクリーニングするとともに、単に治療を要する者の発見だけでなく、健康診査の結果、必要な者に対し栄養や運動等に関する保健指導、健康管理に関する正しい知識の普及を行うことにより、壮年期からの健康に対する知識と意識の高揚を図ることを目的とし、公民館、集会所等で行う集団検診と協力医療機関で行う個別検診の二つの方法で実施した。

ア．基本健康診査

脳卒中、心臓疾病等の循環器疾患及び肝疾患を早期のうちに発見するため40歳以上を対象に実施した。

また、在宅のねたきり者及びこれに準ずる者に対し「訪問健康診査」を実施した。

受診状況の推移

(単位：人)

区分	年度	17	18	19
集団検診		13,175	11,872	10,990
個別検診		102,500	107,086	111,189
合計		115,675	118,958	122,179
訪問診査		216	187	200
受診率(%)		50.9	51.6	48.4

[集団健康診査] 基本健康診査判定別受診人員内訳

(単位：人)

区分 年齢	基本健診	判定区分			
		異常所見なし	要指導	要観察	要医療
40歳～49歳	2,545	773	445	367	960
50歳～59歳	4,537	729	697	630	2,418
60歳～64歳	3,908	443	545	444	2,476
合計	10,990	1,945	1,687	1,441	5,917

[個別健康診査] 基本健康診査判定別受診人員内訳

(単位：人)

区分 年齢	基本健診	判定区分			
		異常所見なし	要指導	要観察	要医療
40歳～49歳	6,417	1,811	433	1,994	2,179
50歳～59歳	12,657	1,981	942	3,439	6,295
60歳～69歳	38,783	4,243	2,563	9,229	22,748
70歳以上	53,332	4,016	2,678	11,174	35,464
合計	111,189	12,051	6,616	25,836	66,686

訪問健康診査分を含む

基本健診（集団、個別）実施者の要指導、要観察、要医療者の疾病分類（複数所見）

(単位：人)

区分 年齢	高脂血症		虚血性 心疾患	腎機能 障害 疑い	尿蛋白 陽性 含む	尿潜血 陽性 含む	貧血 疑い 含む	肝疾患 疑い 含む	アルコール 性 肝疾患	糖尿病 疑い 含む	他の疾 患 疑い 含む	合計
	40歳～49歳	2,822	818	146	28	507	1,364	1,782	724	163	295	1,540
50歳～59歳	9,402	3,743	515	88	949	3,341	1,289	1,936	424	1,430	3,399	26,516
60歳～64歳	9,241	4,507	634	103	980	3,172	1,092	1,763	394	1,887	3,630	27,403
65歳～69歳	14,024	8,489	1,416	427	2,026	4,881	2,517	2,944	780	4,008	5,641	47,153
70歳以上	23,681	20,891	5,306	1,847	6,046	10,817	10,186	4,906	928	9,061	14,088	107,757
合計	59,170	38,448	8,017	2,493	10,508	23,575	16,866	12,273	2,689	16,681	28,298	219,018

歯周疾患検診受診率

(単位:人)

区分		年度	平成17年度	18	19
歯周疾患	対象者数		44,994	47,186	54,655
	受診者数		4,590	5,298	5,739
	受診率		10.2	11.2	10.5

歯周疾患検診受診者内訳

(単位:人)

区分	受診者数	内訳		
		異常なし	要指導	要医療
個別検診	5,739	438	298	5,003

骨粗しょう症検診受診率

(単位:人)

区分		年度	平成17年度	18	19
対象者数			41,407	42,273	45,996
受診者数			11,192	12,222	13,142
受診率(%)			27.0	28.9	28.6

骨粗しょう症検診受診者内訳

(単位:人)

区分	受診者数	内訳		
		異常なし	要指導	要医療
個別検診	11,188	7,272	3,240	2,630
集団検診	1,954			

イ.がん検診

本市では、胃がん検診35歳以上、肺がん検診・大腸がん検診40歳以上、前立腺がん検診50歳以上で5歳刻みの節目、子宮がん検診20歳以上2年に一度・乳がん検診40歳以上(平成19年10月以降から30歳以上)偶数歳を対象に実施した。また精密検査については、「がん精密検査実施要領」に基づいて実施した。

受診者数推移

(単位:人)

区分	一 次 検 査														合 計											
	集 団 検 診							個 別 検 診							胃 がん		肺 がん		+ 体 子 部 宮 含 が ん (頸 部)		乳 がん		大 腸 がん		前 立 腺 がん	
	胃 がん	肺 がん	+ 体 子 部 宮 含 が ん (頸 部)	乳 がん	大 腸 がん	前 立 腺 がん	胃 がん	肺 がん	+ 体 子 部 宮 含 が ん (頸 部)	乳 がん	大 腸 がん	前 立 腺 がん	胃 がん	肺 がん	+ 体 子 部 宮 含 が ん (頸 部)	乳 がん	大 腸 がん	前 立 腺 がん	胃 がん	肺 がん	+ 体 子 部 宮 含 が ん (頸 部)	乳 がん	大 腸 がん	前 立 腺 がん		
17	14,350	12,833	8,072	5,878	5,688	-	6,860	155	30,917	32,085	13,918	8,270	6,948	-	40,688	6,626	45,267	44,918	21,990	14,148	12,636	-	47,548	6,781		
18	12,049	11,547	8,448	4,730	4,650	-	6,038	148	32,590	35,017	16,638	8,752	7,684	-	43,693	7,302	44,639	46,564	25,086	13,482	12,334	-	49,731	7,450		
19	11,522	10,722	7,624	5,349	4,955	310	5,853	143	33,653	36,360	16,090	10,324	8,557	858	46,686	7,239	45,175	47,082	23,714	15,673	13,512	1,168	52,539	7,382		

精密検査受診者数推移

(単位：人)

区分 年度	精 密 検 査					
	胃がん	肺がん	子宮がん	乳がん	大腸がん	前立腺がん
17	13,136	1,362	1,161	6,445	3,128	226
18	5,791	1,081	469	1,677	2,344	204
19	4,626	631	431	1,353	2,201	201

受診率推移

(単位：%)

区分 年度	受 診 率					
	胃がん	肺がん	子宮がん	乳がん	大腸がん	前立腺がん
17	18.8	19.7	21.3	19.3	20.9	34.1
18	17.2	20.2	24.0	18.1	21.5	38.8
19	16.0	18.6	22.0	18.4	20.8	35.6

集団検診結果

(単位：人)

区 分	胃がん	肺がん	子宮がん (体部検査含む)	乳がん		大腸がん	前立腺がん		
				マンモグラフィ併用	超音波				
実施会場数	180	93	71	90	81	9	251	93	
受 診 者 数	11,522	10,722	7,624	5,349	4,955	310	5,853	143	
検診結果	異常なし	9,706	10,281	7,596	4,965	4,667	278	5,637	136
	その他	904	328	-	-	-	-	-	-
	要精密検査	912	113	28	384	288	32	216	7

個別検診結果

(単位：人)

区 分	胃がん	肺がん	子宮がん (体部検査含む)	乳がん		大腸がん	前立腺がん		
				マンモグラフィ併用	超音波				
実施医療機関数	171	287	44	136	28	74	255	287	
受 診 者 数	33,653	36,360	16,090	10,324	8,557	858	46,686	7,239	
検診結果	異常なし	24,754	25,601	15,136	8,911	7,558	789	42,997	6,438
	その他	3,679	9,376	219	-	-	-	-	-
	要精密検査	5,220	1,383	735	1,413	999	69	3,689	801

精密検査結果

(単位：人)

胃 がん	肺 がん	子 宮 がん	乳 がん	大 腸 がん	前立腺がん						
が ん	69	が ん	3	が ん	3	が ん	34	が ん	99	が ん	58
胃かいよう	327	そ の 他	424	異形上皮	38	乳 腺 症	756	ポリープ	982	がん以外	57
十二指腸 かいよう	67	異常なし	204	そ の 他	157	せんい腺腫	106	大腸憩室 症	184	その他	86
そ の 他	3,647	-	異常なし	233	そ の 他	166	その他	495	-	-	-
異常なし	516	-	-	-	異常なし	312	異常なし	441	-	-	-
合 計	4,626	合 計	631	合 計	431	合 計	1,374	合 計	2,201	合 計	201

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

(4) 健康教育（老人保健法第14条）

個別健康教育は、高脂血症（6区）・高血圧（6区）・糖尿病（健康増進センター）・喫煙者（6区・保健指導課）の4領域を実施した。

集団健康教育は、保健所・保健福祉センター健康課・保健センター・町内会館・公民館等を会場に、講演会・糖尿病教室等を実施し、終了者の主体的参加による各サークル活動等も実施した。

個別健康教育実施状況

区分 年度	総 計		高 脂 血 症		糖 尿 病		高 血 圧		喫 煙 者	
	実人員	延人数	実人員	延人数	実人員	延人数	実人員	延人数	実人員	延人数
平成18年度	218	1,313	54	377	71	423	16	188	77	325
19	251	1,202	47	153	70	393	19	73	115	583

集団健康教育実施状況

(単位：回、人)

開催項目	地区別	18年度		19年度						
		千葉市	千葉市	中央区	花見川	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
歯周疾患予防	回数	37	15	2	4	1	2	-	-	6
	参加者	591	245	25	84	25	20	-	-	91
骨粗しょう症予防	回数	1	1	-	-	-	-	-	-	1
	参加者	41	44	-	-	-	-	-	-	44
肺がん予防	回数	52	50	2	11	22	1	1	11	2
	参加者	843	1,431	7	191	681	16	250	215	71
乳がん予防	回数	1	2	-	-	-	-	-	-	2
	参加者	10	23	-	-	-	-	-	-	23
大腸がん予防	回数	1	1	-	-	-	-	-	-	1
	参加者	45	37	-	-	-	-	-	-	37
糖尿病予防	回数	24	20	3	14	-	-	2	1	-
	参加者	197	166	17	120	-	-	14	15	-
病態別 健康教育	肥満	回数	-	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	-	-	-	-	-	-	-	-
	高血圧	回数	3	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	27	-	-	-	-	-	-	-
	心臓病	回数	-	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	-	-	-	-	-	-	-	-
	肝臓病	回数	-	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	-	-	-	-	-	-	-	-
	貧血	回数	-	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	-	-	-	-	-	-	-	-
	高脂血症	回数	11	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	267	-	-	-	-	-	-	-
その他	回数	4	2	-	-	-	-	1	-	
	参加者	101	41	-	-	-	-	18	-	
計	回数	18	2	-	-	-	-	1	-	
	参加者	395	41	-	-	-	-	18	-	
計	回数	96	75	5	25	22	1	4	12	
	参加者	1,490	1,698	24	311	681	16	282	230	
薬	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	参加者	-	-	-	-	-	-	-	-	
一般	生活習慣病予防	回数	8	22	2	5	3	5	2	2
		参加者	187	510	25	135	27	110	35	70
	食生活	回数	-	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	-	-	-	-	-	-	-	-
	健康増進	回数	1	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	38	-	-	-	-	-	-	-
	疾病予防	回数	-	1	-	-	-	-	1	-
		参加者	-	19	-	-	-	-	19	-
	家庭介護	回数	-	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	-	-	-	-	-	-	-	-
	寝たきり予防	回数	2	-	-	-	-	-	-	-
		参加者	121	-	-	-	-	-	-	-
失禁	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	参加者	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	回数	29	22	-	-	-	-	22	-	
	参加者	515	146	-	-	-	-	146	-	
計	回数	40	45	2	5	3	5	25	2	
	参加者	861	675	25	135	27	110	200	70	
計	回数	174	136	9	34	26	8	29	14	
	参加者	2,983	2,662	74	530	733	146	482	300	
介護家族健康教育	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	
	参加者	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	回数	174	136	9	34	26	8	29	14	
	参加者	2,983	2,662	74	530	733	146	482	300	
年齢別	～39	-	-	-	-	-	-	-	-	
	40～64	2,983	2,662	74	530	733	146	482	300	
	65～	0	-	-	-	-	-	-	-	
	計	2,983	2,662	74	530	733	146	482	300	
延従事者数	医師	25	24	3	3	3	3	3	3	
	歯科医師	3	3	1	1	1	-	-	-	
	薬剤師	0	-	-	-	-	-	-	-	
	他講師	4	-	-	-	-	-	-	-	
	保健師	148	135	11	24	7	21	45	5	
	管理栄養士	43	32	1	20	-	-	8	3	
	歯科衛生士	50	15	2	4	1	2	-	-	
	理学療法士	9	1	-	-	-	-	-	-	
その他	65	4	-	1	-	2	1	-		
計	347	214	18	53	12	28	57	11		

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

(5) 健康相談（老人保健法第15条）

保健所・保健福祉センター健康課・保健センター・町内会館・公民館等を会場に、重点・総合健康相談を実施した。

健康相談実施状況

（単位：回、人）

開催項目		地区別		19年度							
		18年度	千葉市	千葉市	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
重点健康相談	高血圧	回数	239	184	9	11	16	25	16	72	35
		参加者	696	467	11	20	37	61	44	211	83
	高脂血症	回数	294	355	33	34	55	45	19	114	55
		参加者	817	845	56	68	113	107	29	309	163
	糖尿病	回数	239	223	28	30	31	31	24	50	29
		参加者	517	495	54	66	62	55	35	143	80
	歯周疾患	回数	111	119	12	12	12	31	19	17	16
		参加者	257	555	29	42	214	105	47	54	64
	骨粗しょう症	回数	64	67	5	5	5	10	2	19	21
		参加者	149	155	4	9	6	24	2	49	61
	病態別	回数	1,813	1,408	464	115	95	180	126	166	262
		参加者	4,209	3,420	1,214	205	182	310	326	429	754
	小計	回数	2,760	2,356	551	207	214	322	206	438	418
		参加者	6,645	5,937	1,368	410	614	662	483	1,195	1,205
介護家族健康相談	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	参加者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
総合健康相談	回数	1,962	4,595	473	37	61	2,591	386	1,013	34	
	参加者	5,889	13,785	1,418	111	180	7,774	1,159	3,039	104	
合計	回数	4,722	6,951	1,024	244	275	2,913	592	1,451	452	
	参加者	12,534	19,722	2,786	521	794	8,436	1,642	4,234	1,309	

健康度評価・個別指導実施状況

（単位：人）

内容	被指導実人員							従事者延人員						
	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	計	医師	保健師	看護師	管理栄養士	歯科衛生士	理学療法士	計
17	49	220	212	164	120	153	918	-	528	161	41	-	-	730
18	59	130	207	73	56	35	560	-	405	106	16	7	26	560
19	61	130	243	144	99	84	761	5	461	195	15	46	39	761

個人の習慣行動や社会・生活環境等の把握を行うとともに、その評価等をもとに生活習慣にかかる指導を実施した。

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

(6) 機能訓練（リハビリ教室）（老人保健法第18条）

40歳～64歳の方の閉じこもり予防等を目的に、B型(地域参加型)機能訓練を保健福祉センター健康課・保健センター・集会所等で実施した。

会場別実施状況

B型機能訓練 (単位:人)

項目	年度・区別		中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区
	18	19						
対象者数	90	63	-	5	4	10	9	35
回数(回)	156	131	-	12	21	62	18	18
参加者数	実人員	90	-	5	4	10	9	35
	延人員	314	-	11	17	87	35	41
従事者数	保健師	165	-	12	19	67	20	14
	看護師	173	-	18	21	40	34	4
	理学療法士	22	-	3	4	6	1	2
	作業療法士	2	-	2	-	-	-	-
	その他	992	966	-	86	98	565	96
合計	1,354	1,233	-	121	142	678	151	141

転倒骨折予防教室 (単位:人)

年度・区別	対象者数	回数(回)	参加者数		従事者数					合計
			実人員	延人員	保健師	看護師	理学療法士	トレーナー	その他	
平成18年度	27	14	27	165	3	-	14	11	6	34
平成19年度	40	14	40	208	-	14	14	12	6	46

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

(7) 訪問指導(老人保健法第19条)

要介護予防と健康の保持増進を図ることを目的として、40歳以上64歳までの虚弱高齢者や軽度認知症性高齢者・生活習慣改善の必要な者及び介護に携わる家族等に対し、保健師・看護師・管理栄養士・歯科衛生士・理学療法士が訪問し、保健指導を実施した。

訪問指導状況

対象別	区別・人員		平成19年度		中央区		花見川区		稲毛区		若葉区		緑区		美浜区		保健所	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
要指導者	21	70	1	1	6	18	4	13	9	35	1	3	-	-	-	-	-	-
個別健康教育対象者	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2
閉じこもり予防	20	106	3	9	4	15	6	26	5	47	1	7	1	2	-	-	-	-
介護家族者	7	18	-	-	1	3	2	4	1	2	1	3	2	6	-	-	-	-
寝たきり者	計	46	184	-	-	3	6	6	25	6	33	3	11	2	5	26	104	-
	口腔衛生指導(再掲)	44	48	14	14	9	10	7	7	4	6	10	11	-	-	-	-	-
	栄養指導(再掲)	43	175	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	26	104	-
認知症の者	1	4	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	91	349	34	56	11	94	7	46	14	76	18	64	7	13	-	-	-	-
合計	188	734	38	66	25	136	25	114	36	197	24	88	13	27	27	106	-	-

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

2 健康・医療

(1) 老人医療

ア．老人保健医療（国制度）

75歳以上（昭和7年9月30日までに生まれた方を含む）及び65歳以上で障害認定を受けた方が医療保険で治療を受けた場合、一部負担金を除いた費用を各医療保険制度の保険者が拠出する老人医療費拠出金と国・県・市からの公費で賄う制度。

イ．老人医療費助成（市制度）

市内に住民登録がある68・69歳（60歳以上で障害認定を受けた方（老人保健法該当者は除く）及び60歳以上で6か月以上ねたきりの方）で市町村民税非課税者の方が、保険で治療を受けた場合、国民健康保険法又は、社会保険各法で定める一部負担金相当額を除いた額を助成する制度。

平成19年8月1日をもって制度を廃止し、平成20年3月31日まで経過措置を設けた。

受給者数

（単位：人）

区 分		年 度	平成17年度	18	19
国制度	75歳以上		65,362	62,217	59,654
	65歳以上		2,682	3,152	3,623
市制度	68・69歳		9,102	7,286	5,020
	60歳以上		783	699	634

件数及び金額

区 分		年 度	平成17年度	18	19
件 数 (件)	国制度		2,021,795	1,966,962	1,941,541
	市制度		277,074	250,182	207,515
金 額 (千円)	国制度		45,941,733	44,476,272	44,596,206
	市制度		790,866	711,323	602,965
1件あたりの額 (円)	国制度		22,723	22,612	22,969
	市制度		2,854	2,843	2,906
年間1人あたりの額 (円)	国制度		675,177	680,388	704,778
	市制度		80,007	89,082	106,644
受 診 率 (%)	国制度		155.6	156.4	157.4
	市制度		147.2	162.6	188.9

[担当 健康保険課 高齢医療係]

(2) 白内障補助眼鏡等費用助成

市内に住民登録がある65歳以上の方に対し、白内障の手術後に必要となる補助眼鏡、特殊眼鏡及びコンタクトレンズの費用を助成する制度。(所得・申請期間に制限あり)

助成対象品目及び限度額

- a 補助眼鏡 1対につき 21,000円
- b 特殊眼鏡 1対につき 42,000円
- c コンタクトレンズ 1眼につき 30,000円

区 分	平成17年度		18		19	
	支給件数	金額(千円)	支給件数	金額(千円)	支給件数	金額(千円)
補助眼鏡	199	4,113	204	4,226	215	4,473
特殊眼鏡	4	149	-	-	5	204
コンタクトレンズ	-	-	-	-	-	-

[担当 健康保険課 高齢医療係]

3 敬老事業・社会活動

(1) 敬老事業

多年にわたり社会に尽力いただいた高齢者に感謝と敬意を表すとともに、長寿を祝うため、下記の事業を実施した。

ア．老人の日関連事業

9月15日の「老人の日」を中心として、下記の事業を実施した。

a．敬老乗車券又は敬老祝金

4月1日から支給日まで引き続いて本市に居住し、住民基本台帳に記載されている、支給年に70歳以上になる高齢者を対象として、敬老バス回数券(8,000円分)、敬老モノレールカード(8,000円分)、敬老バス回数券(4,000円分)と敬老モノレールカード(4,000円分)の～より選択、又は敬老祝金(6,000円)のいずれかを、対象者の選択により支給した。

b．最高齢者のお祝

本市に居住する男女各1名の最高齢の方に、お祝品を贈った。

なお、平成20年度からは70歳以上に支給していた敬老祝金を見直し、満77歳、満88歳、満99歳にそれぞれ1万円、3万円、5万円を支給する(敬老乗車券は廃止)。

イ．数え百歳者のお祝

本市に居住し、支給年の2月に数え百歳を迎える方に、お祝品を贈った。

ウ．敬老会開催委託

民生委員児童委員協議会に敬老会の開催を委託して、実施した。

区 分		年 度		
		17年度	18	19
敬老乗車券・敬老祝金 (70歳以上)	(乗車券)	33,007人	34,041人	34,964人
	(祝金)	61,588人	67,150人	73,389人
数 え 百 歳 祝 品		125人	142人	160人
地 区 敬 老 会 行 事		404か所	404か所	436か所

平成5年度より敬老乗車券又は敬老祝金を支給

平成8年度より数え百歳祝品を支給

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

(2) シルバー人材センター

健康で働く意欲のあるおおむね60歳以上の方の経験と能力を活用し、就労を通して生きがいを高めるため、民間企業、官公庁、一般家庭等から高齢者に適した仕事を引き受けて、高齢者に就労の機会を提供するシルバー人材センターの活動状況は以下のとおりである。

年度	区分	会 員 数			受託件数 (年間)	就業延人員数
		男	女	計		
17年度		2,045人	735人	2,780人	15,383件	227,015人
18		2,070人	803人	2,873人	17,765件	266,735人
19		2,097人	818人	2,915人	18,134件	276,377人

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

(3) 老人クラブ

生活に生きがいを持って健全で豊かなものにするために、同じ地域に住む高齢者の方々が自主的に設立し、レクリエーションや社会奉仕活動等を通じて友達づくりの輪を広げる組織である老人クラブの状況は以下のとおりである。

区 分		年 度		
		17年度	18	19
クラブ数		351	337	334
年度末会員数		16,996人	16,359人	16,800人

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

(4) 老人福祉センター利用状況

60歳以上の高齢者の各種相談に応じるとともに、健康の増進や教養の向上、レクリエーション等の活動拠点として設置されている老人福祉センターの利用状況は以下のとおりである。

年 度	区 分	施設名	団体利用者数	(利用団体数)	個人利用者数	計(人)
平成17年度		中央いきいきプラザ	20,567	(1,460)	64,456	85,023
		花見川いきいきプラザ	28,704	(1,496)	61,517	90,221
		稲毛いきいきプラザ	38,922	(2,230)	48,171	87,093
		若葉いきいきプラザ	20,450	(1,424)	67,732	88,182
		緑いきいきプラザ	20,212	(1,031)	40,132	60,344
		美浜いきいきプラザ	51,045	(2,640)	53,616	104,661
		花見川いきいきセンター	11,139	(910)	6,408	17,547
		大宮いきいきセンター	2,909	(326)	7,287	10,196
		あやめ台いきいきセンター	1,546	(120)	376	1,922
		都賀いきいきセンター	490	(39)	2,009	2,499
		計	195,984	(11,676)	351,704	547,688
	18		中央いきいきプラザ	19,416	(1,427)	42,358
		花見川いきいきプラザ	25,949	(1,425)	60,404	86,353
		稲毛いきいきプラザ	33,655	(2,189)	49,070	82,725
		若葉いきいきプラザ	19,815	(1,412)	65,036	84,851
		緑いきいきプラザ	18,889	(1,008)	39,505	58,394
		美浜いきいきプラザ	41,460	(2,484)	54,321	95,781
		花見川いきいきセンター	11,300	(779)	9,573	20,873
		大宮いきいきセンター	2,911	(318)	6,823	9,734
		あやめ台いきいきセンター	4,529	(340)	676	5,205
		都賀いきいきセンター	1,719	(154)	5,821	7,540
		越智いきいきセンター	1,239	(91)	928	2,167
		計	180,882	(11,627)	334,515	515,397
19		中央いきいきプラザ	20,128	(1,523)	39,629	59,757
		花見川いきいきプラザ	24,862	(1,486)	57,609	82,471
		稲毛いきいきプラザ	34,940	(2,273)	44,650	79,590
		若葉いきいきプラザ	21,686	(1,536)	65,011	86,697
		緑いきいきプラザ	18,655	(999)	40,239	58,894
		美浜いきいきプラザ	42,822	(2,585)	51,287	94,109
		花見川いきいきセンター	10,699	(768)	11,297	21,996
		大宮いきいきセンター	2,731	(264)	6,486	9,217
		あやめ台いきいきセンター	5,468	(390)	1,484	6,952
		都賀いきいきセンター	2,788	(242)	9,119	11,907
		越智いきいきセンター	1,881	(158)	767	2,648
		計	186,660	12,224	327,578	514,238

[担当 高齢施設課 管理係]

(5) 老人センター

60歳以上の高齢者及びその団体が、教養の向上、娯楽、レクリエーション活動等を行う施設である老人センターの利用状況は以下のとおりである。

施設名	平成17年度		18		19	
	利用日数	利用人数	利用日数	利用人数	利用日数	利用人数
幸老人センター	336	10,344	350	10,483	357	9,459

[担当 高齢施設課 管理係]

(6) 老人つどいの家運営

市内在住の60歳以上の方が、相互の交流、教養・娯楽を図る場として、一般家庭の居室の一部の提供を受け、老人つどいの家として開放している。

年度	17年度	18	19
新設数	2	-	1
廃止数	1	1	2
設置場所	25	24	23
利用延人数	21,628	21,548	22,172

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

(7) 老人福祉バスの運行

老人クラブや高齢者団体が行う、市内・県内及び高原千葉村等の施設見学・研修など自主的活動を支援するために、老人福祉バス2台を運行した。

年度	17年度	18	19
運行回数	219	200	188
利用人数	8,958	7,259	6,965
台数	2	2	2

[担当 高齢施設課 管理係]

(8) ミニデイ銭湯

65歳以上の高齢者で要介護、要支援状態に陥るおそれのある方を対象に、公衆浴場などを活用し、健康相談や健康体操、入浴サービスを行った。

年度	17年度	18	19
実施会場数	12か所	12か所	12か所

[担当 高齢福祉課 介護予防班]

(9) いきいき健康マージャン

初心者を対象とした健康マージャン講座を開催し、仲間づくりや認知症予防を図った。

年度	17年度	18	19
実施箇所数	6か所	6か所	6か所

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

(10) 高齢者いきいき健康園芸

高齢者が、豊かな自然とふれあいながら、専門家の指導のもと野菜や花を栽培するなど園芸を楽しむことにより、生きがいと健康の増進を図った。

年度	17年度	18	19
実施箇所数	-	1か所	2か所
参加者数	-	81人	118人

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

(11) ワクワク健康づくりプロジェクト

壮年期・中年期（40歳以上）からの介護予防・健康づくりを目的として、フクダ電子アリーナを活用し、トレーナー等から指導を受けるジョギングやウォーキングなどの健康づくり教室や交流イベントを行った。

年度	17年度	18	19
健康づくり教室参加者数	-	203人	154人

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

4 在宅福祉サービス

(1) 生活管理指導短期宿泊

要介護認定を受けていない高齢者を養護老人ホームに短期間宿泊させ、生活習慣の指導等を実施した。

年度	17年度	18	19
利用延日数	1,036日	1,161日	747日

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

(2) シルバー健康入浴

65歳以上の在宅でひとり暮らし高齢者の孤独感の解消と、交流の場を広げるため、市内及び隣接市（一か所）の公衆浴場を無料で利用できるシルバー健康入浴券を配付した。

年度	17年度	18	19
利用延人員	127,708人	132,662人	134,253人

[担当 高齢福祉課 生きがい対策係]

(3) 寝具乾燥サービス

在宅でねたきりの60歳以上の高齢者及び日常に介護を要するが、同居者の介護を十分に受けられない高齢者家庭等を寝具乾燥車が訪問し、無料で寝具類の乾燥または殺菌丸洗いを実施した。

年度	17年度	18	19
利用延人員	903人	914人	999人

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

(4) 食の自立支援（配食サービス）事業

おおむね 65 歳以上のひとり暮らし高齢者等で調理が困難な方に対し、食関連サービスの利用調整及び配食サービスの実施により、利用者の食の自立を支援した。

年度		17年度	18	19
区分				
延配食数		121,995食	104,954食	101,994食

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

(5) おむつ給付等

65 歳以上の要介護（支援）認定を受けた方で、常時失禁状態にある在宅の高齢者に、基準額（月額 8,400 円）以内で紙おむつの給付あるいは、布おむつの貸与を実施した。

年度		17年度	18	19
区分				
利用延人員		28,596人	33,572人	38,134人

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

(6) 日常生活用具

在宅のひとり暮らし高齢者等に歩行支援用具、老人用電話等の日常生活用具を給付・貸与した。

年度		17年度	18	19
区分				
火災警報器	給付	7台	839台	861台
自動消火器	給付	6台	4台	26台
歩行支援用具	給付	277台	267台	268台
電磁調理器	給付	31台	23台	48台
老人用電話	貸与	212台	192台	171台
補聴器	給付	462台	483台	540台

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

(7) 緊急通報装置

ひとり暮らし高齢者等に簡単に操作できる緊急通報装置を給付等し、安全確認や急病時の対応を行った。

年度		17年度	18	19
区分				
緊急通報装置	給付	165台	212台	250台
	レンタル	1,746台	1,582台	1,540台

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

(8) 安心電話

在宅の 65 歳以上のひとり暮らし高齢者（就労者は除く）宅に電話訪問を行うことにより、高齢者の安否の確認を行った。

年度		17年度	18	19
区分				
年度末の利用者数		866人	791人	732人

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

(9) 千葉市あんしんケアセンター

高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、介護予防サービスのプラン作成をはじめ、介護や福祉に関するさまざまな相談に応じるほか、権利擁護などの業務を行った。

区 分 \ 年 度	17年度	18	19
実施箇所数	-	12か所	12か所
総合相談件数	-	6,706件	7,346件

[担当 高齢福祉課 介護予防班]

(10) 在宅介護支援センター

おおむね 65 歳以上の要介護高齢者及び要介護となるおそれのある高齢者並びにその家族等に対し、在宅介護に関する総合的な相談などに応じた。

区 分 \ 年 度	17年度	18	19
実施箇所数	17か所	5か所	5か所
総合相談件数	62,579件	1,869件	1,500件

[担当 高齢福祉課 介護予防班]

5 住宅改修費支援サービス

要介護高齢者のいる世帯で、その高齢者の日常生活を容易にするための浴室・便所・台所等の改修の費用の一部を助成した。

区 分 \ 年 度	17年度	18	19
助成件数	162件	164件	139件

[担当 高齢福祉課 在宅支援係]

6 施設措置状況

(1) 養護老人ホーム

65 歳以上の方で身体のおとろえや家庭の事情、経済的理由等により、居宅において生活することが困難な方が入所する養護老人ホームの入所状況は以下のとおりである。

年 度 \ 区 分	市内施設			市外施設		年間延措置者数 合 計
	施設数	定員	年間延措置者数	施設数	年間延措置者数	
平成17年度	2か所	130人	1,451人	8か所	426人	1,877人
18	2か所	130人	1,428人	9か所	450人	1,878人
19	2か所	130人	1,407人	10か所	501人	1,908人

年間延措置者数は、1月あたりの措置者数の年間累計

[担当 高齢施設課 管理係]

第5節 介護保険

介護保険制度は、40歳以上の方が負担する保険料と公費（国・県・市）を財源に、65歳以上の方が寝たきり、認知症などで介護を必要とする状態（要介護状態）や立ち上がりや薬の服用などの日常生活に支援が必要な状態（要支援状態）になったとき（40歳以上65歳未満の方は特定疾病により要介護状態又は要支援状態になったとき）に、高齢者の介護を社会全体で支える制度である。認定を受けた要介護度（要支援1・2、要介護1～5）に応じて介護サービスを利用し、費用の1割を負担することとなる。

また、平成18年度から、被保険者が要介護状態等となることを予防するとともに、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、介護予防事業が開始された。

1 要介護認定

(1) 申請受付件数

年度	区分	新規	変更	更新	計
平成17年度		6,671	1,767	16,258	24,696
18		6,812	2,023	19,367	28,202
19		7,448	1,566	19,210	28,224

[担当 介護保険課 業務係]

(2) 審査判定件数

(単位：件)

年度	区分	非該当	要支援	経過的要介護	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
17		406	5,703	・	261	228	7,485	3,328	2,971	2,603	1,778	24,763
18		341	・	159	4,773	4,340	4,387	3,858	3,227	3,019	2,714	26,818
19		228	・	・	4,621	5,564	4,419	4,108	3,581	2,952	2,128	27,601
内訳	新規	130	・	・	1,392	1,412	1,173	907	811	587	405	6,817
	変更	-	・	・	11	25	56	247	391	413	348	1,491
	更新	98	・	・	3,218	4,127	3,190	2,954	2,379	1,952	1,375	19,293

平成18年4月1日より前にすでに「要支援」と認定されている人は、現に受けている要支援認定の有効期間内（満了日が平成18年4月末日～平成19年2月末日）は「経過的要介護」となる。

[担当 介護保険課 業務係]

(3) 要介護（要支援）認定者数

3月31日現在（単位：人）

年度	区分	要支援	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
17		4,132	・	・	7,150	2,972	2,665	2,758	2,232	21,909
18		・	3,463	2,599	5,072	3,638	3,181	2,970	2,326	23,249
19		・	3,511	3,793	4,190	4,083	3,553	3,133	2,406	24,669
	中央区	・	808	885	918	1,071	892	791	571	5,936
	花見川区	・	814	617	893	664	643	611	467	4,709
	稲毛区	・	563	472	616	646	542	491	399	3,729
	若葉区	・	664	791	797	868	699	660	487	4,966
	緑区	・	272	468	628	401	408	319	246	2,742
	美浜区	・	390	560	338	433	369	261	236	2,587

死亡、転出者を除き、転入者を含んだ実数である。

[担当 介護保険課 業務係]

2 保険料

(1) 第1号被保険者数

3月31日現在（単位：人）

年度	区分	人数	構成比
平成17年度		151,998	100.0
18		162,102	100.0
19		171,098	100.0
内訳	第1段階	4,127	2.4
	第2段階	24,082	14.1
	第3段階	13,647	8.0
	第4段階	52,107	30.5
	第5段階	39,945	23.3
	第6段階	29,517	17.2
	第7段階	7,673	4.5

[担当 介護保険課 業務係]

(2) 第1号被保険者保険料収納状況

翌年5月31日現在(単位:円、%)

年度	区分	調定額			収入済額			収納率 (b/a)
		特別徴収	普通徴収	計(a)	特別徴収	普通徴収	計(b)	
17		4,447,280,675	1,256,297,100	5,703,577,775	4,450,209,425	1,135,087,400	5,585,296,825	97.93%
18		5,988,348,609	1,510,785,747	7,499,134,356	5,991,545,223	1,357,429,996	7,348,975,219	98.00%
19		6,836,857,266	1,193,207,670	8,030,064,936	6,840,516,821	1,036,888,731	7,877,405,552	98.10%
内訳	第1段階	27,015,215	73,121,125	100,136,340	27,147,222	70,836,857	97,984,079	97.85%
	第2段階	423,629,190	114,695,350	538,324,540	424,513,301	79,199,062	503,712,363	93.57%
	第3段階	410,750,004	40,062,421	450,812,425	411,335,067	31,618,805	442,953,872	98.26%
	第4段階	1,932,653,905	361,333,676	2,293,987,581	1,933,014,615	318,865,674	2,251,880,289	98.16%
	第5段階	1,867,706,290	259,071,987	2,126,778,277	1,868,755,847	214,206,920	2,082,962,767	97.94%
	第6段階	1,702,667,077	231,250,856	1,933,917,933	1,703,108,396	212,587,977	1,915,696,373	99.06%
	第7段階	472,435,585	113,672,255	586,107,840	472,642,373	109,573,436	582,215,809	99.34%

収入済額には還付未済額を含む。

[担当 介護保険課 業務係]

3 保険給付状況

(単位:件、円)

年度	区分	件数	金額
17			28,561,263,897
18			30,201,439,512
19			32,369,235,943
	居宅介護(予防)サービス給付費	491,786	19,545,789,921
	施設介護サービス給付費	45,417	11,321,776,468
	特定入所者介護サービス費	31,511	993,220,312
	高額介護サービス等費	48,355	463,449,052
	審査支払手数料	529,414	45,000,190

[担当 介護保険課 業務係]

4 地域支援事業

(単位:円)

年度	区分	介護予防事業費	包括の支援事業費	任意事業費	計
19年度		178,393,614	272,894,161	182,080,019	633,367,794

[担当 高齢福祉課、介護保険課、健康企画課]

第6節 障害者の保健福祉

1 各種手帳の交付状況

(1) 身体障害者手帳

(単位:人)

障害別	年度	平成 17年度	18	19						
				中央	花見川	稲毛	若葉	緑	美兵	計
身体障害児・者	18歳未満	1,011	1,058	172	150	201	167	277	111	1,078
	18歳以上	23,469	24,569	5,425	5,092	4,055	4,906	2,663	3,435	25,576
	計	24,480	25,627	5,597	5,242	4,256	5,073	2,940	3,546	26,654
視覚障害	18歳未満	42	43	4	3	19	8	9	4	47
	18歳以上	1,670	1,719	402	373	295	321	170	217	1,778
	計	1,712	1,762	406	376	314	329	179	221	1,825
聴覚・平衡 機能障害	18歳未満	169	173	30	21	25	29	55	15	175
	18歳以上	1,469	1,528	371	302	230	263	198	224	1,588
	計	1,638	1,701	401	323	255	292	253	239	1,763
音声・そしゃく 言語機能障害	18歳未満	8	9	3	-	-	5	-	1	9
	18歳以上	320	337	81	60	67	68	26	47	349
	計	328	346	84	60	67	73	26	48	358
肢体不自由	18歳未満	651	682	107	100	122	106	179	71	685
	18歳以上	12,825	13,436	2,958	2,707	2,223	2,725	1,528	1,838	13,979
	計	13,476	14,118	3,065	2,807	2,345	2,831	1,707	1,909	14,664
心臓機能障害	18歳未満	97	99	18	21	27	13	18	12	109
	18歳以上	3,737	3,944	783	886	677	784	381	614	4,125
	計	3,834	4,043	801	907	704	797	399	626	4,234
呼吸器機能障害	18歳未満	13	14	7	-	1	-	5	1	14
	18歳以上	528	553	126	121	70	115	57	68	557
	計	541	567	133	121	71	115	62	69	571
じん臓機能障害	18歳未満	12	13	1	2	3	1	2	5	14
	18歳以上	1,772	1,844	437	383	288	358	177	266	1,909
	計	1,784	1,857	438	385	291	359	179	271	1,923
ぼうこう又は 直腸の機能障害	18歳未満	15	20	1	3	2	4	8	2	20
	18歳以上	1,071	1,128	244	244	195	249	119	145	1,196
	計	1,086	1,148	245	247	197	253	127	147	1,216
小腸機能障害	18歳未満	4	5	1	-	2	1	1	-	5
	18歳以上	25	24	8	4	2	7	-	7	28
	計	29	29	9	4	4	8	1	7	33
免疫機能障害	18歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18歳以上	52	56	15	12	8	16	7	9	67
	計	52	56	15	12	8	16	7	9	67

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(2)療育手帳

(単位：人)

年度		平成 17年度	18	19						
				中央	花見川	稲毛	若葉	緑	美浜	計
知的障害児・者	18歳未満	1,218	1,258	229	253	189	220	225	201	1,317
	18歳以上	2,619	2,715	569	518	477	575	326	388	2,853
	計	3,837	3,973	798	771	666	795	551	589	4,170

[担当 障害者自立支援課 育成係]

(3)精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳等級別所持者数

(単位：人)

障害等級		総 数	1級	2級	3級
年度・性別					
平成17年度		2,146	546	1,303	297
18		2,399	646	1,405	348
19		2,699	721	1,583	395
男性		1,384	371	814	199
女性		1,315	350	769	196

精神障害者保健福祉手帳年齢別所持者数

(単位：人)

年齢階層		総 数	20歳未満	20～39歳	40～64歳	65歳以上
年度・性別						
平成17年度		2,146	15	826	1,109	196
18		2,399	13	911	1,232	243
19		2,699	16	1,010	1,378	295
男性		1,384	11	530	712	131
女性		1,315	5	480	666	164

[担当 障害者自立支援課 精神保健福祉係]

2 自立支援給付

自立支援給付は、障害種別にかかわらず障害者の自立支援を目的に全国一律で共通に提供されるサービスで、障害福祉サービス（介護給付、訓練等給付）、自立支援医療、補装具などに分けられる。

(1) 障害福祉サービス

障害福祉サービスは、個々の障害のある方々の障害程度や勘案すべき事項（社会活動や介護者、居住等の状況）を踏まえ、個別に支給決定が行われるサービスで、介護の支援を受ける「介護給付」と、訓練等の支援を受ける「訓練等給付」から成る。

障害福祉サービスを利用するには、事前に支給決定（介護給付の場合は、障害程度区分の認定も含む。）を受ける必要があり、サービスを利用した場合は、費用の一部（原則として1割）を負担する。

ア．障害者介護給付判定審査会

障害福祉サービス（介護給付）の利用に際し障害者の心身の状態を総合的に示す障害程度区分の判定等を行うため、千葉市障害者介護給付判定審査会を設置・運営している。

審査会開催状況

（単位：回）

年度	区分	審査会	審査部会 連絡協議会	審査部会
平成18年度		1	0	125
19		1	0	71
中 央 区		-	-	12
花 見 川 区		-	-	12
稲 毛 区		-	-	12
若 葉 区		-	-	12
緑 区		-	-	11
美 浜 区		-	-	12

障害程度区分の判定件数

（単位：件）

年度	区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
平成18年度		1	87	339	383	276	182	225	1,493
19		0	27	110	169	92	59	51	508
中 央 区		0	3	22	29	15	11	9	89
花 見 川 区		0	13	40	46	20	14	13	146
稲 毛 区		0	2	12	30	17	7	5	73
若 葉 区		0	5	22	19	7	11	12	76
緑 区		0	1	7	20	14	8	6	56
美 浜 区		0	3	7	25	19	8	6	68

障害程度区分の認定状況

（単位：件）

年度	区分	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
平成18年度		1	87	339	383	276	182	225	1,493
19		0	27	110	169	92	59	51	508
中 央 区		0	3	22	29	15	11	9	89
花 見 川 区		0	13	40	46	20	14	13	146
稲 毛 区		0	2	12	30	17	7	5	73
若 葉 区		0	5	22	19	7	11	12	76
緑 区		0	1	7	20	14	8	6	56
美 浜 区		0	3	7	25	19	8	6	68

イ．支給決定及びサービスの利用状況

支給決定者がサービスを利用した場合に、介護給付費・訓練等給付費を支給した。

サービスの種類		支給決定者数 (3月31日現在)	延利用人数	
介護 給付	居宅介護	1,084 人	5,895 人	
	行動援護	30 人	255 人	
	短期入所	1,454 人	2,426 人	
	児童デイサービス	531 人	3,260 人	
	重度訪問介護	30 人	311 人	
	重度障害者等包括支援	0 人	0 人	
	生活介護	353 人	3,309 人	
	療養介護	7 人	100 人	
	共同生活介護	95 人	888 人	
	施設入所支援	95 人	877 人	
	旧法施設支援	1,155 人	13,881 人	
訓練 等 給付	共同生活援助	52 人	654 人	
	自立訓練	機能訓練	7 人	86 人
		生活訓練	19 人	155 人
	就労移行支援	73 人	805 人	
	就労継続支援	A 型	16 人	174 人
B 型		34 人	358 人	
全体数		3,436 人	29,049 人	

複数のサービスの支給決定を受けている者がいるため、全体数はサービス毎の合計に一致しない。
延利用人数は、各月の実利用者の合計人数である。

ウ．指定障害福祉サービス事業者等の状況

障害福祉サービスの提供、相談支援事業を行う市内の事業者の状況は、以下のとおりである。

3月31日現在

サービスの種類		平成18年度	19		
障害 福祉 サ ー ビ ス 提 供 事 業 者	介護 給付	居宅介護	85 か所 (3)	85 か所 (0)	
		行動援護	6 か所 (0)	5 か所 (0)	
		短期入所	17 か所 -	18 か所 -	
		児童デイサービス	8 か所 (2)	6 か所 (2)	
		重度訪問介護	84 か所 (3)	84 か所 (0)	
		重度障害者等包括支援	0 か所 -	0 か所 -	
		生活介護	6 か所 (0)	10 か所 (0)	
		療養介護	0 か所 -	0 か所 -	
		共同生活介護	12 か所 -	13 か所 -	
		施設入所支援	0 か所 -	2 か所 -	
		旧法施設支援	33 か所 -	30 か所 -	
訓練 等 給付	共同生活援助	共同生活援助	13 か所 -	10 か所 -	
		自立訓練	機能訓練	1 か所 (0)	1 か所 (0)
			生活訓練	0 か所 (0)	3 か所 (0)
		就労移行支援	0 か所 -	4 か所 -	
		就労継続支援	A 型	0 か所 -	1 か所 -
B 型	1 か所 (0)		2 か所 (0)		
相談支援事業者		8 か所 -	9 か所 -		
全体数		144 か所 (5)	146 か所 (2)		

複数のサービスの指定を受けている事業者がいるため、全体数はサービス毎の合計に一致しない。

()内の数値は、基準該当事業者の内数を示す。

[担当 障害者自立支援課 自立推進係]

(2)自立支援医療

ア．旧更生医療

障害の軽減、進行の防止、機能の回復のために行う手術治療等（透析、心臓手術、整形外科手術等が対象となるが事前に手続が必要）の費用を一部公費負担する制度である自立支援医療（旧更生医療）の状況は以下のとおりである。

（単位：人）

区分	年度	給付件数		
		平成17年度	18	19
入院	視覚障害	-	-	-
	聴覚・平衡機能障害	1	3	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	1	-
	肢体不自由	34	25	10
	心臓機能障害	189	80	30
	じん臓機能障害	9	43	90
	小腸機能障害	2	1	6
	免疫機能障害	11	8	5
	計	246	161	141
入院外	視覚障害	-	-	-
	聴覚・平衡機能障害	-	2	-
	音声・言語・そしゃく機能障害	-	1	-
	肢体不自由	-	-	-
	心臓機能障害	-	1	-
	じん臓機能障害	25	77	243
	小腸機能障害	3	4	2
	免疫機能障害	42	93	50
	計	70	178	295
訪問看護（老人含む）		-	-	-

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

イ．旧精神通院医療

通院医療費公費負担患者数（各年度3月31日現在）

（単位：人）

病名	年度	平成17年度	18	19
		7,555	7,511	7,781
統合失調症		2,326	2,413	2,713
そううつ病		3,354	3,061	3,314
脳器質性精神障害	認知症	70	67	70
	その他	57	65	77
中毒性精神障害	アルコール中毒	115	97	94
	覚せい剤中毒	42	36	51
	その他の中毒	38	31	27
その他の精神病		108	98	87
知的障害		71	83	70
人格障害		57	41	44
精神神経症		698	580	579
てんかん		535	508	516
その他	心因反応	27	13	2
	その他	57	418	137

[担当 障害者自立支援課 精神保健福祉係]

(3) 補装具交付・修理の状況

障害のある部分を補って日常生活や職業活動をしやすくするために必要な装具の交付、修理を実施した。

(単位:件)

種別	年度	平成17年度		18		19	
		交付	修理	交付	修理	交付	修理
義肢		59	34	55	30	32	35
装具		390	68	321	81	208	89
座位保持装置		82	51	102	47	108	70
盲人安全つえ		31	-	41	-	31	1
義眼		3	-	5	-	4	-
眼鏡		35	-	23	3	17	1
補聴器		176	860	117	207	122	184
車いす		195	173	213	173	192	207
電動車いす		12	81	11	77	16	83
座位保持いす		1	-	1	-	1	-
起立保持具		1	-	2	1	2	-
歩行器		15	3	17	-	19	2
頭部保持具		-	-	-	-	-	-
排便補助具		-	-	-	-	-	-
歩行補助つえ		24	2	26	-	19	-
重度障害者用意思伝達装置	1			3	-	6	1
点字器	2	6	-	2	-		
人工咽頭	2	12	-	9	-		
頭部保護帽	2	11	-	10	-		
収尿器	2	1	4	4	3		
ストマ用装具	2	8,022	-	6,725	-		
その他	2	296	11	243	-		
合計		9,372	1,287	7,930	622	777	673

1 は、平成18年10月に日常生活用具（地域生活支援事業）から移行。

2 は、平成18年10月に日常生活用具へ移行。

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

3 地域生活支援事業

障害者及び障害児が、その有する能力や適性に応じ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の実情に応じた柔軟な事業形態で市町村及び都道府県が行うこととされ、平成18年10月から実施している。

(1) 相談支援

区分	年度	平成18年度	19
障害者相談支援事業実施施設数		4か所	7か所

[担当 障害者自立支援課 育成係]

(2) コミュニケーション支援

ア．手話通訳者派遣件数

区分	年度	平成17年度	18	19
手話通訳者派遣延件数		1,069件	1,270件	1,307件

イ．要約筆記奉仕員派遣件数

区分	年度	平成17年度	18	19
要約筆記奉仕員派遣延件数		249件	372件	314件

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(3) 日常生活用具給付

重度の身体・知的障害者の日常生活上の不便を解消し、自力で生活を営むことを容易にするため、
 ストマ用装具・ネブライザー・特殊寝台・福祉電話・ファックス等を給付・貸与した。

(単位：件)

種 目	区 分	平成17年度	18	19
T字状・棒状のつえ 1	支給		3	14
頭部保護帽	支給	-	10	16
火災警報器	支給	-	9	18
点字器 1	支給		1	3
人工喉頭 1	支給		2	7
収尿器 1	支給		1	3
ストマ用装具 1	支給		2,016	9,737
洗腸装具 1	支給		-	-
情報・通信支援用具 2	支給		3	10
移動・移乗支援用具	支給	11	18	17
ネブライザー	支給	28	31	22
移動用リフト	支給	7	7	5
居宅生活動作補助用具	支給	14	29	17
携帯用会話補助装置	支給	3	4	5
酸素ボンベ運搬車	支給	-	-	-
視覚障害者用ポータブルレコーダー	支給	27	19	15
福祉電話	貸与	-	1	-
ファックス	貸与	-	1	-
緊急通報装置	支給	8	8	1
視覚障害者用拡大読書器	支給	30	25	17
視覚障害者用活字文書読上げ装置	支給	1	7	28
自動消火器	支給	-	2	-
体位変換器	支給	2	3	3
聴覚障害者用屋内信号装置	支給	14	19	18
聴覚障害者用情報受信装置	支給	9	13	9
聴覚障害者用通信装置	支給	20	29	25
点字タイプライター	支給	3	3	2
点字ディスプレイ	支給	-	-	-
点字図書	支給	8	23	14
電気式たん吸引器	支給	45	72	56
電磁調理器	支給	4	5	3
透析液加温器	支給	4	3	1
特殊マット	支給	20	10	19
特殊寝台	支給	27	27	24
特殊尿器	支給	1	1	-
特殊便器	支給	5	9	4
入浴担架	支給	1	4	-
入浴補助用具	支給	36	39	33
便器	支給	4	4	-
便器の手すり	支給	2	2	-
歩行時間延長信号機用小型送信機	支給	-	1	-
盲人用テーブルレコーダー	支給	1	2	3
盲人用時計	支給	16	14	12
盲人用体温計(音声式)	支給	6	9	2
盲人用体重計	支給	9	8	4
訓練いす	支給	-	-	-
訓練用ベッド	支給	3	-	1
浴槽 3	支給	4	2	
給湯器 3	支給	2	-	
重度障害者用意思伝達装置 4	支給	2	-	
パーソナルコンピュータ 3	支給	18	13	
合 計		395	2,512	10,168

1 は、平成 18 年 10 月に補装具から移行。

2 は、平成 18 年 10 月に追加。

3 は、平成 18 年 9 月に廃止。

4 は、平成 18 年 10 月に補装具へ移行。

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(4) 地域生活支援給付

地域生活支援給付は、障害福祉サービスと同様に、個々の障害のある方々の状況を踏まえ、個別に支給決定が行われるサービスで、これを利用するには、事前に支給決定を受ける必要があり、サービスを利用した場合は、費用の一部（原則として1割）を負担する。

ア．支給決定及びサービスの利用状況

支給決定者がサービスを利用した場合に、地域生活支援給付費を支給した。

サービスの種類		支給決定者数 (3月31日現在)	延利用人数
移動支援		981 人	5,429 人
訪問入浴サービス		30 人	326 人
日中一時支援	日中預かり型	841 人	2,171 人
	放課後対策型	126 人	1,253 人
生活サポート		4 人	19 人
全体数		1,345 人	7,882 人

複数のサービスの支給決定を受けている者がいるため、全体数はサービス毎の合計に一致しない。

イ．登録地域生活支援給付サービス事業者の状況

地域生活支援給付のサービスの提供を行う事業者の状況は、以下のとおりである。

サービスの種類	3月31日現在				
	平成18年度		19		
移動支援	97 箇所	(29)	88 箇所	(28)	
訪問入浴サービス	8 箇所	(0)	10 箇所	(0)	
日中一時支援	日中預かり型	30 箇所	(14)	36 箇所	(15)
	放課後対策型	1 箇所	(0)	8 箇所	(2)
生活サポート	52 箇所	(9)	52 箇所	(8)	
全体数	146 箇所	(47)	134 箇所	(45)	

複数のサービスの登録を受けている事業者がいるため、全体数はサービス毎の合計に一致しない。

()内は、市外事業所の内数を示す。

[担当 障害者自立支援課 自立推進係]

4 障害児施設給付

契約制度分（平成18年10月から）

年度	施設数		入所施設支給決定者数			通所施設支給決定者数
	入所	通所	市内施設	市外施設	計	
平成18年度	18か所	7か所	70人	44人	114人	111人
19	19か所	7か所	83人	47人	130人	134人

措置制度分

年度	施設数		入所者数			通所者数
	入所	通所	市内入所者数	市外措置入所者数	計	
平成17年度	21か所	8か所	延 739人	延 684人	延 1,423人	1,255人
18	20か所	6か所	延 390人	延 397人	延 787人	573人
19	10か所	0か所	延 27人	延 125人	延 152人	0人

[担当 障害者自立支援課 育成係]

5 各種手当等

(1) 特別障害者手当

身体又は精神に重度の障害が重複しているために常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅障害者の方に、2月・5月・8月・11月に支給した。

区分	年度	平成17年度	18	19
	支給月額（円）		26,520	26,440
延支給者数（人）		4,962	5,247	5,757

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(2) 国福祉手当（経過措置）

区分	年度	平成17年度	18	19
	支給月額（円）		14,430	14,380
延支給者数（人）		549	527	500

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(3) 市福祉手当

特別障害者手当に該当しない在宅の20歳以上の重度身体・知的障害者の方に、4月・10月に支給した。

年度		平成17年度	18	19
区分				
支給月額(円)		14,170	10,000	8,650
延受給者数(人)	身体障害	64,263	67,029	69,149
	知的障害	11,932	12,643	13,016
	計	76,195	79,672	82,165

身体障害1級または2級かつ知的障害A～Aの2の方は、月額12,980円

障害児福祉手当に該当しない20歳未満の重度の身体・知的障害児を扶養している保護者に、4月・8月・12月に支給した。

年度		平成17年度	18	19
区分				
支給月額(円)		14,170	10,000	8,650
延受給者数(人)	身体障害	2,649	2,338	2,179
	知的障害	8,877	8,972	8,927
	計	11,526	11,310	11,106

身体障害1級または2級かつ知的障害A～Aの2の方は、月額12,980円

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(4) 特別児童扶養手当

身体又は精神に重度の障害を有し、施設等に入所していない20歳未満の障害児を扶養する保護者に、毎年4月・8月・12月に支給した。

年度		平成17年度	18	19
特別児童扶養手当	支給月額(円)			
	重度	50,900	50,750	50,750
	中度	33,900	33,800	33,800
受給児童数(人)		922	967	971
重度 身障手帳 1・2級 療育手帳(A) ~ A2 中度 身障手帳 3・4級の一部 療育手帳概ねB1(診断書による)				

[担当 障害者自立支援課 育成係]

(5) 障害児福祉手当

施設等に入所していない20歳未満の身体障害1級及び2級の一部並びに知的障害者及び、重度精神障害児の方に、2月・5月・8月・11月に支給した。

年度		平成17年度	18	19
区分				
障害児福祉手当	支給月額(円)	14,430	14,380	14,380
	延受給児童数(人)	3,271	3,715	4,212

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(6) 心身障害者扶養共済制度

身体又は精神に障害のある児・者を扶養している満65歳未満の方が加入者となり、毎月一定の掛金を払い込み、加入者が死亡又は重度障害になったとき、障害児・者に終身一定の年金を給付した。

年度	平成17年度	18	19
加入者数(人)	404	400	407
延年金受給口数(口)	1,997	2,160	2,297
保険料(千円)	32,619	32,746	33,405
支給年金額(千円)	39,940	43,200	45,940

[担当 障害者自立支援課 育成係]

(7) 心身障害者医療費助成

心身障害者(児)が保険診療による治療を受けたとき、治療に要した費用のうち、自己負担分を助成した。(老人医療費一部負担金助成分を含む)

年度	平成17年度	18	19
件数(件)	436,065	465,689	470,281
金額(千円)	1,150,354	1,239,757	1,346,245
	身障手帳 1・2級および3級内部障害 療育手帳 ㉠ ~ B1		

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

6 住宅改造費助成

重度の障害(身体障害者手帳1~2級、療育手帳A~Aの2)を持つ方の日常生活の利便性を図るため、住宅の改造に要する費用を助成した。

年度	平成17年度	18	19
助成件数	89	102	79

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

7 保健福祉センター・福祉事務所・保健所等における相談状況

(1) 身体障害者相談状況（保健福祉センター・福祉事務所）

区分 年度 障害別	相談指導及び措置												
	取扱 実人員 (1)	件数											
		身体障害 者手帳 (2)	更生 医療 (3)	捕装具 (4)	職業 (5)	在宅 (6)	施設 (7)	医療 保健 (8)	生活 (9)	その他 (10)	計 (11)		
身体 障害 者	視覚障害	17	1,240	593	-	115	30	151	39	136	147	223	1,434
		18	945	538	-	121	22	243	22	200	97	201	1,444
		19	1,018	357	-	99	25	205	29	421	119	550	1,805
	聴覚・平衡 機能障害	17	1,434	503	1	615	56	80	8	147	180	284	1,874
		18	966	455	2	296	38	120	6	178	277	298	1,670
		19	1,138	335	-	387	38	87	17	244	144	543	1,795
	音声・言語機 能 そしゃく障害	17	289	155	2	46	-	18	-	29	28	57	335
		18	199	136	3	24	-	5	-	22	28	62	280
		19	221	83	-	25	3	18	8	6	20	117	280
	肢体不自由	17	8,634	4,777	87	1,209	192	598	421	857	618	922	9,681
		18	7,427	4,335	45	1,111	150	2,110	277	1,657	725	1,060	11,470
		19	8,055	2,892	31	1,252	131	772	301	2,649	716	4,041	12,785
内部障害	17	5,941	2,798	425	2,611	59	72	13	463	147	437	7,025	
	18	4,060	2,727	308	1,276	27	82	5	1,188	637	358	6,608	
	19	5,104	1,885	778	1,241	34	208	20	2,195	1,910	2,280	10,551	
計	17	17,538	8,826	515	4,596	337	919	481	1,632	1,120	1,923	20,349	
	18	13,597	8,191	358	2,828	237	2,560	310	3,245	1,764	1,979	21,472	
	19	15,536	5,552	809	3,004	231	1,290	375	5,515	2,909	7,531	27,216	
その他の者 手帳のない者 18歳未満の者	17	1,648	632	-	1,001	28	374	95	142	158	422	2,852	
	18	1,084	509	-	880	30	425	91	185	124	270	2,514	
	19	1,377	249	10	778	16	518	89	475	402	292	2,829	

[担当 障害者自立支援課 福祉係]

(2) 知的障害者相談状況（保健福祉センター・福祉事務所）

区分 年度	相談 実人員 (1)	相談内容									
		療育手帳 (2)	職親委託 (3)	職業 (4)	在宅 (5)	施設 (6)	医療保健 (7)	生活 (8)	教育 (9)	その他 (10)	計 (11)
平成17年度	2,313	985	8	109	1,420	677	102	739	64	1,562	5,666
18	2,269	1,037	8	113	1,300	604	104	660	67	1,161	5,054
19	2,298	1,071	8	104	1,361	620	106	706	71	1,166	5,213

[担当 障害者自立支援課 育成係]

(3) 精神障害者相談等状況（保健福祉センター・保健センター・保健所）

精神科嘱託医、精神保健福祉士、精神保健福祉相談員、保健師による精神保健に関する相談・訪問業務を実施した。

精神科嘱託医による相談

各区保健福祉センター健康課・犢橋保健センター並びに小中台保健センターで実施。

精神保健福祉士、精神保健福祉相談員及び保健師による相談

電話・来所相談に随時対応。状況に応じて訪問を実施し、受診勧奨・受療援助・生活指導を行った。

電話相談延件数

（単位：件）

	男	女	合計
平成17年度	882	1,416	2,298
18	544	1,231	1,775
19	651	1,379	2,030

精神保健相談（来所）・訪問指導実施状況（対象者の性・年齢）

（単位：件）

性・年齢 年度・区分	実 数	性 別		年 齢				延 回 数
		男	女	20 歳 未 満	20 ～ 39 歳	40 ～ 64 歳	65 歳 以上	
平成17年度	2,601	1,338	1,263	56	1,037	1,267	241	4,832
18	1,116	477	639	31	472	461	152	3,821
19	643	261	382	22	258	269	94	1,963
中 央 区	114	56	58	1	38	59	16	285
花見川区	70	26	44	1	25	32	12	245
稲毛区	67	29	38	1	31	23	12	223
若葉区	168	61	107	7	68	66	27	491
緑 区	94	41	53	7	36	38	13	417
美浜区	130	48	82	5	60	51	14	302
相 談	432	191	241	19	199	174	40	847
訪 問	211	70	141	3	59	95	54	1,116

平成19年度より、電話相談の件数は含めない。

精神保健相談の種別

(単位：件)

種別 年度	総 数	精神障害に関する相談				中毒性精神障害に 関する相談			心 の 健 康	思 春 期	老 年 期	そ の 他	再掲	
		診 察 に 関 す る こ と	社 会 復 帰 等	生 活 支 援	手 帳 等 に つ い て	ア ル コ ー ル	覚 せ い 剤	そ の 他 の 中 毒					ひ き こ も り	自 殺 関 係
平成17年度	2,601	1,258	48	396	726	10	3	32	5	11	10	102	-	-
18	1,116	572	61	134	14	19	18	33	56	15	42	152	-	-
19	643	276	49	180	12	12	1	3	30	7	10	63	53	15

平成19年度より、ひきこもり・自殺関係について再掲している。

援助の内容（延数）

(単位：件)

内容 年度	総 数	医 学 的 指 導	受 療 援 助	生 活 指 導 等	就 労 援 助	紹 介 委 託	関 係 機 関 調 整	そ の 他
平成17年度	4,832	270	1,330	2,794	67	138	143	90
18	3,821	202	1,194	1,591	54	139	243	398
19	1,963	117	691	793	66	44	71	181

担当者別件数

(単位：人)

担当者 年度	精神保健福祉相談員 及び精神保健福祉士	保 健 師	医 師	そ の 他
平成17年度	1,499	868	234	-
18	580	518	202	-
19	279	247	117	-

[担当 保健所精神保健福祉課 精神保健係]

8 精神科医療等

(1) 保護者承認

精神保健福祉法第21条の規定により、精神障害者に保護者がいないとき、または保護者がその義務を行うことができない場合、事実を調査・確認したうえで、市長が保護者となった。

保護者承認処理件数の推移

(単位：件)

年度	申請	承認	取下げ却下
平成17年度	86	86	-
18	77	77	-
19	88	88	-

病名別申請件数

(単位：件)

病 名	統 合 失 調 症	そ う う つ 病	て ん か ん	老 人 精 神 障 害	ア 精 ル コ 神 ル 病	覚 精 せ 神 い 剤 病	心 因 反 応	精 神 神 経 症	知 的 障 害	進 行 麻 ひ	そ の 他	計
平成17年度	34	1	2	10	7	13	-	1	3	-	15	86
18	36	-	3	8	5	16	-	-	-	-	9	77
19	37	3	3	8	3	20	-	-	-	-	14	88

[担当 障害者自立支援課 精神保健福祉係]

(2) 医療保護入院の同意

精神保健福祉法第 21 条の規定により、市長が保護者になっている者について、病院の管理者等から入院させることの同意を求めてきた場合、事実を調査・確認したうえで、入院が必要であると認められるときは、同第 33 条の規定により入院することに同意をした。

医療保護入院承認処理件数の推移

(単位：件)

年度	区分	申請	承認	取下げ却下
平成17年度		86	86	-
18		77	77	-
19		88	88	-

[担当 障害者自立支援課 精神保健福祉係]

(3) 各種申請通報件数

申請・通報・届出処理状況

(単位：件)

年度・申請 通報等の別	処 理 申請・ 通報・ 届出件数	調査により 診察の必要 がないと認 めたもの	指定医の診察を受けた者			診 察 件 数(再 掲)			緊急入院 した者	受入病院 まで移送 を行った 件数
			精 神 障 害 者		精神障害者 でなかった 者	一人の 診察	二人の 診察			
			要措置	不要 措置						
平成17年度	144	82	55	6	1	5	57 (55)	27	25	
18	222	151	59	12	-	5	66 (59)	19	33	
19	271	218	39	13	1	7	46 (45)	26	12	
法第23条 診察及び保護の申請	1	1	-	-	-	-	- (-)	-	-	
法第24条 警察官の通報	251	206	34	10	1	6	39 (38)	26	11	
法第25条 検察官の通報	10	5	4	1	-	1	4 (4)	-	1	
法第25条の2 保護観察所の長の通報	-	-	-	-	-	-	- (-)	-	-	
法第26条 矯正施設の長の通報	7	5	-	2	-	-	2 (2)	-	-	
法第26条の2 精神病院の管理者の届出	2	1	1	-	-	-	1 (1)	-	-	
法第26条の3 心神喪失等の者に係る通報	-	-	-	-	-	-	- (-)	-	-	

() 内は再掲で法29条該当症状の者

被申請・通報・届出者の病名

(単位:件)

病名 年度・結果	総 数	統 合 失 調 症	そ う う つ 病	脳器質性精神障害				中毒性精神障害			そ の 他 の 精 神 病	知 的 障 害	人 格 障 害	精 神 神 経 症	て ん か ん	そ の 他
				認知症			そ の 他	ア ル コ ール 中 毒	覚 せい 剤 中 毒	そ の 他 の 中 毒						
				ア ル ツ ハ イ マ ー 型	脳 血 管 障 害 型	そ の 他										
平成17年度	144	59	10	-	-	1	-	7	9	5	5	10	5	2	-	31
18	222	113	14	-	3	-	1	9	12	3	10	7	4	16	10	20
19	271	124	46	-	3	2	1	6	14	13	18	3	8	8	3	22
診察 実施	要措置	39	21	6	-	2	-	-	5	2	2	-	-	1	-	-
	不要措置	14	3	-	-	1	-	1	1	2	-	-	1	-	-	5
診察不要	218	100	40	-	-	2	1	5	8	9	16	3	7	7	3	17

病名別入院期間別措置入院患者数(各年度3月31日現在)

(単位:人)

病名 年度・入院期間	総 数	統 合 失 調 症	そ う う つ 病	脳器質性精神障害				中毒性精神障害			そ の 他 の 精 神 病	知 的 障 害	人 格 障 害	精 神 神 経 症	て ん か ん	そ の 他
				認知症			そ の 他	ア ル コ ール 中 毒	覚 せい 剤 中 毒	そ の 他 の 中 毒						
				ア ル ツ ハ イ マ ー 型	脳 血 管 障 害 型	そ の 他										
平成17年度	9	7	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
18	16	10	2	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
19	9	5	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
6か月未満	8	4	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
6か月~1年未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1年~3年未満	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3年~5年未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5年~10年未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10年~20年未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20年以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

医療保護入院等のための移送状況

年度	件数	医療保護入院のため移送した件数	その他医療機関へ搬送した件数
平成17年度		2	52
18		1	63
19		-	12

[担当 障害者自立支援課 精神保健福祉係、保健所精神保健福祉課 精神保健係]

(4) 管内病院からの届出等の状況

保健所において、管内病院からの入退院の届出（任意入院を除く）の処理を行った。

年度	種別						
	医療保護入院届出（保護者の同意）	医療保護入院届出（扶養義務者の同意）	応入院急届	医療保護者の届出	措置症状届	措置入院届	医療保護入院定期報告書
平成17年度	1,184	367	59	1,271	58	2	484
18	1,108	323	58	1,186	52	5	484
19	977	298	62	925	46	8	425

[担当 保健所精神保健福祉課 精神保健係]

(5) 精神障害者の社会復帰活動

ア．デイケアクラブ

各区保健福祉センター健康課及び小中台保健センターにて、精神障害者の社会復帰を目的として、料理・手芸・音楽・スポーツ等を実施している。

(単位:人)

年度区分	種別	回数	延人数	登録数	担当人数			
					精神保健福祉職員	保健師	精神保健福祉士	その他
平成17年度		136	880	74	214	152	-	125
18		136	960	64	217	135	-	130
19		116	877	74	86	131	114	15
中央区		23	125	13	14	31	21	-
花見川区		-	-	-	-	-	-	-
稲毛区		22	211	16	21	36	22	-
若葉区		24	217	18	29	2	24	5
緑区		23	191	13	21	37	22	10
美浜区		24	133	14	1	25	25	-

イ．社会適応訓練（通院患者リハビリテーション）

社会復帰を目指す精神障害者を対象に平成8年度から一定期間協力事業所に通わせ、社会適応訓練を行った。

年度	内容	協力事業所	訓練対象者	訓練延回数
平成17年度		1	1	36
18		1	1	127
19		1	1	140

[担当 保健所精神保健福祉課 精神保健係]

(6) 精神障害者地域家族会の育成

精神障害者の社会復帰に家族会活動が果たす役割は大きく、千葉市精神障害者家族会連合会（千花会、ファーム栗の木、千南会及びけやきと仲間）等に対して、育成・援助に努めた。

[担当 障害者自立支援課 精神保健福祉係]

(7) 精神障害者共同作業所

精神障害者の社会復帰を促進するため、在宅の精神障害者に作業等を提供する精神障害者共同作業所の運営に対し補助金を交付し援助を行った。

実施主体	N P O 千潮会	N P O 自立支援・たけの子工房
作業所の名称	千潮会作業所	たけの子工房
所在地	中央区本町	緑区辺田町
作業内容	手工芸・パソコン等	軽作業・園芸・料理 ・ワープロ作業
実施主体	N P O 千潮会	N P O 障がい者の地域生活を支援する会フロンティア
作業所の名称	リベラ	フロンティア
所在地	中央区長洲	中央区南町
作業内容	清掃・印刷等	縫製作業・割り箸の袋詰等
実施主体	N P O 地域生活を支援する会ひびき	弁天心をつなぐ会
作業所の名称	福祉ショップひびき	弁天食房
所在地	稲毛区稲毛東	中央区弁天
作業内容	パン作り・販売, 陶芸・生け花	軽食・喫茶の提供
実施主体	N P O ハートケアゆーあい	N P O ハートケアゆーあい
作業所の名称	ハートケアゆーあい	第2ゆーあい作業所
所在地	中央区登戸	中央区登戸
作業内容	パンの製造・販売	ボールペンの組立・ カタログ封入発送等

[担当 障害企画課 施設班]

(8) 精神保健啓発・普及活動

ア．精神障害者に対する正しい知識の普及を図ることを目的として、「心のふれあいフェスティバル」を千葉県・千葉県精神保健福祉協議会と共催し実施した。

イ．精神障害者やその家族及び地域住民との交流を図り、精神障害者の社会参加の促進を図ることを目的として、「精神障害者の明るいくらし促進事業」を実施した。

[担当 障害者自立支援課 精神保健福祉係]

9 障害者相談センター

(1) 身体障害者の相談・判定状況

区 分		平成17年度	18	19
取扱実人員		1,096	1,198	1,290
相談内容	自立支援医療	370	404	607
	補 装 具	685	765	728
	身体障害者手帳	34	42	24
	職 業	-	-	-
	施 設	3	-	1
	生 活	9	1	2
	そ の 他	52	21	22
	計	1,153	1,233	1,384
判定内容	医学的判定			
	自立支援医療	370	404	607
	補 装 具	672	667	626
	身体障害者手帳	34	42	24
	心理学的判定	-	-	-
	職能的判定	-	-	-
	その他の判定	-	-	-
計	1,076	1,113	1,257	
判定書交付件数		737	760	957

(2) 知的障害者の相談・判定状況

区 分		平成17年度	18	19
取扱実人員		463	528	534
相談内容	施 設	49	61	85
	職親委託	-	-	-
	職 業	3	1	1
	医療保健	8	11	10
	生 活	5	8	7
	教 育	-	-	3
	療育手帳	364	402	449
	そ の 他	90	121	112
	計	519	604	667
判定内容	医学的判定	91	106	113
	心理学的判定	367	396	418
	職能的判定	341	366	-
	その他の判定	-	-	1
	計	799	868	532
判定書等 交付件数	障害程度区分	-	-	1
	療育手帳	341	369	402
	そ の 他	203	114	107
	計	544	483	510

[担当 障害者相談センター]

10 こころの健康センター

(1) 技術援助・技術指導

地域で精神保健福祉活動を担っている保健所・保健福祉センター・保健センター等の関係機関に対し、専門的立場からの助言指導を行った。

実施件数 (単位：件)

会議名等	対象	平成17年度	18	19
サービス調整チーム会議等	保健所等関係機関職員	2	1	1
デイケアクラブに対する技術援助	保健所等関係機関職員	19	6	5
事例検討会	保健所等関係機関職員	1	-	3
意見交換会	保健所等関係機関職員	6	6	6

(2) 教育研修

保健所、社会復帰施設等の職員を対象に、資質の向上を図るための研修を実施した。

また、関係機関が主催する研修に対し、講師を派遣した。

延参加者数 (単位：人)

研修名	対象	平成17年度	18	19
精神保健福祉業務担当者研修	保健所・保健センター職員	31	-	-
精神保健福祉業務研修	福祉事務所等職員	27	-	-
精神保健福祉業務基礎研修	保健所等関係機関職員	-	51	36
精神保健福祉業務実務研修	保健所等関係機関職員	-	113	-
精神保健福祉業務実務研修・知識編	保健所等関係機関職員	-	-	99
精神保健福祉業務実務研修・技能編	保健所等関係機関職員	-	-	25
精神保健福祉業務特別研修	保健所等関係機関職員	-	33	52
社会復帰施設等職員研修	社会復帰施設等職員	15	35	74
民生委員・児童委員精神保健福祉研修	民生委員・児童委員	136	106	125
「こころの電話」相談員研修	「こころの電話」相談員	-	18	36
思春期精神保健福祉研修	学校教員等	-	-	26

延参加者数 (単位：人)

研修名(講師派遣)	対象	平成17年度	18	19
美浜消防署職場研修	美浜消防署職員等	48	-	-
福祉担当新任職員研修	福祉職場の行政職員	42	-	-
メンタルヘルス講習会	医療機関・福祉機関職員	100	69	35
民生委員・児童委員協議会研修	民生委員・児童委員	14	27	895
介護認定調査員研修	新規介護認定調査員	-	9	-
心の健康に関する研修会	訪問介護サービス事業所職員等	-	26	-
精神保健福祉に関する研修会	県内精神科病院の新任看護師	-	80	-
稲毛地区民生委員・児童委員研修	稲毛地区民生委員・児童委員	-	14	-
千葉市政出前講座	市内自治会・家族会等	-	27	263
男性のための健康講座	市内在住・在勤・在学の男性	-	20	-
千葉県内保健所研修会	保健所職員	-	-	10
千葉県人権擁護委員研修会	人権擁護委員	-	-	110
引きこもり親の会研修会	引きこもりの方を持つ家族	-	-	120
生活保護関係職員地区担当者研修	生活保護関係職員	-	-	46
地域活動支援センタ-勉強会	支援センタ-関係職員	-	-	26
千葉県知的障害者福祉協会研修会	千葉県知的障害者福祉協会職員	-	-	72
地域包括支援センタ-講演会	ケアマネ-ジャ-	-	-	50

(3) 普及啓発

心の健康に関する知識の普及と精神障害についての正しい理解のため、各種講演会・講座の開催、パンフレットの発行等を行った。

延参加者数

(単位：人)

講演会・講座名	対象	平成17年度	18	19
ボランティア講座	市民	145	50	74
フォローアップ講座(講義・作業所実習)	ボランティア講座修了者	188	90	96
思春期精神保健講演会	市民	50	87	53
アルコール・薬物関連問題講演会	市民	21	42	20
精神保健福祉市民講演会	市民	78	76	-
精神保健福祉のつどい	市民	164	70	-
地域精神保健福祉講演会	市民	221	198	251

(4) 調査研究

精神保健福祉に関する資料の収集、統計及び調査を実施し、学会発表を行った。

発表件数

(単位：件)

学会名	平成17年度	18	19
千葉県公衆衛生学会	-	1	1
千葉医学会例会	-	1	-
千葉県保健活動業務研究発表会	-	1	1

(5) 精神保健福祉相談

精神科嘱託医、精神保健福祉相談員、保健師、心理判定員による精神保健福祉に関する相談業務を実施した。

精神科嘱託医による相談

毎月12回、アルコール・薬物、思春期、高齢者、複雑困難事例の精神保健福祉相談を予約制で実施した。

精神保健福祉相談員・保健師・心理判定員による相談

精神保健福祉に関する相談を随時受け付けた。

相談案件数

(単位：件)

	平成17年度	18	19
思春期に関する相談	71	63	87
高齢期に関する相談	75	59	55
薬物・アルコールに関する相談	97	68	72
一般精神保健福祉相談	290	308	245
精神障害者社会復帰に関する相談	133	149	136
心の健康づくりに関する相談	239	195	187
その他	38	55	20
合計	943	897	802

相談延件数 (単位：件)

	来所	電話	訪問	手紙	合計
平成17年度	282	953	0	3	1,238
18	244	1,031	1	2	1,278
19	393	1,171	3	23	1,590

こころの電話

心の健康に関する相談を受けるための専用回線【こころの電話】を設け、精神保健福祉士による電話相談を、開庁日の正午から午後5時まで実施した。

相談件数 (単位：件)

	平成17年度	18	19
こころの電話(匿名による相談)	1,927	1,829	1,734

(6) 組織育成

ボランティア組織・家族の会等、精神保健福祉に関する団体の活動を支援した。

延参加者数 (単位：人)

研修名	対象	平成17年度	18	19
精神障害者家族のつどい	精神障害者の家族等	461	627	812
こころのボランティア・あおば定例会	精神保健福祉ボランティア	129	130	140
精神障害者家族会会員研修会	精神障害者家族会会員	24	28	15
ボランティア研修	こころのボランティア・あおば会員	23	20	17

(7) 精神医療審査会

精神医療審査会の開催事務及び審査遂行上必要な調査、その他当該審査会の審査に関する事務を行った。

審査件数 (単位：件)

	平成17年度	18	19
定期病状報告等の審査	1,701	1,594	1,300
退院等請求審査	請求	32	29
	審査	21	20
			54
			35

(8) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費(精神障害)公費負担に係る判定

精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費(精神障害)公費負担の申請に対する審査判定を行った。

審査件数 (単位：件)

	平成17年度	18	19
精神障害者保健福祉手帳	814	669	997
通院医療費公費負担	3,366	52	-
自立支援医療費(精神障害)	573	2,596	8,099

[担当 こころの健康センター]

第7節 地域福祉

1 民生委員・児童委員

民生委員は、民生委員法に基づいて、市長の推薦により厚生労働大臣から委嘱されており、その職務は、社会奉仕の精神をもって生活困窮者のほか高齢者、児童、障害者等で援護を必要とされる方々の相談・援助にあたるとともに、保健福祉センター（福祉事務所）や児童相談所等の関係行政機関に対して協力している。

なお、民生委員は児童福祉法に定められた児童委員を兼ねている。

(1) 民生委員・児童委員定数

年度 区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
民生委員・児童委員	1,399人	1,399人	1,440人
主任児童委員（再掲）	150人	150人	150人
地区数	75地区	75地区	75地区

[担当 地域保健福祉課 厚生係]

(2) 民生委員・児童委員活動状況

(単位：件)

区 分		年 度		
		平成17年度	平成18年度	平成19年度
内容別相談・支援件数	在宅福祉	6,901	5,094	5,715
	介護保険	2,792	2,941	2,660
	健康・保健医療	13,234	11,747	15,166
	子育て・母子保健	2,032	1,809	1,471
	子どもの地域生活	3,218	3,766	3,629
	子どもの教育・学校生活	2,695	2,678	2,575
	生活費	2,169	1,962	1,853
	年金・保険	697	715	727
	仕事	438	611	464
	家族関係	2,176	2,124	2,038
	住居	1,075	1,002	967
	生活環境	2,053	2,018	1,896
	日常的な支援	6,686	7,504	7,509
	その他	10,248	11,792	11,812
		小計	56,414	55,763
その他の活動件数	調査・実態把握	175,799	201,916	232,812
	行事・事業・会議への参加協力	47,360	46,363	48,972
	地域福祉活動・自主活動	47,422	57,133	55,972
	民児協運営・研修	30,996	30,919	34,028
	証明事務	2,536	2,054	2,002
	要保護児童の発見の通告・仲介	2,835	364	333
	小計	306,948	338,749	374,119
	合計	363,362	394,512	432,601
訪問回数	訪問・連絡活動	78,077	81,235	81,078
	その他	271,123	300,184	324,379
連絡調整回数	委員相互	72,918	79,241	79,893
	その他の関係機関	37,260	38,296	40,252
	活 動 日 数	178,212	184,407	186,086

[担当 地域保健福祉課 厚生係]

(3) 主任児童委員活動状況(民生委員児童委員活動状況からの再掲)

(単位：件)

区 分		年 度		
		平成17年度	平成18年度	平成19年度
内容別相談・支援件数	在宅福祉	18	11	12
	介護保険	14	16	0
	健康・保健医療	58	41	14
	子育て・母子保健	722	701	517
	子どもの地域生活	973	859	790
	子どもの教育・学校生活	832	811	582
	生活費	37	50	50
	年金・保険	5	4	4
	仕事	19	37	38
	家族関係	35	45	28
	住居	13	17	4
	生活環境	34	36	25
	日常的な支援	73	102	63
	その他	277	298	354
		小計	3,110	3,028
その他の活動件数	調査・実態把握	342	320	441
	行事・事業・会議への参加・協力	3,482	4,097	3,722
	地域福祉活動・自主活動	5,193	5,964	5,355
	民児協運営・研修	3,138	3,258	3,233
	証明事務	36	61	88
	要保護児童の発見の通告・仲介	83	28	37
	小計	12,274	13,728	12,876
	合計	15,384	16,756	15,357
訪問回数	訪問・連絡活動	1,648	1,252	994
	その他	1,047	1,562	1,374
連絡調整回数	委員相互	7,383	7,486	7,108
	その他の関係機関	4,325	4,208	4,220
	活 動 日 数	15,218	15,818	14,988

[担当 子ども家庭福祉課 育成指導係]

(4) 民生委員・児童委員の相談件数

(単位：件)

区 分	年 度		
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
高齢者に関すること	37,608	36,398	40,000
障害者に関すること	2,042	2,055	1,950
子どもに関すること	9,129	9,544	8,580
その他	7,635	7,766	7,952
合計	56,414	55,763	58,482

[担当 地域保健福祉課 厚生係]

(5) 調査委託

(単位：件)

区 分	年 度		
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
要保護世帯慰問金の調査及び支給	夏 1,786	夏 1,663	夏 1,597
	冬 1,756	冬 1,666	冬 1,561
敬老乗車券・祝金の調査	94,595	101,191	108,353
独居老人調査	15,817	17,522	19,710

[担当 地域保健福祉課 保護係、高齢福祉課 生きがい対策係]

2 社会福祉基金の執行状況

千葉市社会福祉基金運営委員会を通じて社会福祉の増進を図るために活用された。

(単位：千円)

	対象事業	対象施設・団体等	金額
平成17年度	物品寄贈	市内社会福祉施設等6か所	1,382
	在宅福祉機器貸与事業	市社会福祉協議会	1,425
	ふれあい食事サービス事業	市社会福祉協議会	6,787
	たいよう事業	市社会福祉協議会	700
	若葉区ボランティアセンター書籍閲覧貸出事業	市社会福祉協議会	700
	千葉市ワークホーム福祉セミナー	千葉市中心身障がい者ワークホーム等連絡会	300
	千葉市地域精神保健セミナー	千葉市精神障害者地域家族会連合会	400
	ふれあい交流事業	市内母子生活支援施設1施設	600
	講演会開催事業	市民間保育園協議会	653
	福祉施設製品等PR	千葉市中心身障がい者ワークホーム連絡会	1,800
	社会福祉施設整備助成事業	市内社会福祉施設8施設	179,724
	計		194,471
平成18年度	物品寄贈	市内社会福祉施設等6か所	949
	地域ぐるみネットワーク事業	市社会福祉協議会	6,000
	在宅福祉機器貸与事業	市社会福祉協議会	645
	ふれあい食事サービス事業	市社会福祉協議会	6,555
	たいよう事業	市社会福祉協議会	700
	千葉市ワークホーム福祉セミナー	千葉市中心身障がい者ワークホーム等連絡会	300
	千葉市地域精神保健セミナー	千葉市精神障害者地域家族会連合会	400
	ふれあい交流事業	市内母子生活支援施設1施設	600
	講演会開催事業	市民間保育園協議会	653
	観劇会開催事業	市民間保育園協議会	600
	障害者地域医療支援事業	市内社会福祉団体2団体	397
社会福祉施設整備助成事業	市内社会福祉施設3施設	23,489	
	計		41,288
平成19年度	物品寄贈	市内社会福祉施設等5か所	941
	地域ぐるみネットワーク事業	市社会福祉協議会	2,700
	在宅福祉機器貸与事業	市社会福祉協議会	893
	ふれあい食事サービス事業	市社会福祉協議会	6,067
	たいよう事業	市社会福祉協議会	700
	千葉市ワークホーム福祉セミナー	千葉市中心身障がい者ワークホーム等連絡会	191
	千葉市地域精神保健セミナー	千葉市精神障害者地域家族連合会	400
	ふれあい交流事業	市内母子生活支援施設1施設	600
	講演会開催事業	市民間保育園協議会	653
	観劇会開催事業	市民間保育園協議会	640
	ボランティアセンター書籍閲覧貸与事業	市社会福祉協議会	1,500
	民間保育施設整備等補助事業	市内民間保育園14施設	14,781
	寝具乾燥補助事業	市内民間保育園33施設	5,035
	耐震診断費補助事業	市内民間保育園2施設	1,946
	保育ルーム助成事業	市内認可外保育施設46施設	165,154
世界知的障害者卓球選手権大会補助事業	第5回INAS-FID世界知的障害者卓球選手権大会 2007実行委員会	2,000	
	計		204,201

[担当 地域保健福祉課 厚生係]

第 8 節 生活保護

生活保護には、生活扶助・教育扶助・住宅扶助・介護扶助・医療扶助・出産扶助・生業扶助・葬祭扶助の 8 種類があり、生活状態に応じて扶助の給付を行った。

保護の要否は、厚生労働大臣が定めた基準と、生活困窮者がその最低限度の生活維持のために利用し得る資産、能力、その他あらゆるものを考慮したうえで、その家庭の全収入とを対比して決められる制度である。

1 平成 19 年度生活保護世帯数等

	被保護世帯数 (世帯)	被保護人員 (人)	保護率 (%)	扶助別被保護人員(人)					
				生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	その他
全 市	8,615	12,443	13.3	10,791	7,623	1,017	805	8,428	303
中 央 区	3,047	4,092	21.5	3,641	2,714	271	367	2,915	88
花見川 区	1,228	1,853	10.2	1,490	1,083	153	68	1,403	56
稲 毛 区	1,117	1,596	10.5	1,443	1,029	128	25	1,075	35
若 葉 区	2,066	3,079	20.6	2,631	1,792	312	256	2,218	81
緑 区	641	1,012	8.7	814	540	89	62	634	37
美 浜 区	516	811	5.5	772	465	64	27	183	6

年度の平均値であるため、内訳等は必ずしも一致しない。

(注 1) 住宅扶助は世帯数。

[担当 地域保健福祉課 保護係]

2 平成 19 年度生活保護費扶助別支出額

(単位：千円)

行政区	総額	扶助別生活保護費					
		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	その他
全 市	20,281,464	7,552,514	3,607,141	90,117	541,953	8,336,614	153,125
中 央 区	4,169,435	2,721,848	1,345,367	24,275	2,561	23,422	51,962
花見川 区	1,602,414	1,010,812	535,060	13,885	870	21,513	20,274
稲 毛 区	1,566,658	1,021,526	514,158	11,263	342	10,005	9,364
若 葉 区	2,682,223	1,811,322	773,820	26,654	5,294	31,000	34,133
緑 区	865,767	561,969	254,498	7,963	1,151	10,362	29,824
美 浜 区	629,492	425,037	184,238	6,077	184	6,388	7,568

(注) 介護扶助の全市欄には、各区の支出のほか一括して「国保連」へ支出する 531,551 千円が含まれている。

医療扶助の全市欄には、各区の支出のほか一括して「支払基金」へ支出する 8,233,924 千円が含まれている。

[担当 地域保健福祉課 保護係]

3 各年度の生活保護世帯数等

区 分		平成17年度	平成18年度	平成19年度
千葉市	被保護世帯数	7,638世帯	8,263世帯	8,615世帯
	被保護人員	11,180人	11,991人	12,443人
	保護率 被保護人員/人口	12.1‰	12.9‰	13.3‰
全国の保護率		11.6‰	11.8‰	

[担当 地域保健福祉課 保護係]

4 保護の開始・廃止状況

(単位：世帯)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
開始件数	2,293	2,478	2,238
廃止件数	1,695	1,957	2,034

[担当 地域保健福祉課 保護係]

5 世帯類型別被保護世帯数

(構成比%)

(構成比%)

区 分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
高齢者世帯	41.7	41.9	43.5
母子世帯	7.5	7.3	6.9
傷病・障害者世帯	29.1	28.8	27.5
その他の世帯	21.7	22.0	22.1

[担当 地域保健福祉課 保護係]

第9節 その他の保健福祉

戦没者の遺族の方をはじめとして、難病疾患者、原爆被爆者、困窮者等への各種援護施策を行った。

1 戦没者遺族等の援護

(1) 特別弔慰金、特別給付金

法の適用日（基準日）において、公務扶助料・遺族年金等の受給権者がいない遺族に対する特別弔慰金、軍人・軍属及び準軍属として、公務上または勤務に関連して死亡した戦没者の父母や妻に対する特別給付金などの請求受付事務を行った。

[担当 地域保健福祉課 厚生係]

2 難病対策

(1) 特定疾患治療研究事業

原因が不明で治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、特定の45疾患については治療がきわめて困難であり、その医療費も高額であるので、患者の医療費負担を軽減し治療研究の促進を図ることを目的として実施した。

特定疾患治療研究費受給者状況

(単位：人)

区 分		平成17年度	18	19
年 度				
総 数		4,004	4,211	4,466
対 象 疾 患 名				
1	ベ ー チ エ ッ ト 病	140	137	138
2	多 発 性 硬 化 症	82	86	92
3	重 症 筋 無 力 症	139	151	160
4	全 身 性 エ リ テ マ ト ー デ ス	426	433	456
5	ス モ ン	10	9	9
6	再 生 不 良 性 貧 血	56	64	66
7	サ ル コ イ ド ー ジ ス	127	126	130
8	筋 萎 縮 性 側 索 硬 化 症	48	49	58
9	強 皮 症 , 皮 膚 筋 炎 , 多 発 性 筋 炎	234	234	238
10	特 発 性 血 小 板 減 少 性 紫 斑 病	205	192	198
11	結 節 性 動 脈 周 囲 炎	33	34	37
12	潰 瘍 性 大 腸 炎	646	691	754
13	大 動 脈 炎 症 候 群	40	40	42
14	ビ ュ ル ガ ー 病	37	40	39
15	天 疱 瘡	25	27	31
16	脊 髄 小 脳 変 性 症	109	120	139
17	ク ロ ー ン 病	172	181	198
18	難 治 性 の 肝 炎 の う ち 劇 症 肝 炎	-	1	1
19	悪 性 関 節 リ ウ マ チ	72	75	74
20	パ ー キ ン ソ ン 病 関 連 疾 患	487	537	575
21	ア ミ ロ イ ド ー ジ ス	6	7	9
22	後 縦 靱 帯 骨 化 症	160	170	174
23	ハ ン チ ン ト ン 病	7	7	5
24	モ ヤ モ ヤ 病 (ウイリス動脈輪閉塞症)	57	64	68
25	ウ エ ゲ ナ ー 肉 芽 腫 症	8	9	11
26	特 発 性 拡 張 型 (うっ 血 型) 心 筋 症	87	95	103
27	多 系 統 萎 縮 症	81	82	82
28	表 皮 水 疱 瘡 症	4	4	5
29	膿 疱 性 乾 癬	10	9	9
30	広 範 脊 柱 管 狭 窄 症	17	16	18
31	原 発 性 胆 汁 性 肝 硬 変	88	93	99
32	重 症 急 性 膵 炎	12	15	17
33	特 発 性 大 腿 骨 頭 壊 死 症	78	78	81
34	混 合 性 結 合 組 織 病	56	57	62
35	原 発 性 免 疫 不 全 症 候 群	4	4	5
36	特 発 性 間 質 性 肺 炎	22	25	22
37	網 膜 色 素 変 性 症	191	214	218
38	プ リ オ ン 病	1	2	3
39	原 発 性 肺 高 血 圧 症	7	8	9
40	神 経 線 維 腫 症 (型 , 型)	8	11	15
41	亜 急 性 硬 化 性 全 脳 炎	-	-	0
42	バ ッ ド ・ キ ア リ 症 候 群	-	-	1
43	特 発 性 慢 性 肺 血 栓 塞 栓 症 (肺 高 血 圧 型)	9	9	10
44	ライソゾーム病 (ファブリー病含む)	2	4	4
45	副 腎 白 質 ジ ス ト ロ フ ィ ー	1	1	1

[担当 保健所精神保健福祉課 難病対策係]

(2) 難病相談

神経筋難病等を対象に、専門医による個別相談・難病講演会を実施した。

また、保健師による難病患者の訪問指導・窓口相談を実施した。

		平成17年度	18	19
難病相談 (件数)	神経筋難病	16	14	12
	膠原病	15	15	17
	消化器系難病	18	17	17
	血液疾患	-	-	-
難病講演会(テーマ) (参加者数)	・膠原病・脊髄小脳変性症 ・他系統萎縮症・潰瘍性大腸炎	93	79	68
パーキンソン病の集い (参加者数)		-	73	65
訪問指導(延件数)		454	388	213
窓口相談(延件数)		184	216	212

[担当 保健所精神保健福祉課 難病対策係]

(3) 特定疾患特別介護手当支給事業

特定疾患治療研究費受給者で、重症認定されている者のうち、寝たきり及びほとんど寝たきり状態で、現に家族等により長期にわたり介護を受けているものに、特別介護手当(月額8,650円)を支給した。

特定疾患特別介護手当支給状況

		(単位:件)		
年度		平成17年度	18	19
件数		24	23	16

[担当 保健所精神保健福祉課 難病対策係]

(4) 難病患者等居宅生活支援事業

難病患者等(難治性疾患克服研究事業対象 121 疾患及び関節リウマチ罹患者)の居宅における日常生活を支援し、その福祉の増進に資することを目的として、難病患者等居宅生活支援事業を実施した。

ア. 難病患者等ホームヘルプサービス事業

難病患者等が居宅において日常生活を営むことができるよう、難病患者等の家庭等に対して、ホームヘルパーを派遣して身の回りの世話や家事等のサービスを実施した。

難病患者等ホームヘルプサービス事業利用状況

		(単位:件)		
年度		平成17年度	18	19
延派遣世帯数		3	1	1

[担当 健康医療課 感染症予防係]

イ．難病患者等日常生活用具給付事業

難病患者等の日常生活上の不便を解消するため、特殊寝台等の日常生活用具を給付した。

難病患者等日常生活用具給付事業利用状況

(単位：件)

年度	平成17年度	18	19
件数	15	4	6

[担当 健康医療課 感染症予防係]

ウ．難病患者等短期入所事業

難病患者等の介護を行う者の疾病その他の理由により、居宅において介護ができず、一時的な保護を必要とする場合に、当該難病患者等を一時的に施設に保護した。

難病患者等短期入所事業利用状況

(単位：件)

年度	平成17年度	18	19
件数	2	-	-

[担当 健康医療課 感染症予防係]

(5) 小児慢性特定疾患治療研究事業

慢性疾患にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童等の健全な育成を図り、これらの疾患に対しての治療研究を推進し、治療の確立・普及と患者家族の医療費負担の軽減を図ることを目的として、保険診療に係る医療費の自己負担分（保護者負担額を除く）を助成した。

認定者状況

(単位：人)

対象疾患名	平成17年度	18	19
1 悪性新生物	112	105	104
2 慢性腎疾患	163	128	138
3 慢性呼吸器疾患	50	36	34
4 慢性心疾患	235	208	213
5 内分泌疾患	262	255	255
6 膠原病	55	41	38
7 糖尿病	53	52	55
8 先天性代謝異常	41	39	46
9 血友病等血液疾患・免疫疾患	26	24	26
10 神経・筋疾患	54	64	59
11 慢性消化器疾患	29	24	25
総数	1,080	976	993

平成17年度より、国の制度改正を機会に、国基準どおり実施することとし、これまでの市単独（上乗せ）制度は廃止した。

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(6) ぜんそく等小児指定疾患医療費助成事業

小児慢性特定疾患治療研究事業の対象外となる患者のうち、一定の症状以上の継続的な治療等を必要とする児童に対し、保険診療に係る医療費の自己負担分（保護者負担額を除く）を助成した。

登録者状況

（単位：人）

対象疾患名		年度		
		平成17年度	18	19
1	悪性新生物	18	30	31
2	慢性腎疾患	51	68	68
3	慢性呼吸器疾患	4,241	3,302	3,066
4	慢性心疾患	28	19	8
5	内分泌疾患	14	16	12
6	膠原病	4	5	4
7	糖尿病	1	2	1
8	先天性代謝異常	-	2	2
9	血友病等血液疾患・免疫疾患	12	13	9
10	神経・筋疾患	2	1	-
11	慢性消化器疾患	2	3	5
総数		4,373	3,461	3,206

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

(7) 難病疾患見舞金

市指定の難病疾患に罹患し、長期間にわたる治療をしている方に対して、入院月額12,000円、通院月額5,000円を10月と4月に支給した。

区分	年度		
	平成17年度	平成18年度	平成19年度
支給者数	15,851人	15,794人	15,695人
入院延月数	2,063月	1,809月	1,767月
通院延月数	94,299月	92,630月	91,713月

[担当 地域保健福祉課 厚生係]

3 原爆被爆者対策

昭和20年8月広島・長崎に投下された原爆に被爆し、被爆者手帳を交付されている者は、平成19年度末で553名である。被爆者の健康の保持・向上を図るため、健康診断の実施、各種手当の相談、受付を行った。

(1) 被爆者健康手帳交付状況

(単位：人)

年度	区分	前年度末 手帳交付数	増加		減少		本年度末 手帳交付数
			新規	転入	転出	死亡	
平成17年度		573		10	4	9	570
18		570	2	4	4	11	561
19		561	2	7	5	12	553

[担当 保健所精神保健福祉課 難病対策係]

(2) 被爆者健康診断実施状況

昭和52年から「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づいて健康診断を実施している。健康診断の結果、要精密検査と診断された者は、精密検査委託医療機関において受診の勧奨と治療を受けている。

被爆者健康診断実施状況

(単位：人)

年度	区分	対象者数	受診施設	受診者 延数	受診率(%)	精密検査 受診者数
			医療機関	502	86.9	112
18		575 (5)	保健所	155	27.0	-
			医療機関	469	81.6	74
19		565 (4)	保健所	153	27.1	-
			医療機関	497	88.0	73

1 対象者数は4月1日現在で()内を含む

2 ()は健康診断受診者証交付者数である

[担当 保健所精神保健福祉課 難病対策係]

(3) 各種手当の支給状況

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、各種手当を支給した。

各種手当の支給状況

(単位：人)

年度	区分	医療特別 手当	特別手当	原子爆弾 小頭症手当	健康管理 手当	保健手当	介護手当	葬祭料	健康手当
平成17年度		1	3	-	401	31	-	7	405
18		1	2	-	399	31	1	11	402
19		1	2	-	396	30	1	14	399

健康手当は県単独事業で、医療特別手当又は特別手当並びに健康管理手当受給者に支給される。

[担当 保健所精神保健福祉課 難病対策係]

(4) 原爆被爆者二世等健診事業

原子爆弾の被爆者二世、三世に対して、健康診断を行うことによりその健康保持を図るため、昭和49年12月から無料受診券を発行した。

健康診断実施状況

年度	区分	医療機関数	受診者数	一般検査者数	精密検査者数
平成17年度		7	7	7	1
18		7	9	5	4
19		7	2	1	1

[担当 健康医療課 感染症予防係]

4 公害保健福祉事業

[根拠] 公害健康被害の補償等に関する法律

千葉市公害健康被害救済補償要綱

公害認定患者に対し、健康の維持及び増進を図るため、蘇我保健センター（平成19年10月より中央保健福祉センター健康課）を中心に、家庭訪問療養指導・健康相談・リハビリテーション事業など各種保健指導を行った。

(1) 公害認定患者保健指導状況

ア．公害認定患者保健指導状況

(単位：人)

項目 年度・等級別	市内認定患者数		訪問					電話相談		健康相談		リハビリテーション	転地療養
	当該年度内数	当該年度末数	実数	訪問回数			延数	実数	延数	実数	延数		
				1回	2回	3回以上							
平成17年度	296	289	274	187	46	41	447	15	17	63	63	73	11
18	287	279	209	189	15	5	241	26	27	50	50	57	6
19	287	262	178	170	6	2	188	37	37	37	37	49	14
特級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2級	48	45	38	35	2	1	42	6	6	11	11	9	5
3級	184	162	114	109	4	1	120	26	26	25	25	40	8
級外	55	55	26	26	-	-	26	5	5	1	1	-	1

公害認定患者のうち65歳以上が134名(47%)を占め、高齢化しており、認定疾患以外の生活習慣病を併発している認定患者が多くなってきている。そのため、障害等級2級と70歳以上の対象者を重点的に訪問指導した。

イ．リハビリテーション事業

公害認定患者の成人を対象に、疾病の理解と日常生活の充実を目的に、講演会を実施した。また、呼吸運動教室などを行い、呼吸機能の低下防止を図り、健康の保持増進に努めた。

成人患者教育指導状況

(単位：人)

年度・事業別	項目	回数 (回)	参加 者数	内 容	従 事 者					
					医 師	保 健 師	理学療法士	音楽療法士	鍼灸師	薬剤師
平成17年度		12	73		1	13	1	-	-	1
18		10	57		-	10	1	1	-	-
19		10	49		-	10	1	1	-	-
	呼吸運動教室	2	12	呼吸運動のリハビリテーション	-	2	1	1	-	-
	呼吸訓練教室	8	37	腹式呼吸の練習と軽い体操	-	8	-	-	-	-

ウ．転地療養

大気汚染に係る公害健康被害者の健康の保持増進を図るため、転地療養で、腹式呼吸・健康体操などの療養指導及び救護を行った。

成人では認定患者14名、小児では小児ぜん息と診断され、転地療養に参加希望した患児47名が参加した。

[担当 中央保健福祉センター健康課 健康づくり係]

5 行旅死亡人

身元不明の行旅死亡人の取扱い件数は、以下のとおりである。

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
行旅死亡人取扱い件数	12	11	17

[担当 地域保健福祉課 保護係]

6 保健福祉総合相談窓口

保健福祉センター（花見川区・稲毛区は福祉事務所）内に、高齢者・児童・母子・身体障害者・知的障害者の方々を対象とした「保健福祉総合相談窓口」を設置している。妊娠・子育て中の方、障害のある方、高齢者及びこれらのご家族の方々が日常生活を送るうえでの心配ごとや悩みごとについて、解決の手伝いをするため、窓口の職員が情報を提供し、様々な相談に応じた。

取扱い件数

区 分		年 度		
		平成17年度	18	19
窓口取扱い件数（ + ）		45,277	32,966	54,080
保健福祉に係る用件		42,578	29,826	52,753
内 訳	母子・児童・ ひとり親・寡婦・女性	13,768	8,764	20,591
	高齢者等	16,022	12,911	10,570
	障害者	4,990	3,333	9,043
	その他	7,798	4,818	12,549
保健福祉以外の用件		2,699	3,140	1,327

[担当 保健福祉センター整備室]

第 10 節 国民健康保険

国民健康保険は、被用者保険等の加入者を除くすべての方を対象とする医療保険制度であり、自営業者、企業退職者、無職者などが加入する。

主な事業は、医療費・介護サービス費をはじめ、出産育児一時金、葬祭費等の支給や保健事業である。また、被保険者の納める保険料は、国などからの補助金と合わせてこれらの事業を運営するうえで、重要な財源となっている。

1 被保険者数

(1) 医療保険

年 度	区 分	全市世帯数	国保世帯数	加入率	年度平均 国保世帯数	人口	被保険者数	加入率	年度平均 被保険者数
17	一般	389,722	147,229	37.8%	147,146	924,063	254,255	27.5%	256,178
	退職		29,436	7.6%	28,516		65,757	7.1%	64,202
	計		176,665	45.3%	175,662		320,012	34.6%	320,380
18	一般	395,290	146,545	37.1%	147,938	929,277	249,039	26.8%	253,237
	退職		32,288	8.2%	30,833		71,888	7.7%	69,138
	計		178,833	45.2%	178,771		320,927	34.5%	322,375
19	一般	402,562	148,017	36.8%	147,668	938,330	248,625	26.5%	249,336
	退職		32,520	8.1%	32,645		71,890	7.7%	72,616
	計		180,537	44.8%	180,313		320,515	34.2%	321,952

[担当 健康保険課 管理係]

(2) 介護保険（第2号被保険者）

年 度	区 分	被保険者数	年度平均 被保険者数
17	一般	76,303	77,161
	退職	22,577	24,008
	計	98,880	101,169
18	一般	73,786	75,867
	退職	21,145	22,436
	計	94,931	98,303
19	一般	73,261	74,479
	退職	18,398	20,028
	計	91,659	94,507

[担当 健康保険課 管理係]

2 保険料収納状況

(年度別保険料収納状況)

(金額：円)

年度	科目	種別	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率	還付未済除収納率	
18	医療分	一般被保険者国民健康保険料	現年分	17,786,241,827	15,246,177,531	-	2,562,080,518	22,016,222	85.72%	85.60%
			滞繰分	5,018,667,148	979,117,509	1,385,351,109	2,654,935,381	736,851	19.51%	19.49%
			小計	22,804,908,975	16,225,295,040	1,385,351,109	5,217,015,899	22,753,073	71.15%	71.05%
		退職被保険者国民健康保険料	現年分	6,594,066,348	6,448,678,583	-	146,702,442	1,314,677	97.80%	97.78%
			滞繰分	221,635,020	66,086,765	37,442,089	118,146,976	40,810	29.82%	29.80%
			小計	6,815,701,368	6,514,765,348	37,442,089	264,849,418	1,355,487	95.58%	95.56%
		合算	現年分	24,380,308,175	21,694,856,114	-	2,708,782,960	23,330,899	88.99%	88.89%
			滞繰分	5,240,302,168	1,045,204,274	1,422,793,198	2,773,082,357	777,661	19.95%	19.93%
			小計	29,620,610,343	22,740,060,388	1,422,793,198	5,481,865,317	24,108,560	76.77%	76.69%
	介護分	一般被保険者国民健康保険料	現年分	1,961,530,767	1,589,989,183	-	373,612,399	2,070,815	81.06%	80.95%
			滞繰分	630,191,100	113,769,727	154,194,462	362,291,910	64,999	18.05%	18.04%
			小計	2,591,721,867	1,703,758,910	154,194,462	735,904,309	2,135,814	65.74%	65.66%
		退職被保険者国民健康保険料	現年分	612,398,788	591,941,925	-	20,620,333	163,470	96.66%	96.63%
			滞繰分	30,743,767	9,086,758	4,244,783	17,412,226	-	29.56%	29.56%
			小計	643,142,555	601,028,683	4,244,783	38,032,559	163,470	93.45%	93.43%
		合算	現年分	2,573,929,555	2,181,931,108	-	394,232,732	2,234,285	84.77%	84.68%
			滞繰分	660,934,867	122,856,485	158,439,245	379,704,136	64,999	18.59%	18.58%
			小計	3,234,864,422	2,304,787,593	158,439,245	773,936,868	2,299,284	71.25%	71.18%
	医療分 + 介護分	一般被保険者国民健康保険料	現年分	19,747,772,594	16,836,166,714	-	2,935,692,917	24,087,037	85.26%	85.13%
			滞繰分	5,648,858,248	1,092,887,236	1,539,545,571	3,017,227,291	801,850	19.35%	19.33%
			小計	25,396,630,842	17,929,053,950	1,539,545,571	5,952,920,208	24,888,887	70.60%	70.50%
		退職被保険者国民健康保険料	現年分	7,206,465,136	7,040,620,508	-	167,322,775	1,478,147	97.70%	97.68%
			滞繰分	252,378,787	75,173,523	41,686,872	135,559,202	40,810	29.79%	29.77%
			小計	7,458,843,923	7,115,794,031	41,686,872	302,881,977	1,518,957	95.40%	95.38%
合算		現年分	26,954,237,730	23,876,787,222	-	3,103,015,692	25,565,184	88.58%	88.49%	
		滞繰分	5,901,237,035	1,168,060,759	1,581,232,443	3,152,786,493	842,660	19.79%	19.78%	
		小計	32,855,474,765	25,044,847,981	1,581,232,443	6,255,802,185	26,407,844	76.23%	76.15%	
19	医療分	一般被保険者国民健康保険料	現年分	17,806,939,791	15,239,390,963	-	2,592,473,102	24,924,274	85.58%	85.44%
			滞繰分	5,103,423,072	1,100,924,404	972,542,346	3,031,402,566	1,446,244	21.57%	21.54%
			小計	22,910,362,863	16,340,315,367	972,542,346	5,623,875,668	26,370,518	71.32%	71.21%
		退職被保険者国民健康保険料	現年分	6,918,259,994	6,763,799,742	-	156,311,723	1,851,471	97.77%	97.74%
			滞繰分	266,109,935	90,209,740	24,907,458	151,119,626	126,889	33.90%	33.85%
			小計	7,184,369,929	6,854,009,482	24,907,458	307,431,349	1,978,360	95.40%	95.37%
		合算	現年分	24,725,199,785	22,003,190,705	-	2,748,784,825	26,775,745	88.99%	88.88%
			滞繰分	5,369,533,007	1,191,134,144	997,449,804	3,182,522,192	1,573,133	22.18%	22.15%
			小計	30,094,732,792	23,194,324,849	997,449,804	5,931,307,017	28,348,878	77.07%	76.98%
	介護分	一般被保険者国民健康保険料	現年分	1,834,719,888	1,481,258,165	-	355,460,344	1,998,621	80.73%	80.63%
			滞繰分	718,299,516	145,915,377	127,663,098	444,854,762	133,721	20.31%	20.30%
			小計	2,553,019,404	1,627,173,542	127,663,098	800,315,106	2,132,342	63.74%	63.65%
		退職被保険者国民健康保険料	現年分	506,187,107	488,583,732	-	17,770,399	167,024	96.52%	96.49%
			滞繰分	37,826,455	12,923,428	3,757,169	21,168,305	22,447	34.17%	34.11%
			小計	544,013,562	501,507,160	3,757,169	38,938,704	189,471	92.19%	92.15%
		合算	現年分	2,340,906,995	1,969,841,897	-	373,230,743	2,165,645	84.15%	84.06%
			滞繰分	756,125,971	158,838,805	131,420,267	466,023,067	156,168	21.01%	20.99%
			小計	3,097,032,966	2,128,680,702	131,420,267	839,253,810	2,321,813	68.73%	68.66%
	医療分 + 介護分	一般被保険者国民健康保険料	現年分	19,641,659,679	16,720,649,128	-	2,947,933,446	26,922,895	85.13%	84.99%
			滞繰分	5,821,722,588	1,246,839,781	1,100,205,444	3,476,257,328	1,579,965	21.42%	21.39%
			小計	25,463,382,267	17,967,488,909	1,100,205,444	6,424,190,774	28,502,860	70.56%	70.45%
		退職被保険者国民健康保険料	現年分	7,424,447,101	7,252,383,474	-	174,082,122	2,018,495	97.68%	97.66%
			滞繰分	303,936,390	103,133,168	28,664,627	172,287,931	149,336	33.93%	33.88%
			小計	7,728,383,491	7,355,516,642	28,664,627	346,370,053	2,167,831	95.18%	95.15%
合算		現年分	27,066,106,780	23,973,032,602	-	3,122,015,568	28,941,390	88.57%	88.47%	
		滞繰分	6,125,658,978	1,349,972,949	1,128,870,071	3,648,545,259	1,729,301	22.04%	22.01%	
		小計	33,191,765,758	25,323,005,551	1,128,870,071	6,770,560,827	30,670,691	76.29%	76.20%	

[担当 健康保険課 保険料係]

3 給付と診療費諸率の状況

年度	件数		費用額 (円)	前年度比	保険者負担額 (円)	前年度比	受診率 (%)	前年度比	1件 当たり 日数	1件当たり 費用額 (円)	前年度比	1人当たり 費用額 (円)	前年度比
17	一般	2,038,022	34,176,856,238	1.051	24,733,595,590	1.063	1,022.246	1.041	1.600	16,770	1.002	171,427	1.051
	退職	1,227,546	21,688,267,798	1.155	16,136,656,037	1.180	1,912.006	1.082	1.600	17,668	1.022	337,813	1.056
	計	3,265,568	55,865,124,036	1.089	40,870,251,627	1.106	1,238.980	1.061	1.600	17,107	1.010	211,956	1.067
18	一般	2,085,613	34,877,827,752	1.021	25,437,025,345	1.028	1,049.486	1.027	1.452	16,723	0.997	175,506	1.024
	退職	1,395,735	23,622,519,279	1.089	17,793,091,792	1.103	2,018.767	1.056	1.408	16,925	0.958	341,672	1.011
	計	3,481,348	58,500,347,031	1.047	43,230,117,137	1.058	1,299.665	1.049	1.434	16,804	0.982	218,395	1.030
19	一般	2,160,736	36,188,029,032	1.038	26,540,448,457	1.043	1,100.244	1.048	1.410	16,748	1.001	184,269	1.050
	退職	1,492,993	25,995,010,944	1.100	19,814,451,383	1.114	2,056.011	1.018	1.393	17,411	1.029	357,979	1.048
	計	3,653,729	62,183,039,976	1.063	46,354,899,840	1.072	1,358.248	1.045	1.403	17,019	1.013	231,161	1.058

[担当 健康保険課 給付係]

4 高額療養費負担区分

年度	件数		費用額 (円)	保険者負担額 (円)	高額療養費 (円)	前年度比	被保険者負担分 (円)	他法負担分	
								他法優先 (円)	国保優先 (円)
17	一般	26,919	12,425,183,488	9,084,050,691	2,254,216,120	1.031	857,509,762	-	229,406,915
	退職	15,813	8,129,113,079	6,235,978,637	1,243,080,002	1.083	494,914,212	-	155,140,228
	計	42,732	20,554,296,567	15,320,029,328	3,497,296,122	1.049	1,352,423,974	-	384,547,143
18	一般	29,962	13,175,005,494	9,614,243,473	2,369,322,605	1.051	947,643,485	-	243,795,931
	退職	18,164	8,715,230,078	6,763,614,647	1,266,297,791	1.019	522,373,975	-	162,943,665
	計	48,126	21,890,235,572	16,377,858,120	3,635,620,396	1.040	1,470,017,460	-	406,739,596
19	一般	33,707	15,476,710,314	11,597,221,599	2,459,093,845	1.038	1,114,045,035	-	306,349,835
	退職	23,406	11,602,694,774	9,202,692,347	1,396,845,176	1.103	827,313,591	-	175,843,660
	計	57,113	27,079,405,088	20,799,913,946	3,855,939,021	1.061	1,941,358,626	-	482,193,495

[担当 健康保険課 給付係]

5 その他の給付状況

年度	出産育児一時金		葬祭費		備考
	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	
17	1,398	419,400,000	4,118	288,260,000	出産 300,000円 ・ 葬祭 70,000円
18	1,320	425,300,000	4,085	285,950,000	出産 9月まで300,000円 10月から350,000円 葬祭 70,000円
19	1,379	482,200,000	4,341	303,870,000	出産 350,000円 ・ 葬祭 70,000円

[担当 健康保険課 資格保健係]

6 はり、きゅう、マッサージ施設利用助成状況

内訳	年度		
	平成17年度	18	19
予算額	114,849,000円	108,354,000円	111,753,000円
助成金額	96,125,600円	107,503,200円	112,348,000円
枚数	120,157枚	134,379枚	140,435枚

[担当 健康保険課 資格保健係]

7 一日人間ドック費用助成状況

内訳	年度		
	平成17年度	18	19
予算額	119,866,000円	146,118,000円	140,143,000円
助成金額	114,256,800円	145,000,800円	124,840,800円
件数	4,534件	5,754件	4,954件

[担当 健康保険課 資格保健係]

8 脳ドック費用助成状況

内訳	年度		
	平成17年度	18	19
予算額	14,628,000円	19,056,000円	20,375,000円
助成金額	14,100,000円	18,716,746円	17,156,855円
件数	705件	950件	880件

[担当 健康保険課 資格保健係]

第 11 節 国民年金

全国民が共通して加入する年金を「国民年金」という。なお、日本国内に住所を有する 20 歳以上 60 歳未満の人は全て国民年金に加入することになっている。また、国民年金から支給される年金は「基礎年金」という。

1 被保険者数

(単位：人)

種別		年度		
		平成17年度	18	19
1号被保険者	強制	149,005	143,212	136,450
	任意	2,902	2,883	2,996
3号被保険者		93,847	92,836	92,101
合 計		245,754	238,931	231,547

[担当 高齢福祉課 管理班]

2 保険料額

(金額：円)

年度	区分	月額	年額	前納額	付加入月額	付加入年額	付加入前納額
17		13,580	162,960	160,070	13,980	167,760	164,780
18		13,860	166,320	163,370	14,260	171,120	168,080
19		14,100	169,200	166,200	14,500	174,000	170,910

[担当 高齢福祉課 管理班]

3 保険料免除者数

(単位：人)

内訳		年度		
		平成17年度	18	19
法定免除		5,759	5,986	5,966
申請免除		26,153	25,072	24,181
合 計		31,912	31,058	30,147

[担当 高齢福祉課 管理班]

4 受給者数

(金額：千円)

年度	区分	老齢給付		障害給付		遺族給付		老齢福祉	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成17年度		128,242	80,018,434	7,590	6,787,932	1,729	1,325,953	195	50,934
18		138,283	86,852,824	7,933	7,550,930	1,757	1,339,485	165	39,603
19		147,814	93,963,860	8,219	7,197,675	1,718	1,316,154	92	22,615

[担当 高齢福祉課 管理班]

第 12 節 健康推進活動

1 健康づくりの推進

(1) 健康づくり推進部会

「千葉市地域保健医療協議会設置要綱」（平成 7 年 4 月）第 7 条に基づき、協議会の中に市民の健康づくりを体系的かつ総合的に推進していくため、健康づくり推進部会を設置し、健康づくりに関する施策及び新世紀ちば健康プランの推進を支援している。

[担当 健康企画課 健康増進班]

(2) 新世紀ちば健康プラン推進事業

「健康日本 21」の千葉市計画として平成 14 年 12 月に策定・公表した「新世紀ちば健康プラン〈健康日本 21・千葉市計画〉」の普及定着を図るとともに、「市民主役の健康づくり」に視点を置き、「健康は、自らつくり育てる」という意識を高めるため、市民等に普及啓発を行った。

ア．広報活動

「市民健康づくり週間」の制定

新世紀ちば健康プランの普及・定着を図り、市民の健康づくりへの関心と意欲を高めるため、毎年、体育の日(10月の第2月曜日)から始まる一週間を「市民健康づくり週間」と定めている。

ポスター、リーフレットの作成・配布

区役所・保健所・保健福祉センター・保健センター・公民館・図書館等の施設で配布
市政だより、声の市政だより、市政だより点字版、電光掲示板等による広報の実施

イ．「みんなで進めよう！新世紀ちば健康プラン 市民健康づくり大会」の開催

「新世紀ちば健康プラン」の普及定着を図るとともに、市民総ぐるみの健康づくり運動として総合的に展開するため、計画の推進母体である「新世紀ちば健康プラン推進協議会」と共催で、講演会、及び健康づくりに関する体験・相談コーナー等を実施した。

講演会

日 時：平成 19 年 10 月 12 日（金）

会 場：千葉市文化交流プラザ 3 階 音楽ホール

内 容：講 演 「世界の山々をめざして」

講 演 者 田部井 淳子 氏（登山家）

講 演 「意外と知らない？ 病気と健康のお話」

講 演 者 中原 英臣 氏（医学博士）

参加人数：362 人

健康づくりに関する体験・相談コーナー

日 時：平成 19 年 10 月 13 日（土）

会 場：千葉市生涯学習センター 2 階ホール、3 階研修室等

内 容：身体健康相談、歯健康相談、薬相談、放射線相談、栄養相談、心の悩み相談、子育て相談、家庭内の食品衛生、親子料理教室、たばこ・がん・結核の予防、認知症の予防、骨密度・体脂肪・血管年齢の測定、害虫駆除相談、市民健康づくり大会ウオーク等

参加人数：1,643 人

ウ．各区健康まつり

新世紀ちば健康プランの普及啓発を行うため、保健福祉センター・保健センターを中心とし、コミュニティまつり、区民まつり等において健康相談、活動の P R 等を実施した。

参加者数：延べ1,964名

[担当 健康企画課 健康増進班、保健福祉センター、保健センタ -]

(3) 食育推進計画作成事業

食育の推進に関する基本的事項を検討するとともに、総合的かつ計画的な食育の推進を図るため、「千葉市食育推進協議会」を設置し、千葉市食育推進計画の作成等について審議した。

[担当 健康企画課 健康増進班]

(4) 地域・職域連携推進事業

市における地域保健及び職域保健を担う組織の連携により、働き盛り層の生活習慣病等の予防と健康寿命の延伸を図ることを目的に「千葉市地域・職域連携推進協議会」を設置し、健康課題及び具体的な連携事業について審議した。

[担当 健康企画課 健康増進班]

(5) 糖尿病対策ネットワーク事業

糖尿病の発症や合併症の発症・進行を予防するため、保健と医療が一体となった連携システムづくりを目標として実施した。

平成 19 年度は、糖尿病等の予備軍に対し短期教室、長期教室を実施するとともに、健康的な生活を維持できる環境作りとして、地域（社会）資源の情報収集と活用をした。

[担当 健康企画課 健康増進班]

2 健康増進対策（健康増進センタ - ）

市民の健康増進対策、疾病予防対策並びに疾病の早期発見の一環として、中高年齢層（成人）を対象とした健康増進や維持を図ることを目的とし、一連の生活状況調査、医学的検査、体力、栄養、運動機能測定検査を実施し、これらのデータに基づいて、各種の助言と指導を行い、正しい健康づくりを行うための意識高揚を図った。

(1) 健康度測定

健康増進を実施しようとする個人の医学的検査を行い、生活状況や身体状況等を科学的に判定し、特に生活環境や動的な身体機能をも重視しつつ、把握しようとするものである。

ア．医学的検査

多面的な検査による異常状態の早期発見を目的とし、また運動機能のためのチェックを行う。

イ．体力および運動機能測定

現在の体力の程度を特に年齢と関連させてつかみ、運動能力の状態を知り、その潜在能力を把握する。

ウ．生活状況調査

既往症、現在の身体活動状況、病知識、肉体的あるいは精神的ストレスの状態や栄養（食生活）のバランスなどを把握する。

エ．健康増進の実施

健康度測定で行われた諸結果にもとづき、健康生活診断、生活処方、実施指導を行う。

すなわち、健康上の問題がある場合には、精密検査への方向づけや運動、食生活、休養といった面からの生活処方を与える。また、処方の内容の基本事項の一部を実施指導する。

(2) 健康度測定項目

簡易・標準・総合、各コースの検査項目は下記のとおりである。

項目	コース			項目	コース		
	簡易	標準	総合		簡易	標準	総合
問診				眼底検査			
身体計測				心音図検査			
血圧測定				(運動機能検査)			
心電図(安静)検査				運動負荷テスト			
心電図(負荷)検査				反復横とび測定			
肺機能検査				全身反応時間測定			
尿検査				脚筋持久力測定			
一般血液検査				握力測定			
血液型検査				垂直とび測定			
血液生化学検査				座体位前屈測定			
胸部X線検査							
胃部X線検査 (含食道・十二指腸)							
視力・聴力検査							

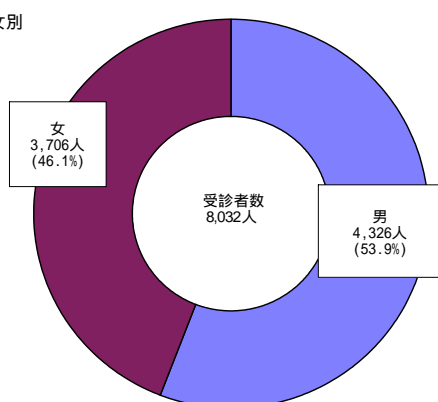
(3) 測定結果

ア．測定者利用状況

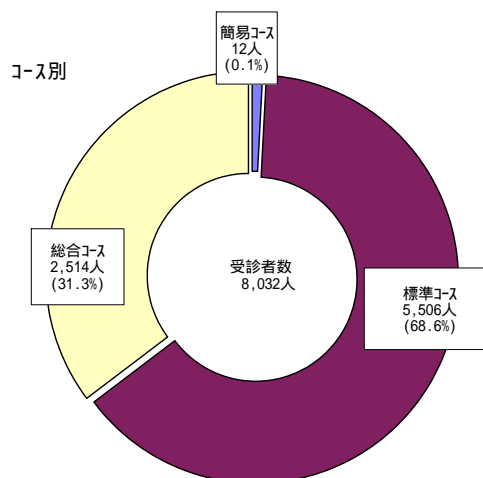
(単位：人)

地区別	コース別		簡易コース		標準コース		総合コース		総 数		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
平成19年度	6	6	2,320	3,186	2,000	514	4,326	3,706	8,032		
中央区	1	2	424	574	365	102	790	678	1,468		
花見川区	-	-	184	425	166	55	350	480	830		
稲毛区	-	-	243	432	176	67	419	499	918		
若葉区	3	2	266	400	298	88	567	490	1,057		
緑区	-	1	232	340	255	61	487	402	889		
美浜区	-	1	182	384	133	64	315	449	764		
市外	2	0	789	631	607	77	1,398	708	2,106		

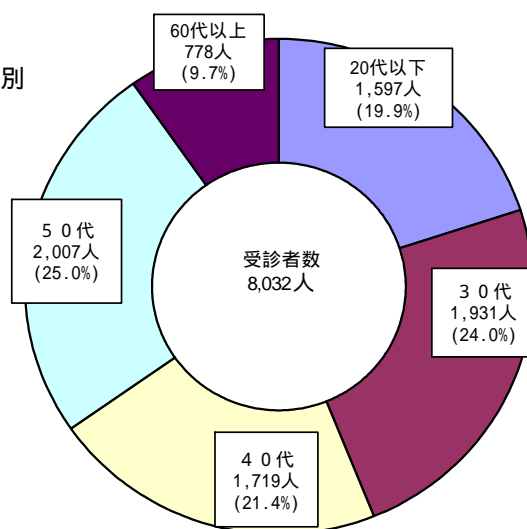
男女別



コース別



年代別



* 測定者は、標準・総合コースが大半を占めており、年代別では30代～50代に集中している。

イ．測定者年度別推移

	平成17年度	平成18年度	平成19年度
簡易コース	80	68	12
標準コース	5,302	5,376	5,506
総合コース	2,948	2,748	2,514
計	8,330	8,192	8,032

* 昭和49年10月以来、平成20年3月までの総測定者数は250,318人。

ウ．月別測定者数

(単位：人)

月	コース				計
	簡易コース	標準コース	総合コース		
平成19年4月	-	207	130		337
5月	3	356	235		594
6月	1	405	343		749
7月	2	526	255		783
8月	-	698	133		831
9月	-	458	188		646
10月	1	531	237		769
11月	4	495	294		793
12月	-	370	151		521
平成20年1月	-	484	191		675
2月	1	503	190		694
3月	-	473	167		640
総数	12	5,506	2,514		8,032

(4) 体力測定および面接指導

簡易・標準・総合の各コースともに体力測定を含み、明らかな既往歴がなくても、当日の受診コースの過程で運動を行うことが禁忌となるような医学的異常のある人や辞退者を除き、原則として全受診者に実施している。

また、一般的体力測定に先立ち、運動負荷テスト(兼、全身持久力テスト)を自転車エルゴメーターにより実施している。その際における心電図異常や血圧異常、ならびに何らかの異常を訴える人には、他の体力測定を行わないことにしている。

体力測定実施者には全員(実施しなかった者でも希望する場合)、トレーナーによる面接指導を行い体力測定結果に基づいて講評を行い、今後の体力づくりについて指導を行っている。

体力測定実施者数

平成19年度	男性	女性	合計
実施者	2,846人 (65.8%)	1,522人 (41.1%)	4,368人 (54.4%)
辞退者	1,198人 (27.7%)	387人 (10.4%)	1,585人 (19.7%)
禁止者	38人 (0.9%)	16人 (0.4%)	54人 (0.7%)
対象外	244人 (5.6%)	1,781人 (48.1%)	2,025人 (25.2%)
合計	4,326人 (100%)	3,706人 (100%)	8,032人 (100%)

(5) 運動指導

ア．教室指導

教室指導の目的は、有酸素系の運動を基本として、運動不足が起因となる「生活習慣病」の予防と、軽度の有リスク者の状態の改善を図ることである。

教室指導対象者は当センター受診者で、なおかつセンターの運動適性をクリアした者で「ヘルスアップ教室」「健康づくり教室」と、2教室2段階制をとっている。

ヘルスアップ教室はいわゆる「初心者コース」で、健康づくり教室は初心者コースを経た「経験者コース」として、中央コミュニティセンター体育館にて実施した。

ヘルスアップ教室指導者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延指導者数	-	32	32	41	-	34	43	36	-	33	25	28	304人
指導回数/月	-	4	4	4	-	4	5	4	-	4	4	4	37回
平均人数/回	-	8.0	8.0	10.3	-	8.5	8.6	9.0	-	8.3	6.3	7.0	8.2人

* 第1期：5 / 8 ~ 7 / 31 * 第2期：9 / 4 ~ 11 / 27 * 第3期：1 / 8 ~ 3 / 25

健康づくり教室指導者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延指導者数	250	203	336	261	-	264	262	254	-	199	306	219	2,554人
指導回数/月	4	3	5	4	-	4	4	4	-	3	5	4	40回
平均人数/回	62.5	67.7	67.2	65.3	-	66.0	65.5	63.5	-	66.3	61.2	54.8	63.9人

* 前期：4 / 13 ~ 7 / 27 * 中期：9 / 7 ~ 11 / 30 * 後期：1 / 11 ~ 3 / 28

イ．派遣指導

健康・体力づくりに関する健康教育及び実地指導を、派遣指導業務として実施した。

派遣指導内容

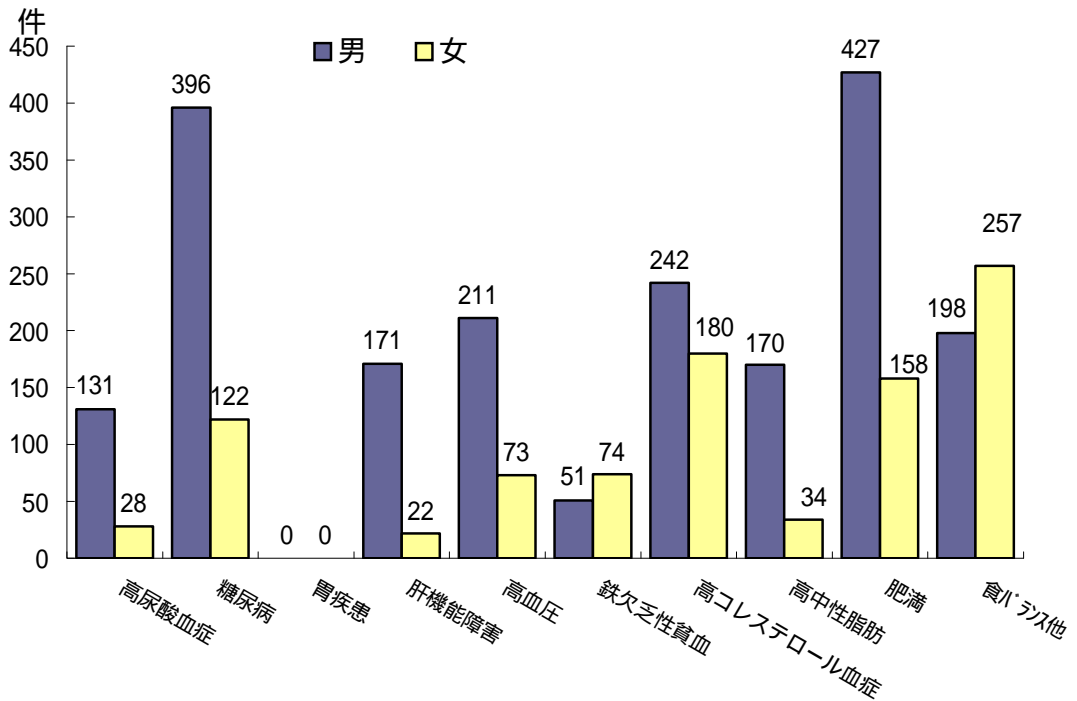
	生活習慣病予防	転倒予防	介護予防	健康講座	腰痛対策	合計
延指導者数	142	160	841	409	20	1,572人
実施回数	10	8	24	14	1	57回
平均人数/回	14.2	20.0	35.0	29.2	20.0	27.6人

(6) 栄養指導

測定者に対する栄養指導は、測定当日医師の指示により医学的検査と食事調査結果とを照らし合わせ、個人面接のかたちで行った。

今年度の栄養指導件数は、次のとおりである。

栄養指導件数



栄養指導件数を多い順に並べてみると以下の通りである。

- 1 肥満 2 糖尿病 3 食バランス他 4 高コレステロール血症 5 高血圧

被対象者数としては男性が多いが、肝機能障害・高中性脂肪に関しては女性と比較して際立って男性が多い。

いずれも、アルコール摂取に起因していると思われる。糖尿病に関しても同じような傾向がみられる。

豊富な食糧事情のなかで、食べないようにする方が至難なものかも知れない。今後、更に一層、生活習慣（食習慣等）の改善のため、測定者を対象にした正しい食習慣に対する啓蒙・啓発に取り組む必要があると思われる。

(7) 糖尿病予防教室

厚生労働省科学研究事業「ハイリスク者を対象とした生活習慣改善による糖尿病一時予防に関する研究」の協力施設として、当該研究の研究班によるスケジュールに基づき糖尿病予防教室を実施した。

(単位：人)

	17年度		18年度		19年度	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
期 (平成12年度より開始、 18年度までの追跡調査予定)	16	26	15	28	-	-
期 (平成13年度より開始、 19年度まで追跡調査予定)	11	13	7	15	8	12

[担当 健康増進センター]

3 栄養改善事業

(管理栄養士活動)

生活習慣病対策の一環として、乳幼児期からの生涯を通じた健康づくりを推進するため、乳幼児から高齢者に至るまでの個人や集団を対象に、栄養指導を通して健康的な食習慣の確立が図れるよう支援した。

(1) 母子保健事業(母子保健法)

妊産婦、乳幼児を対象に、健全な発育を促すことを目的として個別・集団の栄養指導を実施した。

母子栄養指導実施状況

項目		年度・区別		19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
		17	18								
個別指導	回数(回)	1,710	1,542	1,468	257	288	247	174	200	285	17
	参加者数(人)	3,679	3,594	3,543	477	725	642	472	578	632	17
集団指導	回数(回)	384	378	380	73	72	59	58	50	68	-
	参加者数(人)	34,679	33,917	32,685	5,859	6,005	5,354	4,692	4,525	6,250	-
訪問指導	実人員	30	24	27	6	5	3	4	9	-	-
	延人員	30	24	27	6	5	3	4	9	-	-

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(2) 老人保健事業(老人保健法)

40歳以上の成人を対象に、健康教育、栄養相談を実施し、疾病予防、健康増進を図るべく栄養指導を実施した。特に病態別栄養指導については、重点課題として取り組んだ。成人・老人栄養相談内訳は、別表のとおりである。

成人栄養指導実施状況

項目		年度・区別		19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
		17	18								
個別指導	回数(回)	313	521	389	47	44	33	88	43	89	45
	参加者数(人)	1,008	724	587	77	73	66	135	70	119	47
集団指導	回数(回)	58	32	30	1	16	-	2	6	3	2
	参加者数(人)	887	343	426	5	212	-	25	71	85	28
訪問指導	実人員	76	53	47	-	6	15	20	6	-	-
	延人員	76	53	47	-	6	15	20	6	-	-

成人・老人栄養相談栄養指導状況

(単位：人)

年度・区別		17	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
項目	会場数	313	343	237	32	30	30	49	29	32	35
相談内容	糖尿病	318	224	167	16	32	13	29	24	45	8
	高血圧	17	23	27	10	3	3	6	-	3	2
	心臓病	1	7	1	-	1	-	-	-	-	-
	がん	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-
	肥満	52	50	90	8	5	17	39	12	5	4
	高脂血症	380	327	179	29	16	24	48	25	31	6
	貧血	4	2	6	-	1	2	1	-	1	1
	腎臓病	12	4	5	-	-	-	-	3	-	2
	肝臓病	13	8	6	-	1	-	2	-	2	1
	難病	6	2	8	-	2	-	-	1	-	5
内容	アレルギー	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	動脈硬化	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-
	痛風	14	9	-	-	-	-	-	-	-	-
	胃腸病	8	3	2	1	-	-	-	1	-	-
	大腸疾患	5	5	2	1	-	-	1	-	-	-
	骨粗しょう症	9	13	8	3	1	1	2	-	1	-
	その他	11	38	15	2	7	1	1	-	-	4
	一般栄養	154	59	69	7	3	5	5	4	31	14
計	1,008	777	587	77	73	66	135	70	119	47	
継続指導者数		472	488	252	52	15	35	74	35	41	-

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(3) 健康づくり事業

健康づくりを目的に、個別・集団の栄養指導を実施した。(母子保健・老人保健事業を除く)

健康づくり事業状況

年度・区別		17	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
個別指導	回数(回)	173	400	444	56	105	63	65	50	81	24
	参加者数(人)	474	669	1,116	131	313	175	144	91	238	24
集団指導	回数(回)	125	416	506	86	71	62	100	71	83	33
	参加者数(人)	3,499	7,069	10,565	1,015	1,505	1,103	1,585	748	1,534	3,075

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(4) 健康被害予防事業(公害健康被害の補償等に関する法律第1条)

アレルギー相談では、気管支ぜん息等の発症予防についての栄養指導を実施した。

健康被害予防事業状況

年度・区別		17	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
実施回数(回)		160	160	160	33	32	23	24	22	26	-
指導延人数(人)		265	241	243	10	47	81	50	23	32	-

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(5) ヘルスサポーター 21 事業

健康づくりの実践者となる市民を育成し、「新世紀ちば健康プラン」の推進を図った。

年度・区別	17	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
実施回数(回)	71	72	91	18	15	14	15	14	10	5
養成者数(人)	684	771	888	152	137	184	140	97	82	96
指導延人数(人)	968	933	1,277	198	137	202	152	132	109	347

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(6) 健康づくり応援店事業

市民が飲食店等から栄養成分表示等の栄養及び食生活に関する情報提供を受けることにより、自ら健康づくりを推進することができるよう、健康に配慮した快適な食を取り巻く環境の整備を図ることを目的として実施した。

年 度	17	18	19
店舗数	193	258	248
新規営業者普及啓発	571人	1,026人	1,174人

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(7) 特別用途食品・保健機能食品等の栄養成分表示相談窓口

食品企業を対象に、特別用途食品・保健機能食品等の栄養成分表示に関する指導、及び市民を対象に栄養成分表示の普及啓発を実施した。

指 導 内 容	指導件数
特別用途食品及び特定保健用食品について	8
栄養表示基準について	32
栄養機能食品について	5
その他一般食品について	5
誇大表示について	5
普及啓発	4,380

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(8) 学生実習指導状況

保健所、保健福祉センターにおいて、管理栄養士専攻の学生実習を受け入れた。

年 度	学校名	人数	実習期間
平成19年度	和洋女子大学	7	10月9日～19日
	東京医療保健大学	1	10月9日～13日

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(9) 食生活改善事業（厚生労働省健康局長通達）

地域住民が自らの発意により自主的に食生活の改善を中心とした健康づくりのための普及啓発活動を行うことを推進するため、食生活改善推進員（食生活改善のための活動を組織的に行うボランティア）を中心に構成される地区組織により、健康づくりのための諸活動を継続的に行った。

食生活改善推進員新規育成（栄養教室）

（単位：人）

年 度	養成人員	修了者人数
平成17年度	30	29
18	27	22
19	31	27

（参加延人数 年10回 256人）

食生活改善推進員委嘱人数及び食生活改善協議会会員数

（単位：人）

区 分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合 計
食生活改善推進員数	30	46	37	27	30	40	210
食生活改善協議会会員数	33	46	39	27	31	40	216

食生活改善推進員研修状況（再教育）

食生活改善推進員及び食生活改善協議会会員に対し、地区研修及び中央研修会を開催し、再教育を実施した。

区 分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所	合 計
中央研修	回数(回)	-	-	-	-	-	2	2
	延人数(人)	-	-	-	-	-	255	255
地区研修	回数(回)	11	11	12	10	11	9	64
	延人数(人)	252	363	366	227	238	288	1,734
地区組織活動 育成	回数(回)	16	11	24	12	11	12	99
	延人数(人)	166	154	162	183	118	157	1,147

食生活改善推進員地区活動状況

（単位：人）

年 度		平成17年度	18	19
指導内訳	母と子の健康・貧血予防	12,187	14,795	14,202
	生活習慣病予防・健康増進	18,199	15,877	14,904
	ヘルスサポーター21事業	1,706	1,943	2,263
	高齢者の健康・食事	22,188	18,724	19,280
	合 計	61,727	51,339	50,649
地区伝達 講習会	回数(回)	484	518	524
	参加者数	21,794	22,225	16,717
協力事業	回数(回)	79	72	64
	参加者数	2,128	2,030	2,012

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(10) 特定給食施設指導事業（健康増進法第24条）

特定給食施設及び小規模給食施設における栄養管理及び衛生管理の向上を図るため、施設の巡回指導・給食従事者の研修等を実施した。

< 個別指導状況 >

(単位:件)

施設種別	学 校	病 院		介 護 老 人 保 健 施 設		老 人 福 祉 施 設		児 童 福 祉 施 設		社 会 福 祉 施 設		事 業 所		寄 宿 舎		矯 正 施 設		自 衛 隊		一 般 給 食 セ ン タ ー		そ の 他		計			
		有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
平成 17年度	施設総数	139	1	46	-	16	-	49	2	89	6	11	-	37	7	4	12	1	-	1	-	2	-	1	4	396	32
	指導施設総数	84	-	46	-	16	-	30	-	12	3	9	-	28	3	5	-	1	-	1	-	1	-	-	1	233	7
18	施設総数	138	1	45	-	18	-	53	-	91	4	12	-	35	3	8	8	1	-	1	-	2	-	-	4	404	20
	指導施設総数	100	-	45	-	18	-	14	-	24	3	2	-	12	2	5	2	1	-	1	-	-	-	-	2	222	9
19	施設総数	139	1	45	-	20	-	53	4	94	3	13	-	36	1	8	6	1	-	1	-	1	-	-	2	411	17
	指導施設総数	53	1	45	-	20	-	52	4	57	-	13	-	12	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	254	5

< 集団指導状況 >

年度	内 訳	施設 総数(施設)	指 導 内 容		
			実 施 回 数 (回)	延施設指導数(施設)	延 受 講 者 数 (人)
平成17年度		428	11	886	3,639
18		424	8	737	3,210
19		428	7	747	2,063

< 特定給食施設に対する指導・監督 >

	学 校	指 定 施 設										指定施設以外の特定給食施設				
		立 入 検 査 件 数 (1)	指 導 ・ 助 言 件 数		勸 告 件 数		命 令 件 数		罰 則 処 分 件 数		立 入 検 査 件 数 (10)	指 導 ・ 助 言 件 数 (11)	勸 告 件 数 (12)	命 令 件 数 (13)	罰 則 処 分 件 数 (14)	
			管 理 栄 養 士 配 置 (2)	栄 養 管 理 (3)	管 理 栄 養 士 配 置 (4)	栄 養 管 理 (5)	管 理 栄 養 士 配 置 (6)	栄 養 管 理 (7)	管 理 栄 養 士 配 置 (8)	栄 養 管 理 (9)						
学 校 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54	-	-	-		
病 院 (2)	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	32	-	-	-		
介護老人保健施設 (3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-		
老人福祉施設 (4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	-	-	-		
児童福祉施設 (5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	-	-	-		
社会福祉施設 (6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-		
事業所 (7)	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-		
寄 宿 舎 (8)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
矯 正 施 設 (9)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自 衛 隊 (10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-		
一般給食センター (11)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
そ の 他 (12)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
計 (13)	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	243	-	-	-		

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(11) 国民健康・栄養調査（健康増進法第10条）

国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料として、身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにすることを目的に、国民生活基礎調査により設定された単位地区から抽出された地区について調査を実施した。

<調査地区>

年 度	調 査 年 月 日	対 象	調 査 内 容
平成17年度	平成17年 11月 1日	若葉区大宮台 13世帯	1. 栄養摂取状況調査 2. 生活習慣調査（歯科保健） 3. 身体状況調査，血液検査等
	11月 8日	美浜区幸町 12世帯	
18	平成18年 11月 8日	若葉区桜木 7世帯	1. 栄養摂取状況調査 2. 生活習慣調査（歯科保健） 3. 身体状況調査，血液検査等
	11月 14日	中央区祐光 13世帯	
19	平成19年 11月 7日	花見川区花園 10世帯	1. 栄養摂取状況調査 2. 生活習慣調査 3. 身体状況調査，血液検査等
	11月 15日	若葉区中野町 5世帯	

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(12) 婦人健康診査事業

婦人健康診査受診状況

(単位:人)

年 度	受診者数	一 般 健 康 診 査				骨 粗 しょう 症 健 康 診 査			
		異常なし	要指導	要精密検査	要治療	異常なし	要指導	要精密検査	未検査
平成17年度	1,462	1,104	295	43	20	1,314	117	20	11
18	1,294	931	276	67	20	1,176	89	13	16
19	1,176	800	313	45	18	1,070	75	25	6

婦人健康診査事後指導状況

項 目	年度・区別	平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	健康増進センター
		個別指導	回数(回)	37	40	49	1	1	1	1	1
参加者数(人)	496		826	1,176	82	80	81	95	56	86	696
集団指導	回数(回)	31	26	30	1	1	1	1	1	1	24
	参加者数(人)	872	710	944	82	62	69	90	50	86	505

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

(13) 調理師試験および免許交付状況（調理師法第3条）

調理師試験および免許交付状況

（単位：人）

年度	受 験 者 数	合 格 者 数	合 格 率 (%)	交 付	書 換 交 付	再 交 付
平成17年度	281	169	60.1	294	43	54
18	222	134	60.4	279	38	70
19	280	178	63.6	296	41	45

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

(14) 栄養関係団体の育成指導

市民が自主的に自己の食生活の管理が実践できるように食環境づくりの整備を図ることを目的に、食生活改善等の業務に従事する5団体（調理師会・食生活改善協議会・栄養士会・集団給食管理者協議会）の連絡会議及び各団体の育成を実施した。

栄養関係団体育成指導状況

（単位：回）

年 度	団 体 育 成	栄 養 ・ 食 生 活 連 絡 会 議
平 成 17 年 度	40	2
18	38	1
19	31	2

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

4 健康づくりのための運動普及事業

生活習慣病予防対策の一環として、健康づくりのための運動習慣の普及を図った。

(1) 運動指導担当者

健康づくりのための運動指導者は、医学的基礎知識、運動生理学、健康づくりのための運動理論等の知識を有し、安全かつ効果的な運動を実施するための運動プログラムの作成および指導を行う。健康づくりのための運動指導者講習会を受講した健康運動指導士17名が担当した。

(2) 事業実績

年 度	会場数(回)	参加人数(人)
平成17年度	89	1,635
18	138	2,149
19	146	4,186

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

5 女性健康相談窓口事業

女性ホルモンとの関係で心とからだの不調・不安で悩んでいる方を対象に、健康相談を実施した。

(平成15年度から実施)

(単位：人)

区分 年度	女性医師による健康相談								保健師による電話相談								
	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	計	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	不詳	計
平成17年度	5	0	11	12	10	3	3	44	10	36	72	70	53	18	17	93	369
18年度	1	2	12	11	3	1	0	30	16	11	41	56	43	18	12	80	277
19年度	0	3	10	5	3	0	0	21	7	22	43	59	34	23	13	27	228

[担当 保健所保健指導課 成人保健係]

6 保健師活動

保健所・保健福祉センター健康課・保健センターの保健師は、市全域を分割担当し乳児から高齢者のすべての住民を対象に家庭訪問・健康相談・健康教育等の地区保健活動を展開した。また、各種保健事業の計画・実施に参画し、保健活動を担い、事業の効率的な推進を図った。

(1) 保健師訪問実施件数

種 別	平成18年度				平成19年度				
	件数		割合(%)		件数		割合(%)		
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	
感染症(結核を除く)	8	8	0.1%	0.1%	29	30	0.4%	0.2%	
結 核	258	827	3.4%	6.3%	290	998	3.7%	7.3%	
精 神 障 害	154	838	2.1%	6.4%	132	629	1.7%	4.6%	
難 病	88	332	1.2%	2.5%	76	307	1.0%	2.2%	
生活習慣病	319	723	4.3%	5.5%	88	283	1.1%	2.1%	
妊産婦	妊 婦	65	118	0.9%	0.9%	89	149	1.1%	1.1%
	産 婦	1,648	1,909	22.0%	14.6%	1,922	2,207	24.4%	16.1%
乳 児	新 生 児	1,697	1,905	22.6%	14.6%	1,998	2,212	25.4%	16.1%
	未 熟 児	104	186	1.4%	1.4%	99	176	1.3%	1.3%
	乳 児	1,391	2,386	18.6%	18.2%	1,411	2,463	17.9%	18.0%
幼 児	1,212	2,501	16.2%	19.1%	1,261	2,875	16.0%	21.0%	
その他の疾病	452	1,001	6.0%	7.6%	342	845	4.3%	6.2%	
そ の 他	91	361	1.2%	2.8%	131	520	1.7%	3.8%	
合 計	7,487	13,095	100.0%	100.0%	7,868	13,694	100.0%	100.0%	

(2) 相談実施件数

	面 接 相 談								電話相談				
	平成18年度				平成19年度				平成18年度		平成19年度		
	件 数		割合(%)		件 数		割合(%)		件数	割合(%)	件数	割合(%)	
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	延数	延数	延数	延数	
感染症(結核を除く)	502	530	2.7%	2.7%	557	638	2.6%	2.5%	3,337	6.6%	1,976	4.8%	
結 核	971	1,286	5.3%	6.6%	265	305	1.2%	1.2%	4,804	9.4%	4,740	11.5%	
精神障害	1,197	1,254	6.6%	6.5%	2,258	2,442	10.4%	9.5%	2,354	4.6%	4,017	9.8%	
難 病	1,646	1,646	9.0%	8.5%	2,408	2,428	11.1%	9.5%	1,069	2.1%	2,430	5.9%	
生活習慣病	1,219	1,464	6.7%	7.5%	1,246	1,629	5.7%	6.4%	1,474	2.9%	1,695	4.1%	
妊 婦	2,814	3,047	15.4%	15.7%	3,438	4,102	15.9%	16.0%	1,803	3.5%	1,051	2.6%	
健診事後指導(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
産 婦	114	119	0.6%	0.6%	294	304	1.4%	1.2%	630	1.2%	369	0.9%	
健診事後指導(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新生児	42	84	0.2%	0.4%	343	366	1.6%	1.4%	1,004	2.0%	1,165	2.8%	
健診事後指導(再掲)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
未熟児	229	252	1.3%	1.3%	294	334	1.4%	1.3%	409	0.8%	308	0.7%	
健診事後指導(再掲)	-	-	-	-	105	-	-	-	-	-	-	-	
乳 児	1,899	1,996	10.4%	10.3%	2,385	2,486	11.0%	9.7%	16,225	31.9%	10,160	24.7%	
健診事後指導(再掲)	10	10	-	-	910	-	-	-	-	-	-	-	
幼 児	2,379	2,484	13.0%	12.8%	2,567	2,705	11.8%	10.6%	13,149	25.8%	8,596	20.9%	
健診事後指導(再掲)	9	9	-	-	607	-	-	-	-	-	-	-	
その他の疾病	1,596	1,601	8.7%	8.2%	370	373	1.7%	1.5%	747	1.5%	726	1.8%	
そ の 他	3,638	3,660	19.9%	18.8%	5,188	7,379	23.9%	28.9%	3,878	7.6%	3,901	9.5%	
介 護 保 険	申請等への相談	5	5	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	25	0.0%	9	0.0%
	苦情等への対応	1	1	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	8	0.0%	0	0.0%
	上記以外の相談	3	3	0.0%	0.0%	57	79	0.3%	0.3%	13	0.0%	12	0.0%
合 計	18,255	19,432	100%	100%	21,670	25,570	100%	100%	50,929	100%	41,155	100%	

[担当 保健所保健指導課、感染症対策課、精神保健福祉課、保健福祉センター健康課、保健センター]

7 学生及び医師の実習指導状況

(1) 各学校の実習要綱に基づき実施した実習指導等

(単位：人)

学 校 名	平成17年度	18	19	
医学生	千葉大学医学部	10	2	2
	順天堂大学医学部	3	-	-
	東京医科歯科大学医学部	2	3	3
	琉球大学医学部	-	2	1
	獨協医科大学	1	1	-
	信州大学医学部	-	3	1
	新潟大学医学部	3	1	-
看護師	千葉看護専門学校	38	-	-
	国立病院機構千葉医療センター附属看護学校	32	38	70
	千葉県医療技術大学校 第一・第二看護学科	65	64	45
	国立病院機構千葉東病院附属看護学校	28	10	-
	千葉県立衛生短期大学 第一・第二看護学科	17	19	19
	千葉県立鶴舞看護専門学校	-	10	-
	千葉県立幕張総合高等学校看護科	-	5	2
保健師	千葉大学看護学部	86	75	66
	千葉県医療技術大学校 保健学科	4	4	4
	帝京平成大学看護学科	-	15	12
	順天堂医療短期大学 地域看護学専攻	3	-	-
	順天堂大学医療看護学部	-	9	9
	社会保険船橋保健看護専門学校 保健学科	2	-	-
助産師	千葉県医療技術大学校 助産学科	9	9	9
養護教諭	千葉大学教育学部養護教諭養成課程	8	6	3
計		311	276	246

[担当 保健所総務課 総務係、健康企画課 健康増進班]

(2) 千葉市地域保健臨床研修実施要綱に基づき実施した医師の臨床研修

(単位：人)

管理型臨床研修病院	平成17年度	18	19
千葉大学医学部附属病院	10	9	8
JFE健康保険組合川鉄千葉病院	2	2	2
千葉市立青葉病院	-	2	2
千葉県がんセンター	-	3	5
計	12	16	17

[担当 保健所総務課 総務係]

8 保健・医療・福祉サービス調整チームの開催

市民の多様なニーズに対応するため、保健・医療・福祉等関係者による「サービス調整チーム」を開催した。

「サービス調整チーム」では、処遇困難ケースについての対応を検討し、関係者間の役割分担を確認することにより支援体制を確立するほか、医療機関から退院する際の在宅環境整備に向けた調整や、関係者間の情報交換等を行った。

サービス調整チーム開催状況

区分		年度	平成17年度	18	19
個別事例に対する支援体制の確立 (関係者間の役割分担確認等)			27	17	7
主たる要因	高齢		4	2	1
	障害		7	5	-
	難病疾患		-	-	-
	育児環境		5	3	1
	育児支援		10	7	4
	その他		1	-	1
医療機関からの退院に向けた在宅環境整備			26	19	43
主たる要因	高齢		24	13	36
	障害		1	1	6
	難病疾患		-	-	-
	育児環境		-	-	1
	育児支援		1	1	-
	その他		-	2	-
関係者間の情報交換・知識習得			2	2	2
合計			55	36	52

[担当 保健福祉センター整備室]

第 13 節 歯科保健

1 8020 運動推進事業

市民に対し口腔の健康に関する正しい知識を啓発普及することにより、歯科疾患の予防を図り、口腔の健康保持増進から全身の健康づくりを目的に実施している。例年、6月4日から6月10日までの歯の衛生週間に、ア、イの内容で、歯科医師会との共催で本事業を行っている。平成19年度の本事業の標語は「ずっとずっと いっしょがいいな 自分の歯」である。

ア． 広報啓発事業

保健所、保健福祉センター・保健センターにポスターの掲示、パンフレットの配布。

イ． 「ヘルシーカムカム2007年」の開催

母と子のよい歯のコンクールの表彰式、8020長生きよい歯のコンクール表彰式、歯と口の健康度測定、ブラッシング指導、歯科健康相談、口腔がん検診、スポーツ歯科、口臭チェック、歯科材料で遊ぼう、歯科保健情報、楽しい食事の紹介と相談、スタンプラリーの各コーナーの来場者（参加延人数6,368人）。

また、8020運動の基盤となる乳幼児期の歯科保健対策として、1歳6か月から3歳にかけて急増するむし歯を予防する目的で、間食等生活習慣指導、歯垢染め出し及び歯磨き指導等を中心に、2歳児むし歯予防教室を実施している。平成10年度より市立保育所刷掃指導から乳幼児口腔保健指導に変更し、口腔の健康づくりの指導体制とした。乳幼児の歯科個別相談では、むし歯予防、歯ならび等に関する相談に応じるとともに、口腔保健に関する情報提供を行った。

8 0 2 0 運動推進事業

年度・区別		平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所	
		2歳児むし歯 予防教室	回数(回)	145	147	201	40	36	27	41	29	28
	人数(人)	3,748	3,800	3,499	598	446	761	582	531	581	-	
乳幼児 口腔保 健指導	地区 講習会	回数(回)	6	6	6	1	1	1	1	1	-	
		人数(人)	65	55	57	11	10	11	9	5	11	
	中央 講習会	回数(回)	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1
		人数(人)	66	61	51	-	-	-	-	-	-	51
乳幼児 歯科個別相談	回数(回)	121	115	168	24	33	28	24	24	35	電話等	
	人数(人)	1,462	1,612	1,536	282	225	386	157	244	221	21	
幼稚園等 刷牙指導	回数(回)	18	34	32	3	4	15	2	7	1	-	
	人数(人)	766	3,584	1,728	181	359	524	133	480	51	-	
その他の 健康教育	回数(回)	68	57	61	9	9	26	11	2	4	-	
	人数(人)	2,865	1,879	1,916	294	272	816	310	70	154	-	

その他の健康教育：いきいきプラザ等における成人・高齢者に対する健康教育で実施した人数。

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

2 母子歯科保健事業（厚生労働省児童家庭局長・厚生労働省健康政策局長通知）

1歳6か月児並びに3歳児健康診査において、乳歯のう蝕予防について啓発普及するために、保護者に歯科の集団健康教育、個別相談等を実施した。

その他、母親＆父親学級、平成17年度より4か月児健康診査においても歯科の集団健康教育を実施した。

母子歯科保健事業

年度・区別		平成17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所
4か月児健康診査	回数(回)	164	164	160	33	32	23	24	22	26	-
	人数(人)	8,060	7,963	8,070	1,752	1,410	1,279	1,108	1,103	1,418	-
1歳6か月児健康診査	回数(回)	152	152	152	28	30	22	24	22	26	-
	人数(人)	8,044	7,963	7,864	1,623	1,460	1,216	1,119	1,095	1,351	-
3歳児健康診査	回数(回)	152	152	152	28	30	22	24	22	26	-
	人数(人)	8,099	7,919	7,874	1,522	1,372	1,219	1,193	1,225	1,343	-
母親＆父親学級	回数(回)	51	52	66	12	10	12	10	6	16	-
	人数(人)	1,500	1,450	1,443	246	265	221	231	125	355	-
離乳食教室	回数(回)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	人数(人)	80	-	-	-	-	-	-	-	-	-

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

3 老人歯科保健事業（老人保健法第 14 条、第 15 条、第 19 条）

成人期から多発する歯周疾患を予防するため、老人保健法に基づく事業として、健康教育・健康相談を実施した。また、家庭において寝たきりの状態にある者、またはこれに準ずる状態にある者に、家庭訪問し、口腔内の清潔保持と機能低下の防止を図ることを目的として、本人およびその家族に対して口腔衛生指導を実施した。

老人歯科保健事業

事業内容		年度・区別										
		平成 17年度	18	19	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	保健所	
歯科医師による講演会	回数(回)	9	3	3	1	1	1	-	-	-	-	
	人数(人)	237	73	63	22	16	25	-	-	-	-	
その他の健康教育	回数(回)	55	31	12	1	3	-	2	-	-	6	
	人数(人)	1,018	510	182	3	68	-	20	-	-	91	
歯科医師による健康相談	回数(回)	3	3	3	-	-	-	1	1	1	-	
	人数(人)	20	15	17	-	-	-	7	5	5	-	
その他の成人健康相談	延人数(人)	644	773	479	23	42	214	75	38	34	53	
寝たきり者に対する訪問指導	延人数(人)	193	56	48	14	10	7	6	11	-	-	

その他の健康教育：糖尿病予防教室、B型リハビリ教室等から依頼された健康教育で実施した人数。

その他の成人健康相談：歯周疾患検診事後等成人の歯科相談、所内、電話で相談に応じた人数、区民まつり等での相談に応じた人数。

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

4 その他

ア．歯科保健指導者研修会（平成 19 年 8 月 3 日）

乳幼児期における口腔の健康の増進を目的として、管内歯科保健指導者（保育士、看護師、保健師、歯科衛生士等、参加者数 78 名）を対象に実施した。

イ．学生実習指導状況

保健福祉センター健康課・保健センターにおいて、歯科衛生士学科の学生実習を受け入れた。

(単位：人)

学校名	平成 17年度	18	19
千葉県立衛生短期大学	15	15	15

[担当 保健所保健指導課 栄養歯科係]

第 14 節 予防衛生

1 予防接種

予防接種法（昭和 23 年）に基づき、伝染性疾患の発生及びまん延を予防するとともに、公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的として、予防接種を実施した。

三種混合・二種混合・麻しん風しん混合・麻しん・風しん・日本脳炎は市内医療機関 196 箇所、インフルエンザは 368 箇所で開催接種を、ポリオ・BCG は 306 箇所で開催接種を実施した。

(1) 予防接種実施内容（平成 19 年度）

種 類	区分	実施方法	対象者数 (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)	会場数 (医療機関数)	
ポ リ オ (小児マヒ)	定期	集 団	16,260	14,830	91.2	122	
	定期外		...	138	...	6	
三 種 混 合 (ジフテリア・ 破傷風・ 百日咳)		個 別	32,328	34,561	106.9	196	
二 種 混 合 (ジフテリア・ 破傷風)		個 別	8,733	5,127	58.7	196	
麻しん風しん混合	1 期	個 別	8,326	8,377	100.6	196	
	2 期		8,928	8,314	93.1		
麻 し ん (はしか)	1 期	個 別	8,326	9	0.1		
	2 期		8,928	16	0.2		
	定期外		...	62	...		
風 し ん	1 期	個 別	8,326	36	0.4		
	2 期		8,928	77	0.9		
	定期外		...	249	...		
日 本 脳 炎	1 期	個 別	26,099	7,664	29.4		
	2 期		9,045	1,805	20.0		
インフルエンザ		個 別	172,476	97,332	56.4		368
B C G	定期	集 団	8,000	8,008	100.1		184
	定期外		...	53	...		

* 定期接種は法定の接種。定期外接種は市単独事業の接種。

[担当 保健所感染症対策課 予防接種係]

2 結核予防

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（感染症法）」に基づき、健康診断、予防接種、患者管理、結核医療と一貫した体系の中で行われた。

(1) 健康診断

定期及び接触者の健康診断を実施した。定期健康診断は、事業者、施設長、学校長及び市長が実施義務者となり行なった。接触者健康診断は、市長が実施責任者となり、結核を感染させる恐れがある業務に従事する者、患者の家族、その他結核のまん延の恐れがある対象者について行なわれた。

ア 健康診断実施状況（平成19年度）

（単位：人）

区分	対象者 (A)	受診者 (B)	受診率 (B) (A) (%)	ツ反応検査		BCG 接種者 数	間 接 撮 影 者 数	直 接 撮 影 者 数	Q F T 実 施 者 数	被発見者数				
				被 判 定 者 数	陰 性 者 数					発 見 患 者 数 (C)	発 見 率 (C) (B) (%)	結 核 発 病 の 恐 れ が あ る と 診 断 さ れ た も の		
定期 健康 診断	事業者	9,471	9,088	96.0	-	-	-	2,016	7,072	-	-	0.00	-	
	学校長	12,165	11,145	91.6	-	-	-	6,700	4,445	-	-	0.00	-	
	内 訳	高校	2,224	2,156	96.9	-	-	-	1,080	1,076	-	-	0.00	-
		大学(短大)	4,314	3,506	81.3	-	-	-	2,273	1,233	-	-	0.00	-
		その他	5,627	5,483	97.4	-	-	-	3,347	2,136	-	-	0.00	-
	施設長	1,967	1,890	96.1	-	-	-	1,014	876	-	1	0.05	-	
	市長	170,538	127,949	75.0	6	3	8,061	10,771	109,117	-	2	0.00	-	
	内 訳	一般住民	162,477	119,888	73.8	-	-	-	10,771	109,117	-	2	0.00	-
		乳幼児	8,061	8,061	100.0	6	3	8,061	-	-	-	-	0.00	-
	接触者健診	2,265	2,007	88.6	135	16	-	-	1,762	503	1	0.05	20	
合計	196,406	152,079	77.4	141	19	8,061	20,501	123,272	503	4	0.00	20		

イ 胸部エックス線撮影実施状況（保健所実施分）

（単位：人）

区分 年度	総 数			直 接 撮 影 内 訳							間 接 撮 影 内 訳		
	直 接	間 接	断 層	ク リ ニ ック	管 理 検 診	家 族 検 診	検 診 接 触 者	N P O 施 設 関 係	業 態 者	そ の 他	ク リ ニ ック	業 態 者	そ の 他
平成17年度	1,425	-	-	-	32	297	606	430	-	60	-	-	-
18	797	-	-	-	9	213	554	-	-	21	-	-	-
19	212	-	-	-	1	35	172	-	-	4	-	-	-

* 平成19年度保健所実施分は8月まで。以降は委託のみにより実施。

ウ 家族検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対象者数 (A)	受診者数					検査結果				
		保健所実施分	委託医療機関	その他	計	受診率 (B) (A) (%)	要医療者 (C)	予防内服者 (D) (B) (%)	経過観察者 (D) (B) (%)		
平成17年度	682	335	181	62	578	84.8	2	0.35	20	3.5	12
18	710	213	236	56	505	71.1	2	0.40	3	0.6	3
19	483	35	279	30	344	71.2	-	-	3	0.9	-

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(2) 患者管理

結核患者の病状、受療状況を的確に把握し、早期に社会復帰できるよう指導管理するとともに、周囲への感染防止に努めた。また、結核患者登録票をもとに、必要な者に対し管理検診を実施した。

ア 登録患者数(活動性分類別・年度末現在)

(単位:人)

区分 年度	総数	活動性結核								不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症
		総数	肺結核活動性						肺外結核活動性			
			登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性						
			総数	初回治療	再治療	総数	初回治療	再治療				
平成17年度	405	156	135	68	53	15	23	44	21	196	53	44
18	438	168	141	68	63	5	30	43	27	113	141	16
19	435	153	119	52	48	4	37	30	34	43	239	39

イ 新規登録患者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分 年度	総数	活動性結核							肺外結核活動性	潜在性結核感染症	
		総数	肺結核活動性					その他の結核菌陽性			菌陰性・その他
			総数	初回治療	再治療	初回治療	再治療				
平成17年度	212	181	94	79	15	34	53	31	28		
18	190	155	74	72	2	29	52	35	14		
19	173	143	66	63	3	41	36	30	34		

ウ 管理検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対象者数 (A)	受診者数				検診結果			
		保健所 実施分	委託医療機 関実施分	その他	計 (B)	受診率 (B) (A) (%)	要医療 者数 (C)	(C) (B) (%)	発病のおそ れのある者
平成17年度	576	33	287	42	362	62.8	7	1.2	134
18	305	9	207	-	216	70.8	8	2.6	120
19	249	1	124	19	144	57.8	-	-	58

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(3) 結核医療

結核は、長期の療養と多額の医療費を必要とするため、法による公費負担制度が設けられている。

感染症法第19条・第20条（入院勧告又は入院の措置）適用者（第37条）と一般患者（第37条の2）に対するものとがある。

ア 感染症法第37条の2の規定による結核医療費の被保険者別公費負担の状況（平成19年度）

(単位:件)

	被保険者		国民健康保険			老人保健	生活保護	介護保険	その他	合計
	本人	家族	一般	退職者 本人	退職者 家族					
申請	58	31	72	15	7	53	39	-	9	284
合格	55	30	72	15	7	53	37	-	9	278
承認	55	30	72	15	7	53	37	-	9	278

イ 感染症法第37条の規定に基づく結核患者の自己負担額の状況（平成19年度）

(単位:件)

自己負担区分	被保険者		国民健康保険			老人保健	生活保護	介護保険	その他	合計
	本人	家族	一般	退職者 本人	退職者 家族					
なし	70歳未満	7	7	23	1	-	1	16	-	3
	70～74歳	-	-	6	1	-	5	1	-	-
	75歳以上	1	-	-	-	-	23	-	-	-
2万円	70歳未満	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	70～74歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	75歳以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	70歳未満	7	7	25	1	-	1	16	-	3
	70～74歳	-	-	6	1	-	5	1	-	-
	75歳以上	1	-	-	-	-	23	-	-	-

ウ 感染症法第19条・第20条(入院勧告又は入院の措置)適用者の年齢階級別の状況(平成19年度)

(単位:人)

患者数	患者の年齢階級区分									
	0～9	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～
97	-	-	3	11	12	20	13	19	14	5

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

3 成人病予防

(1) 二重読影事業

間接撮影フィルムの二重読影実施要領に基づき、結核、肺がん（肺野部）等の早期発見を図るため、ちば県民保健予防財団に委託し、胸部間接撮影フィルムの二重読影（専門医師2名による）を実施した。

また、平成元年から40歳以上については、老人保健法に基づく肺がん検診として実施した。

ア 読影推移 (単位:人)

年度	区分	男	女	計	精密検査
平成17年度		1,911	10,986	12,897	113
18		1,623	9,979	11,602	90
19		1,478	9,293	10,771	114

イ 読影状況（平成19年度） (単位:人)

性別	年齢	年齢									計
		~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳~	
男		19	136	155	182	305	681	-	-	-	1,478
女		30	1,102	1,108	1,340	2,584	3,115	11	2	1	9,293
計		49	1,238	1,263	1,522	2,889	3,796	11	2	1	10,771

ウ 読影結果 (単位:人)

区分	受診者数	要精検者数	要精検率(%)	要精検者内訳				精検受診者数	精検受診率(%)	精密検査結果内訳				
				結核	非結核	循環器	その他			結核	肺がん	肺がん疑い	その他	異常なし
平成17年度	12,897	113	0.88	24	87	2	-	110	97.3	2	2	9	53	44
18	11,602	90	0.78	23	58	1	8	88	97.8	-	1	2	55	30
19	10,721	114	1.06	33	78	2	1	107	93.9	4	5	5	34	59

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

4 感染症予防

発生時対応として、疫学調査・消毒等必要な措置を実施した。また、その接触者等に検便を実施した。

結核予防法の廃止、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の改正（平成19年4月1日施行）により、一部疾患の分類が改正された。

(1) 一類感染症発生状況（7疾患）

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう（天然痘）、南米出血熱（*1）、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱 発生届出無し

*1 平成19年度新規追加

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(2) 二類感染症発生状況 (4 疾患)

(単位:人)

疾患名	No	1	2	3	4
	総 数	急性 灰白髄炎	結核 (* 2)	ジフテリア	重症性呼吸器症候群 (* 3)
年 度					
平成 17 年度	-	-	...	-	-
18	-	-	...	-	-
19	304	-	304	-	-

* 2 平成 18 年度まで「結核予防法」により規定

* 3 平成 18 年度まで一類感染症に分類

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(3) 三類感染症発生状況 (5 疾患)

(単位:人)

疾患名	No	1	2	3	4	5
	総 数	コレラ (* 4)	細菌性赤痢 (* 5)	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス (* 6)	パラチフス (* 7)
年 度						
平成 17 年度	26	-	3	22	-	1
18	20	-	7	12	1	-
19	34	-	6	27	1	-

* 4 ~ * 7 平成 18 年度まで二類感染症に分類

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(4) 四類感染症発生状況 (41 疾患)

(単位:人)

疾患名	No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	総 数	E型 肝炎	A型 肝炎	黄熱	Q熱	狂犬 病	炭疽	鳥イン フルエン ザ(*8)	ポツリ ヌス症	マラリ ア	野兔病	ウエスト ナイル熱	エキノコ ックス症	オウム病	オムスク 出血熱 (*9)
年 度															
平成 17 年度	3	-	1	-	-	-	-	...	-	-	-	-	-	-	-
18	4	-	-	-	-	-	-	...	-	-	-	-	-	-	-
19	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

疾患名	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
	回帰熱	キャサ ナル森 林病(* 10)	コクシ ジオイ デス症	サル痘	腎症候 性出血 熱	西部ウ マ脳炎 (*11)	ダニ媒 介脳炎 (*12)	つつが 虫病	デング 熱	東部ウ マ脳炎 (*13)	ニパウ イルス 感染症	日本紅 斑熱	日本脳 炎	ハンタ ウイル ス肺症 候群	Bウイル ス病
年 度															
平成 17 年度	-	...	-	-	-	-	2	...	-	-	-	-	-
18	-	...	-	-	-	-	-	...	-	-	-	-	-
19	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

疾患名	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
	鼻疽 (*14)	ブルセ ラ症	ベネズ エラウ マ脳炎 (*15)	ベンド ラウイル ス感染 症(*16)	発しん チフス	ライム 病	リッサ ウイル ス感染 症	リフト バレー 熱(*17)	類鼻疽 (*18)	レジオ ネラ症	レプト スピラ 症	ロッキ ー山紅 斑熱(* 19)
年 度												
平成 17 年度	...	-	-	-	-	-	-	...
18	...	-	-	-	-	4	-	...
19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-

* 8 ~ * 19 平成 19 年度新規追加

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(5) 五類感染症発生状況(全数把握 16 疾患)

(単位:人)

疾患名	No	1 アメーバー赤痢	2 急性ウイルス性肝炎(A型E型を除く)	3 急性脳炎(ウエストナイル脳炎等を除く)	4 クリプトスポリジウム症	5 クロイツフェルト・ヤコブ病	6 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 後天性免疫不全症候群	8 ジアルジア症	9 髄膜炎菌髄膜炎	10 先天性風しん症候群	11 梅毒	12 破傷風	13 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	14 バンコマイシン耐性腸球菌感染症	15	16
																風しん	麻しん
	総															(*20)	(*21)
年度	数																
平成17年度	39	4	3	4	-	2	3	15	2	-	-	5	1	-	-
18	44	11	-	7	1	1	1	13	2	-	-	6	2	-	-
19	49	4	-	3	-	1	-	14	3	1	-	8	2	-	-	-	13

*20*21は、平成20年1月1日から追加

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(6) 指定感染症

鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1) 発生届出なし

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(7) インフルエンザ届出状況

(単位:件)

区分	届出患者数	届出学校数	措置			
			学級閉鎖数	学年閉鎖数	休校	その他(時間調整)
平成17年度	8,146	177	5	3	-	68
18	10,255	176	16	4	-	77
19	6,141	175	12	-	1	76
小学校	5,318	120	12	-	-	70
中学校	823	55	-	-	1	6

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

5 エイズ予防

最近の大きな社会問題となっているエイズ（後天性免疫不全症候群）対策として、抗体検査・相談及び啓発普及を実施した。

(1) HIV及びクラミジア抗体検査実施状況

（単位：件）

年度	性別	H I V 抗体検査			クラミジア抗体検査		
		男	女	計	男	女	計
平成17年度		402	245	647	361	221	582
18		413	295	708	371	249	620
19		491	320	811	451	295	746
年齢階層	～19歳	14	23	37	12	19	31
	20歳～29歳	144	170	314	139	160	299
	30歳～39歳	204	100	304	187	92	279
	40歳～49歳	68	16	84	64	16	80
	50歳～59歳	29	8	37	26	6	32
	60歳～69歳	29	1	30	21	1	22
	70歳～	2	2	4	1	1	2
	不明	1	-	1	1	-	1

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(2) エイズ相談実施状況

（単位：件）

年度	相談方法	男	女	小計	計
平成17年度	電話相談	68	108	176	744
	来所相談	363	205	568	
18	電話相談	116	145	261	780
	来所相談	311	208	519	
19	電話相談	83	86	169	735
	来所相談	343	223	566	

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

(3) エイズ研修会及び講演会実施状況

（単位：回）

年度	研修会	講演会	計
平成17年度	2	5	7
18	2	9	11
19	2	5	7

[担当 保健所感染症対策課 結核感染症係]

第3章 医療事業

第1節 医 務

第2節 病 院 事 業

第3節 救 急 医 療

第4節 薬 務

第1節 医 務

1 医療関係施設・従事者数の現況

(1) 医療施設の推移

区 別	病 院							一 般 診 療 所				歯科診療 所数
	施設数	病 床 数						施設数	有 床		無 床 施設数	
		総 数	一 般	療 養	結 核	精 神	感 染 症		施設数	病床数		
平成18.3.31総数	48	9,279	6,339	1,197	150	1,587	6	653	73	802	580	536
中央区	19	4,719	3,439	240	150	884	6	183	16	147	167	163
花見川区	4	607	476	131	-	-	-	91	15	150	76	84
稲毛区	7	917	709	208	-	-	-	92	9	94	83	92
若葉区	6	1,209	629	450	-	130	-	98	14	146	84	69
緑 区	5	1,140	480	137	-	523	-	89	11	187	78	58
美浜区	7	687	606	31	-	50	-	100	8	78	92	70
平成19.3.31総数	46	9,098	6,274	1,131	150	1,537	6	659	69	796	590	542
中央区	18	4,655	3,411	221	150	867	6	189	15	138	174	163
花見川区	4	607	476	131	-	-	-	92	12	124	80	86
稲毛区	6	818	642	176	-	-	-	93	11	117	82	94
若葉区	6	1,222	644	450	-	128	-	98	14	150	84	68
緑 区	5	1,109	495	122	-	492	-	89	12	203	77	59
美浜区	7	687	606	31	-	50	-	98	5	64	93	72
平成20.3.31総数	46	8,946	6,263	1,113	50	1,514	6	662	61	707	601	543
中央区	18	4,555	3,411	221	50	867	6	190	15	123	175	165
花見川区	4	589	476	113	-	-	-	94	10	104	84	87
稲毛区	6	818	642	176	-	-	-	91	10	106	81	92
若葉区	6	1,203	625	450	-	128	-	98	12	141	86	67
緑 区	5	1,094	503	122	-	469	-	90	10	171	80	59
美浜区	7	687	606	31	-	50	-	99	4	62	95	73

[担当 保健所総務課 医務係]

(2) 医療法人数（市内完結）

区分	総数	財団	社団
平成18.3.31	220	3	217
平成19.3.31	230	3	227
平成20.3.31	236	3	233

[担当 健康医療課 地域医療係]

(3) 医師・歯科医師・薬剤師数の推移

(単位：人)

年 度	医 師		歯 科 医 師		薬 剤 師	
	実 数	人口10万対	実 数	人口10万対	実 数	人口10万対
平成14. 12. 31	2,191	242.1	1,043	115.2	2,170	239.8
16. 12. 31	2,259	246.1	1,090	118.7	2,313	252.0
18. 12. 31	2,280	245.2	1,124	120.9	2,373	255.2

[担当 保健所総務課 総務係]

(4) 就業保健師・助産師・看護師数の推移

(単位：人)

年度	保健師		助産師		看護師		准看護師	
	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対
平成14. 12. 31	246	27.2	193	21.3	4,941	546.0	1,699	187.7
16. 12. 31	243	26.5	199	21.7	5,470	595.9	1,688	183.9
18. 12. 31	267	28.7	196	21.1	5,627	605.1	1,561	167.8

[担当 保健所総務課 総務係]

(5) 施術所（あん摩・マッサージ・指圧等）

(単位：か所)

区分	施術所	(あん摩 マッサージ指圧)	(はり)	(きゅう)	(柔道整復)
平成18.3.31総数	513	234	288	283	198
中央区	160	89	93	91	49
花見川区	85	31	54	52	37
稲毛区	94	38	47	47	46
若葉区	84	39	45	44	28
緑区	41	13	21	21	17
美浜区	49	24	28	28	21
平成19.3.31総数	537	241	311	306	208
中央区	168	91	100	98	51
花見川区	87	32	56	54	38
稲毛区	101	41	54	54	48
若葉区	84	37	47	46	31
緑区	42	13	22	22	18
美浜区	55	27	32	32	22
平成20.3.31総数	545	249	322	316	217
中央区	166	89	101	99	54
花見川区	91	36	60	57	40
稲毛区	100	40	52	52	49
若葉区	84	38	47	46	33
緑区	46	17	26	26	19
美浜区	58	29	36	36	22

施術所は、業務の種類ごとに計上してあるが、兼業があるので加算とならない。

[担当 保健所総務課 医務係]

2 立入検査

(単位:か所)

区分	病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	施術所	(あん摩 マッサージ 指圧)	(はり)	(きゅう)	(柔道整 復)	歯科 技工所	衛生 検査所	計
施設数	46	661	543	7	545	(249)	(322)	(316)	(217)	94	9	1,905
立入検査 実施延べ数	46	18	18	3	31	(16)			(15)	3	5	124

各診療所数及び助産所数は、往診専門及び出張専門を除く。

施術所は、業務の種類ごとに計上してあるが、兼業があるので加算とならない。

[担当 保健所総務課 医務係]

3 医務関係事務処理実績

(単位:件)

区分	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	施術所	歯科技工所	衛生検査所	計
開設許可(登録)申請	1	14	6	-	・	-	-	21
使用許可申請	41	4	-	-	・	-	-	45
開設届	1	39	35	2	71	4	-	152
変更許可(登録変更)申請	62	14	3	-	・	-	-	79
変更届	21	162	177	4	64	4	8	440
休止・廃止・再開届	1	40	36	4	53	4	-	138
診療放免並線関係届	38	55	60	・	・	・	・	153
医療機関閉業関係届	49	547	454	18	・	・	・	1,068
出張業務関係届	・	・	・	・	22	・	・	22
特例許可申請等	-	-	-	・	-	-	-	-
病床設置許可申請	・	-	-	・	・	・	・	-
2か所管理許可申請	・	5	-	・	-	-	-	5
その他	1	3	7	-	-	-	1	12
計	215	883	778	28	210	12	9	2,135

[担当 保健所総務課 医務係]

4 医療安全相談窓口

医療に対する患者・家族等からの苦情及び相談等に対応し、併せて市内の医療機関に対し苦情等の情報を提供することにより、医療の安全と信頼を高め、患者サービス及び医療の質の向上を目的とする。

平成 19 年度の取扱い件数は、660 件である。

[担当 保健所総務課 医務係]

5 修学資金貸与事業

深刻化する看護師不足に対応するため、看護師等を養成する施設に在学し、卒業後市内の医療機関に看護師等として勤務しようとする者に、修学資金の貸与を行った。

看護師等修学資金の貸与状況（平成19年度）

（単位：人）

施設名	貸与実人員	卒業実人員	卒業生の内訳		
			市内医療機関就職	進学	その他
千葉市青葉看護専門学校					
第1看護	10	-	-	-	-
第2看護	6	-	-	-	-
千葉県医療技術大学校					
第1看護	11	5	3	-	2
第2看護	6	-	-	-	-
その他	89	27	21	-	6
総計	122	32	24	-	8

卒業実人員は、修学生の卒業数である。

[担当 健康医療課 地域医療係]

6 かかりつけ医推進事業

かかりつけ医及び在宅医療を促進するため、市医師会と連携し千葉市医療保健情報マルチメディアシステムの構築を図り、平成9年4月15日から各区役所において市内医療機関の情報を市民に提供している。

平成10年度には、総合保健医療センターに増設するとともに、当システムの情報をインターネットにおいて公開した。

各区別利用状況

(1) 医療保健情報マルチメディアシステム

年度 \ 区別	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	総合保健医療センター	合計
平成17年度	1,441	2,520	2,446	2,220	2,389	2,346	1,675	15,037
18	1,513	2,239	2,385	2,097	2,397	2,356	1,517	14,504
19	1,340	2,195	2,463	2,124	2,442	2,332	1,452	14,348

[担当 健康医療課 地域医療係]

(2) インターネットの利用件数

(単位：件)

年度	区分	インターネット	FAX
平成17年度		1,004,332	-
18		628,083	-
19		486,330	-

平成17年12月より、目的とする医療機関を簡単に検索できるシステムを導入したため利用件数が減少したと思われる。

[担当 健康医療課 地域医療係]

7 訪問歯科診療事業

在宅のねたきり者に対して歯科診療サービスを提供し、心身の健康の保持増進を図るため、平成11年7月1日から訪問歯科診療事業を実施しているが、平成17年4月1日より、対象年齢を60歳以上から40歳以上に引き下げる変更をした。

ア．対象者

市内に住所を有する40歳以上のねたきり者で歯科医療機関に通院困難な者
(平成16年度以前は、60歳以上のねたきり高齢者の件数)

イ．申込者及び予診実施件数

年度	区分	申請者	予診実施者数
平成17年度		40	39
18		54	53
19		59	54

[担当 健康医療課 地域医療係]

第2節 病院事業

1 市立青葉病院

当病院は、市立葛城病院（病床数28床）として、昭和13年11月に設置され、主に伝染病患者の治療を行ったが、昭和25年3月には、結核患者の治療を行う療養所（病床数20床）を併設した。

その後、幾多の改築整備を行い、昭和43年に「千葉市立病院」と名称を改め、病床数327床（一般病床124床、結核病床53床、精神病床100床、伝染病床50床）を有する地域医療の中核施設となった。

また、昭和59年10月、市立海浜病院の開設に伴い、未熟児、新生児センター等の診療機能を移転した。

昭和61年度からは、市民への心のかよった医療をめざし、高度医療機器（全身用コンピュータ断層装置（S61年度）の整備、待ち時間短縮を図るための薬局の改修（S63年度）および外来予約制（内科S63年度）の導入、外来診療部門の改修（S62年度～）および入院病室の整備（S62年度～）、外来患者の臨時駐車場および食堂（H元年度）の整備等を行った。

更に看護体制は平成4年10月には特三類看護承認を拡大し、平成6年10月から新看護体制へ移行した。なお、看護師確保対策の一環として平成5年1月に院内保育所を開設し、より一層看護の充実に努めている。平成6年4月よりセミオープンシステムを開始し、平成9年8月から在宅医療支援病床を稼働させ病診連携を充実させた。さらに、平成11年4月1日に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、第二種感染症医療機関の指定を受けたことに伴い、伝染病床40床を感染病床6床に変更するとともに、併せて一般病床を16床増床し、病床数を272床に改めた。

また、同年6月より土曜日の外来診療を休診とし、同年10月から調剤薬局の協力のもと医薬分業を推進し、医薬品を有効かつ安全に使用して医療サービスの向上を図るため、院外処方を実施した。

平成15年5月1日に市立病院の老朽化や、少子・高齢化の進展による医療環境の変化、多様化する医療ニーズなどに対応するため、病床数380床（一般病床314床、精神病床60床、感染症病床6床）を有する「千葉市立青葉病院」として開院し、血液疾患医療、精神科医療、リハビリテーション、在宅医療後方支援等を行うとともに、新たに救急部を設置し、救急医療を充実した。

平成19年度は、高度化・多様化する市民の医療ニーズに対応するため、医用サーモグラフィー装置（体表面温度測定器）等の医療機器を購入したほか、病院情報システム整備としては、電子レセプトシステムの導入、また、クリニカルパス機能改修を行った。

また、地域における医療水準の向上及び医師の資質向上を図るため、前年度に引き続き本院を管理型とする管理型臨床研修病院として卒後臨床研修医4名と、千葉大学医学部附属病院を管理型とする協力型臨床研修病院として卒後臨床研修医2名の受け入れに加え、後期臨床研修医4名を受け入れた。

(1) 診療科目

内科、精神科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科

(2) 職員数

平成20年3月末現在(単位:人)

職種	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	心理療法士	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	歯科衛生士	保健師	助産師	保育士	看護師	准看護師	看護補助員	栄養士	医療福祉主事	事務員	技術員	計
人員	51	9	10	13	1	3	1	1	1	1	13	1	244	4	1	3	0	22	4	383

科別医師数内訳

平成20年3月末現在(単位:人)

区分	内科	精神科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	アレルギー科	リハビリテーション科	歯科	麻酔科	救急集中治療科	病理科	計
医師数	14	4	2	7	5	1	3	4	1	-	1	1	1	4	2	1	51

(3) 病床数

平成20年3月末現在(単位:床)

区分	内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科	眼耳鼻皮膚科	ICU・救急	小計	精神科	感染	計
稼働病床	114	20	45	45	30	45	15	314	60	6	380

(4) 業務実績

ア. 病床利用率の推移

年度	区分	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	集中治療室	眼科	耳鼻いんこう科	在宅支援	小計	精神科	感染	計
平成17年度	稼働病床(床)	126	20	47	46	3	22	30	-	10	10	-	314	60	6	380
	利用率(%)	95.6	50.4	77.0	87.4	64.4	52.2	93.5	-	32.5	61.0	-	82.1	72.5	0.0	79.3
18	稼働病床(床)	126	20	47	46	3	22	30	-	10	10	-	314	60	6	380
	利用率(%)	97.2	55.7	70.2	93.3	47.0	63.3	95.7	-	27.1	62.8	-	83.6	74.9	1.6	80.9
19	稼働病床(床)	126	20	47	46	3	22	30	-	10	10	-	314	60	6	380
	利用率(%)	93.0	41.2	68.8	95.8	37.2	74.8	93.1	-	27.8	0.0	-	79.6	67.2	4.2	76.5

*ICU・救急病棟については、患者数をもとにその他の診療科に按分している。

イ. 入院患者・外来患者取扱い状況の推移

(単位:人)

年度	区分	入院患者延数		外来患者延数		在院外来比 患者比率(B/A)
		患者数(A)	1日平均	患者数(B)	1日平均	
平成17年度		109,979	301	206,573	847	1.9
18		112,240	308	208,826	852	1.9
19		106,353	291	200,846	820	1.9

ウ．科別外来患者延数の推移

(単位:人)

年度	患者延数	内科	精神科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻 しんこう 科	リハビリ テーション科	歯科	
平成17年度	206,573 (100.0%)	63,450 (30.7%)	26,919 (13.0%)	12,890 (6.2%)	14,049 (6.8%)	20,468 (9.9%)	7,810 (3.8%)	8,995 (4.4%)	16,664 (8.1%)	13,007 (6.3%)	8,517 (4.1%)	3,214 (1.6%)	7,774 (3.8%)	2,816 (1.4%)
18	208,826 (100.0%)	63,198 (30.3%)	27,290 (13.1%)	11,970 (5.7%)	13,581 (6.5%)	21,286 (10.2%)	7,748 (3.7%)	10,892 (5.2%)	16,650 (8.0%)	12,651 (6.1%)	8,072 (3.9%)	3,347 (1.6%)	9,224 (4.4%)	2,917 (1.4%)
19	200,846 (100.0%)	63,500 (31.6%)	25,329 (12.6%)	9,266 (4.6%)	13,307 (6.6%)	23,887 (11.9%)	7,974 (4.0%)	11,934 (5.9%)	16,238 (8.1%)	12,908 (6.4%)	400 (0.2%)	3,325 (1.7%)	10,066 (5.0%)	2,712 (1.4%)

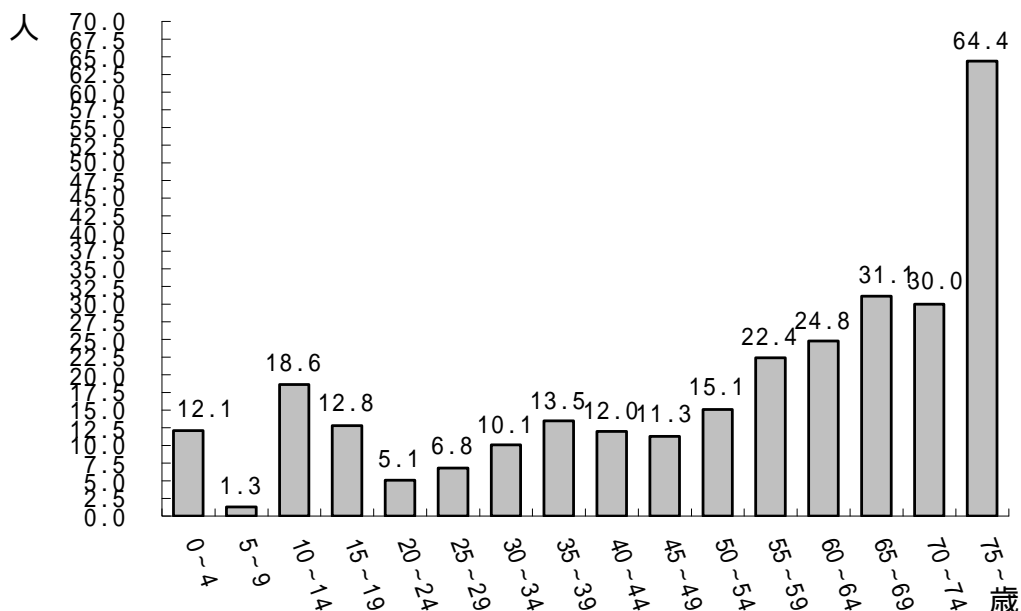
*()は構成割合

エ．科別入院患者延数の推移

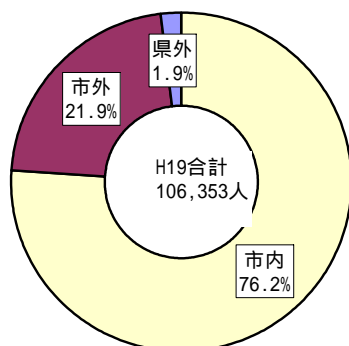
(単位:人)

年度	患者延数	内科	精神科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻 しんこう 科	感染症 科
平成17年度	109,979 (100.0%)	43,958 (40.0%)	15,879 (14.4%)	3,682 (3.3%)	13,188 (12.0%)	14,632 (13.3%)	765 (0.7%)	4,190 (3.8%)	10,269 (9.3%)	1,188 (1.1%)	2,228 (2.0%)	0 (0.0%)
18	112,240 (100.0%)	44,509 (39.7%)	16,403 (14.6%)	4,063 (3.6%)	11,973 (10.7%)	15,602 (13.9%)	515 (0.5%)	5,119 (4.6%)	10,738 (9.6%)	989 (0.9%)	2,294 (2.0%)	35 (0.0%)
19	106,353 (100.0%)	42,791 (40.2%)	14,766 (13.9%)	3,018 (2.8%)	11,917 (11.2%)	16,099 (15.1%)	409 (0.4%)	6,022 (5.7%)	10,220 (9.6%)	1,018 (1.0%)	- (0.0%)	93 (0.1%)

オ．入院患者年齢階層別1日平均患者数(月初在院患者数1日平均291.4人)



カ．入院患者地域別割合（1日平均患者数291人）



キ．科別手術件数の推移

（単位：件）

年 度	手術件数	内 科	外 科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	その他
平成17年度	2,411	11	408	726	17	237	606	256	146	4
18	2,620	20	454	779	19	317	650	235	135	11
19	2,657	24	507	874	23	349	620	257	-	3

ク．麻酔件数の推移

（単位：件）

年 度	件 数	全身麻酔	局部麻酔・その他
平成17年度	2,415	1,107	1,308
18	2,609	1,197	1,412
19	2,657	1,193	1,464

ケ．時間外救急患者数の推移

（単位：人）

年 度	総患者数	内 科		小 児 科		外 科・その他	
		外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院
平成17年度	5,224	1,679	1,102	405	240	1,176	622
18	5,447	1,802	1,048	402	253	1,290	652
19	4,581	1,544	1,004	285	198	934	616

コ．処方せん枚数、院外処方せん発行率および薬剤管理指導件数の推移

区 分 年 度	処方せん枚数（枚）					合 計	薬剤管理指導 件数（件）
	入 院	外 来			院外処方せん 発行率（％）		
		院 内	院 外	小 計			
平成17年度	37,676	7,269	107,132	114,401	93.6	152,077	6,372
18	40,690	7,545	108,109	115,654	93.5	156,344	6,216
19	37,612	6,616	102,432	109,048	93.9	146,660	5,527

* 院外処方せんは、平成11年10月より発行

* 薬剤管理指導の施設基準は、平成11年10月より一部診療科において取得

サ．1日平均各種検査件数の推移

（単位：件）

区 分 年 度	尿 一 般 検 査	血 液 一 般 検 査	血 液 化 学 検 査	そ の 他 の 検 査	計
平成17年度	1,164	1,268	2,949	834	6,215
18	1,300	1,108	3,250	730	6,388
19	1,391	1,333	3,142	748	6,614

シ．1日平均透視・撮影件数および撮影件数の推移

（単位：件）

区 分 年 度	入 院							外 来						
	透視・ 撮影	一般 撮影	CT	MR	RI	結石 破碎	計	透視・ 撮影	一般 撮影	CT	MR	RI	結石 破碎	計
平成17年度	4.8	53.7	9.6	2.8	1.0	0.1	72.0	4.4	96.8	28.8	9.1	3.3	0.7	143.1
18	4.6	55.6	10.2	2.6	1.0	0.3	74.3	3.6	103.9	30.9	9.6	3.1	0.7	151.8
19	4.7	58.8	9.5	3.1	0.8	0.3	77.2	2.9	100.8	30.3	10.8	3.0	0.7	148.5

ス．1日平均入院患者食数および調乳本数の推移

区 分 年 度	普 通 食	特 別 食	計	調 乳 本 数
平成17年度	447	228	675	50
18	450	224	674	48
19	423	219	642	49

セ．栄養食事指導人数の推移

（単位：人）

区 分 年 度	個 人 指 導	集 団 指 導	計
平成17年度	1,815	384	2,199
18	1,902	358	2,260
19	1,888	321	2,209

[担当 市立青葉病院]

2 市立海浜病院

当病院は、地域の中核的な病院として昭和59年10月12日開院（病床数185床）した。

診療科目については、様々な疾病に対処するため、新生児部門を含む小児科をはじめ、内科・外科・整形外科・産婦人科・耳鼻いんこう科・眼科および麻酔科の8科目を標榜した。

また、昭和60年4月には病床数を240床に増床するとともに、夜間の急病診療の充実を図るため、千葉市医師会および千葉市薬剤師会の協力を得て、夜間救急初期診療部（夜救診）を開設した。夜救診は、内科・小児科について午後9時から翌朝6時まで毎日、急病患者的の初期診療を担い、平成10年7月には、診療開始時間を平日午後7時から、土曜・祝祭日及び年末年始については午後6時からに拡充した。

その後、昭和61年4月に病床数301床のフルオープンとなり、昭和62年4月には核医学診断装置（R I）を導入し、より高度で先端的な診療体制を整備した。

昭和63年からは、開院以来、千葉市医師会と実施してきた共同利用をオープンシステムへと発展させ、さらに同年4月12日付で救急指定病院（県知事の告示）となった。また、平成2年度においては一部科別病床数の変更を実施した。（運営は平成3年度より）

さらに、厚生省より地域医療連携推進事業の実施施設に選定され、院内に「地域医療連携室」を設置し、平成3年度より連携事業の本格的な活動を開始し、よりいっそう地域の医療ニーズに応える病院として、また地域に開かれた病院として、医療活動を行っている。

また、看護師確保対策の一環として、平成5年1月に院内保育所を開設し、看護体制の充実を図った。そして、平成6年10月に外科の中で行っていた心臓血管外科診療を、独立した診療科として標榜し、9科目の標榜とした。

平成8年2月に診療体制の充実をはかるためMRI（磁気共鳴断層撮影装置）を導入した。

平成11年6月より土曜日の外来診療を休診とし、同年10月から調剤薬局の協力のもと医薬分業を推進し、医薬品を有効かつ安全に使用して医療サービスの向上を図るため、院外処方を実施した。

平成15年5月に神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リハビリテーション科、及び放射線科を加え診療科目を15科目とした。

平成16年度は、医療機器の更新として脳波データ処理システム等、新規にホルマリン大型消毒装等を購入したほか、院内施設の整備としては、手術室空調設備改修工事及び心血管撮影装置部品交換修理等を行った。

また、卒後医師の臨床研修必修化にともない、新たに千葉大学医学部附属病院を管理型とする協力的臨床病院として、卒後臨床研修医2名を受け入れた。

平成17年度は、新規に低温プラズマ滅菌装置等を整備し、更新として人工心肺装置、乳房X線撮影装置等を購入したほか、院内施設の整備として診療棟空調設備改修工事等を行った。

平成18年度は、医療機器の更新としてX線画像をデジタル画像に変換処理し、高画質で安定した画像とモニターによる診断を可能にしたコンピューテッドラジオグラフィシステムを導入した。

また、19年1月には日本医療機能評価機構による病院機能評価を受審し、所定の認定基準を達成しているとして3月に認定を受けた。

平成19年度は、医療機器の更新としてMRI（磁気共鳴断層撮影装置）を購入し、院内施設の整備としては、病院情報システムの専用電源設備等に着手したほか、ICU・CCU空調設備の改修工事等を行った。

(1) 診療科目

内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、心臓血管外科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

(2) 職員数

平成20年3月末現在(単位:人)

職 種	医師	薬剤師	放射線技師	臨床検査技師	臨床工学技士	理学療法士	視能訓練士	栄養士	助産師	看護師	看護補助員	医療社主事	事務員	技術員	計
人 員	48	9	10	18	2	2	1	3	16	224	13	1	25	5	377

科別医師数内訳

(単位:人)

区 分	内科	小児科	新生児科	外科	心臓血管外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	麻酔科	計
医師数	8	7	6	6	4	5	4	2	2	4	48

(3) 病床数

(単位:床)

区 分	内科	小児科	新生児科	外科	心臓血管外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	ICU CCU	計
稼働病床数	67	48	42	33	17	30	30	10	10	14	301

(4) 業務実績

ア. 病床利用率の推移

年 度	区 分	内科	小児科	新生児科	外科	心臓血管外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	ICU CCU	計
平成17年度	稼働病床数(床)	67	48	42	33	17	30	30	10	10	14	301
	利用率(%)	78.8	82.4	76.1	94.6	68.3	90.1	100.5	74.5	95.5	54.4	82.7
18	稼働病床数(床)	67	48	42	33	17	30	30	10	10	14	301
	利用率(%)	78.7	74.9	77.6	93.2	70.2	84.1	96.4	59.0	97.6	56.9	80.3
19	稼働病床数(床)	67	48	42	33	17	30	30	10	10	14	301
	利用率(%)	74.3	69.9	70.2	88.7	67.5	86.1	72.6	43.6	79.6	42.4	72.9

イ. 入院患者・外来患者取扱い状況の推移

(単位:人)

年 度	区 分	入 院 患 者 延 数		外 来 患 者 延 数		在 院 外 来 比 患者比率(B/A)
		患 者 数 (A)	1 日 平 均	患 者 数 (B)	1 日 平 均	
平成17年度		90,847	249	189,710 (36,341)	729 (100)	2.1
18		88,215	242	182,448 (35,632)	697 (98)	2.1
19		80,318	219	166,803 (34,104)	635 (93)	2.1

()内は夜間救急初期診療部の患者数の内書き

ウ．科別外来患者延数の推移

(単位:人)

年	度患者延数	内科	小児科	外科	心臓血管科 外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこ う科
平成17年度	189,710 (100.0%)	60,012 (31.6%)	49,057 (25.9%)	12,747 (6.7%)	5,079 (2.7%)	17,263 (9.1%)	17,450 (9.2%)	12,154 (6.4%)	15,948 (8.4%)
18	182,448 (100.0%)	57,155 (31.3%)	47,658 (26.1%)	12,964 (7.1%)	5,106 (2.8%)	16,349 (9.0%)	16,756 (9.2%)	11,504 (6.3%)	14,956 (8.2%)
19	166,803 (100.0%)	53,115 (31.9%)	43,711 (26.2%)	13,323 (8.0%)	4,922 (3.0%)	14,918 (8.9%)	12,231 (7.3%)	10,989 (6.6%)	13,594 (8.1%)

()内は構成割合

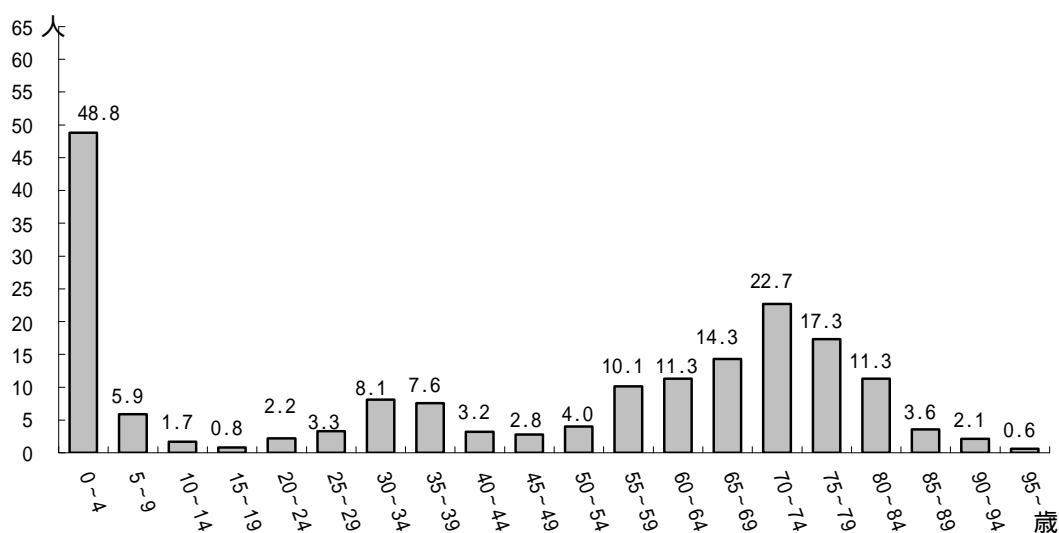
エ．科別入院患者延数の推移

(単位:人)

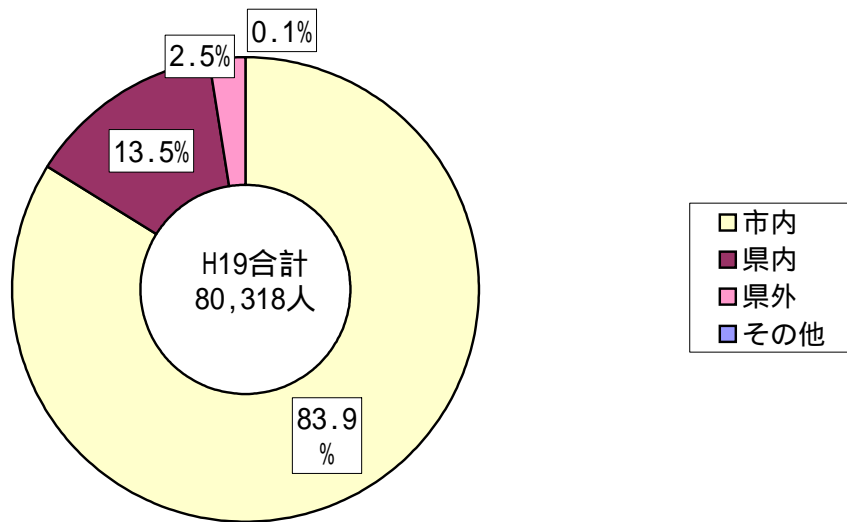
年	度患者延数	内科	小児科	新生児科	外科	心臓血管科 外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこ う科
平成17年度	90,847 (100.0%)	20,737 (22.8%)	14,435 (15.9%)	11,660 (12.8%)	11,731 (12.9%)	5,141 (5.7%)	9,926 (10.9%)	11,010 (12.1%)	2,721 (3.0%)	3,486 (3.9%)
18	88,215 (100.0%)	20,954 (26.1%)	13,130 (16.3%)	11,889 (14.8%)	11,436 (14.2%)	5,254 (6.5%)	9,261 (11.5%)	10,567 (13.2%)	2,157 (2.7%)	3,567 (3.9%)
19	80,318 (100.0%)	19,213 (23.9%)	12,286 (15.3%)	10,784 (13.4%)	10,946 (13.6%)	5,110 (6.4%)	9,490 (11.8%)	7,979 (9.9%)	1,594 (2.0%)	2,916 (3.9%)

()内は構成割合

オ．入院患者年齢階層別日平均患者数(月初日平均在院患者数 1日平均181人)



カ．入院患者地域別割合（1日あたり平均入院患者数219人）



キ．科別手術件数の推移

（単位：件）

年	外科手術件数	外科	心臓血管外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	その他
平成17年度	2,073	401	195	378	389	397	251	62
18	2,038	420	195	368	389	346	270	50
19	1,950	445	189	340	306	376	251	43

ク．麻酔件数の推移

（単位：件）

年	度	件数	全身麻酔	局所麻酔・その他
平成17年度		2,071	1,036 (57)	1,035
18		2,038	1,041 (43)	997
19		1,952	966 (52)	986

（ ）内は特殊麻酔

ケ．時間外救急患者数の推移（夜救診を除く）

（単位：人）

年	度	総患者数	内科		小児科		外科・その他	
			外来	入院	外来	入院	外来	入院
平成17年度		5,413	1,026	266	633	652	2,051	785
18		4,895	1,072	231	626	611	1,689	666
19		4,214	889	191	574	627	1,356	577

コ．処方せん枚数、院外処方せん発行率および薬剤管理指導件数の推移

年度	処方せん枚数(枚)						薬剤管理指導 件数(件)
	入院	外 来				合計	
		院内	院外	小計	院外処方せ ん発行率(%)		
平成17年度	27,981	6,058	66,534	72,592	91.7	100,573	6,620
18	26,845	5,428	63,200	68,628	92.1	95,473	6,695
19	24,732	4,680	58,093	62,773	92.5	87,505	6,077

* 院外処方せんは、平成11年10月より発行

* 薬剤管理指導の施設基準は、平成12年2月より一部診療科において取得

サ．1日平均各種検査件数の推移

(単位:件)

年度	尿 一 般 検 査	血 液 一 般 検 査	血 液 化 学 検 査	そ の 他 の 検 査	計
平成17年度	500.2	990.3	2,459.7	403.2	4,353.4
18	533.4	1,022.1	2,600.2	384.2	4,539.9
19	455.2	943.6	2,427.6	350.0	4,176.4

シ．1日平均透視撮影件数および撮影件数の推移

(単位:件)

年度	入 院								外 来										
	透視 撮影	撮 影	断 層	C	T	M	R	R	I	計	透視 撮影	撮 影	断 層	C	T	M	R	R	I
平成17年度	6.3	62.5	0.0	5.6	2.4	0.6	77.4	5.0	176.6	0.1	18.2	9.3	3.9	213.1					
18	6.0	60.7	0.0	5.7	2.5	0.6	75.5	4.2	176.1	0.1	18.7	9.6	3.3	212.0					
19	4.8	54.5	0.0	5.1	2.2	0.5	67.1	3.2	171.3	0.1	19.4	8.3	2.7	205.0					

ス．1日平均入院患者食数および調乳本数の推移

年度	普 通 食	特 別 食	計	調 乳 本 数
平成17年度	333	156	489	266
18	322	142	464	297
19	292	124	416	289

セ．栄養食事指導人数の推移

年度	個 人 指 導	集 団 指 導	計
平成17年度	995	86	1,081
18	981	135	1,116
19	904	87	991

[担当 市立海浜病院]

第3節 救急医療

1 夜間救急事業

(1) 夜間救急初期診療事業

夜間における内科・小児科の急病患者に対して初期診療を行うため、海浜病院内夜間救急初期診療部において(社)千葉県医師会、(社)千葉県薬剤師会、千葉県放射線技師会等の協力を得て実施した。

開設日	昭和60年4月1日
施設	市立海浜病院1階
開設者	千葉市長
診療側代表者	千葉市医師会長
診療科目	内科・小児科
診療日	毎日(年中無休)
診療時間	午後7時(平日)～翌朝午前6時 午後6時(土、日、祝日)～翌朝午前6時
	*診療業務を(社)千葉県医師会(午後9時～午前0時)、薬剤業務を(社)千葉県薬剤師会、放射線業務を千葉県放射線技師会(午後9時～翌朝午前6時)へ委託している。
診療体制	(1) 医師 2人 (2) 薬剤師 1～2人 (3) 放射線技師 1人 (4) 看護師 3～4人

ア．科目別患者数の推移

年度	区分	総数	内科	小児科	その他
平成17年度	患者数(人)	36,341	15,621	20,355	365
	1日平均(人)	99.6	42.8	55.8	1.0
	率(%)	100.0%	43.0%	56.0%	0.5%
18	患者数(人)	35,632	15,776	19,288	568
	1日平均(人)	97.6	43.2	52.8	1.6
	率(%)	100.0%	44.3%	54.1%	1.6%
19	患者数(人)	34,104	15,599	17,981	524
	1日平均(人)	93.2	42.6	49.1	1.4
	率(%)	100.0%	45.7%	52.7%	1.5%

イ．曜日別患者数の推移

年 度	区 分	総 数	月	火	水	木	金	土	日	祝 日 等	年 末 年 始
平成 17年度	患者数(人)	36,341	3,623	3,794	4,066	4,087	3,866	6,381	6,825	2,262	1,437
	日 数 (日)	365	47	49	50	49	49	50	51	14	6
	平 均 (人)	99.6	77.1	77.4	81.3	83.4	78.9	127.6	133.8	161.6	239.5
18	患者数(人)	35,632	3,520	3,906	3,838	4,182	3,727	6,348	6,500	2,414	1,197
	日 数 (日)	365	46	51	49	50	49	49	50	15	6
	平 均 (人)	97.6	76.5	76.6	78.3	83.6	76.1	129.6	130.0	160.9	199.5
19	患者数(人)	34,104	3,037	3,572	3,855	3,814	3,654	5,895	6,698	2,096	1,483
	日 数 (日)	366	44	51	51	49	50	49	49	17	6
	平 均 (人)	93.2	69.0	70.0	75.6	77.8	73.1	120.3	136.7	123.3	247.2

ウ．来所時間帯別患者数の推移

年 度	区 分	時間帯 総 数	}		18 : 00	19 : 00	20 : 00	21 : 00
			18 : 00	19 : 00	20 : 00	21 : 00	22 : 00	
平成 17年度	患者数(人)	36,341	1,244	3,120	4,454	4,997	4,917	
	率 (%)	100.0%	3.4%	8.6%	12.3%	13.8%	13.5%	
18	患者数(人)	35,632	1,140	3,090	4,527	4,796	4,768	
	率 (%)	100.0%	3.2%	8.7%	12.7%	13.5%	13.4%	
19	患者数(人)	34,104	1,306	3,132	4,269	4,679	4,557	
	率 (%)	100.0%	3.8%	9.2%	12.5%	13.7%	13.4%	
年 度	区 分	22 : 00	23 : 00	0 : 00	1 : 00	2 : 00	3 : 00	
		23 : 00	24 : 00	1 : 00	2 : 00	3 : 00	4 : 00	
平成 17年度	患者数(人)	4,088	3,210	2,780	2,123	1,701	1,372	
	率 (%)	11.2%	8.8%	7.6%	5.8%	4.7%	3.8%	
18	患者数(人)	4,030	3,183	2,657	2,025	1,627	1,430	
	率 (%)	11.3%	8.9%	7.5%	5.7%	4.6%	4.0%	
19	患者数(人)	3,572	3,026	2,469	2,022	1,548	1,325	
	率 (%)	10.5%	8.9%	7.2%	5.9%	4.5%	3.9%	
年 度	区 分	4 : 00	5 : 00	6 : 00	/			
		5 : 00	6 : 00					
平成 17年度	患者数(人)	1,216	1,119	-				
	率 (%)	3.3%	3.1%	0.0%				
18	患者数(人)	1,240	1,112	7				
	率 (%)	3.5%	3.0%	0.0%				
19	患者数(人)	1,185	1,013	1				
	率 (%)	3.5%	3.0%	0.0%				

1 患者数は受付時間による。

エ．年齢別患者数の推移

年度	区分	総数	0歳	1～5歳	6～15歳	16～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61～70歳	71歳～
平成 17年度	患者数(人)	36,341	3,476	12,544	4,594	6,269	4,066	1,622	1,668	1,229	873
	率 (%)	100.0%	9.6%	34.5%	12.6%	17.3%	11.2%	4.5%	4.6%	3.4%	2.4%
18	患者数(人)	35,632	2,972	11,990	4,723	6,095	4,020	1,741	1,702	1,299	1,090
	率 (%)	100.0%	8.3%	33.6%	13.3%	17.1%	11.3%	4.9%	4.8%	3.6%	3.1%
19	患者数(人)	34,104	2,856	11,314	4,176	5,955	4,072	1,761	1,593	1,238	1,139
	率 (%)	100.0%	8.4%	33.2%	12.2%	17.5%	11.9%	5.2%	4.7%	3.6%	3.3%

オ．来所方法別患者数の推移

年 度	区 分	総 数	自 家 用 車	タ ク シ ー	救 急 車	そ の 他	不 明
平成 17年度	患 者 数(人)	36,341	27,939	2,258	3,139	406	2,599
	率 (%)	100.0%	76.9%	6.2%	8.6%	1.1%	7.2%
18	患 者 数(人)	35,632	27,384	2,314	3,322	374	2,238
	率 (%)	100.0%	76.9%	6.5%	9.3%	1.0%	6.3%
19	患 者 数(人)	34,104	26,197	2,410	3,229	412	1,856
	率 (%)	100.0%	76.8%	7.1%	9.5%	1.2%	5.4%

カ．居住地別患者数の推移

年 度	区 分	総 数	市 内	市 外	県 外	不 明
平成 17年度	患 者 数(人)	36,341	31,007	4,137	1,155	42
	率 (%)	100.0%	85.3%	11.4%	3.2%	0.1%
18	患 者 数(人)	35,632	30,494	3,936	1,147	55
	率 (%)	100.0%	85.6%	11.0%	3.2%	0.2%
19	患 者 数(人)	34,104	29,426	3,569	1,075	34
	率 (%)	100.0%	86.3%	10.4%	3.2%	0.1%

キ．行政区画別患者数の推移

年 度	区 分	総 数	中 央 区	花 見 川 区	稲 毛 区	若 葉 区	緑 区	美 浜 区
平成 17年度	患 者 数(人)	31,007	5,784	6,296	5,175	3,828	2,228	7,696
	率 (%)	100.0%	18.7%	20.3%	16.7%	12.3%	7.2%	24.8%
	人口千人当り(人)	33.5	31.2	34.6	34.5	25.6	19.7	52.7
18	患 者 数(人)	30,494	5,668	6,142	5,090	3,579	2,225	7,790
	率 (%)	100.0%	18.6%	20.1%	16.7%	11.7%	7.3%	25.5%
	人口千人当り(人)	32.8	30.4	34.1	33.9	23.9	19.3	52.7
19	患 者 数(人)	29,426	5,627	5,510	5,222	3,396	2,248	7,423
	率 (%)	100.0%	19.1%	18.7%	17.8%	11.6%	7.6%	25.2%
	人口千人当り(人)	31.6	30.2	30.6	34.8	22.7	19.1	50.3

ク．程度別患者数の推移

年 度	区 分	総 数	程 度 1 (重 度)	程 度 2 (中 度)	程 度 3 (軽 度)
平成 17年度	患 者 数(人)	36,341	907	19,630	15,804
	率 (%)	100.0%	2.5%	54.0%	43.5%
18	患 者 数(人)	35,632	737	18,932	15,963
	率 (%)	100.0%	2.1%	53.1%	44.8%
19	患 者 数(人)	34,104	736	17,667	15,701
	率 (%)	100.0%	2.2%	51.8%	46.0%

ケ．かかりつけ医療機関の有無の推移

年度	区分	総数	ある	ない	不明
平成 17年度	患者数(人)	36,341	14,790	8,141	13,410
	率 (%)	100.0%	40.7%	22.4%	36.9%
18	患者数(人)	35,632	14,488	7,909	13,235
	率 (%)	100.0%	40.7%	22.2%	37.1%
19	患者数(人)	34,104	13,846	7,642	12,616
	率 (%)	100.0%	40.6%	22.4%	37.0%

コ．疾病別患者数の推移

(単位：人)

分類	平成 17 年 度			18			19		
	患者数	1日平均	率 (%)	患者数	1日平均	率 (%)	患者数	1日平均	率 (%)
1 感染症及び寄生虫症	1,765	4.8	4.9%	2,367	6.5	6.6%	2,188	6.0	6.4%
2 新 生 物	20	0.1	0.1%	12	0.0	0.0%	17	0.0	0.0%
3 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	15	0.0	0.0%	22	0.1	0.1%	19	0.1	0.1%
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	142	0.4	0.4%	161	0.4	0.5%	168	0.5	0.5%
5 精神及び行動の障害	698	1.9	1.9%	722	2.0	2.0%	728	2.0	2.1%
6 神経系の疾患	225	0.6	0.6%	240	0.7	0.7%	197	0.5	0.6%
7 眼及び付属器の疾患	49	0.1	0.1%	38	0.1	0.1%	29	0.1	0.1%
8 耳及び乳様突起の疾患	631	1.7	1.7%	651	1.8	1.8%	656	1.8	1.9%
9 循環器系の疾患	782	2.1	2.2%	842	2.3	2.4%	782	2.1	2.3%
10 呼吸器系の疾患	18,037	49.3	49.6%	16,784	46.0	47.2%	15,829	43.2	46.4%
11 消化器系の疾患	7,989	21.8	22.0%	7,796	21.4	21.9%	7,692	21.0	22.6%
12 皮膚及び皮下組織の疾患	1,515	4.2	4.2%	1,465	4.0	4.1%	1,333	3.6	3.9%
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	167	0.5	0.5%	182	0.5	0.5%	166	0.5	0.5%
14 尿路性器系の疾患	899	2.5	2.5%	891	2.4	2.5%	902	2.5	2.6%
15 妊娠・分娩及び産じょく	16	0.0	0.0%	16	0.0	0.0%	20	0.1	0.1%
16 周産期に発生した病態	3	0.0	0.0%	2	0.0	0.0%	4	0.0	0.0%
17 先天奇形変形及び染色体異常	39	0.1	0.1%	17	0.0	0.0%	2	0.0	0.0%
18 症状徴候及び異常臨床所見異常検査所見で他に分類されないものの	2,748	7.4	7.6%	2,864	7.8	8.0%	2,848	7.8	8.4%
19 損傷中毒及びその他の外因の影響	601	1.6	1.7%	560	1.5	1.6%	524	1.4	1.5%
総 数	36,341	99.6	100.0%	35,632	97.6	100.0%	34,104	93.2	100.0%

分類は国際疾病分類（ICD）に基づく

サ. 二次医療機関搬送状況

(単位:人)

年 度		平成17年度		18		19	
搬送医療機関名		当番日数	搬送患者数	当番日数	搬送患者数	当番日数	搬送患者数
内 科	国立病院機構千葉医療センター	48	29	48	35	54	30
	千葉市立青葉病院	134	111	134	139	141	124
	千葉市立海浜病院	104	110	104	107	93	67
	千葉社会保険病院	36	23	37	15	36	15
	JFE健保組合川鉄千葉病院	48	34	48	30	48	27
	井上記念病院	24	13	24	14	24	17
	柏戸病院	24	15	24	19	24	10
	斉藤労災病院	24	5	24	13	24	12
	汐見丘病院	24	13	24	8	24	7
	稲毛病院	24	22	24	17	24	16
	泉中央病院	24	5	24	7	24	7
	千葉中央メディカルセンター	48	24	48	24	48	20
	平山病院	12	1	12	2	12	2
	浜野医院	12	2	12	6	12	1
	山王病院	24	13	24	16	24	11
	三愛記念病院	48	18	47	14	48	10
	最成病院	48	15	48	25	48	20
	みつわ台総合病院	24	8	24	20	24	13
	小計	730	461	730	511	732	409
小 児 科	国立病院機構千葉医療センター	48	32	48	33	48	42
	千葉市立青葉病院	60	77	60	63	48	35
	千葉市立海浜病院	365	369	365	362	366	380
	JFE健保組合川鉄千葉病院	48	34	48	34	48	32
	小計	521	512	521	492	510	489
合 計		1,251	973	1,251	1,003	1,242	898

シ．二次医療機関転送状況（平成 19 年度）

（内科）

（単位：人）

医療機関名	患者数	医療機関名	患者数	医療機関名	患者数
千葉県救急医療センター	69	汐見丘病院	5	市原整形外科病院	1
千葉市立青葉病院	36	千葉県精神科医療センター	5	千葉徳洲会病院	1
千葉市立海浜病院外科	27	千葉社会保険病院	4	中村古峡記念病院	1
千葉脳神経外科病院	21	国立病院機構千葉東病院	4	君津中央病院	1
みはま病院	18	斎藤労災病院	3	東京医科歯科大学市川総合病院	1
稲毛病院	16	山王病院	3	東邦大学医療センター佐倉病院	1
千葉市立海浜病院内科	15	三愛記念そが病院	3	四街道徳洲会病院	1
千葉大学医学部付属病院	15	千葉県済生会習志野病院	3	成田赤十字病院	1
JFE健保組合川鉄千葉病院	14	柏戸病院	2		
みつわ台総合病院	13	千葉県がんセンター	2		
国立病院機構千葉医療センター	8	船橋市立医療センター	2		
千葉中央メディカルセンター	7	三愛記念病院	1		
千葉健生病院	7	幸有会記念病院	1		
千葉市立海浜病院婦人科	6	磯ヶ谷病院	1		
井上記念病院	5	八街総合病院	1		
最成病院	5	東京女子医科大学病院	1	合 計	331

（小児科）

（単位：人）

医療機関名	患者数	医療機関名	患者数
千葉大学医学部付属病院	37	千葉市立海浜病院外科	1
千葉市立青葉病院	5	千葉県救急医療センター	1
千葉県こども病院	5	みはま病院	1
国立病院機構千葉医療センター	2	船橋市立医療センター	1
みつわ台総合病院	1	船橋二和病院	1
千葉中央メディカルセンター	1	東京女子医科大学八千代医療センター	1
JFE健保組合川鉄千葉病院	1	谷津保健病院	1
平山病院	1	東邦大学医療センター佐倉病院	1
		合 計	61

[担当 市立海浜病院 医事課]

(2) 夜間二次救急体制

夜間における急病患者の二次診療業務については、市立海浜病院を中心に国立病院機構、その他公立病院、民間病院の協力を得て、輪番制により実施した。

ア．待機病院

内 科 2 医療機関（18医療機関による輪番制）

小児科 2（1）医療機関（4病院による輪番制）

イ．待機時間

午後 6 時～翌朝午前 8 時

[担当 健康医療課 地域医療係]

(3) 夜間開院医療機関案内

夜間救急医療体制の一環として、平成10年7月より市民からの電話問い合わせに対して、開院医療機関の案内を行っている。

ア．案内日 月～土曜日（祝日・年末年始を除く）

イ．案内時間 午後5時30分～午後7時30分

ウ．案内件数の推移

年度		区分	内科	小児科	外科	整形外科	眼科	耳鼻いんこう科	その他	計
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
平成17年度	件数	472	557	283	131	165	236	181	2,025	
	一日平均	1.6	1.9	1.0	0.4	0.6	0.8	0.6	6.9	
18	件数	445	439	232	124	212	211	175	1,838	
	一日平均	1.5	1.5	0.8	0.4	0.7	0.7	0.6	6.2	
19	件数	404	393	247	118	209	241	173	1,785	
	一日平均	1.4	1.3	0.9	0.4	0.7	0.8	0.6	6.1	

[担当 健康医療課 地域医療係]

(4) 夜間外科系救急医療体制

夜間における外科・整形外科系の救急医療体制を、市医師会、国立病院機構、公立病院、民間病院の協力を得て、平成15年5月より病院・有床診療所輪番制により実施した。

ア．体制別患者数

(単位：人)

年度	区分	初期	後方支援	非当番	三次	計
平成17年度	患者数	6,799	1,098	6,653	1,137	15,687
	一日平均	18.6	4.2	18.2	3.1	44.1
18	患者数	7,014	1,180	3,325	460	11,979
	一日平均	19.2	4.5	9.1	1.3	34.1
19	患者数	6,765	1,065	3,479	549	11,858
	一日平均	18.5	4.1	9.5	1.5	33.6

イ．居住地別患者数

(単位：人)

年度	区分	市内	市外		不明	計
			県内	県外		
平成17年度	患者数	14,469	912	283	23	15,687
	一日平均	40.6	2.6	0.8	0.1	44.1
18	患者数	10,664	1,005	286	24	11,979
	一日平均	30.3	2.9	0.8	0.1	34.1
19	患者数	10,618	945	286	9	11,858
	一日平均	30.0	2.7	0.8	0.1	33.6

ウ．市内患者の地区別患者数

(単位：人)

年度	区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	計
平成 17年度	患者数	3,854	2,434	2,315	2,555	1,264	2,047	14,469
	一日平均	10.9	6.9	6.4	7.1	3.5	5.8	40.6
18	患者数	2,835	1,832	1,757	1,657	973	1,610	10,664
	一日平均	8.1	5.2	4.9	4.7	2.8	4.6	30.3
19	患者数	2,808	1,761	1,806	1,679	982	1,582	10,618
	一日平均	7.9	5.0	5.1	4.7	2.8	4.5	30.0

[担当 健康医療課 地域医療係]

2 休日救急医療体制事業

休日等の昼間における本市の休日救急医療は、これまで千葉市医師会への委託事業による在宅当番医制により行われていたが、平成5年4月より千葉市総合保健医療センター内に千葉市休日救急診療所を開設したことにより、市医師会、市歯科医師会、市薬剤師会の協力を得て定点診療体制へと整備を図った。診療科目は、内科・小児科・外科・整形外科・耳鼻いんこう科・眼科・歯科である。

また、産婦人科については、従来の在宅当番医制により診療を実施している。

(1) 千葉市休日救急診療所事業

1) 休日救急診療所

開設日	平成5年4月1日
施設	千葉市休日救急診療所
開設者	千葉市長
診療科目	内科・小児科・外科・整形外科・眼科・耳鼻いんこう科・歯科
診療日	日曜日，祝日，年末年始
診療時間	午前9時～午後5時
診療体制	(1) 医師8人(GW・年末年始11人) (2) 歯科医師1人(GW・年末年始2又は3人) (3) 薬剤師6人(GW・年末年始8人) (4) 看護師18人(GW・年末年始24人) (5) 歯科衛生士2人(GW・年末年始4人) (6) 診療放射線技師3人(GW・年末年始4人) (7) 臨床検査技師2人(GW・年末年始3人)

ア．科目別および男女別患者数

年度	区分	内科			小児科			外科		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成 17年度	患者数	3,007	3,292	6,299	4,499	3,779	8,278	946	749	1,695
	1日平均	42.3	46.4	88.7	63.4	53.2	116.6	13.3	10.5	23.8
	%	11.6	12.6	24.2	17.3	14.5	31.8	3.6	2.9	6.5
18	患者数	3,187	3,299	6,486	4,354	3,749	8,103	1,024	759	1,783
	1日平均	44.9	46.5	91.4	61.3	52.8	114.1	14.4	10.7	25.1
	%	12.2	12.6	24.8	16.6	14.3	30.9	3.9	2.9	6.8
19	患者数	3,321	3,523	6,844	4,515	3,726	8,241	1,130	825	1,955
	1日平均	46.1	49.0	95.1	62.7	51.8	114.5	15.7	11.5	27.2
	%	12.3	13.0	25.3	16.7	13.8	30.5	4.2	3.0	7.2

年度	区分	整形外科			眼科			耳鼻いんこう科		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成 17年度	患者数	1,777	1,182	2,959	1,107	962	2,069	1,924	1,659	3,583
	1日平均	25.0	16.7	41.7	15.6	13.5	29.1	27.1	23.4	50.5
	%	6.8	4.6	11.4	4.2	3.7	7.9	7.4	6.4	13.8
18	患者数	1,829	1,189	3,018	1,111	955	2,066	1,881	1,729	3,610
	1日平均	25.8	16.7	42.5	15.6	13.5	29.1	26.5	24.4	50.9
	%	7.0	4.5	11.5	4.2	3.7	7.9	7.2	6.6	13.8
19	患者数	1,920	1,311	3,231	1,208	989	2,197	1,837	1,636	3,473
	1日平均	26.7	18.2	44.9	16.8	13.7	30.5	25.5	22.7	48.2
	%	7.1	4.9	12.0	4.5	3.6	8.1	6.8	6.1	12.9

年度	区分	医科計			歯科			総計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成 17年度	患者数	13,260	11,623	24,883	678	469	1,147	13,938	12,092	26,030
	1日平均	186.7	163.7	350.4	9.5	6.6	16.2	196.3	170.3	366.6
	%	50.9	44.7	95.6	2.6	1.8	4.4	53.5	46.5	100.0
18	患者数	13,386	11,680	25,066	623	508	1,131	14,009	12,188	26,197
	1日平均	188.5	164.5	353.1	8.8	7.1	15.9	197.3	171.7	369.0
	%	51.1	44.6	95.7	2.4	1.9	4.3	53.5	46.5	100.0
19	患者数	13,931	12,010	25,941	635	433	1,068	14,566	12,443	27,009
	1日平均	193.5	166.8	360.3	8.8	6.0	14.8	202.3	172.8	375.1
	%	51.6	44.4	96.0	2.4	1.6	4.0	53.9	46.1	100.0

イ．科目および月別患者数の推移

平成17年度

区分	4月 (5日)	5月 (8日)	6月 (4日)	7月 (6日)	8月 (4日)	9月 (6日)	10月 (6日)	11月 (6日)	12月 (8日)	1月 (8日)	2月 (5日)	3月 (5日)	計 (71日)	1日平均
内科	410	770	227	428	260	370	384	430	880	1,193	624	323	6,299	88.7
小児科	560	1,066	404	693	286	506	566	553	1,022	1,245	871	506	8,278	116.6
外科	114	220	82	171	112	153	137	127	190	222	75	92	1,695	23.9
整形外科	217	415	162	257	131	273	228	211	319	365	176	205	2,959	41.7
眼科	133	314	121	188	117	153	139	149	290	245	123	97	2,069	29.1
耳鼻咽喉科	295	564	155	262	145	233	271	317	517	473	183	168	3,583	50.5
医科計	1,729	3,349	1,151	1,999	1,051	1,688	1,725	1,787	3,218	3,743	2,052	1,391	24,883	350.5
1日平均	345.8	418.6	287.8	333.2	262.8	281.3	287.5	297.8	402.3	467.9	410.4	278.2	350.5	-
歯科	54	185	34	63	51	78	68	72	210	217	58	57	1,147	16.2
1日平均	10.8	23.1	8.5	10.5	12.8	13.0	11.3	12.0	26.3	27.1	11.6	11.4	16.2	-
計	1,783	3,534	1,185	2,062	1,102	1,766	1,793	1,859	3,428	3,960	2,110	1,448	26,030	366.6
1日平均	356.6	441.8	296.3	343.7	275.5	294.3	298.8	309.8	428.5	495.0	422.0	289.6	366.6	-

平成18年度

区分	4月 (6日)	5月 (7日)	6月 (4日)	7月 (6日)	8月 (4日)	9月 (6日)	10月 (6日)	11月 (6日)	12月 (8日)	1月 (8日)	2月 (5日)	3月 (5日)	計 (71日)	1日平均
内科	416	705	241	394	285	420	360	531	1,011	951	562	610	6,486	91.4
小児科	645	982	405	604	272	512	479	584	1,104	985	709	822	8,103	114.1
外科	116	189	94	184	101	196	145	119	198	252	96	93	1,783	25.1
整形外科	227	325	178	267	159	275	258	223	323	415	188	180	3,018	42.5
眼科	153	270	103	226	117	184	177	115	248	248	132	93	2,066	29.1
耳鼻咽喉科	330	488	176	279	160	223	240	268	526	453	225	242	3,610	50.9
医科計	1,887	2,959	1,197	1,954	1,094	1,810	1,659	1,840	3,410	3,304	1,912	2,040	25,066	353.1
1日平均	314.5	422.7	299.3	325.7	273.5	301.7	276.5	306.7	426.3	413.0	382.4	408.0	353.1	-
歯科	78	143	32	80	60	84	61	60	200	246	42	45	1,131	15.9
1日平均	13.0	20.4	8.0	13.3	15.0	14.0	10.2	10.0	25.0	30.8	8.4	9.0	15.9	-
計	1,965	3,102	1,229	2,034	1,154	1,894	1,720	1,900	3,610	3,550	1,954	2,085	26,197	369.0
1日平均	327.5	443.1	307.3	339.0	288.5	315.7	286.7	316.7	451.3	443.8	390.8	417.0	369.0	-

平成19年度

区分	4月 (6日)	5月 (7日)	6月 (4日)	7月 (6日)	8月 (4日)	9月 (7日)	10月 (5日)	11月 (6日)	12月 (8日)	1月 (8日)	2月 (5日)	3月 (6日)	計 (72日)	1日平均
内科	555	815	235	417	264	500	369	459	1,176	1,137	432	485	6,844	95.1
小児科	689	1,013	302	584	278	721	470	622	1,400	1,048	501	613	8,241	114.5
外科	150	274	100	172	122	202	113	148	206	237	111	120	1,955	27.2
整形外科	268	405	172	275	148	314	239	255	380	341	196	238	3,231	44.9
眼科	212	324	109	171	125	197	132	147	270	209	118	183	2,197	30.5
耳鼻咽喉科	285	498	161	224	147	261	180	232	485	476	252	272	3,473	48.2
医科計	2,159	3,329	1,079	1,843	1,084	2,195	1,503	1,863	3,917	3,448	1,610	1,911	25,941	360.3
1日平均	359.8	475.6	269.8	307.2	271.0	313.6	300.6	310.5	489.6	431.0	322.0	318.5	360.3	-
歯科	72	140	30	56	53	83	44	60	213	212	47	58	1,068	14.8
1日平均	12.0	20.0	7.5	9.3	13.3	11.9	8.8	10.0	26.6	26.5	9.4	9.7	14.8	-
計	2,231	3,469	1,109	1,899	1,137	2,278	1,547	1,923	4,130	3,660	1,657	1,969	27,009	375.1
1日平均	371.8	495.6	277.3	316.5	284.3	325.4	309.4	320.5	516.3	457.5	331.4	328.2	375.1	-

ウ．科目別来所時間帯別患者数の推移

年 度	区分	時間帯									総 数
		9:00 }	10:00 }	11:00 }	12:00 }	13:00 }	14:00 }	15:00 }	16:00 }	17:00	
平成 17年度	内 科	1,432	918	863	383	821	710	684	488	6,299	
	小 児 科	1,712	1,304	1,162	453	1,010	866	909	862	8,278	
	外 科	326	222	198	105	234	215	207	188	1,695	
	整 形 外 科	486	457	377	185	411	349	377	317	2,959	
	眼 科	468	386	308	93	214	214	219	167	2,069	
	耳鼻いんこう科	930	626	546	176	415	355	279	256	3,583	
	医 科 計	5,354	3,913	3,454	1,395	3,105	2,709	2,675	2,278	24,883	
	歯 科 計	271	168	143	50	159	139	118	99	1,147	
計	5,625	4,081	3,597	1,445	3,264	2,848	2,793	2,377	26,030		
18	内 科	1,570	979	780	357	806	754	712	528	6,486	
	小 児 科	1,793	1,234	1,137	421	985	884	909	740	8,103	
	外 科	338	233	193	136	215	215	237	216	1,783	
	整 形 外 科	524	415	385	192	413	383	398	308	3,018	
	眼 科	484	362	307	114	236	212	191	160	2,066	
	耳鼻いんこう科	925	607	565	170	415	320	342	266	3,610	
	医 科 計	5,634	3,830	3,367	1,390	3,070	2,768	2,789	2,218	25,066	
	歯 科 計	307	168	140	46	125	149	106	90	1,131	
計	5,941	3,998	3,507	1,436	3,195	2,917	2,895	2,308	26,197		
19	内 科	1,653	1,050	801	412	866	801	725	536	6,844	
	小 児 科	1,850	1,236	1,135	442	1,001	915	928	734	8,241	
	外 科	392	249	232	150	265	244	230	193	1,955	
	整 形 外 科	502	527	403	232	419	412	442	294	3,231	
	眼 科	559	365	298	122	261	242	189	161	2,197	
	耳鼻いんこう科	987	622	481	152	339	324	337	231	3,473	
	医 科 計	5,943	4,049	3,350	1,510	3,151	2,938	2,851	2,149	25,941	
	歯 科 計	272	144	116	65	138	151	96	86	1,068	
計	6,215	4,193	3,466	1,575	3,289	3,089	2,947	2,235	27,009		

工．科目・年齢別患者数の推移

平成17年度

区分	0歳	1～5歳	6～15歳	16～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61～70歳	71歳以上	計
内科 (%)			45 (0.7)	2,150 (34.1)	1,723 (27.4)	796 (12.6)	657 (10.4)	508 (8.1)	420 (6.7)	6,299 (100.0)
小児科 (%)	1,113 (13.4)	5,116 (61.8)	2,049 (24.8)							8,278 (100.0)
外科 (%)	44 (2.6)	329 (19.4)	197 (11.6)	286 (16.9)	228 (13.5)	168 (9.9)	159 (9.4)	148 (8.7)	136 (8.0)	1,695 (100.0)
整形外科 (%)	17 (0.6)	318 (10.7)	358 (12.1)	637 (21.5)	557 (18.8)	336 (11.4)	328 (11.1)	184 (6.2)	224 (7.6)	2,959 (100.0)
眼科 (%)	33 (1.6)	330 (15.9)	227 (11.0)	393 (19.0)	327 (15.8)	204 (9.9)	274 (13.2)	174 (8.4)	107 (5.2)	2,069 (100.0)
耳鼻いんこう科 (%)	86 (2.4)	1,096 (30.6)	559 (15.6)	652 (18.2)	509 (14.2)	233 (6.5)	197 (5.5)	143 (4.0)	108 (3.0)	3,583 (100.0)
医科計 (%)	1,293 (5.2)	7,189 (28.9)	3,435 (13.8)	4,118 (16.6)	3,344 (13.4)	1,737 (7.0)	1,615 (6.5)	1,157 (4.6)	995 (4.0)	24,883 (100.0)
歯科 (%)	2 (0.2)	85 (7.4)	108 (9.4)	233 (20.3)	222 (19.4)	167 (14.6)	138 (12.0)	119 (10.4)	73 (6.3)	1,147 (100.0)
計 (%)	1,295 (5.0)	7,274 (28.0)	3,543 (13.6)	4,351 (16.7)	3,566 (13.7)	1,904 (7.3)	1,753 (6.7)	1,276 (4.9)	1,068 (4.1)	26,030 (100.0)

平成18年度

区分	0歳	1～5歳	6～15歳	16～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61～70歳	71歳以上	計
内科 (%)			34 (0.5)	2,119 (32.7)	1,723 (26.6)	827 (12.7)	713 (11.0)	544 (8.4)	526 (8.1)	6,486 (100.0)
小児科 (%)	962 (11.9)	4,944 (61.0)	2,197 (27.1)							8,103 (100.0)
外科 (%)	26 (1.5)	358 (20.1)	207 (11.6)	282 (15.8)	243 (13.6)	167 (9.4)	191 (10.7)	158 (8.8)	151 (8.5)	1,783 (100.0)
整形外科 (%)	11 (0.4)	321 (10.6)	383 (12.7)	670 (22.2)	581 (19.2)	344 (11.4)	302 (10.0)	189 (6.3)	217 (7.2)	3,018 (100.0)
眼科 (%)	30 (1.5)	321 (15.5)	238 (11.5)	381 (18.5)	350 (16.9)	209 (10.1)	251 (12.2)	174 (8.4)	112 (5.4)	2,066 (100.0)
耳鼻いんこう科 (%)	100 (2.8)	1,136 (31.5)	580 (16.0)	584 (16.2)	521 (14.4)	228 (6.3)	212 (5.9)	140 (3.9)	109 (3.0)	3,610 (100.0)
医科計 (%)	1,129 (4.5)	7,080 (28.2)	3,639 (14.5)	4,036 (16.2)	3,418 (13.6)	1,775 (7.1)	1,669 (6.7)	1,205 (4.8)	1,115 (4.4)	25,066 (100.0)
歯科 (%)	7 (0.6)	89 (7.9)	69 (6.1)	218 (19.3)	224 (19.8)	175 (15.5)	163 (14.4)	109 (9.6)	77 (6.8)	1,131 (100.0)
計 (%)	1,136 (4.3)	7,169 (27.4)	3,708 (14.2)	4,254 (16.2)	3,642 (13.9)	1,950 (7.4)	1,832 (7.0)	1,314 (5.0)	1,192 (4.6)	26,197 (100.0)

平成19年度

区分	0歳	1～5歳	6～15歳	16～30歳	31～40歳	41～50歳	51～60歳	61～70歳	71歳以上	計
内科 (%)			38 (0.5)	2,283 (33.4)	1,823 (26.6)	869 (12.7)	682 (10.0)	559 (8.2)	590 (8.6)	6,844 (100.0)
小児科 (%)	1,020 (12.4)	5,108 (62.0)	2,113 (25.6)							8,241 (100.0)
外科 (%)	33 (1.7)	354 (18.1)	214 (11.0)	331 (16.9)	250 (12.8)	190 (9.7)	229 (11.7)	190 (9.7)	164 (8.4)	1,955 (100.0)
整形外科 (%)	21 (0.6)	310 (9.6)	420 (13.0)	677 (21.0)	578 (17.9)	360 (11.1)	351 (10.9)	239 (7.4)	275 (8.5)	3,231 (100.0)
眼科 (%)	37 (1.7)	352 (16.0)	266 (12.1)	365 (16.6)	352 (16.0)	239 (10.9)	270 (12.3)	190 (8.7)	126 (5.7)	2,197 (100.0)
耳鼻いんこう科 (%)	82 (2.3)	1,051 (30.3)	539 (15.5)	544 (15.7)	506 (14.6)	247 (7.1)	232 (6.7)	161 (4.6)	111 (3.2)	3,473 (100.0)
医科計 (%)	1,193 (4.6)	7,175 (27.7)	3,590 (13.8)	4,200 (16.2)	3,509 (13.5)	1,905 (7.3)	1,764 (6.8)	1,339 (5.2)	1,266 (4.9)	25,941 (100.0)
歯科 (%)	4 (0.4)	66 (6.2)	83 (7.8)	199 (18.6)	226 (21.2)	153 (14.3)	168 (15.7)	105 (9.8)	64 (6.0)	1,068 (100.0)
計 (%)	1,197 (4.4)	7,241 (26.8)	3,673 (13.6)	4,399 (16.3)	3,735 (13.8)	2,058 (7.6)	1,932 (7.2)	1,444 (5.4)	1,330 (4.9)	27,009 (100.0)

オ．来院方法別患者数の推移

年 度	区 分	自 家 用 車	タ ク シ ー	救 急 車	そ の 他	計
平成 17年度	医 科 計 (%)	20,772 (83.5)	1,242 (5.0)	905 (3.6)	1,964 (7.9)	24,883 (100.0)
	歯 科 (%)	900 (78.5)	46 (4.0)	14 (1.2)	187 (16.3)	1,147 (100.0)
	計 (%)	21,672 (83.3)	1,288 (4.9)	919 (3.5)	2,151 (8.3)	26,030 (100.0)
18	医 科 計 (%)	20,715 (82.6)	1,322 (5.3)	953 (3.8)	2,076 (8.3)	25,066 (100.0)
	歯 科 (%)	906 (80.1)	49 (4.3)	10 (0.9)	166 (14.7)	1,131 (100.0)
	計 (%)	21,621 (82.5)	1,371 (5.2)	963 (3.7)	2,242 (8.6)	26,197 (100.0)
19	医 科 計 (%)	21,294 (82.1)	1,332 (5.1)	1,080 (4.2)	2,235 (8.6)	25,941 (100.0)
	歯 科 (%)	857 (80.2)	40 (3.8)	12 (1.1)	159 (14.9)	1,068 (100.0)
	計 (%)	22,151 (82.0)	1,372 (5.1)	1,092 (4.0)	2,394 (8.9)	27,009 (100.0)

カ．科目別及び居住地別患者数の推移

年 度	区 分	市 内	市 外		計
			市 内	市 外	
平成 17年度	内 科	5,654 (89.8)	357 (5.6)	288 (4.6)	6,299 (100.0)
	小 児 科	7,543 (91.1)	435 (5.3)	300 (3.6)	8,278 (100.0)
	外 科	1,490 (87.9)	127 (7.5)	78 (4.6)	1,695 (100.0)
	整 形 外 科	2,539 (85.8)	294 (9.9)	126 (4.3)	2,959 (100.0)
	眼 科	1,560 (75.4)	448 (21.7)	61 (2.9)	2,069 (100.0)
	耳 鼻 い ん こ う 科	2,824 (78.8)	657 (18.3)	102 (2.9)	3,583 (100.0)
	医 科 計	21,610 (86.9)	2,318 (9.3)	955 (3.8)	24,883 (100.0)
	歯 科	986 (85.9)	119 (10.4)	42 (3.7)	1,147 (100.0)
	計	22,596 (86.8)	2,437 (9.4)	997 (3.8)	26,030 (100.0)
	18	内 科	5,850 (90.2)	390 (6.0)	246 (3.8)
小 児 科		7,340 (90.6)	478 (5.9)	285 (3.5)	8,103 (100.0)
外 科		1,577 (88.4)	141 (7.9)	65 (3.7)	1,783 (100.0)
整 形 外 科		2,624 (87.0)	279 (9.2)	115 (3.8)	3,018 (100.0)
眼 科		1,529 (74.0)	474 (22.9)	63 (3.1)	2,066 (100.0)
耳 鼻 い ん こ う 科		2,745 (76.0)	765 (21.2)	100 (2.8)	3,610 (100.0)
医 科 計		21,665 (86.4)	2,527 (10.1)	874 (3.5)	25,066 (100.0)
歯 科		969 (85.7)	121 (10.7)	41 (3.6)	1,131 (100.0)
計		22,634 (86.4)	2,648 (10.1)	915 (3.5)	26,197 (100.0)
19		内 科	6,113 (89.3)	459 (6.7)	272 (4.0)
	小 児 科	7,473 (90.7)	478 (5.8)	290 (3.5)	8,241 (100.0)
	外 科	1,689 (86.4)	167 (8.5)	99 (5.1)	1,955 (100.0)
	整 形 外 科	2,799 (86.6)	302 (9.4)	130 (4.0)	3,231 (100.0)
	眼 科	1,619 (73.7)	499 (22.7)	79 (3.6)	2,197 (100.0)
	耳 鼻 い ん こ う 科	2,618 (75.4)	727 (20.9)	128 (3.7)	3,473 (100.0)
	医 科 計	22,311 (86.0)	2,632 (10.1)	998 (3.9)	25,941 (100.0)
	歯 科	914 (85.6)	104 (9.7)	50 (4.7)	1,068 (100.0)
	計	23,225 (86.0)	2,736 (10.1)	1,048 (3.9)	27,009 (100.0)

キ．市内患者の地区別内訳の推移

年 度	区 分	中 央 区	花 見 川 区	稲 毛 区	若 葉 区	緑 区	美 浜 区	計
平成 17年度	内 科	1,411	744	935	732	450	1,382	5,654
	(%)	(25.0)	(13.2)	(16.5)	(12.9)	(8.0)	(24.4)	(100.0)
	小 児 科	1,743	1,044	1,225	1,340	651	1,540	7,543
	(%)	(23.1)	(13.9)	(16.2)	(17.8)	(8.6)	(20.4)	(100.0)
	外 科	374	215	246	184	118	353	1,490
	(%)	(25.1)	(14.4)	(16.5)	(12.4)	(7.9)	(23.7)	(100.0)
	整 形 外 科	604	391	425	313	181	625	2,539
	(%)	(23.8)	(15.4)	(16.8)	(12.3)	(7.1)	(24.6)	(100.0)
	眼 科	377	250	252	240	149	292	1,560
	(%)	(24.2)	(16.0)	(16.2)	(15.4)	(9.5)	(18.7)	(100.0)
耳鼻いんこう科	550	431	450	417	269	707	2,824	
(%)	(19.5)	(15.3)	(15.9)	(14.8)	(9.5)	(25.0)	(100.0)	
医 科 計	5,059	3,075	3,533	3,226	1,818	4,899	21,610	
(%)	(23.4)	(14.2)	(16.4)	(14.9)	(8.4)	(22.7)	(100.0)	
歯 科	253	170	150	151	69	193	986	
(%)	(25.7)	(17.2)	(15.2)	(15.3)	(7.0)	(19.6)	(100.0)	
計	5,312	3,245	3,683	3,377	1,887	5,092	22,596	
(%)	(23.5)	(14.4)	(16.3)	(14.9)	(8.4)	(22.5)	(100.0)	
18	内 科	1,584	768	973	684	430	1,411	5,850
	(%)	(27.1)	(13.1)	(16.6)	(11.7)	(7.4)	(24.1)	(100.0)
	小 児 科	1,703	1,118	1,197	1,145	563	1,614	7,340
	(%)	(23.2)	(15.2)	(16.3)	(15.6)	(7.7)	(22.0)	(100.0)
	外 科	413	236	281	214	137	296	1,577
	(%)	(26.2)	(14.9)	(17.8)	(13.6)	(8.7)	(18.8)	(100.0)
	整 形 外 科	632	431	461	322	174	604	2,624
	(%)	(24.1)	(16.4)	(17.6)	(12.3)	(6.6)	(23.0)	(100.0)
	眼 科	353	234	211	246	181	304	1,529
	(%)	(23.1)	(15.3)	(13.8)	(16.1)	(11.8)	(19.9)	(100.0)
耳鼻いんこう科	544	463	456	361	277	644	2,745	
(%)	(19.8)	(16.9)	(16.6)	(13.2)	(10.1)	(23.4)	(100.0)	
医 科 計	5,229	3,250	3,579	2,972	1,762	4,873	21,665	
(%)	(24.2)	(15.0)	(16.5)	(13.7)	(8.1)	(22.5)	(100.0)	
歯 科	275	172	145	138	80	159	969	
(%)	(28.4)	(17.7)	(15.0)	(14.2)	(8.3)	(16.4)	(100.0)	
計	5,504	3,422	3,724	3,110	1,842	5,032	22,634	
(%)	(24.3)	(15.1)	(16.5)	(13.8)	(8.1)	(22.2)	(100.0)	
19	内 科	1,674	784	1,048	702	511	1,394	6,113
	(%)	(27.4)	(12.8)	(17.1)	(11.5)	(8.4)	(22.8)	(100.0)
	小 児 科	1,709	1,094	1,290	1,179	612	1,589	7,473
	(%)	(22.9)	(14.6)	(17.2)	(15.8)	(8.2)	(21.3)	(100.0)
	外 科	435	262	306	212	169	305	1,689
	(%)	(25.8)	(15.5)	(18.1)	(12.5)	(10.0)	(18.1)	(100.0)
	整 形 外 科	716	381	456	347	215	684	2,799
	(%)	(25.6)	(13.6)	(16.3)	(12.4)	(7.7)	(24.4)	(100.0)
	眼 科	352	265	245	242	167	348	1,619
	(%)	(21.7)	(16.4)	(15.1)	(15.0)	(10.3)	(21.5)	(100.0)
耳鼻いんこう科	576	448	398	338	266	592	2,618	
(%)	(22.0)	(17.1)	(15.2)	(12.9)	(10.2)	(22.6)	(100.0)	
医 科 計	5,462	3,234	3,743	3,020	1,940	4,912	22,311	
(%)	(24.5)	(14.5)	(16.8)	(13.5)	(8.7)	(22.0)	(100.0)	
歯 科	251	158	143	122	78	162	914	
(%)	(27.5)	(17.3)	(15.6)	(13.4)	(8.5)	(17.7)	(100.0)	
計	5,713	3,392	3,886	3,142	2,018	5,074	23,225	
(%)	(24.6)	(14.6)	(16.7)	(13.5)	(8.7)	(21.9)	(100.0)	

ク. 程度別患者数の推移

年 度	区 分	程 度 1	程 度 2	程 度 3	計
平成 17年度	内 科	439	4,144	1,716	6,299
	(%)	(7.0)	(65.8)	(27.2)	(100.0)
	小 児 科	304	6,216	1,758	8,278
	(%)	(3.7)	(75.1)	(21.2)	(100.0)
	外 科	508	1,013	174	1,695
	(%)	(30.0)	(59.7)	(10.3)	(100.0)
	整 形 外 科	576	1,927	456	2,959
	(%)	(19.5)	(65.1)	(15.4)	(100.0)
	眼 科	389	1,177	503	2,069
	(%)	(18.8)	(56.9)	(24.3)	(100.0)
耳 鼻 い ん こ う 科	745	1,679	1,159	3,583	
(%)	(20.8)	(46.9)	(32.3)	(100.0)	
医 科 計	2,961	16,156	5,766	24,883	
(%)	(11.9)	(64.9)	(23.2)	(100.0)	
歯 科	142	511	494	1,147	
(%)	(12.4)	(44.5)	(43.1)	(100.0)	
計	3,103	16,667	6,260	26,030	
(%)	(11.9)	(64.0)	(24.1)	(100.0)	
18	内 科	701	4,211	1,574	6,486
	(%)	(10.8)	(64.9)	(24.3)	(100.0)
	小 児 科	368	6,436	1,299	8,103
	(%)	(4.6)	(79.4)	(16.0)	(100.0)
	外 科	673	897	213	1,783
	(%)	(37.7)	(50.3)	(12.0)	(100.0)
	整 形 外 科	981	1,674	363	3,018
	(%)	(32.5)	(55.5)	(12.0)	(100.0)
	眼 科	300	947	819	2,066
	(%)	(14.5)	(45.8)	(39.7)	(100.0)
耳 鼻 い ん こ う 科	625	1,677	1,308	3,610	
(%)	(17.3)	(46.5)	(36.2)	(100.0)	
医 科 計	3,648	15,842	5,576	25,066	
(%)	(14.6)	(63.2)	(22.2)	(100.0)	
歯 科	131	451	549	1,131	
(%)	(11.6)	(39.9)	(48.5)	(100.0)	
計	3,779	16,293	6,125	26,197	
(%)	(14.4)	(62.2)	(23.4)	(100.0)	
19	内 科	914	4,311	1,619	6,844
	(%)	(13.4)	(63.0)	(23.6)	(100.0)
	小 児 科	267	6,460	1,514	8,241
	(%)	(3.2)	(78.4)	(18.4)	(100.0)
	外 科	975	722	258	1,955
	(%)	(49.9)	(36.9)	(13.2)	(100.0)
	整 形 外 科	1,083	1,748	400	3,231
	(%)	(33.5)	(54.1)	(12.4)	(100.0)
	眼 科	462	959	776	2,197
	(%)	(21.0)	(43.7)	(35.3)	(100.0)
耳 鼻 い ん こ う 科	662	1,649	1,162	3,473	
(%)	(19.1)	(47.5)	(33.4)	(100.0)	
医 科 計	4,363	15,849	5,729	25,941	
(%)	(16.8)	(61.1)	(22.1)	(100.0)	
歯 科	127	431	510	1,068	
(%)	(11.9)	(40.4)	(47.7)	(100.0)	
計	4,490	16,280	6,239	27,009	
(%)	(16.6)	(60.3)	(23.1)	(100.0)	

ケ．平成 19 年度疾病別患者数

疾 病 内 訳	内 科		小 児 科		外 科		整 形 外 科		眼 科	
	患者数	%	患者数	%	患者数	%	患者数	%	患者数	%
1 感染症および寄生虫症	455	6.6	801	9.7	34	1.7	1	0.1	62	2.8
2 新生物	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
3 血液・造血管の疾患並びに免疫機構の障害	1	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	21	0.3	12	0.1	-	-	-	-	-	-
5 精神および行動の障害	68	1.0	1	0.1	-	-	1	0.1	-	-
6 神経系の疾患	74	1.0	-	-	-	-	3	0.1	1	0.1
7 眼及び付属器の疾患	-	-	5	0.1	-	-	-	-	1,682	76.6
8 耳及び乳様突起の疾患	27	0.4	28	0.3	-	-	-	-	-	-
9 循環器系の疾患	179	2.6	-	-	12	0.6	-	-	-	-
10 呼吸器系の疾患	3,120	45.6	5,082	61.7	2	0.1	-	-	-	-
11 消化器系の疾患	1,801	26.3	1,466	17.8	51	2.6	-	-	-	-
12 皮膚及び皮下組織の疾患	207	3.0	261	3.1	311	15.9	18	0.5	7	0.3
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	45	0.6	4	0.1	5	0.3	955	29.5	-	-
14 尿路生殖器系の疾患	261	3.8	38	0.5	28	1.4	-	-	-	-
15 妊娠、分娩及び産じょく	2	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-
16 周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17 先天奇形、変形及び染色体異常	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	552	8.0	472	5.7	37	1.9	42	1.3	45	2.0
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	30	0.4	71	0.8	1,475	75.4	2,211	68.4	400	18.2
20 健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	6,844	100.0	8,241	100.0	1,955	100.0	3,231	100.0	2,197	100.0

疾 病 内 訳	耳鼻いんこう科		医 科 計		歯 科		合 計	
	患者数	%	患者数	%	患者数	%	患者数	%
1 感染症および寄生虫症	22	0.6	1,375	5.3	-	-	1,375	5.1
2 新生物	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1
3 血液・造血管の疾患並びに免疫機構の障害	-	-	1	0.1	-	-	1	0.1
4 内分泌、栄養及び代謝疾患	1	0.1	34	0.1	-	-	34	0.1
5 精神および行動の障害	-	-	70	0.3	-	-	70	0.3
6 神経系の疾患	14	0.4	92	0.3	-	-	92	0.3
7 眼及び付属器の疾患	-	-	1,687	6.5	-	-	1,687	6.2
8 耳及び乳様突起の疾患	1,947	56.0	2,002	7.7	-	-	2,002	7.4
9 循環器系の疾患	-	-	191	0.7	-	-	191	0.7
10 呼吸器系の疾患	987	28.4	9,191	35.4	-	-	9,191	34.0
11 消化器系の疾患	67	1.9	3,385	13.0	919	86.0	4,304	15.9
12 皮膚及び皮下組織の疾患	41	1.2	845	3.2	-	-	845	3.1
13 筋骨格系及び結合組織の疾患	-	-	1,009	3.9	-	-	1,009	3.7
14 尿路生殖器系の疾患	-	-	327	1.3	-	-	327	1.2
15 妊娠、分娩及び産じょく	-	-	2	0.1	-	-	2	0.1
16 周産期に発生した病態	-	-	-	-	-	-	-	-
17 先天奇形、変形及び染色体異常	-	-	-	-	-	-	-	-
18 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	185	5.3	1,333	5.1	30	2.8	1,363	5.0
19 損傷、中毒及びその他の外因の影響	209	6.0	4,396	16.9	102	9.6	4,498	16.6
20 健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	-	-	-	-	17	1.6	17	0.1
計	3,473	100.0	25,941	100.0	1,068	100.0	27,009	100.0

コ . 平成 19 年度二次医療機関への搬送状況

搬送先	内科	小児科	外科	整形外科	計
国立病院機構千葉医療センター	6	26	-	-	32
千葉市立青葉病院	15	41	7	10	73
千葉市立海浜病院	10	23	6	7	46
J F E 健康保険組合川鉄千葉病院	11	22	6	6	45
みつわ台総合病院	7	28	1	7	43
最成病院	10	-	3	2	15
千葉中央メディカルセンター	8	-	-	5	13
井上記念病院	10	-	-	1	11
山王病院	9	-	-	-	9
稲毛病院	7	-	-	-	7
平山病院	6	-	-	-	6
柏戸病院	6	-	-	-	6
三愛記念病院	5	-	-	-	5
斎藤労災病院	2	-	1	2	5
汐見丘病院(千葉みなと病院)	4	-	-	-	4
三愛記念そが病院	4	-	-	-	4
千葉社会保険病院	1	-	-	3	4
福住医院千葉	-	-	2	2	4
幸有会記念病院	3	-	-	-	3
大賀病院	2	-	-	-	2
計	126	140	26	45	337

サ．平成 19 年度二次医療機関外への転送状況

転送先	内科	小児科	外科	整形外科	眼科	耳鼻科	歯科	計
千葉大学医学部附属病院	8	14	3	1	13	10		49
千葉脳神経外科病院	27		8	1	2	2		40
東京歯科大学千葉病院							26	26
千葉県救急医療センター	17	1	2			1		21
国立病院機構千葉医療センター	8		4	3	2	3		20
みはま病院	9		3					12
千葉市立青葉病院	5	1	4					10
みつわ台総合病院	4		4		1	1		10
JFE健康保険組合川鉄千葉病院	5		2	1				8
千葉中央メディカルセンター	4				1			5
千葉県こども病院		5						5
千葉市立海浜病院	4		1					5
最成病院	1	1		2				4
井上記念病院	1		1					2
千葉県精神科医療センター	2							2
千葉社会保険病院			1	1				2
三愛記念病院						2		2
習志野第一病院				2				2
下志津病院	2							2
成田赤十字病院	1			1				2
稲毛病院	1							1
泉中央病院	1							1
千葉健生病院	1							1
山王病院						1		1
汐見丘病院（千葉みなと病院）	1							1
千葉労災病院						1		1
東邦大学医療センター佐倉病院	1							1
下総精神医療センター	1							1
東京女子医科大学八千代医療センター		1						1
大野中央病院				1				1
千葉中央外科内科	1							1
おゆみ野診療所				1				1
幕張インター外科	1							1
計	106	23	33	14	19	21	26	242

[担当 健康医療課 地域医療係]

2) ねたきり高齢者・心身障害者(児) 歯科診療

千葉市休日救急診療所において、「ねたきり老人」・「心身障害者(児)」を対象とした歯科診療を実施した。

診療日 原則 毎週木曜日

診療時間 午前9時30分から午後零時30分

診療日数 43日(平成10年度より40日から43日に拡大)

ねたきり老人・心身障害者(児) 歯科診療の実績

ア. 男女別患者数

年度	区分	ねたきり老人			心身障害者(児)			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成17年度	患者数(人)	96	101	197	363	103	466	459	204	663
	1日平均(人)	2.2	2.3	4.5	8.4	2.4	10.8	10.6	4.7	15.3
	率(%)	48.7	51.3	100.0	77.9	22.1	100.0	69.2	30.8	100.0
18	患者数(人)	93	77	170	377	108	485	470	185	655
	1日平均(人)	2.2	1.8	4.0	8.8	2.5	11.3	10.9	4.3	15.2
	率(%)	54.7	45.3	100.0	77.7	22.3	100.0	71.8	28.2	100.0
19	患者数(人)	113	100	213	341	154	495	454	254	708
	1日平均(人)	2.7	2.3	5.0	7.9	3.6	11.5	10.6	5.9	16.5
	率(%)	53.1	46.9	100.0	68.9	31.1	100.0	64.1	35.9	100.0

イ. 居住地別患者数

年度	区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	市外	計
平成17年度	ねたきり老人 (%)	54 (27.4)	28 (14.2)	40 (20.3)	24 (12.2)	5 (2.5)	46 (23.4)	-	197 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	119 (25.5)	66 (14.2)	34 (7.3)	96 (20.6)	87 (18.7)	64 (13.7)	-	466 (100.0)
	計 (%)	173 (26.1)	94 (14.2)	74 (11.1)	120 (18.1)	92 (13.9)	110 (16.6)	-	663 (100.0)
18	ねたきり老人 (%)	16 (9.4)	34 (20.0)	37 (21.8)	31 (18.2)	2 (1.2)	50 (29.4)	-	170 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	113 (23.3)	60 (12.4)	44 (9.1)	120 (24.7)	82 (16.9)	66 (13.6)	-	485 (100.0)
	計 (%)	129 (19.7)	94 (14.3)	81 (12.4)	151 (23.1)	84 (12.8)	116 (17.7)	-	655 (100.0)
19	ねたきり老人 (%)	21 (9.9)	36 (16.9)	76 (35.7)	14 (6.6)	2 (0.9)	64 (30.0)	-	213 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	82 (16.6)	39 (7.9)	31 (6.2)	157 (31.7)	98 (19.8)	88 (17.8)	-	495 (100.0)
	計 (%)	103 (14.5)	75 (10.6)	107 (15.1)	171 (24.2)	100 (14.1)	152 (21.5)	-	708 (100.0)

ウ．来所方法別患者数

年 度	区 分	自家用車	タクシー	そ の 他	計
平成 17年度	ねたきり老人 (%)	140 (71.1)	49 (24.9)	8 (4.0)	197 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	356 (76.4)	17 (3.6)	93 (20.0)	466 (100.0)
	計 (%)	496 (74.8)	66 (10.0)	101 (15.2)	663 (100.0)
18	ねたきり老人 (%)	125 (73.5)	35 (20.6)	10 (5.9)	170 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	364 (75.1)	5 (1.0)	116 (23.9)	485 (100.0)
	計 (%)	489 (74.7)	40 (6.1)	126 (19.2)	655 (100.0)
19	ねたきり老人 (%)	153 (71.8)	44 (20.7)	16 (7.5)	213 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	384 (77.6)	5 (1.0)	106 (21.4)	495 (100.0)
	計 (%)	537 (75.9)	49 (6.9)	122 (17.2)	708 (100.0)

エ．年齢別患者数

年 度	区 分	0-5歳	6-15歳	16-30歳	31-40歳	41-50歳	51-60歳	61-70歳	71-80歳	81歳以上	合 計
平成 17年度	ねたきり老人 (%)	・	・	・	・	45 (22.8)	31 (15.7)	37 (18.8)	51 (25.9)	33 (16.8)	197 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	21 (4.5)	182 (39.1)	132 (28.3)	114 (24.5)	17 (3.6)	-	-	-	-	466 (100.0)
	計 (%)	21 (3.2)	182 (27.4)	132 (19.9)	114 (17.2)	62 (9.3)	31 (4.7)	37 (5.6)	51 (7.7)	33 (5.0)	663 (100.0)
18	ねたきり老人 (%)	・	・	・	・	52 (30.6)	35 (20.6)	25 (14.7)	40 (23.5)	18 (10.6)	170 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	42 (8.6)	176 (36.3)	125 (25.8)	98 (20.2)	44 (9.1)	-	-	-	-	485 (100.0)
	計 (%)	42 (6.4)	176 (26.9)	125 (19.1)	98 (15.0)	96 (14.7)	35 (5.3)	25 (3.8)	40 (6.1)	18 (2.7)	655 (100.0)
19	ねたきり老人 (%)	・	・	・	・	37 (17.4)	16 (7.5)	52 (24.4)	79 (37.1)	29 (13.6)	213 (100.0)
	心身障害者(児) (%)	43 (8.7)	146 (29.5)	157 (31.7)	111 (22.4)	38 (7.7)	-	-	-	-	495 (100.0)
	計 (%)	43 (6.1)	146 (20.6)	157 (22.2)	111 (15.7)	75 (10.6)	16 (2.3)	52 (7.3)	79 (11.1)	29 (4.1)	708 (100.0)

オ．実患者数および延べ患者数

年 度	区 分	実 人 数	延 べ 人 数
平成 17年度	ねたきり老人		30
	心身障害者(児)		121
	計		151
18	ねたきり老人		30
	心身障害者(児)		121
	計		151
19	ねたきり老人		37
	心身障害者(児)		109
	計		146

[担当 健康医療課 地域医療係]

(2) 在宅当番医制

休日等の昼間における産婦人科系疾患の救急医療を千葉市医師会への委託事業による在宅当番医制事業により実施した。

また、二次診療業務を国公立、民間病院の協力を得て、輪番制により実施した。

産婦人科（在宅当番医及び二次医療機関）の患者数

（単位：人）

年度	診療日数	在宅当番医		二次医療機関	
		患者数	1日平均	患者数	1日平均
平成17年度	71日	296	4.2	30	0.4
18	71日	331	4.7	30	0.4
19	72日	272	3.8	24	0.3

[担当 健康医療課 地域医療係]

(3) 休日二次救急体制

休日等の急病者の二次診療業務については、国公立、民間病院の協力を得て輪番制により実施した。

ア．待機医療機関数

内科	2 医療機関	（19医療機関による輪番制）
小児科	2 医療機関	（5 医療機関による輪番制）
外科	1 医療機関	（13医療機関による輪番制）
整形外科	1 医療機関	（10医療機関による輪番制）
産婦人科	1 医療機関	（4 医療機関による輪番制）

イ．待機日

日曜、祝日、年末年始

ウ．待機時間

午前9時～午後6時

[担当 健康医療課 地域医療係]

3 救急の日事業

昭和57年厚生省より、救急医療および救急業務に対する正しい理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識の高揚を図るために、9月9日を「救急の日」および9月9日を含む1週間を「救急医療週間」に制定された。これにより、「救急の日」においては、千葉市医師会等とともに、普及啓蒙を図るため、下記の事業を実施した。

ア. 実施日

平成19年9月8日(土)

イ. 場 所

花島コミュニティセンター 2階及びセンター前広場

ウ. 実施事業

医療相談、薬事相談
救急蘇生法の実技指導
救急グッズの配布等

[担当 健康医療課 地域医療係]

4 災害対策用備蓄医薬品等整備事業

阪神・淡路大震災の教訓を生かし、平成6年度から、市内の避難所等を中心に災害発生当初から3日目までの外科系初期治療に備え、医薬品の配備を行っている。

また、保健所・保健福祉センター・保健センターに、粉ミルクを配備し、緊急時に備えている。

(1) 医薬品配備状況

350 か所 352 ケース

年度	数		場 所	新規・交換
平成17年度	46ケース	46か所	高等学校等	交換
18	213ケース	211か所	小中学校、区役所、市民センター等	交換
19	93ケース	93か所	保育所、特別支援学校等	交換

[担当 健康医療課 地域医療係]

(2) 粉ミルク配備状況

年度	数		場 所	備考
平成19年度	54ケース (432箱)	7か所	保健所、保健福祉センター、保健センター	毎年度交換

[担当 子育て支援課 母子保健福祉係]

第4節 薬 務

1 薬事関係施設の現況

(1) 薬事法関係

(単位：か所)

区分 年度	薬局	一般 販売業	卸売一般 販売業	薬種商 販売業	特例 販売業	薬局製剤 製造業	薬局製剤 販売業	高度管理医療 機器等販売 業・賃貸業	計
平成17年度	365	97	98	12	31	62	62	370	1,097
18	373	101	92	11	32	47	47	392	1,095
19	364	97	87	10	33	46	46	414	1,097

[担当 保健所総務課 医務係]

(2) 毒物及び劇物取締法関係

(単位：か所)

区分 年度	毒物劇物 製造業	毒物劇物 輸入業	毒物劇物 販売業	特定毒物 研究者	毒物劇物業 務上取扱者	計
平成17年度	12	4	381	14	13	424
18	13	4	382	15	12	426
19	13	5	382	15	13	428

[担当 保健所総務課 医務係]

2 立入検査

(1) 薬事立入検査

(単位：か所)

区 分	一 般 販 売 業	特 例 販 売 業
施 設 数	97	33
薬 事 立 入 検 査 実 施 数	62	9

[担当 保健所総務課 医務係]

(2) 毒物劇物立入検査

(単位：か所)

区 分	毒 物 劇 物 販 売 業
施 設 数	382
毒 物 劇 物 立 入 検 査 実 施 数	62

[担当 保健所総務課 医務係]

3 薬務関係事務処理実績

(1) 薬事法関係

(単位：件)

区分	薬局	一般販売業	卸売一般販売業	薬種商販売業	特例販売業	薬局製剤製造業	薬局製剤製造販売業	管理医療機器		高度管理医療機器等販売業 賃貸業	計
								販売業	賃貸業		
許可申請	24	11	9	1	2	-	-	77	8	40	172
許可更新申請	15	7	1	-	2	-	-	・	・	-	25
品目追加変更許可申請	・	・	・	・	2	・	・	・	・	・	2
許可証書換え交付申請	1	-	6	-	-	-	-	・	・	12	19
許可証再交付申請	-	1	-	-	-	-	-	・	・	-	1
承認申請	・	・	・	・	・	・	-	・	・	・	-
販売届	・	・	・	・	・	・	-	・	・	・	-
承認整理届	・	・	・	・	・	・	4	・	・	・	4
販売先等変更許可申請	・	・	1	・	・	・	・	・	・	・	1
変更届	493	97	92	1	19	3	3	29	1	206	944
廃止・休止・再開届	36	16	15	1	1	4	4	28	1	20	126
薬局取扱処方せん数届	123	・	・	・	・	・	・	・	・	・	123
取下げ願い	-	-	-	-	-	-	・	・	・	・	-
一般販売業における 共同営業届	・	-	・	・	・	・	・	・	・	・	-
一般販売業における 共同営業変更届	・	11	・	・	・	・	・	・	・	・	11
計	692	143	124	3	26	7	11	134	10	278	1,428

[担当 保健所総務課 医務係]

(2) 毒物及び劇物取締法関係

(単位：件)

区分	毒物劇物製造業	毒物劇物輸入業	毒物劇物販売業	特定毒物研究者	毒物劇物業務上取扱者	計
登録（許可）申請	-	2	26	1	1	30
毒物劇物取扱責任者設置届	-	2	16	・	1	19
登録更新申請	3	1	19	・	・	23
登録変更申請	1	-	・	・	・	1
変更届	-	1	13	2	-	16
毒物劇物取扱責任者変更届	1	-	25	・	-	26
登録票・許可証書換え交付申請	-	-	6	1	・	7
登録票・許可証再交付申請	-	-	1	-	・	1
廃止届	-	1	27	1	-	29
特定毒物所有品目及び数量届	-	-	-	-	・	-
計	5	7	133	5	2	152

[担当 保健所総務課 医務係]

(3) 覚せい剤取締法関係

覚せい剤取締法に基づく届出の取扱い件数は、数量報告書4件、業務廃止届3件及び取扱品目等変更届3件であった。

[担当 保健所総務課 医務係]

4 献血推進事業

昭和39年8月21日「献血の推進について」の閣議決定に基づき、本市においても献血意識の高揚、献血者の拡大を目的に昭和46年6月3日に千葉市献血推進協議会を設置し、千葉県赤十字血液センターの協力を得ながら献血を実施している。

なお、当協議会は、市民の献血思想の普及啓発を図るため、パンフレット、チラシの配布及びポスターの掲示など幅広い広報活動を行っている。

献血の推移

(単位：人)

区 分 \ 年 度	平成17年度	18	19
地 域 献 血	2,155	1,982	2,240
職 員 献 血	1,586	1,778	1,443
街 頭 献 血	11,879	8,036	9,644
学 校 献 血	61	54	55
小 計	15,681	11,850	13,382
職 域 献 血	14,865	13,997	14,337
計	30,546	25,847	27,719

平成9年度から地域献血にモノレール千葉駅献血ルームで実施された献血の一部が加算されることとなった。

献血実施状況

(単位：人)

区 分	会 場 数	参 加 者	採 血 者	不 適 者
地 域 献 血	36	2,240	1,836	404
職 員 献 血	46	1,443	1,164	279
街 頭 献 血	101	9,644	7,280	2,364
学 校 献 血	1	55	41	14
職 域 献 血	376	14,337	11,299	3,038
計	560	27,719	21,620	6,099

職域献血(県赤)は千葉県赤十字血液センター主体に実施

[担当 健康医療課 地域医療係]

第4章 生活衛生事業

第1節 食品衛生事業

第2節 環境衛生事業

第3節 市営墓地・火葬場

第1節 食品衛生事業

1 食品衛生監視指導

(1) 食品営業施設及びその監視状況

市内の食品営業施設は、平成19年度末現在、26,731施設（要許可施設15,912施設、不要許可施設10,819施設）であり、これらの施設について、保健所の食品衛生監視員が毎年度策定する「千葉市食品衛生監視指導計画」に基づき監視指導を行い、食中毒等飲食に起因する事故の発生防止に努めた。

特に、食中毒が多発する夏期及び短期間に多種類の食品が大量に流通する年末においては、食品等の一斉取締りを実施し、積極的に食品衛生の確保に努めた。

夏期食品一斉取締り（7月1日～8月15日）実施状況

延監視施設数	違反のあった施設数	違反内容（件数）					
		施設基準	管理運営基準	製造基準等	表示基準	無許可営業	その他
4,443	5	6	5	-	1	-	-
収去検体数	違反件数	違反内容					
		成分規格	製造基準	保存基準	添加物の使用基準	表示	その他
141	-	-	-	-	-	-	-

食品及び添加物等の年末一斉取締り（12月1日～12月28日）実施状況

延監視施設数	違反のあった施設数	違反内容（件数）					
		施設基準	管理運営基準	製造基準等	表示基準	無許可営業	その他
2,516	13	4	6	-	5	-	-
収去検体数	違反件数	違反内容					
		成分規格	製造基準	保存基準	添加物の使用基準	表示	その他
102	2	-	-	-	-	-	2

許可を要する食品営業施設

業種	区分	営業施設数	監視件数	許可件数		不許可件数	廃業件数	処 分 件 数							
				継 続	新 規			告 発	許 可 取 消	営 業 禁 止	営 業 停 止	改 善 命 令	物 品 廃 棄	始 末 書 等	
総 数		15,912	9,126	1,248	1,785	-	1,872	-	-	-	-	-	-	-	21
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	3,075	819	156	259	-	263	-	-	-	-	-	-	-	2
	仕出し屋・弁当屋	581	489	32	61	-	43	-	-	-	-	-	-	-	1
	旅館	110	16	1	10	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5,292	1,143	305	708	-	791	-	-	-	-	-	-	-	6
	計	9,058	2,467	494	1,038	-	1,107	-	-	-	-	-	-	-	9
菓子（パンを含む）製造業		698	490	39	103	-	74	-	-	-	-	-	-	-	3
乳処理業		2	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
特別牛乳搾取処理業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳製品製造業		14	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
集乳業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類販売業		861	3,514	64	86	-	83	-	-	-	-	-	-	-	3
魚介類せり売り営業		2	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚肉ねり製品製造業		2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の冷凍又は冷蔵業		40	79	5	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	2
缶詰又は瓶詰食品製造業		6	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
喫茶店営業		1,866	279	264	222	-	231	-	-	-	-	-	-	-	-
あん類製造業		3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類製造業		182	124	14	42	-	43	-	-	-	-	-	-	-	-
乳類販売業		2,066	636	291	176	-	227	-	-	-	-	-	-	-	-
食肉処理業		52	84	2	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
食肉販売業		839	1,024	61	88	-	78	-	-	-	-	-	-	-	1
食肉製品製造業		4	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳酸菌飲料製造業		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食用油脂製造業		9	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マーガリン又はショートニング製造業		3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みそ製造業		15	13	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
醤油製造業		4	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソース類製造業		5	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
酒類製造業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
豆腐製造業		48	118	6	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
納豆製造業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
めん類製造業		26	31	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
そうざい製造業		76	131	3	9	-	11	-	-	-	-	-	-	-	1
添加物製造業		13	13	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の放射線照射業		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水製造業		6	6	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪製造業		2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪販売業		9	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

許可を要しない食品関係営業施設の状況

業 種	区 分	営業施設数	監視件数	処 分 件 数						口頭説諭
				告 発	営業禁止命令	営業停止命令	改善命令	物品廃棄命令	始末書等	
総 数		10,819	13,967	-	-	-	-	-	4	22
給食施設	学 校	138	55	-	-	-	-	-	-	-
	病院・診療所	46	46	-	-	-	-	-	-	12
	事 業 所	37	12	-	-	-	-	-	-	8
	そ の 他	203	149	-	-	-	-	-	-	1
乳 搾 取 業		49	26	-	-	-	-	-	-	-
食 品 製 造 業		17	16	-	-	-	-	-	1	1
野菜果物販売業		1,577	1,947	-	-	-	-	-	1	-
そうざい販売業		1,111	3,418	-	-	-	-	-	-	-
菓 子 販 売 業		2,815	1,153	-	-	-	-	-	-	-
食 品 販 売 業		4,132	5,788	-	-	-	-	-	2	-
添加物販売業		228	569	-	-	-	-	-	-	-
氷 雪 採 取 業		-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具容器包装等製造又は販売業		466	788	-	-	-	-	-	-	-
添加物の製造業(法第11条第1項により規格が定められたものを除く)		-	-	-	-	-	-	-	-	-

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

(2) 衛生教育

近年、牛海綿状脳症（BSE）や高病原性鳥インフルエンザ、残留農薬など食をめぐるさまざまな問題が発生し、食の安全に対する不安が高まってきている。

食品衛生に係る正しい知識の普及啓発は、食品等事業者だけではなく一般の消費者にも不可欠であることから、年間を通じて、食品等事業者、消費者を対象とした衛生教育を実施した。

区 分	延 回 数	延受講者数
総 数	71	3,627
食 品 等 事 業 者	61	3,407
消 費 者	9	212
その他	1	8

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

(3) 食品等の検査

食品等の収去検査結果（一般食品）

区分		収去検体数	不適検体数	不適理由							
				大腸菌群	異物	添加基準	法定添加物	残留農薬	動薬物品用基準	その他	
収去品目											
総数		1,067	2	-	-	-	-	2	-	-	
魚介類		191	-	-	-	-	-	-	-	-	
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	冷凍直前に加熱された食品 加熱後摂取冷凍食品	16	-	-	-	-	-	-	-	-	
	凍結直前未加熱の食品 加熱後摂取冷凍食品	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く)		142	-	-	-	-	-	-	-	-	
肉・卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		264	-	-	-	-	-	-	-	-	
乳製品		20	-	-	-	-	-	-	-	-	
乳類加工品		5	-	-	-	-	-	-	-	-	
氷菓 (アイスクリーム類を含む)		20	-	-	-	-	-	-	-	-	
穀類及びその加工品		180	2	-	-	-	-	2	-	-	
野菜類果物及びその加工品		126	-	-	-	-	-	-	-	-	
菓子類		50	-	-	-	-	-	-	-	-	
清涼飲料水		10	-	-	-	-	-	-	-	-	
酒精飲料		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
氷雪		9	-	-	-	-	-	-	-	-	
水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
缶詰・びん詰食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の食品		10	-	-	-	-	-	-	-	-	
化学合成品及びその添加物		1	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の添加物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
器具及び容器包装		11	-	-	-	-	-	-	-	-	
おもちゃ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	

食品等の収去検査結果（乳関係）

区分		収去検体数	不検体適数	不適理由							
				無固脂肪乳分	乳脂肪分	比重	酸度	細菌数	大腸菌群	動薬物品用基準	その他
収去品目											
総数		19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
生乳		5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
牛乳		10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加工乳（乳脂肪3%以上）		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加工乳（乳脂肪3%未満）		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

食品添加物の検査状況

項目		検体数	項目数	保存料	甘味料	着色料	漂白剤	酸防止剤	発色剤	防かび剤	防ばい剤	その他
品目												
総 数		311	3,290	435	333	2,199	38	151	35	15		84
魚 介 類		4	5	4	1	-	-	-	-	-	-	-
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	冷凍直前に加熱された 加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱の 加熱後摂取冷凍食品	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く)		85	967	163	96	653	20	20	15	-	-	-
肉・卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)		53	314	20	-	204	-	8	20	-	-	62
乳 製 品		19	106	32	22	36	-	16	-	-	-	-
乳 類 加 工 品		5	40	20	-	-	-	20	-	-	-	-
氷 菓 (アイスクリーム類を含む)		20	268	-	40	228	-	-	-	-	-	-
穀 類 及 び そ の 加 工 品		33	336	46	26	240	-	12	-	-	-	12
野 菜 類 果 物 及 び そ の 加 工 品		51	543	85	52	373	18	-	-	15	-	-
菓 子 類		30	530	50	70	330	-	70	-	-	-	10
清 涼 飲 料 水		5	80	10	10	60	-	-	-	-	-	-
酒 精 飲 料		5	100	5	15	75	-	5	-	-	-	-
氷 雪		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
缶 詰・びん詰食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の食品		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化学合成品及びその添加物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の添加物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
お も ち ゃ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

残留動物用医薬品の検査状況

品 名	検体数	抗生物質	合成抗菌剤	内寄生虫用剤
食 肉	163	412	835	69
魚 介 類	42	93	134	-
魚介類加工品	4	16	24	-
牛乳・加工乳	19	76	95	19
鶏卵・液卵	19	57	-	10
はちみつ	-	-	-	-
合 計	247	654	1,088	98

残留農薬検査状況

品名	検体数		検査項目数	検出検体数	検出農薬名	検出値 (ppm)	不適検体数	基準値 (ppm)	備考
	国産	輸入							
らっかせい		2	318				-		
ばれいしよ	2		310				-		
さといも類	2		318				-		
かんしょ	1		159				-		
だいこん類の根	5		790				-		
キャベツ	2		316				-		
こまつな	8		1,256	1	シメトリン	0.2	-	5.0	同一検体より検出
				1	フェンエト	0.02	-	0.1	
				1	ダイズリン	0.02	-	0.1	
				1	メタキシル	0.02	-	2	
ブロッコリー	2		314	1	フェンエト	0.03	-	0.1	
ごぼう	2		318				-		
サラダ菜	2		316				-		
たまねぎ	1		158				-		
ねぎ	4		636	2	トリアジラド	0.1、0.6	-	5	
にんじん	6		954	2	フェンエト	0.01、0.02	-	0.1	
セロリ	1		157				-		
トマト	4		632	1	シメトリン	0.02	-	2.0	
				1	ピリダベン	0.07	-	1.0	
				1	ブプロフェジン	0.07	-	1	
ピーマン	1		158				-		
なす	2		316	1	ブプロフェジン	0.04	-	1	
パプリカ		1	158				-		
きゅうり	5		790	3	プロミドン	0.01、0.05、0.1	-	5	
				1	ホスファート	0.02	-	0.2	
かぼちゃ	1	1	318				-		
すいか	2		314				-		
ほうれんそう	5		785	1	メタキシル	0.02	-	2	
しょうが	1		159	1	メタキシル	0.05	-	2	
未成熟いんげん	1		157				-		
きくらげ		5	220				-		
レモン		1	159				-		
オレンジ		1	159	1	知比ノ跡ス	0.05	-	1	同一検体より検出
				1	ピリダベン	0.01	-	0.5	
グレープフルーツ		1	159				-		
りんご	2		314	1	トリアジラド	0.03	-	0.5	同一検体より検出
				1	フェンエト	0.03	-	5	
				1	プロピル	0.1	-	3	
				1	トリメチルピリン	0.02	-	3	
日本なし	1		157	1	フェンエト	0.07	-	5	同一検体より検出
				1	フェンコザール	0.01	-	1	
				1	ピフェトリン	0.01	-	0.5	
いちご	2		312	1	アセチル	0.1	-	5	
バナナ		1	159	1	知比ノ跡ス	0.01	-	3	
キウイ		1	159				-		
アーモンド	2		318	1	イプロカブ	0.04	1	0.01	基準超過
くるみ		1	159				-		
ヘーゼルナッツ	5		795	1	シメトリン	0.01	-	0.2	
はるさめ		5	220				-		
冷凍食品(えだまめ)		2	316	1	ピリダベン	0.01	-	2.0	
				1	ミクロタル	0.02	-	1.0	
冷凍食品(ごぼう)		1	159				-		
冷凍食品(さといも)		1	159				-		
冷凍食品(グリーンピース)		1	157				-		
小麦粉	10		1,590				-		
緑茶	5		585	3	フェンコザール	0.4、1.0、2.0	-	30	3検体より農薬2項目検出
				4	ブプロフェジン	0.06、0.1、0.2、0.5	-	20	
アーモンドペースト	1		1	1	イプロカブ	0.05	1	0.01	基準超過
手作り餃子 560g		2	6				-		
合計	81	34	16,370	42			2		

簡易検査実施状況

実施検体数	細菌検査	理化学検査	不適数
326	50	276	72

監視現場測定実施状況

測定項目	実施施設数	測定数	不適数
総数	4,860	9,710	203
温度	4,598	9,194	201
照度	262	516	2
紫外線照射	-	-	-
その他	-	-	-

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

(4) 食中毒

原因施設別、原因食品別、病因物質別発生状況

区分	発生数	患者数	死亡者数	原因食品					病因物質						
				魚介類等	野菜及びその加工品	穀類及びその加工品	その他	不明	腸炎ビブリオ	黄色ブドウ球菌	カンピロバクター	サルモネラ属菌	ノロウイルス	その他	不明
原因施設															
平成19年度総数	2	8	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-
飲食店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
給食施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
家庭	1	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
その他	1	6	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

(5) ふく関係

ふく営業認証

区分	交付(新規)	再交付	書換交付	返納(廃止)	施設
ふく営業認証	7	-	10	5	110

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

2 食鳥処理衛生事業

市内には、食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律（平成2年法律第70号）に基づく大規模食鳥処理場が1施設、認定小規模食鳥処理場（年間処理羽数 300,000羽以下）が2施設あり、食品衛生検査所の食鳥検査員が、大規模食鳥処理場については常駐して検査を行い、また、認定小規模食鳥処理場については定期的に巡回指導するなどして、食鳥肉の衛生確保に努めた。また、7月には「食鳥処理場清掃強調週間」を設定し、施設等の清掃及び整備改善に努めるよう指導した。

食鳥検査結果

検査羽数 処 分 内 容	ブ ロ イ ラ ー		
	と殺等禁止	全部廃棄	一部廃棄
検査羽数		5,848,950	
処分実羽数	-	75,848	9,446
疾 病 別 羽 数			
ウイルス・クラミジア病			
鶏痘	-	-	-
伝染性気管支炎	-	-	-
伝染性喉頭気管炎	-	-	-
ニューカッスル病	-	-	-
鶏白血病	-	-	-
封入体肝炎	-	-	-
マレック病	-	1,774	-
その他	-	-	-
細菌病			
大腸菌症	-	16,565	-
伝染性コリザ	-	-	-
サルモネラ病	-	-	-
ブドウ球菌症	-	1	-
その他	-	-	-
その他の疾病			
毒血症	-	-	-
膿毒症	-	1,527	-
敗血症	-	12,555	-
真菌症	-	-	-
原虫病（トキソプラズマ病を除く）	-	-	-
寄生虫病	-	-	-
変性	-	2,562	-
尿酸塩沈着症	-	-	-
水腫	-	1	-
腹水症	-	6,447	-
出血	-	-	1,402
炎症	-	-	7,630
萎縮	-	-	-
腫瘍	-	9	-
臓器の異常な形等	-	38	-
異常体温	-	-	-
黄疸	-	2	-
外傷	-	340	-
中毒諸症	-	-	-
削瘦及び発育不良	-	31,493	-
放血不良	-	1,876	-
湯潰過度	-	84	-
その他	-	574	414
計	-	75,848	9,446

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

第2節 環境衛生事業

1 雑草除去事業

空地に雑草が繁茂することにより害虫、火災及び犯罪の発生を未然に防止するため、「空地に係る雑草の除去に関する条例」に基づき、当該空地の所有者（管理者）に対し雑草の除去を指導し、市民の清潔かつ安全な生活環境を確保した。

空地所有者調査、指導状況

区 分		雑草除去依頼書発送数		
		指 導 文 書 指 送 数	勸 告 書 送 数	命 令 書 送 数
総 数	所有者数（人）	558	5	1
	面積（㎡）	311,540.51	1,501.73	591.75
中 央 区	所有者数（人）	115	-	-
	面積（㎡）	115,335.00	-	-
花見川区	所有者数（人）	186	1	-
	面積（㎡）	59,017.67	247.92	-
稲毛区	所有者数（人）	68	-	-
	面積（㎡）	23,494.48	-	-
若葉区	所有者数（人）	74	3	-
	面積（㎡）	41,995.87	662.06	-
緑 区	所有者数（人）	108	1	1
	面積（㎡）	60,789.41	591.75	591.75
美浜区	所有者数（人）	7	-	-
	面積（㎡）	10,908.08	-	-

草刈機貸出状況

区 分	貸 出 件 数	保 有 台 数
総 数	335	35
長洲現場事務所	144	27
中 央 区	24	1
花 見 川 区	30	2
稲 毛 区	27	1
若 葉 区	48	2
緑 区	55	1
美 浜 区	7	1

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

2 狂犬病予防事業

(1) 登録及び狂犬病予防注射の促進

狂犬病予防法（昭和25年法律第245号）に基づく登録・狂犬病予防注射については、集合注射を中心として事業の推進を図り、併せて畜犬登録促進事業として千葉県獣医師会開業部会千葉支部に未登録犬に対する個別指導を委託した。集合注射は延べ17日78会場実施した。

区	分 集	合	個 別	再 交 付	引 換 交 付	計
鑑札交付件数		536	4,053	104	371	5,064
注射済票交付件数		10,927	20,559	10	-	31,496

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

(2) 動物愛護管理事業

ア．動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年法律第105号）第4条に規定される動物愛護週間行事として「ふれあい動物フェア2007 inちば」を、9月23日アリオ蘇我で開催し、2,220人の参加を得た。

イ．動物の愛護及び管理に関する法律の趣旨に基づき、飼い犬及び飼いねこの不妊手術費用の助成事業を、千葉市獣医師会の協力を得て実施した。

	実施券発行数	実施（助成）数	助成額（一頭当）
犬	860 件	793 頭	雌 犬 435 頭 6,000 円
			雄 犬 358 頭 5,000 円
ねこ	358 件	300 匹	雌 ね ね こ 185 匹 3,000 円
			雄 ね ね こ 115 匹 3,000 円

ウ．動物の愛護及び管理に関する法律に基づく動物取扱業件数

延べ登録数			現登録数	現事業所数	立入検査		勧告	措置命令	登録拒否	登録取消	営業停止	告発
新規	更新	廃止			事業所数	業種数						
189	-	20	288	222	167	224	-	-	-	-	-	-

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

(3) 動物による危害発生防止

ア．野犬等の収容

管理者のいない犬及びけい留されていない飼い犬については、千葉市動物の愛護及び管理に関する条例（平成3年千葉市条例第55号）第10条第1項及び第12条第1項の規定により収容した。

(ア) 捕獲頭数 321頭

(イ) 捕獲器貸出 27件（所有台数23台）

イ．咬傷被害届出件数

区	分	登 録 犬	未 登 録 犬	飼 い 主 不 明	総 数
頭	数	21	4	1	26

ウ．動物の愛護及び管理に関する法律に基づく特定動物飼養・保管許可件数等

許可件数			届出件数		区域外飼養等通知	立入調査	措置命令	不許可	許可取消	告発	現許可数
新規	継続	変更	変更	廃止							
30	-	1	6	5	54	53	-	-	-	-	27

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

(4) 動物に関する指導

ア．動物による苦情届出件数

動物種	区 分	農作物等	住居庭園	捕獲依頼	鳴き声	汚物悪臭	その他	総 数
		犬	-	8	653	101	176	
ねこ		8	133	181	-	147	77	546
その他		-	-	46	-	1	15	62
計		8	141	880	101	324	533	1,987

イ．動物の飼養に関する指導・助言件数

動物種	区 分	譲渡	避妊去勢	疾病	飼い方	引取り	逸走	死亡	登録	その他	総 数
		犬	299	240	34	93	290	936	326	605	
ねこ		127	229	24	69	199	284	43	-	92	1,067
その他		-	-	3	-	31	16	4	-	171	225
計		426	469	61	162	520	1,236	373	605	529	4,381

ウ．飼養者等に対する行政措置件数

区	分	勸 告	措 置 命 令	立 入 調 査	告 発
件	数	-	-	442	-

[担当 生活衛生課 食品衛生係]

3 衛生害虫駆除事業

感染症等の原因となる衛生害虫を撲滅し、公衆衛生の向上を図った。

薬剤散布状況（委託）

	実施件数
苦情等による薬剤散布箇所 (道路側溝, 浸水地等)	16件

殺虫剤無償交付状況

薬剤名	交付時期	交付自治会数	対象世帯数	薬剤量
スミチオン乳剤	5月下旬	43自治会	10,668世帯	456kg

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

4 水道施設監視及び水質管理

(1) 水道施設監視指導

飲料水による事故発生を未然に防止するため、水道施設の立入検査等を行い、水質、施設の維持管理等について監視指導を実施した。

種 別	施設数	施 設 数						監 視 件 数							
		総 数	中 央	花見川	稲 毛	若 葉	緑	美 浜	総 数	中 央	花見川	稲 毛	若 葉	緑	美 浜
水 道 事 業	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
専 用 水 道	173	32	27	18	35	18	43	132	30	16	12	30	18	26	
簡 易 専 用 水 道	1,571	494	201	262	159	133	322	187	114	7	11	7	6	42	
小規模	専用水道	45	10	4	5	17	7	2	46	10	4	6	17	7	2
	簡易専用水道	260	101	38	42	34	16	29	17	13	-	-	1	3	-
計	2,051	637	271	327	245	175	396	382	167	27	29	55	34	70	

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(2) 飲用指導

環境規制課が実施した調査において、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素等が水道法に基づく水質基準を超えて検出された飲用井戸に対し、当該物質の除去方法や上水道への切り替え等を指導した。

また、飲用井戸の所有者等からの飲用相談に対して、同様の指導を行った。

環境規制課からの通報による飲用指導件数

項 目	水 質 基 準	指 導 件 数
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	94
六 価 ク ロ ム	0.05mg/l以下	15
テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下	
ヒ 素	0.01mg/l以下	6
ベンゼン	0.01mg/l以下	
トリクロロエチレン	0.03mg/l以下	
計		115(115)

()内は井戸数

その他の飲用指導件数(延数)

項 目	水 質 基 準	指 導 件 数
大 腸 菌	検出されないこと	6
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下	36
一 般 細 菌	100個/ml以下	14
そ の 他 の 項 目		73
計		129

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

5 環境衛生営業施設及びその監視状況

環境衛生関係営業施設は、近年の市民の生活水準の向上、消費者ニーズの多様化、技術の進歩等に伴い、サービス内容、営業の形態、施設設備等も変貌しており、公衆衛生の見地から行なう指導に加えて、業界の健全な育成或いは風俗的見地からの指導の重要性が増すなど、監視指導業務の内容が著しく拡大している。

(1) 営業関係施設監視指導

営業許可の申請、開設届のあったものについては、調査のうえ、許可、確認をするとともに、既存施設については、監視指導を実施した。

		施設数	監視件数			施設数	監視件数
興行場	総数	51	45	旅館	総数	158	56
	中央	39	34		中央	88	36
	花見川	-	-		花見川	21	5
	稲毛	-	-		稲毛	12	1
	若葉	2	2		若葉	15	2
	緑	-	-		緑	7	
公衆浴場	美浜	10	9	理容所	美浜	15	12
	総数	141	105		総数	690	160
	中央	81	65		中央	225	10
	花見川	11	9		花見川	102	101
	稲毛	13	5		稲毛	107	
	若葉	9	6		若葉	132	2
美容所	緑	10	6	クリニック	緑	79	2
	美浜	17	14		美浜	45	45
	総数	1,181	250		総数	740	188
	中央	399	5		中央	205	87
	花見川	169	164		花見川	144	
	稲毛	181	2		稲毛	130	1
美容所	若葉	208		グランド	若葉	115	99
	緑	141	1		緑	68	
	美浜	83	78		美浜	78	1
	計				計	2,961	804

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(2) 衛生教育

理容所、特定建築物等を対象として、講習会を実施した。

名称	回数	受講者数
理容所	1	158
特定建築物	1	195
遊泳用プール	1	44
生活衛生営業団体	1	137

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(3) 千葉市旅館業営業許可指導要綱に基づく指導状況

事前協議 2件
事前協議通知 2件

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(4) 環境衛生関係施設（墓地、化製場等）

「墓地、埋葬等に関する法律」に基づき業務を行った。特に墓地の経営許可においては、申請者に対し、「墓地経営三原則」である必要性・永続性及び非営利性を確保するとともに、地域住民の理解と協力を得るよう指導を行った。

「化製場等に関する法律」に基づき業務を行った。化製場等の施設は公害が発生しやすいため、保健所による立入検査を強化し、設置者等が自ら環境保全に努めるよう指導を行った。

さらには、「化製場等清掃強調期間」を6月に設定し、施設の改善及び維持管理等についての指導の強化を図った。

		施設数	許可件数	廃止件数	調査立入件数
墓 地	総数	323	1	1	5
	中花見川	57	-	-	-
	稲毛	61	-	-	2
	若葉	23	-	1	1
	緑	86	1	-	2
	美浜	96	-	-	-
納 骨 堂	総数	12	1	-	2
	中花見川	4	1	-	1
	稲毛	4	-	-	-
	若葉	1	-	-	1
	緑	3	-	-	-
	美浜	-	-	-	-
火 葬 場	総数	1	-	-	1
	中花見川	-	-	-	-
	稲毛	-	-	-	-
	若葉	-	-	-	-
	緑	1	-	-	1
	美浜	-	-	-	-
化 製 場 等	総数	-	-	-	-
	中花見川	-	-	-	-
	稲毛	-	-	-	-
	若葉	-	-	-	-
	緑	-	-	-	-
	美浜	-	-	-	-
畜 舎 ・ 家 き ん 舎	総数	44	10	6	32
	中花見川	14	4	2	9
	稲毛	1	-	-	1
	若葉	11	4	3	7
	緑	3	-	-	3
	美浜	7	-	-	6
計		380	12	7	40

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(5) 遊泳用プールの現況と検査指導状況

「遊泳用プール指導要綱」に基づき、プールに起因する疾病や事故を未然に防止するため施設の巡回指導を実施し、衛生管理の徹底を図った。

		計	営業用	事業用	その他
施設数	総数	45 (30)	40 (28)	2 (1)	3 (1)
	中央	11 (8)	8 (6)	1 (1)	2 (1)
	花見川	3 (3)	3 (3)	-	-
	稲毛	6 (6)	6 (6)	-	-
	若葉	6 (4)	5 (4)	-	1 (0)
	緑	5 (3)	5 (3)	-	-
	美浜	14 (6)	13 (6)	1 (0)	-
検査指導数	総数	45 (30)	40 (28)	2 (1)	3 (1)
	中央	11 (8)	8 (6)	1 (1)	2 (1)
	花見川	4 (3)	4 (3)	-	-
	稲毛	5 (5)	5 (5)	-	-
	若葉	6 (4)	5 (4)	-	1 (0)
	緑	5 (3)	5 (3)	-	-
	美浜	14 (7)	13 (7)	1 (0)	-

()内は通年プールの施設数及び検査指導件数の再掲

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(6) 建築物の衛生的環境の確保

近年、建築物はますます大型化、多様化してきており、施設数も年々増加の傾向にある。このため特定建築物の適正な維持管理が行われるよう、立入検査を実施した。

特定建築物

[施設数]

施設名	総数	中央	花見川	稲毛	若葉	緑	美浜
興行場	10 (1)	7 (1)	-	-	-	-	3
百貨店	23	8	3	3	2	2	5
店舗	52 (2)	18	3	6	5	7	13 (2)
事務所	170 (34)	109 (17)	5 (3)	7 (2)	4 (3)	6 (2)	39 (7)
学校	23 (5)	8 (3)	-	5 (1)	1	-	9 (1)
旅館	28 (1)	19 (1)	2	-	-	-	7
集会場	16 (4)	4 (2)	2 (1)	1	1 (1)	2	6
図書館	3 (2)	3 (2)	-	-	-	-	-
博物館	2 (2)	1 (1)	-	-	1 (1)	-	-
美術館	2 (2)	2 (2)	-	-	-	-	-
遊技場	5	4	-	1	-	-	-
計	334 (53)	183 (29)	15 (4)	23 (3)	14 (5)	17 (2)	82 (10)

[届出数]

施設名	総数	中央	花見川	稲毛	若葉	緑	美浜
興行場	-	-	-	-	-	-	-
百貨店	-	-	-	-	-	-	-
店舗	4	3	-	-	-	-	1
事務所	4 (2)	2	-	-	-	1 (1)	1 (1)
学校	1	1	-	-	-	-	-
旅館	-	-	-	-	-	-	-
集会場	-	-	-	-	-	-	-
図書館	-	-	-	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-	-	-
遊技場	-	-	-	-	-	-	-
計	9 (2)	6 (0)	-	-	-	1 (1)	2 (1)

[廃止数]

施設名	総数	中央	花見川	稲毛	若葉	緑	美浜
興行場	-	-	-	-	-	-	-
百貨店	1	1	-	-	-	-	-
店舗	-	-	-	-	-	-	-
事務所	1	1	-	-	-	-	-
学校	-	-	-	-	-	-	-
旅館	-	-	-	-	-	-	-
集会場	-	-	-	-	-	-	-
図書館	-	-	-	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-	-	-
遊技場	-	-	-	-	-	-	-
計	2	2	-	-	-	-	-

[立入数]

施設名	総数	中央	花見川	稲毛	若葉	緑	美浜
興行場	9	7	-	-	-	-	2
百貨店	23	8	3	3	3	1	5
店舗	47	16	3	6	4	7	11
事務所	128	88	2	3	1	3	31
学校	15	4	-	4	1	-	6
旅館	24	15	2	-	-	-	7
集会場	12	2	1	1	-	2	6
図書館	1	1	-	-	-	-	-
博物館	-	-	-	-	-	-	-
美術館	-	-	-	-	-	-	-
遊技場	5	4	-	1	-	-	-
計	264	145	11	18	9	13	68

()内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(7) 家庭用品安全対策

家庭用品による被害を防止するため、家庭用品を試買して検査を行うとともに、違反品を販売する業者の指導を行った。

家庭用品の試買試験検査状況

区分	項目	ホルムアルデヒド			塩 化 水 素 ・ 硫 酸	有 機 水 銀 化 合 物	デ イ ル ド リ ン	ト リ ス 2・3 ジ ブ ロ ム ブ ロ ピ ル ホ ス フ エ イ ト	ト リ フ エ ニ ル 錫 化 合 物	水 酸 化 ナ トリ ウ ム	ト リ ブ チ ル 錫 化 合 物	ビス 2・3 ジ ブ ロ ム ブ ロ ピ ル ホ ス フ エ イ ト 化 合 物	メ タ ノ ー ル	テ ト ラ ク ロ ロ エ チ レ ン	ト リ ク ロ ロ エ チ レ ン	容 器 試 験	ジ ベ ン ゾ a・h ア ン ト ラ セ ン	ベ ン ゾ a ア ン ト ラ セ ン	ベ ン ゾ a ピ レ ン	総 数	
		生 後 二 四 月 以 内 の も の	生 後 二 四 月 以 内 を 除 く も の	計																	
試験 検査 件数	繊維製品(件)	73	35	108	0	62	101	29	62	0	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	424
	化学製品(件)	0	2	2	2	9	0	0	9	5	9	0	9	14	14	7	5	5	5	5	95
	計(件)	73	37	110	2	71	101	29	71	5	71	0	9	14	14	7	5	5	5	5	519

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(8) 公衆浴場育成

公衆浴場の確保を図るとともに、小学生を対象とする月2回の無料入浴(ユウユウサンデー)を実施し、衛生意識及び社会参加意識の高揚を図った。

公衆浴場補助状況

浴場数	補 助 事 業				委 託 事 業
	設備改善事業	利子補給金	経営安定化事業	老人無料入浴事業	ユウユウサンデー事業
18件	2件	10件	11件	20,151人	2,310人

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

6 住居衛生相談指導

(1) 住居衛生相談

シックハウス症候群等、住居に起因する健康被害に対応するため、保健所環境衛生課に住居衛生相談窓口を設置し、居住環境に関する相談、室内空気・ダニ・カビ等の測定、指導を実施した。

	相談件数	検査件数
室内空気	25	11
ダニ	7	3
カビ	4	

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

(2) 住居衛生講習会

住居に関する衛生知識の普及・啓発を図るため、保健センター等で実施する講習会において、住居衛生に関する講習を実施した。

回数	参加人数
2	33

[担当 生活衛生課 環境衛生係]

第3節 市営墓地・火葬場

1 霊園・斎場管理事業

火葬場使用状況

区分	火葬件数				霊柩車 使用件数	祭壇 使用件数	火葬場 使用料	霊柩車 使用料	祭壇・棺 掛使用料
	大人	小人	死産他	計					
千葉市斎場	6,321 件	32 件	290 件	6,643 件	311 件	45 件	62,951 千円	1,724 千円	516 千円

霊堂等使用状況

区分	納骨壇		納骨棚(1年)	斎場 (千葉市斎場)	霊堂使用料	斎場使用料 (千葉市斎場)
	1段式(1年)	5段式(10年)				
桜木霊園	822 件	29 件	597 件	- 件	1,812 千円	- 千円
千葉市斎場	-	-	-	1,015 件	-	57,560 千円

霊園整備状況

ア．桜木霊園

区	分	造成区画数	使用許可数
普通	墓地	9,236 区画	9,236 区画

イ．平和公園

区	分	造成区画数	使用許可数
総	数	30,801 区画	27,216 区画
普通	墓地	13,638	12,001
芝生	墓地	15,780	13,832
林間	墓地	1,383	1,383

ウ．墓地内工事執行届状況

霊園名	区分			総数	埋葬件数
	普通	芝生	林間		
桜木	176 件	0 件	0 件	176 件	443 件
平和	309	375	1	685	1,923

エ．平和公園墓地募集件数内訳

区	分	区画数
総	数	690
普通		310
芝生		380

[担当 生活衛生課 計画係]

2 平和公園拡張建設事業

今後の墓地需要に対処するため、当初の平和公園周辺に58.4ha、2万2千区画の公園墓地を造成し、供給する計画である。

平成19年度は、平和公園C地区における擁壁工事、盛土、植栽といった造成森林部の整備を実施した。

工事内容

工 事 名 称	工 事 内 容	工 事 費
平和公園C地区造成森林部整備工事	擁壁工事、盛土、植栽	34,283千円

[担当 生活衛生課 計画係]

3 斎園周辺環境整備事業

斎園周辺の道路、公園緑地等の環境整備について、可能な事業から順次実施した。

[担当 生活衛生課 斎園整備室]

第5章 試験検査事業

1 試験検査事業

1 試験検査事業

(1) 臨床検査

保健所における、C型肝炎ウイルス検査、被爆者健康診断、3歳児健康診査等の検査を実施した。

臨床検査実施状況

(単位：件)

検査項目		区分	平成17年度	18	19	年度内訳			
						C型肝炎ウイルス検査	三歳児健診	被爆者健診	その他
血清	梅毒	I C A法	-	-	-	-	-	-	-
		S T S法	-	-	-	-	-	-	-
		エイズ	-	-	-	-	-	-	-
		風疹	-	-	-	-	-	-	-
		H B s 抗原	-	-	709	706	-	-	3
		H B s 抗体	-	-	709	706	-	-	3
	H C V 抗体	-	-	709	706	-	-	3	
尿	糖		8,759	8,680	8,463	-	8,310	153	-
	蛋白質		8,759	8,680	8,463	-	8,310	153	-
	ウロビリノーゲン		140	155	153	-	-	153	-
	潜血反応		8,759	8,680	8,463	-	8,310	153	-
	白血球		8,619	8,525	8,310	-	8,310	-	-
	亜硝酸		8,619	8,525	8,310	-	8,310	-	-
	比重		7,978	7,816	7,764	-	7,764	-	-
	沈渣		641	709	546	-	546	-	-
	その他		-	-	-	-	-	-	-
糞便	寄生虫卵	塗抹法	-	-	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-	-	-
		潜血反応	-	-	-	-	-	-	-
喀痰	結核菌	塗抹	6	2	-	-	-	-	-
		培養	6	2	-	-	-	-	-
心電図		-	-	-	-	-	-	-	

[担当 環境保健研究所 医科学課]

(2) 腸管系細菌検査

赤痢予防対策実施要綱に基づく定期検便は、平成9年度から0157検査も併せて実施した。

また、感染症発生時及び海外渡航者等の細菌検査、医療機関依頼等の黄色ブドウ球菌検査も実施した。

ア．赤痢予防対策実施要綱に基づく平常時検査実施状況

(単位：件)

区 分	総 件 数	給 食 従 事 者	食 品 取 扱 業 者	水 道 従 事 者	そ の 他
平成17年度	511	498	-	-	13
18	509	496	-	-	13
19	420	406	-	-	14
年度 内訳	赤痢菌,チフス菌	203	203	-	-
	0157	217	203	-	14

イ．感染症発生時及び検疫通報時検査実施状況

(単位：件)

区 分	総 件 数	海 外 渡 航 者 等	患 者 及 び 接 触 者 等	
平成17年度	120	17	103	
18	182	40	142	
19	128	6	122	
年度 内訳	赤 痢 菌	13	5	8
	チ フ ス 菌	7	-	7
	コ レ ラ 菌	-	-	-
	腸 管 出 血 性 大 腸 菌	108	1	107
	赤 痢 ア メ ー バ	-	-	-
	そ の 他	-	-	-

ウ．医療機関等の依頼検査実施状況

(単位：件)

	総 検 体 数	医 療 機 関	保 健 所	そ の 他
平成17年度	124	124	-	-
18	70	65	-	5
19	76	72	-	4

[担当 環境保健研究所 医科学課]

(3) ウイルス検査実施状況

ア．エイズ検査実施状況

保健所で実施している「特定感染症検査等事業」による受診者と「一般健康相談」(平成15年度終了)の受診者のうち希望者等について、HIV抗体検査及びクラミジア抗体検査(平成17年2月より)を実施した。

(単位：件)

区分	HIV抗体検査			確認検査			クラミジア抗体検査
	エイズ 予防対策	一般健康 相談	その他	エイズ 予防対策	一般健康 相談	その他	エイズ 予防対策
平成17年度	647	-	-	1	-	-	582
18	708	-	-	2	-	-	620
19	811	-	3	1	-	3	746

イ．結核・感染症発生動向調査実施状況

検査定点および医療機関から依頼された検体についてウイルス検査を実施した。

平成9年度

(単位：件)

依頼元	咽拭液 (うがい液含む)	鼻汁	喀痰	糞便等	髄液	尿	血清等	発疹分泌物	その他	計
検査定点	85	56	-	70	1	-	-	-	1	213
医療機関	75	3	-	46	20	4	-	-	-	148
保健所	10	-	-	2	-	-	-	-	-	12
計	170	59	-	118	21	4	-	-	1	373

ウ．感染症の集団発生時におけるウイルス検査実施状況(依頼件数)

インフルエンザ様疾患の集団発生時、及びノロウイルス等の下痢症ウイルスが原因と疑われる感染症若しくは食中毒の集団発生時に検査を実施した。

区分		うがい液	食品	糞便, 吐物等
項目	インフルエンザウイルス	8	-	-
	ノロウイルス	-	39	197
	その他のウイルス	-	38	152

[担当 環境保健研究所 医科学課]

(4) 食中毒検査

千葉市管内および管外で発生した食中毒及び苦情食品等の検査を実施した。

食中毒発生時及び苦情食品の検査実施状況

(単位：件)

区 分		総 数	食 品	糞 便	吐 物	ふ き 取 り	その他
年 度	平成17年度	9,517	2,446	5,103	404	1,516	48
	18	6,341	1,279	3,612	137	1,286	27
	19	5,169	1,327	2,551	2	1,253	36
査 内 訳	生 菌 数	8	8	-	-	-	-
	大 腸 菌 群	9	9	-	-	-	-
	サ ル モ ネ ラ	308	82	149	-	75	2
	黄 色 ブ ド ウ 球 菌	310	82	151	-	75	2
	ビ ブ リ オ 属 菌	310	82	151	-	75	2
	病 原 大 腸 菌	308	82	149	-	75	2
	腸 管 出 血 性 大 腸 菌	310	82	151	-	75	2
	セ レ ウ ス 菌	310	82	151	-	75	2
	エ ル シ ニ ア	310	82	151	-	75	2
	エ ロ モ ナ ス	310	82	151	-	75	2
	プ レ ジ オ モ ナ ス	310	82	151	-	75	2
	赤 痢 菌	308	82	149	-	75	2
	カ ン ピ ロ バ ク タ ー	314	83	151	-	78	2
	ウ エ ル シ ュ 菌	310	82	151	-	75	2
	ポ ッ リ ヌ ス 菌	-	-	-	-	-	-
	ノ ロ ウ イ ル ス (再 掲)	264	39	157	1	64	3
	そ の 他 の ウ イ ル ス (再 掲)	240	38	137	1	61	3
	そ の 他	930	248	451	-	225	6

[担当 環境保健研究所 医科学課]

(5) 食品検査

食品衛生法に基づき収去された食品について、微生物学検査及び理化学検査を実施した。なお、魚介類及び農作物の合成抗菌剤、残留農薬の検査は買い上げ検体で実施した。

ア．食品微生物学検査実施状況

平成19年度

(単位:件)

検査項目	総	ノ	生	大	E	E	黄	サ	セ	ビ	カ	ウ	腸	緑	ポ	リ	ク	抗	乳	腸	(腸	そ
検査検体の種類	数	ス	数	群	i	(菌	ラ	菌	菌	!	菌	菌	菌	菌	ア	菌	質	数	菌	M	P	の
項目数	2,326	19	398	300	170	10	233	217	11	608	177	-	5	5	-	7	6	17	8	72	30	33	
魚介類	166	19	10	-	-	10	-	-	-	80	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	30	-	
無加熱処理冷凍食品	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
凍結前加熱処理後冷凍食品	30	-	15	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
凍結前未加熱処理後冷凍食品	10	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
生食用冷凍魚介類	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
魚介類加工品 (かん詰・びん詰を除く)	175	-	30	31	10	-	10	20	-	44	10	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	
肉卵類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	374	-	48	53	24	-	20	83	-	28	54	-	-	-	-	3	6	-	-	42	-	13	
乳製品	32	-	4	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	8	-	-	-	
乳加工品 (アイスクリーム除くマ・ガリ含む)	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
アイスクリーム類、氷菓	40	-	20	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
穀類及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	1,096	-	142	31	120	-	146	108	9	432	108	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
野菜類果物及びその加工品 (かん詰・びん詰を除く)	140	-	35	33	10	-	17	5	2	23	5	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
菓子類	120	-	40	40	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
清涼飲料水	20	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	
牛乳	80	-	40	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加工乳	8	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
かん詰・びん詰食品	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他の食品	32	-	5	5	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	

[担当 環境保健研究所 医科学課]

イ．食品等理化学検査実施状況（検査項目数）

平成19年度

（単位：件）

検査項目区分 検査検体の種類	総 検 体 数	甘 味 料	着 色 料	保 存 料	酸 化 防 止 剤	漂 白 ・ 殺 菌 剤	容 器 包 装 等	発 色 剤	品 質 保 持 剤	防 ば い 剤	酸 価 ・ 過 酸 化 物 価	乳 等 規 格 属	重 金 属	動 物 用 医 薬 品	残 留 農 薬	か び 毒 ・ 貝 毒	遺 伝 子 組 み 換 え 食 品	そ の 他	総 検 査 項 目 数	
検査区分別合計	623	282	1,879	389	146	44	74	95	12	25	-	90	227	865	21,688	22	31	317	26,186	
魚介類	50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	159	210	-	12	-	-	381	
冷凍食品	41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	878	-	-	-	878	
魚介類加工品	49	60	420	131	20	20	-	10	-	-	-	-	40	168	-	-	-	12	881	
肉類及びその加工品	83	-	204	23	8	-	-	85	-	-	-	-	-	425	-	-	-	-	6	751
乳製品	19	22	36	32	16	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	4	118
乳類加工品	5	-	-	20	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40
アイスクリーム類氷菓	20	40	228	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	288
穀類及びその加工品	70	26	240	46	12	-	-	-	12	-	-	-	-	-	3,182	10	11	32	3,571	
野菜類果物加工品	147	39	285	72	-	18	-	-	-	17	-	-	-	-	12,916	-	1	15	13,363	
菓子類	49	70	330	50	70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	10	549
清涼飲料水	10	10	60	10	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	120
酒精飲料	5	15	75	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
その他の食品	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4
添加物（化学合成品）	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	6	8
器具容器包装	11	-	-	-	-	-	64	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-	-	-	87
生乳	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	50	-	-	-	-	-	60
牛乳	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44	-	100	-	-	-	-	-	144
加工乳	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	40	-	-	-	-	-	48
かん詰・びん詰	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	336	-	-	-	10	346
食品・その他（苦情分）	37	-	1	-	-	1	10	-	-	8	-	-	6	-	4,205	-	-	-	218	4,449

[担当 環境保健研究所 生活科学課]

(6) 飲料水及びプール水検査等

検水の多くは市民依頼の井戸水である。他に法と条例に該当する施設の飲料水および行政依頼による検水についても検査を実施した。また、レジオネラについては冷却塔水及び浴槽水について検査を実施した。

ア．飲料水等検査実施状況

(単位：件)

検 査 項 目		平成17年度	平成18年度	平成19年度
細 菌	一般細菌	1,065	1,008	956
	大腸菌群	15	19	19
	大腸菌	1,126	1,075	1,014
	嫌気性芽胞菌	36	37	28
	レジオネラ	61	76	47
	その他	-	-	-
	化 学	硝酸性窒素,亜硝酸性窒素	1,145	1,105
塩素イオン		1,062	1,004	957
有機物等(過マンガン酸カリ消費量)		-	-	-
有機物等(全有機炭素(TOC)の量)		1,062	1,004	956
シアンイオン		85	98	96
水銀		30	36	26
銅		45	51	41
鉄		49	55	42
マンガン		43	48	35
亜鉛		45	53	40
鉛		51	51	41
六価クロム		36	36	35
カドミウム		36	36	26
ヒ素		41	41	36
フッ素		36	36	26
カルシウム,マグネシウム		42	42	32
蒸発残留物		55	55	42
フェノール類		32	36	27
陰イオン界面活性剤		30	36	25
pH値		1,061	1,009	956
臭気		1,060	1,004	956
色度		1,061	1,005	956
濁度		1,060	1,004	956
トリクロロエチレン		37	224	35
テトラクロロエチレン		37	216	35
1-1-1トリクロロエタン		-	89	7
四塩化炭素		37	125	35
セレン	31	36	26	
ナトリウム	35	37	26	
シマジン	-	-	-	
チオベンカルブ	-	-	-	
チウラム	-	-	-	
1,2ジクロロエタン	-	-	-	
1,1ジクロロエチレン	30	127	28	
シス1-2-ジクロロエチレン	30	127	28	

ジクロロメタン	31	36	28
1.1.2トリクロロエタン	2	-	-
ベンゼン	30	37	28
クロロホルム	84	94	94
ジブロモクロロメタン	84	94	94
ブロモジクロロメタン	84	94	94
ブロモホルム	84	94	94
トリハロメタン	84	94	95
1.3-ジクロロプロペン	-	-	-
ハウ素及びその化合物	43	40	28
1.4-ジオキサン	43	40	28
クロロ酢酸	84	94	93
ジクロロ酢酸	84	94	93
トリクロロ酢酸	84	94	93
臭素酸	84	94	93
ホルムアルデヒド	84	94	93
アルミニウム及びその化合物	44	40	29
ジェオスミン	30	36	25
2-ボルネオール	30	36	25
非イオン界面活性剤	43	40	28
その他	-	-	-

イ. 井戸水における区別必須項目検査結果（行政依頼を除く）

平成19年度

項目 区名	検査件数	不適合数 (%)	項目別不適合数(%)								
			一般細菌	大腸菌	硝酸・亜硝酸態窒素	塩素イオン	有機物	pH値	臭気	色度	濁度
中央区	106	17 (16.0)	3 (2.8)	1 (0.9)	9 (8.5)	-	-	1 (0.9)	2 (1.9)	0	1 (0.9)
花見川区	128	38 (29.7)	5 (3.9)	3 (2.3)	31 (24.2)	0	0	1 (0.8)	1 (0.8)	0	0
稲毛区	88	16 (18.2)	2 (2.3)	1 (1.1)	10 (11.4)	0	0	0	0	2 (2.3)	3 (3.4)
若葉区	188	33 (17.6)	12 (6.4)	4 (2.1)	13 (6.9)	2 (1.1)	-	-	3 (1.6)	1 (0.5)	2 (1.1)
緑区	88	17 (19.3)	5 (5.7)	2 (2.3)	8 (9.1)	-	0	-	2 (2.3)	0	1 (1.1)
美浜区	10	2 (20.0)	0	0	0	1 (10.0)	0	0	0	1 (10.0)	0
その他	12	1 (8.3)	1 (8.3)	1 (8.3)	0	0	-	0	0	0	0
総数	620	124 (20.0)	28 (4.5)	12 (1.9)	71 (11.5)	3 (0.5)	-	2 (0.3)	8 (1.3)	4 (0.6)	7 (1.1)

1つの検査検体において不適となる項目は複数生じることもある。

ウ. プール水検査実施状況

(単位：件)

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	不適合件数(%)
pH値	171	165	175	-
濁度	171	165	175	-
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	172	165	178	3(1.7)
大腸菌群(定性)	*	*	*	-
“(最確数)	*	*	*	-
一般細菌数	174	165	178	-
大腸菌群	173	165	185	-

*要綱改正に伴い廃止

[担当 環境保健研究所 医科学課・生活科学課]

(7) 医動物等検査状況

平成19年度は市民から不快害虫や有害虫等に関する問い合わせが数件あったが、保健所、市民からの検査依頼はなかった。

[担当 環境保健研究所 医科学課]

(8) 医薬品等検査状況

区別	項目	検体数	項目数			
			定量試験	定数試験	崩壊試験	合計
	医薬品	1	1	-	1	2
	医薬部外品	1	1	-	-	1
	計	2	2	-	1	3

[担当 環境保健研究所 生活科学課]

(9) 環境科学検査

環境基本法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法等に基づき、大気、公共用水域及び工場、事業所排水水質等の調査・分析等を実施した。この中で、一部の工場・事業場排水について、標準作業書(SOP)による分析を実施した。

環境に対する市民の関心は高く、かつ多様化している。さらに環境基準の見直し等による規制物質の増加もあり、これらに対応するため、分析機器の整備、分析技術・精度管理の向上に努めた。

調査・分析等実施状況

		件数	総項目数
大気関係	環境調査・分析	643	5,379
	発生源調査・分析	12	72
	国の委託業務(未規制物質)	-	-
	小計	655	5,451
水質関係	公共用水域調査・分析	457	5,693
	工場・事業場等調査・分析	703	10,411
	国の委託業務(未規制物質)	4	10
	小計	1,164	16,114
計		1,819	21,565

ア．大気関係実施状況

調査名 項目	浮遊粒子 状物質	PM2.5	降下ば いじん	酸性雨 調査	煙道排 ガス測定	重油の 硫黄分	悪臭物 質測定	環境省 委託	有害大気 汚染物質等	アスベ スト	その他	合計
検体数	28		180	24	12				156	96	159	655
pH			180	24								204
EC			48	24								72
Cu	12											12
Zn	12											12
Fe	12		180									192
Mn	12		180									192
T-Cr	12											12
Cd	12											12
Pb	12		180									192
Ni	12											12
V	12		180									192
Al	12		180									192
As												0
Sb												0
粉じん量	24											24
不溶解性降下物			180									180
溶解性降下物			180									180
Cl			48	24								72
NO ₂			48	24								72
NO ₃			48	24								72
SO ₄			48	24								72
C ₂ O ₄												0
Na			48	24								72
NH ₄			48	24								72
K			48	24								72
Mg			48	24								72
Ca			48	24								72
ばいじん												0
硫酸化合物												0
窒素化合物					12							12
塩化水素												0
排ガス温度					12							12
一酸化炭素					12							12
二酸化炭素					12							12
酸素					12							12
窒素					12							12
硫黄												0
アンモニア												0
硫化水素												0
硫化メチル												0
二硫化メチル												0
メチルメルカプタン												0
トリメチルアミン												0
フロン11											156	156
フロン12											156	156
フロン113											156	156
フロン114											156	156
1,1,1-トリクロロエタン											156	156
四塩化炭素											156	156
アクリロトリル									156			156
塩化ビニルモノマー									156			156
クロロホルム									156			156
1,2-ジクロロエタン									156			156
ジクロロメタン									156			156
テトラクロロエチレン									156			156
トリクロロエチレン									156			156
1,3-ブタジエン									156			156
ベンゼン									156			156
アセトアルデヒド									72			72
ホルムアルデヒド									72			72
トルエン											156	156
キシレン											156	156
エチルベンゼン											156	156
アスベスト										96		96
その他											3	3
合計	144	0	1,920	264	72	0	0	0	1,548	96	1,407	5,451

イ. 水質関係実施状況

	環境局 環境保全部							環境局 環境管理部 施設部			下水道局 管理部				その他	環境省委託等	合計
	河川	海域	排水	底質等	地下水	その他	小計	放流	その他	小計	放流	流入	その他	小計			
検体数	307	144	228	6	0	189	874	40	60	100	24	12	100	136	50	4	1,164
pH	303	96	198	0	0	114	711	40	60	100	8	0	100	108	12	1	932
DO	303	96	0	0	0	90	489	0	0	0	0	0	4	4	0	1	494
BOD	300	0	84	0	0	98	482	40	60	100	0	0	4	4	31	0	617
COD	303	96	195	0	0	99	693	40	60	100	8	0	4	12	24	1	830
SS	300	0	195	0	0	98	593	40	60	100	8	0	4	12	31	1	737
大腸菌	72	48	118	0	0	0	238	39	0	39	0	0	0	0	2	0	279
Hex抽出物質	12	24	147	0	0	0	183	40	0	40	18	12	4	34	12	0	269
全窒素	300	96	220	0	0	71	687	40	60	100	24	12	4	40	31	0	858
全リン	300	96	194	0	0	71	661	40	60	100	24	12	4	40	31	0	832
カドミウム	62	16	76	6	0	2	162	40	0	40	24	12	96	132	12	0	346
シアン	65	48	72	3	0	3	191	30	0	30	24	12	96	132	12	0	365
鉛	62	48	77	6	0	2	195	40	0	40	24	12	96	132	12	0	379
六価クロム	77	16	75	0	0	3	171	30	0	30	24	12	96	132	12	0	345
ヒ素	65	16	71	6	0	3	161	30	0	30	24	12	96	132	12	0	335
総水銀	62	16	67	6	0	2	153	22	0	22	24	12	96	132	12	0	319
アルキル水銀	0	0	8	0	0	0	8	22	0	22	24	12	96	132	12	0	174
PCB	9	4	22	0	0	0	35	14	0	14	3	0	0	3	12	0	64
ジクロロメタン	12	12	65	3	0	0	92	6	0	6	1	0	95	96	12	0	206
四塩化炭素	124	16	67	3	0	0	210	8	0	8	24	12	95	131	11	0	360
1,2-ジクロロエタン	12	12	65	3	0	0	92	6	0	6	1	0	95	96	12	0	206
1,1-ジクロロエチレン	12	12	65	3	0	0	92	6	0	6	1	0	95	96	12	0	206
シス-1,2-ジクロロエチレン	12	12	65	3	0	0	92	6	0	6	1	0	95	96	12	0	206
1,1,1-トリクロロエタン	124	16	67	3	0	0	210	8	0	8	24	12	95	131	11	0	360
1,1,2-トリクロロエタン	12	12	65	3	0	0	92	6	0	6	1	0	95	96	12	0	206
トリクロロエチレン	124	16	67	3	0	0	210	8	0	8	24	12	95	131	11	0	360
テトラクロロエチレン	124	16	67	3	0	58	268	8	0	8	24	12	95	131	11	0	418
1,3-ジクロロプロパン	12	12	65	3	0	0	92	6	0	6	1	0	95	96	12	0	206
チウラム	15	12	9	3	0	1	40	6	0	6	1	0	0	1	12	0	59
シマジン(CAT)	15	12	9	3	0	1	40	6	0	6	1	0	0	1	12	0	59
チオベンカルブ	15	12	9	3	0	1	40	6	0	6	1	0	0	1	12	0	59
ベンゼン	12	12	65	3	0	0	92	6	0	6	1	0	95	96	12	0	206
セレン	12	12	56	6	0	0	86	30	0	30	24	12	96	132	12	0	260
有機りん	0	0	25	3	0	0	28	30	0	30	24	12	0	36	11	0	105
ぼう素	70	0	89	0	0	0	159	40	0	40	0	0	4	4	11	0	214
ふっ素	70	0	89	3	0	0	162	40	0	40	24	0	4	28	12	0	242
窒素類3項目	0	0	30	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30
フェノール類	56	16	62	0	0	0	134	40	0	40	24	12	0	36	12	0	222
銅	56	16	63	0	0	0	135	40	0	40	24	12	96	132	12	0	319
亜鉛	0	0	72	0	0	0	72	40	0	40	24	12	96	132	12	0	256
溶解性鉄	56	16	62	0	0	0	134	40	0	40	24	12	96	132	12	0	318
溶解性マンガ	56	16	62	0	0	0	134	40	0	40	24	12	96	132	12	0	318
総クロム	56	16	63	0	0	0	135	40	0	40	24	12	96	132	12	0	319
アンモニア態窒素	62	72	30	0	0	2	166	40	0	40	24	0	4	28	0	0	234
亜硝酸態窒素	62	72	30	0	0	2	166	40	60	100	24	0	4	28	0	0	294
硝酸態窒素	62	72	30	0	0	2	166	40	60	100	24	0	4	28	0	0	294
リン酸態リン	62	72	0	0	0	2	136	8	0	8	24	0	0	24	0	0	168
塩化物イオン	62	0	0	0	0	24	86	28	0	28	0	0	0	0	0	0	114
電気伝導率	62	0	0	0	0	24	86	4	0	4	0	0	0	0	0	0	90
TOC	18	0	0	0	0	5	23	0	0	0	0	0	0	0	16	0	39
MBAS	62	0	0	0	0	73	135	0	0	0	0	0	0	0	0	0	135
ナトリウム等陽イ	0	0	0	0	0	96	96	16	0	16	0	0	0	0	0	0	112
硫酸イオン	0	0	0	0	0	24	24	4	0	4	0	0	0	0	0	0	28
要監視項目	150	78	0	0	0	0	228	0	0	0	0	0	0	0	0	0	228
ゴルフ場農薬	0	0	0	0	0	240	240	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240
その他	0	0	0	0	0	66	66	0	0	0	0	0	0	0	171	6	243
合計	4,254	1,358	3,332	81	0	1,277	10,302	1,199	480	1,679	679	264	2,441	3,384	739	10	16,114

[担当 環境保健研究所 環境科学課]

統 計 編

- 1 人 口
- 2 人 口 動 態 統 計
- 3 社 会 福 祉 統 計 調 査
- 4 保 健 統 計 調 査

1 人 口

(1) 人口の推移

本市の人口は、昭和50年代からゆるやかに伸びており、平成17年では、924,319人となっている。平成27年には、約100万人に達するものと見込まれている。

年度 \ 区分	人口(人)	増加数(人)	増加率(%)
昭和60年	788,930	42,500	5.7
平成2年	829,455	40,525	5.1
平成7年	856,878	27,423	3.3
平成12年	887,164	30,285	3.5
平成17年	924,319	37,155	4.2

資料：各年10月1日現在(国勢調査)

(2) 年齢3区分別人口構成

本市の年齢3区分別人口構成を見ると、年少人口割合が徐々に減少し、老年人口割合は徐々に増加してきており、少子・高齢化が進行している。

単位：(%)

年度 \ 区分	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成7年	15.2	75.4	9.4
平成12年	14.1	73.5	12.3
平成17年	13.8	69.2	16.5

資料：各年10月1日現在(国勢調査)

(3) 区別人口推移

(単位：人)

年度 \ 区分	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	千葉市総数
平成17年	183,198	180,933	149,021	149,777	112,793	145,931	921,653
平成18年	185,303	181,133	149,662	149,751	114,537	147,336	927,722
平成19年	188,972	180,020	151,130	149,554	116,378	148,321	934,375

資料：各年9月30日現在登録人口(統計課)

(4) 区別人口(男女別)

平成20年4月1日現在

区 分	総 数	男	女	世 帯 数
中央区	191,029	96,324	94,705	86,914
花見川区	180,628	90,256	90,372	74,228
稲毛区	152,561	76,490	76,071	65,234
若葉区	149,778	75,376	74,402	59,488
緑区	117,695	58,315	59,380	42,029
美浜区	149,305	73,288	76,017	61,526
千葉市総数	940,996	470,049	470,947	389,419

資料：推計人口(統計課)

2 人口動態統計

(1) 平成18年人口動態統計の概要

出生	平成18年の出生数は8,005人で、前年の8,070人より65人減少し、出生率(人口千対)は8.6で前年の8.9を下回った。 合計特殊出生率は1.20で、前年の1.20と同率だった。
死亡	平成18年の死亡数は5,921人で前年の5,854人より67人増加した。また、人口千対の死亡率は6.4で、前年の6.4と同率だった。 平成18年の乳児死亡(生後1年未満の死亡)数は22人で、前年の20人より2人増加した。 乳児死亡率(出生千対)は2.7で、前年の2.5を上回った。 新生児死亡(生後4週未満の死亡)数は16人で、前年の10人を上回った。 新生児死亡率(出生千対)は2.0で、前年の1.2を上回った。
死産	平成18年の死産(妊娠満12週以後の死児の出産)数は171胎で、前年の201胎より30胎減少し、死産率(出産(出生+死産)千対)は20.9で、前年の24.3を下回った。 内訳として自然死産数は105胎、自然死産率は12.8、人工死産数は66胎、人工死産率8.1であった。
婚姻	平成18年の婚姻件数は5,554件で、前年の5,440件より114件減少した。婚姻率(人口千対)は6.0で、前年の6.0と同率だった。
離婚	平成18年の離婚件数は1,914件で、前年の1,907件より7件増加し、離婚率(人口千対)は2.06で、前年の2.09を下回った。

(2) 用語の説明

乳 児 死 亡 : 生後1年未満の死亡

新 生 児 死 亡 : 生後4週未満の死亡

早 期 新 生 児 死 亡 : 生後1週未満の死亡

死 産 : 妊娠満12週以後の死児の出産

自然死産と人工死産 : 人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。

なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。

(1) 胎児を出生させることを目的とした場合

(2) 母体内の胎児が生死不明か、又は死亡している場合

周 産 期 死 亡 : 妊娠満22週以後の死産(平成6年までは妊娠満28週以後の死産)と早期新生児死亡をあわせたもの

合 計 特 殊 出 生 率 : 15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの平均子ども数に相当する。

表1 - 1 年次別人口動態総覧

千葉市(実数)		(各年1月～12月)																			
	1) 人口	出生数			死亡数			乳児死亡数			新生児死亡数			死産数			周産期死亡数			婚姻 件数	離婚 件数
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	自然	人工	総数	妊 娠 満22週 以後の 死産 2)	早 期 新生児 死 亡		
昭和 63	815 238	8 505	4 276	4 229	3 300	1 848	1 452	22	6	16	10	1	9	339	212	127	42	35	7	4 610	1 148
平成 1	822 619	8 025	4 104	3 921	3 424	1 961	1 463	27	13	14	15	8	7	302	190	112	42	30	12	4 736	1 177
2	824 061	7 869	4 109	3 760	3 432	1 926	1 506	23	6	17	8	3	5	287	173	114	35	29	6	5 057	1 164
3	834 545	7 815	3 991	3 824	3 581	1 994	1 587	30	15	15	15	6	9	302	174	128	47	33	14	5 244	1 300
4	841 914	7 911	4 050	3 861	3 985	2 292	1 693	36	22	14	18	10	8	245	141	104	37	19	18	5 410	1 316
5	850 631	7 896	3 963	3 933	4 021	2 262	1 759	30	15	15	20	13	7	242	135	107	40	26	14	5 674	1 383
6	853 853	8 465	4 337	4 128	4 068	2 296	1 772	22	15	7	11	7	4	254	141	113	36	27	9	5 925	1 446
7	847 756	8 061	4 106	3 955	4 380	2 449	1 931	34	15	19	18	7	11	206	130	76	55	41	14	6 015	1 477
8	859 520	8 446	4 318	4 128	4 274	2 508	1 766	27	12	15	15	7	8	223	140	83	63	52	11	5 965	1 530
9	863 930	8 080	4 179	3 901	4 464	2 534	1 930	28	14	14	9	5	4	244	165	79	62	57	5	5 890	1 753
10	871 673	8 467	4 357	4 110	4 650	2 638	2 012	34	13	21	19	8	11	211	133	78	59	48	11	5 903	1 859
11	879 435	8 325	4 260	4 065	4 863	2 721	2 142	22	10	12	11	6	5	241	153	88	47	40	7	5 753	1 958
12	872 734	8 503	4 384	4 119	4 779	2 681	2 098	30	14	16	21	10	11	216	134	82	56	42	14	6 116	2 028
13	895 609	8 390	4 297	4 093	4 969	2 807	2 162	23	13	10	7	3	4	240	149	91	44	38	6	6 186	2 061
14	904 629	8 605	4 393	4 212	5 314	2 962	2 352	21	11	10	9	4	5	229	152	77	58	54	4	5 881	2 095
15	912 623	8 197	4 162	4 035	5 134	2 921	2 213	17	4	13	10	1	9	239	143	96	41	31	10	5 747	2 174
16	918 364	8 376	4 333	4 043	5 624	3 219	2 405	22	13	9	15	9	6	207	122	85	37	26	11	5 443	2 019
17	910 753	8 070	4 142	3 928	5 854	3 336	2 518	20	8	12	10	6	4	201	125	76	34	29	5	5 440	1 907
18	930 388	8 005	4 117	3 888	5 921	3 305	2 616	22	10	12	16	8	8	171	105	66	42	29	13	5 554	1 914

注: 1) 統計課: 各年の10月1日現在推計人口、平成2年、7年、12年、17年は国勢調査(日本人人口)による。
 2) 平成6年までは「満28週以後の死産」、平成7年以降は「満22週以後の死産」

千葉市(率)

(各年1月～12月)

	出生率 (人口千対)	死亡率 (人口千対)	乳児 死亡率 (出生千対)	新生児 死亡率 (出生千対)	死産率 (出産千対) 1)			周産期 死亡率 (出産千対) 2)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊 出生率	平均初婚年齢 3)	
					総数	自然	人工					夫	妻
昭和 63	10.4	4.0	2.6	1.2	38.3	24.0	14.4	4.9	5.7	1.41	-	-	-
平成 1	9.8	4.2	3.4	1.9	36.3	22.8	13.5	5.2	5.8	1.43	-	-	-
2	9.5	4.2	2.9	1.0	35.2	21.2	14.0	4.4	6.1	1.41	-	-	-
3	9.4	4.3	3.8	1.9	37.2	21.4	15.8	6.0	6.3	1.56	-	-	-
4	9.4	4.7	4.6	2.3	30.0	17.3	12.8	4.7	6.4	1.56	-	-	-
5	9.3	4.7	3.8	2.5	29.7	16.6	13.1	5.1	6.7	1.63	-	28.7	26.4
6	9.9	4.8	2.6	1.3	29.1	16.2	13.0	4.3	6.9	1.69	1.38	28.6	26.4
7	9.5	5.2	4.2	2.2	24.9	15.7	9.2	6.8	7.1	1.74	1.29	28.7	26.6
8	9.8	5.0	3.2	1.8	25.7	16.1	9.6	7.4	6.9	1.78	1.32	29.0	26.9
9	9.4	5.2	3.5	1.1	29.3	19.8	9.5	7.6	6.8	2.03	1.23	29.0	27.0
10	9.7	5.3	4.0	2.2	24.3	15.3	9.0	6.9	6.8	2.13	1.26	29.1	27.1
11	9.5	5.5	2.6	1.3	28.1	17.9	10.3	5.6	6.5	2.23	1.21	29.5	27.4
12	9.7	5.5	3.5	2.5	24.8	15.4	9.4	6.6	7.0	2.32	1.22	29.4	27.6
13	9.4	5.5	2.7	0.8	27.8	17.3	10.5	5.2	6.9	2.30	1.20	29.6	27.7
14	9.5	5.9	2.4	1.0	25.9	17.2	8.7	6.7	6.5	2.31	1.22	29.7	27.8
15	9.0	5.6	2.1	1.2	28.3	17.0	11.4	5.0	6.3	2.38	1.19	30.1	28.1
16	9.1	6.1	2.6	1.8	24.1	14.2	9.9	4.4	5.9	2.20	1.22	30.3	28.4
17	8.9	6.4	2.5	1.2	24.3	15.1	9.2	4.2	6.0	2.09	1.20	30.5	28.4
18	8.6	6.4	2.7	2.0	20.9	12.8	8.1	5.2	6.0	2.06	1.20	30.7	28.6

- 注: 1) 「出生 + 死産」
 2) 平成6年までは「出生」、平成7年からは「出生 + 妊娠満22週以後の死産」
 3) 各届出年に結婚生活に入り届け出たもので、結婚式をあげた時又は同居を始めた時の年齢

表1 - 2 平成18年行政区別人口動態総覧

(平成18年1月～12月)

	人口 ¹⁾	出生					死亡				乳児死亡 (生後1年 未満再掲)	
		総数	男	女	率 (人口 千対)	2500g 未満 (再掲)	総数	男	女	率 (人口 千対)	実数	率 (出生 千対)
千葉市	930 388	8 005	4 117	3 888	8.6	737	5 921	3 305	2 616	6.4	22	2.7
中央区	186 742	1 735	886	849	9.3	161	1 409	807	602	7.5	9	5.2
花見川区	181 908	1 549	821	728	8.5	165	1 167	630	537	6.4	2	1.3
稲毛区	150 326	1 169	588	581	7.8	102	981	559	422	6.5	2	1.7
若葉区	149 872	1 139	606	533	7.6	91	1 128	636	492	7.5	3	2.6
緑区	114 594	1 097	558	539	9.6	96	644	326	318	5.6	4	3.6
美浜区	146 946	1 316	658	658	9.0	122	592	347	245	4.0	2	1.5
千葉県	5 999 000	51 762	26 580	25 182	8.6	4 745	44 778	24 628	20 150	7.5	136	2.6
全国	126 154 000	1 092 674	560 439	532 235	8.7	104 559	1 084 450	581 370	503 080	8.6	2 864	2.6

(平成18年1月～12月)

	新生児死亡 (生後28日 未満再掲)		死産				周産期死亡				婚姻		離婚	
			自然死産		人工死産		総数		妊娠 満22週 以後の 死産	早期 新生児 死亡 (生後7 日未満)	件数	率 (人口 千対)	件数	率 (人口 千対)
	実数	率 (出生 千対)	実数	率 ²⁾ (出産 千対)	実数	率 ²⁾ (出産 千対)	実数	率 ³⁾ (出産 千対)						
千葉市	16	2.0	105	12.8	66	8.1	42	5.2	29	13	5 554	6.0	1 914	2.06
中央区	7	4.0	26	14.7	12	6.8	14	8.0	8	6	1 325	7.1	386	2.07
花見川区	1	0.6	13	8.3	10	6.4	7	4.5	6	1	1 084	6.0	342	1.88
稲毛区	2	1.7	19	15.9	9	7.5	5	4.3	3	2	886	5.9	331	2.20
若葉区	-	-	17	14.6	11	9.4	3	2.6	3	-	896	6.0	349	2.33
緑区	4	3.6	14	12.5	12	10.7	7	6.4	5	2	581	5.1	236	2.06
美浜区	2	1.5	16	11.9	12	8.9	6	4.5	4	2	782	5.3	270	1.84
千葉県	72	1.4	706	13.3	632	11.9	242	4.7	193	49	36 389	6.1	12 440	2.07
全国	1 444	1.3	13 424	11.9	17 487	15.6	5 100	4.7	4 047	1 053	730 971	5.8	257 475	2.04

注: 1) 全国・千葉県 平成18年10月1日現在推計人口(総務省統計局発表: 日本人人口)
 千葉市 平成18年10月1日現在推計人口(統計課)
 2) 出生 + 死産
 3) 出生 + 妊娠満22週以後の死産

3 社会福祉統計調査

調査名	目的	事項	対象・実績
国民生活基礎調査 (所得票・貯蓄票) 〔平成19年7月実施〕	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を把握し、厚生労働行政の企画及び運営に必要な基礎資料を得る。	所得の種類別金額、所得税等の額、社会保険料額、生活意識の状況等	全国の抽出された地区における世帯及び世帯員 調査対象： 千葉市内21単位数区2379世帯 回収調査票： 所得票83枚（83世帯） 貯蓄票93枚（93世帯）
社会福祉施設等調査 〔平成19年10月実施〕	全国の社会福祉施設等の数、在所有者、従事者の状況並びに設置主体・経営主体等を総合的に把握して、社会福祉行政推進のための基礎資料を得る。	施設の経営主体、定員、在所有者数、従事者数、入所理由、在宅サービス利用状況等	全国の社会福祉施設等及び支援費制度における指定施設及び居宅支援事業所 調査対象：千葉市内の施設 (休止・廃止・拒否を含む)
地域児童福祉事業等調査 〔平成19年10月実施〕	保育を中心とした児童福祉事業に対する市区町村の取組などの実態を把握し、多様化した需要に的確に対応した児童福祉行政施策を推進するための基礎資料を得る。(平成18年は保育所を利用する世帯及び認可外保育施設を対象とした調査を実施)	保育所を利用する世帯の状況及び認可外保育施設の実態	保育所を利用する世帯及び認可外保育施設

介護サービス施設・事業所調査については保健統計調査を参照。

調査名	目的	事項	対象
福祉行政報告例 (月報・年度報)	社会福祉関係諸法規の施行に伴う各都道府県、指定都市及び中核市における行政の実態を数量的に把握して、国及び地方公共団体の社会福祉行政運営のための基礎資料を得る。	社会福祉関係諸法規にかかる報告表	都道府県、指定都市及び中核市

4 保健統計調査

調査名	目的	事項	対象・実績
国民生活基礎調査 (世帯票・健康票 ・介護票) 〔平成19年6月実施〕	保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査し、厚生労働省の所掌事務に関する政策の企画及び立案に必要な基礎資料を得るとともに、各種調査の調査客体を抽出するための親標本を設定する。	世帯業態・構造・類型・種、家計支出額、医療保険の加入状況、就業状況、公的年金の加入・受給状況、傷病の影響等	全国の抽出された地区における世帯及び世帯員 調査対象 世帯票・健康票： 千葉市内60地区3,005世帯 介護票： 千葉市内28地区1,469世帯 回収調査票 世帯票(世帯用)：1,491枚 世帯票(世帯員用)：1,859枚 健康票：3,868枚 介護票：16枚
社会保障実態調査 (国立社会保障・人口問題 研究所実施調査) 〔平成19年7月実施〕	個人・家族の世代間扶助(助け合い)の実態と、社会保障の機能の両側面を把握し、厚生労働行政のための基礎資料を得る。	世帯の属性、世帯主及び世帯員の人口学的属性・経済状況、世帯主及び世帯員の社会保障制度との関わり、世帯主及び世帯員間の相互扶助に関する事項	全国の抽出された地区における世帯主及び世帯員 調査対象： 千葉市内2地区97世帯 回収調査票： 26袋
介護サービス施設 ・事業所調査 〔平成19年10月実施〕	全国の介護サービスの提供体制、提供内容等を把握することにより、介護サービスの提供面に着目した基盤整備に関する基礎資料を得る。	開設主体、施設サービスの状況、通所リハビリテーションの状況、従事者数、職員の勤務体制、設備等の状況等	全国の介護保険施設、居宅サービス事業所及び居宅介護支援事業所等 調査対象：千葉市内の388施設 (廃止・休止を含む)
第6回 21世紀成年人縦断調査 (国民の生活に関する 継続調査) 〔平成19年11月実施〕	調査対象となった男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。	家族構成、就業・健康・家計・の状況、仕事と子育ての両立のための制度の利用状況等	平成14年10月末時点で20歳から34歳であった全国の男女(及びその配偶者)を対象とし、第5回調査において協力が得られた者等(及びその配偶者) 調査対象： 千葉市内15地区106人 回収調査票：計99枚

調査名	目的	事項	対象
第3回 中高年者縦断調査 (中高年者の生活に 関する継続調査) 〔平成19年11月実施〕	団塊の世代を含む全国の中高年世代の50歳から59歳の男女を追跡して、その健康・就業・社会活動について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画・実施・評価のための基礎資料を得る。	家族・健康・就業状況・ 社会活動・住居・家計状況等	平成16年国民生活基礎調査の調査地区から抽出された地区における平成17年10月末現在に50～59歳の男女を対象とし、第2回調査において協力を得られた者等 調査対象： 千葉市内51地区279人 回収調査票：計265枚

調査名	目的	事項	対象
衛生行政報告例 〔年度報〕	衛生関係諸法規の施行に伴う各都道府県、指定都市及び中核市における行政の実体を数量的に把握して、国及び地方公共団体の衛生行政運営のための基礎資料を得る。	精神保健福祉関係、栄養関係、衛生検査関係、環境衛生関係、食品衛生関係、乳肉衛生関係、医療関係、薬事関係	都道府県、指定都市及び中核市
地域保健 ・老人保健事業報告 〔年度報〕	地域住民の健康の保持及び増進を目的とした地域の特性に応じた保健施策の展開等を実施主体である保健所及び市区町村ごとに把握し、国及び地方公共団体の地域保健施策の効率的・効果的な推進のための基礎資料を得る。	母子保健、予防接種、保健所の連絡調整等、保健所の市区町村への援助状況、職員設置状況、老人保健事業	全国の保健所及び市区町村
病院報告 〔患者票：月報 ・従事者票：年報〕	全国の実病院、療養病床を有する診療所における、患者の利用状況及び病院の従事者の状況を把握して、医療行政の基礎資料を得る。	患者票：名称、病床数、患者数（在院・新入院・退院・外来） 従事者票：医師、歯科医師、薬剤師等の医療関係従事者	患者票：医療法上に定める病院（療養病床を有する診療所を含む） 従事者票：病院
医療施設動態調査 〔月報〕	病院及び診療所の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得る。	名称、届出受理又は処分等年月日、所在地、開設者、処分等の種類、許可病床数等	医療法に基づき届出の受理又は処分をした医療施設

資 料 編

1 千葉市保健福祉行政のあゆみ

1 千葉市保健福祉行政のあゆみ

年 月 日	事 業 名
昭和13 . 11 . 15	伝染病患者収容の目的で隔離病舎を設置
14 . 8 . 18	市立葛城病院開設
11 .	桜木霊園開設
23 .	民生委員活動開始
24 . 7 . 22	白旗保育所開設
24 .	更生医療制度開始
"	身体障害者補装具給付開始
"	身体障害者日常生活用具給付開始
26 . 4 . 1	養護老人ホーム「みやこ園」開設
6 . 12	結核健康診断(胸部レントゲン間接撮影)事業開始
8 . 3	千葉市母子寮開設
10 .	福祉事務所設置
27 . 4 . 25	検見川保育所開設
4 . 28	長沼原保育所開設
28 . 6 . 30	新宿保育所開設
11 . 20	轟保育所開設
29 . 4 . 1	寒川保育所開設
7 . 1	旧犢橋村合併
7 . 6	旧幕張町合併
30 . 2 . 11	旧生浜町、旧椎名村、旧誉田村合併
31 .	母子福祉推進員活動開始
32 . 4 .	敬老事業開始
5 . 6	幕張第一保育所開設
34 . 5 . 1	乳児保育開始
"	神明保育所開設
35 . 4 .	職親委託事業開始
"	住民検診係設置
5 .	市内全域にわたって15歳以上を対象に住民健康診断(循環器検診)開始
36 . 4 . 1	国民健康保険施設活動として6名の保健婦が採用され、本市において保健婦活動開始
"	成人(老人)健康教育、健康相談開始
"	保健婦による家庭訪問指導開始
5 . 1	平山保育所開設
37 . 1 . 1	児童扶養手当支給開始
4 .	胃がん検診開始

年 月 日	事 業 名
昭和37 . 5 .	老人家庭奉仕員（ホームヘルパー）派遣事業開始
38 . 1 . 1	野呂保育所開設
4 . 1	身体障害児童福祉手当支給開始
"	老人福祉バス運行開始
"	被保護世帯高校育英（就学）扶助事業開始
4 . 10	旧泉町合併
39 . 4 . 1	母子健康手帳の交付開始
"	保健婦による乳幼児相談開始
"	亥鼻保育所開設
"	家庭児童相談室設置
"	特別児童扶養手当支給開始
"	精神薄弱児童福祉手当支給開始
"	土気保育所開設
40 . 3 . 31	市立葛城病院の伝染病棟竣工
4 . 1	長作、更科保育所開設
"	母子家庭高校育英（就学）扶助開始
41 . 4 . 1	母性教室の開始
"	星久喜保育所開設
"	乳幼児に無料で破傷風予防接種を実施
5 . 1	都、千草台保育所開設
5 . 15	肢体不自由児母子通園訓練施設「葛城育成園」開設
6 .	心身障害児家庭奉仕員（ホームヘルパー）派遣事業開始
9 .	粉ミルク無料配布の実施
42 . 3 . 1	（福）千葉市社会福祉協議会設立
3 . 12	市立葛城病院の精神・神経科病棟竣工
4 . 1	生実、緑町、あやめ台第一保育所開設
"	市民センターでの母子健康手帳の発行を開始
5 . 1	時間外保育事業開始
"	小中台保育所開設
5 . 17	園生、小仲台児童福祉センター開設
11 .	身体障害者家庭奉仕員（ホームヘルパー）派遣事業開始
43 . 3 . 31	千葉市立病院の本館、サービス棟竣工
4 . 1	千葉市立葛城病院を千葉市立病院に名称変更(地方公営企業法の財務規定等の適用)
5 . 1	大森、誉田保育所開設
5 . 5	点字市政だよりの発行開始

年 月 日	事 業 名
昭和43 . 6 . 1	稲毛海岸保育所開設
6 . 1	精神薄弱児通園施設「大宮学園」開設
9 . 24	住民基本台帳制度の実施に伴い市民課設置
10 . 1	花見川第一保育所開設
44 . 4 . 1	幕張第二、小倉台保育所開設
"	子宮(頸部)がん検診開始
"	友愛訪問事業開始
7 . 1	老人いこいの家「北谷津園」開園
7 . 15	旧土気町合併
7 . 15	土気地区市民センターでの保健婦駐在活動開始
9 . 1	幸第一保育所開設
10 . 1	空き地に係る雑草除去について条例を制定
"	花見川第二保育所開設
45 . 4 . 1	乳幼児医療費助成制度開始
"	助産手当支給事業開始
"	心身障害者扶養共済事業開始
"	大宮保育所開設
5 . 19	千草台児童福祉センター開設
46 . 4 . 1	千葉県獣医師会との契約により犬の不妊手術助成開始
"	蘇我、天台、千城台西、大宮台保育所開設
"	交通遺児等手当支給事業開始
"	80歳以上の老人医療費無料
6 . 1	幸第二保育所開設
6 . 3	「千葉県献血推進協議会」設置、献血推進事業開始設置
7 . 1	「千葉県予防接種対策委員会」
"	(福)千葉県社会福祉事業団設置
"	重症心身障害児施設「桜木園」開設
47 . 1 .	児童手当支給開始
3 . 31	あやめ台児童福祉センター開設
4 . 1	保健婦の地区駐在開始(未熟児、結核の早期家庭訪問を市側が実施)
"	先天性股関節脱臼検診事業開始
"	千城台東第一、坂月保育所開設
"	ひとり暮らし老人の愛のブザー電話設置事業開始
"	70歳以上の老人及び満65歳以上のねたきり老人医療費の自己負担額助成開始
5 . 21	市立病院の新館完成
7 . 1	平和公園開設

年 月 日	事 業 名
昭和47 . 7 . 10	小児慢性特定疾患研究事業開始
8 . 1	あやめ台第二保育所開設
10 . 1	養護老人ホーム「和陽園」及び特別養護老人ホーム「和陽園」開設（養護老人ホーム「みやこ園」廃止）
〃	花見川第三保育所開設
12 . 1	さつきが丘第一、高洲第一、高洲第二保育所開設
48 . 1 .	老人医療費（国制度）制度発足
3 . 31	花見川児童福祉センター開設
4 . 1	65歳以上のねたきり老人等医療費（国制度）発足
〃	弁天、こてはし台、西小中台、小深保育所開設
〃	泉地区市民センター、犢橋地区市民センターでの保健婦の駐在活動開始
〃	重度心身障害者（児）の医療費無料
〃	ねたきり老人、重度心身障害者の介護手当支給開始
〃	ねたきり老人、痴呆性老人及び身体障害者福祉手当支給開始
〃	難病疾患見舞金支給制度開始
5 . 1	愛の保育事業開始
6 . 25	幸児童福祉センター開設
7 . 1	幸老人センター開設
10 . 27	千葉市において第9回全国身体障害者スポーツ大会が開催される
~ 28	
49 . 2 .	老人つどいの家事業開始
4 . 1	地域保健推進活動開始（地域保健推進員活動開始）
〃	生浜地区市民センターでの保健婦の駐在活動開始
〃	身体障害者自動車改造費助成事業開始
6 . 1	浜野、桜木保育所開設
〃	ねたきり老人等寝具乾燥サービス事業開始
6 . 10	「千葉市地域医療協議会」設置
6 . 22	花見川老人センター開設
9 . 1	黒砂、園生、真砂第一、真砂第二保育所開設
10 . 1	健康増進センター開設
11 . 1	高洲第三保育所開設
12 .	原爆被爆者二世等検診事業として無料診察券を発行し、検診を実施
50 . 4 . 1	幕張地区コミュニティセンターでの保健婦駐在活動開始
6 . 1	在宅当番医テレホンガイド開始
〃	川戸、真砂第三保育所開設
11 . 1	市立病院の結核病棟廃止

年 月 日	事 業 名
昭和50 . 11 . 11	「千葉市幼児腎疾患対策委員会」設置
11 . 20	「千葉市中央コミュニティセンター健康づくりのフロア運営懇談会」設置
51 . 1 .	乳がん検診開始
"	市内5ヶ所の保育所を対象にしてサーベイランス(疾病流行監視)体制事業開始
4 . 1	検見川地区市民センターでの保健婦駐在活動開始
"	宮野木、千城台東第二、高浜第一保育所開設
52 . 2 . 14	千葉県医療センター内に千葉市急病診療所オープン
4 . 1	幸第三保育所開設
7 . 1	障害児保育事業開始
10 . 1	老人福祉電話事業開始
53 . 3 . 31	救急医療情報システム開始
4 . 1	都賀の台保育所開設
"	父子家庭高校育英(就学)扶助開始
"	ねたきり老人短期入所事業開始
"	付添看護料差額助成事業開始
"	千葉市社会福祉基金設置
7 . 1	ねたきり老人等入浴サービス事業開始
11 . 1	「千葉市健康づくり推進協議会」設置、健康づくり推進事業開始
54 . 4 . 1	蘇我地区コミュニティセンターでの保健婦駐在活動開始
"	1歳6ヶ月幼児健康診査開始
"	1歳6ヶ月児歯科健康診査開始
"	幕張第三保育所開設
"	重度心身障害者福祉タクシー事業開始
8 . 1	西福祉事務所及び南福祉事務所設置
9 . 22	市立病院の集中治療病棟完成
55 . 3 . 28	千葉市立病院救急病院告示
4 . 1	(仮称)海浜ニュータウン病院建設準備室設置
"	さつきが丘第二、多部田保育所開設
7 . 1	母子家庭医療費助成制度開始
"	父子家庭医療費助成制度開始
4 . 23	蘇我保健センター開設
56 . 4 . 1	磯辺保育所開設
"	はり・きゅう施設利用助成事業開始
"	在宅身体障害者のために結婚相談員、ろうあ者相談員、手話通訳者を設置
4 . 14	小中台保健センター開設

年 月 日	事 業 名
昭和56 . 5 . 18	千葉市が国より「障害者福祉都市」の指定を受ける
6 . 1	千葉市療育センター開設（療育相談所、すぎのこルーム、やまびこルーム、いずみの家、ふれあいの家）（肢体不自由児母子通園訓練施設「葛城育成園」廃止）
57 . 4 . 1	障害児童保育事業開始
"	ねたきり老人おむつ貸与事業開始
"	重度身体障害者入浴サービス事業開始
4 . 21	都賀保健センター開設
11 . 3	休日歯科応急診療所開設
58 . 2 . 1	老人保健事業開始（一般健康診査、胃がん・子宮がん検診）
3 . 1	「千葉市地域保健協議会」設置
"	「千葉市海浜地区医療問題懇談会」設置
4 . 1	在宅当番医制度の実施主体が千葉市となる
"	千葉市ボランティアセンター設置
"	大宮保育所廃止
9 . 1	健康手帳の交付
"	一般健康診査開始（集団検診、個別検診、精密診査）
9 . 9	「救急の日」事業実施を始める
10 . 1	成人（老人）訪問指導開始
"	要援護老人等日常生活用具給付事業開始
12 .	自動消火装置設置事業開始
59 . 4 . 1	痴呆性老人短期介護事業開始
4 . 22	鎌取保健センター開設
4 . 27	稲毛老人福祉センター開設
7 . 1	ひとり暮らし老人愛のインターホン電話設置事業開始
10 . 1	千葉市立海浜病院開設
10 . 12	診療機能の一部（未熟児、新生児センター等）を千葉市立海浜病院に移転
"	千葉市立海浜病院開院
"	「千葉市海浜病院運営委員会」設置
60 . 4 . 1	千葉市急病診療所を千葉市立海浜病院に移転し夜間救急初期診療部として開設
"	健康診査事業に「検診登録制」を導入する
"	東福祉事務所設置
"	機能訓練（リハビリ教室）開始
"	トイライブラリー事業開始
"	検見川保育所休止
4 . 22	犢橋保健センター開設
	星久喜、千種、高浜高齢者スポーツ広場設置

年 月 日	事 業 名
昭和61 . 4 . 1	「400ml献血」「成分献血」開始
〃	特別障害者手当支給開始
5 . 2	高洲保健センター開設
10 . 1	市立病院のC T稼働開始
〃	老人デイサービス事業開始
	末広、黒砂、高品高齢者スポーツ広場設置
62 . 4 . 1	血液検査を一般健康診査一次検査にて実施
〃	市立海浜病院のR I稼働開始
〃	重度ねたきり身体障害者寝具乾燥サービス事業開始
63 . 3 . 15	保健所法施行令を一部改正し、千葉市を32番目の保健所を設置する市として指定 することが閣議決定される
3 . 18	保健所法施行令の一部を改正する政令が交付される
昭和63 . 3 . 18	温泉法施行令を一部改正し、千葉市を温泉法政令市に指定することが閣議決定さ れる
3 . 23	温泉法施行令の一部を改正する政令が交付される
4 . 1	保健所法施行令の一部を改正する政令並びに温泉法施行令の一部を改正する政令 が施行され、千葉市が保健所法政令市並びに温泉法政令市となる
〃	千葉県中央保健所を千葉市に移管し、千葉市保健所を設置する (総務課、保健指導課、予防課、検査課、食品衛生課、環境衛生課)
〃	乳がん検診を登録制とする
〃	健康手帳の一斉更新実施
〃	オープンシステム実施
〃	「千葉市保健所運営協議会」設置
〃	「千葉市結核審査協議会」設置
〃	千葉市シルバー人材センター開設
〃	千葉市鎌取福祉作業所開設(めぶきの家、つばさの家)
〃	在宅重度心身障害者おむつ給付等事業開始
〃	重度身体障害者ショートステイ事業開始
〃	検見川保育所廃止
4 . 12	千葉市立海浜病院救急病院告示 検見川高齢者スポーツ広場設置
平成元 . 2 . 1	保健所および関連施設の整備について協議を行うための機関として「千葉市保健 所および関連施設整備計画検討委員会」を設置
4 . 1	保育所における地域交流事業開始
〃	シルバー健康入浴事業開始
〃	若葉総合支所内に若葉福祉事務所設置

年 月 日	事 業 名
平成元 . 4 . 1	福祉総合情報オンラインシステム 1 次稼働
5 . 1	産休明け保育事業開始
10 . 1	保育所における育児相談事業開始
2 . 1 . 1	千葉市立海浜病院の「総合病院」の名称使用承認
4 . 1	「千葉市保健・医療・福祉サービス総合調整推進会議」設置
〃	ナイトケア事業開始（夜間ヘルパー対応サービス）
〃	美浜総合支所内に美浜福祉事務所設置
〃	福祉総合情報オンラインシステム 2 次稼働
8 . 17	「地域医療連携推進モデル事業」の実施施設に選定
3 . 3 . 19	更科保育所休止
3 . 4 . 1	看護婦等就学資金貸与制度開始
4 . 2 . 7	「千葉市保健医療計画（平成20～24年度）」策定
4 . 1	千葉市が政令指定都市へ移行
〃	各区に福祉事務所を設置
〃	千葉市児童相談所開設
〃	「千葉市社会福祉審議会」設置
〃	「千葉市結核・感染症サーベイランス委員会」設置
〃	一時的保育事業開始
〃	身体障害者デイサービス事業開始
〃	ふれあいの店設置事業開始
〃	越智高齢者スポーツ広場設置
5 . 1 . 20	(財)千葉市保健医療事業団設立
3 . 8	千葉市総合保健医療センター開設
〃	千葉市休日救急診療所開設
〃	千葉市動物保護指導センター開設
〃	千葉市環境保健研究所開設
4 . 1	高齢者世帯住宅住替家賃助成事業開始
〃	障害者世帯住宅住替家賃助成事業開始
〃	各区役所内に千葉市社会福祉協議会区事務所を設置
	おゆみ野高齢者スポーツ広場設置
11 . 1	「千葉市エイズ対策推進会議」設置
6 . 2 . 14	「千葉市高齢者保健福祉計画」策定
4 . 1	千葉市障害者更生相談所開設
〃	保健医療・衛生情報システム 1 次稼働
6 . 1	「千葉市障害者施策推進協議会」設置
7 . 1	地域保健法施行

年 月 日	事 業 名
平成 6 . 7 . 1	高齢者住宅改造費助成事業開始
"	障害者住宅改造費助成制度開始
7 . 4 . 1	「千葉市地域保健医療協議会」設置
"	更科保育所再開
"	在宅精神薄弱者デイサービス事業開始
7 . 1	高齢者相談窓口を各区役所福祉事務所内に設置
"	ホームケア事業開始
10 . 1	社団法人千葉市老人クラブ連合会設立
8 . 3 . 29	「千葉市総合福祉計画」策定
"	「千葉市高齢者福祉推進計画」「千葉市児童家庭福祉推進計画」「千葉市障害者福祉推進計画」「千葉市地域福祉推進計画」策定
4 . 1	「千葉市地方精神保健福祉審議会」設置
"	心身障害者等自動車燃料助成制度開始
"	在宅精神薄弱者一時保護事業開始
"	精神薄弱者専門相談事業開始
"	精神保健福祉事業開始
8 . 21	ちばヘルスポート訪問看護ステーション開設
10 . 1	24時間対応ヘルパー（巡回型）モデル事業開始
9 . 1 . 21	生活援助型配食サービスモデル事業開始
4 . 1	社会福祉法人指導監査開始に伴い、監査指導室設置
"	1日人間ドック費用助成事業開始
"	障害者地域療育等支援事業開始
"	外国人等高齢者福祉給付金制度開始
6 . 1	ねこの不妊手術費用助成事業開始
7 . 18	ホリデイサービス事業開始（日・祝日デイサービス）
8 . 1	福祉局と環境衛生局保健衛生部とを統合し、保健福祉局を新設する
"	保健センターを区役所組織に編入する
10 . 5 . 6	中央、美浜いきいきプラザ開設（併設のデイサービスセンターも開設）
"	稲毛区老人福祉センターの名称を「稲毛いきいきプラザ」に変更
6 .	新宿保育所内に地域子育て支援センター（にこにこルーム）開設
9 . 30	要介護認定モデル事業を各区において実施
~ 11 . 30	
11 . 4 . 28	花見川いきいきプラザ開設（併設のデイサービスセンターも開設）
7 . 1	乳幼児健康支援一時預かり事業（モデル）開始
"	保健福祉総合相談窓口（高齢者相談窓口の拡充）を各区福祉事務所内に設置
10 . 1	介護保険制度要介護認定の申請を受付開始

年 月 日	事 業 名
平成 11 . 12 . 1	千葉市ハーモニープラザ（女性センターと福祉関連施設の複合施設）開設 千葉市障害者更生相談所をハーモニープラザ内に移転。障害者相談センターに名称を変更。
12 . 3 .	「千葉市高齢者保健福祉推進計画」を策定
4 . 1	介護保険制度がスタート
〃	保護課を地域保健福祉課に統合する
〃	食肉衛生検査所と保健所食品衛生課中央卸売市場検査係を統合し、食品衛生検査所とする
〃	介護保険制度がスタートすることに伴い、各区福祉事務所介護保険室を廃止し、各区介護保険課とする
6 .	児童手当法の改正により、支給対象児童が3歳未満から義務教育就学前児童（6歳到達後最初の年度末）に拡大される
7 . 1	乳幼児健康支援一時預かり事業の受け入れ施設を新たに拡大（1か所から2か所へ）
13 . 3 . 30	「千葉市総合保健福祉計画（平成13～27年度）」を策定 「千葉市児童保健福祉推進計画」「千葉市障害者保健福祉推進計画」「千葉市地域保健福祉推進計画（平成13～17年度）」「千葉市保健医療計画」を策定
4 . 1	保健福祉総務部介護保険課を保健福祉推進部に移設 保健衛生部に青葉病院開設準備室を新設
4 . 20	若葉いきいきプラザ開設
4 . 27	千葉市大宮いきいきセンター開設
7 . 2	こころの健康センター開設
10 . 1	高齢者向けの配食サービスを市全域で開始
14 . 1 . 4	エンゼルヘルパー事業開始
1 . 10	ファミリー・サポート・センター事業開始
4 . 1	本庁組織再編により、2部（子ども家庭部、高齢障害部）3課（健康企画課、子ども家庭福祉課、子育て支援課）を新設、2部3課を廃止 保健所精神保健福祉課、感染症対策課を新設、保健予防課を廃止 各区の福祉事務所に課制を導入、社会援護課、福祉サービス課を新設 保育ママ事業開始
4 . 21	花見川老人センターを改築整備し、花見川いきいきセンター開設
7 . 1	乳幼児健康支援一時預かり事業の受け入れ施設を4か所に拡大
9 . 1	ミニディ銭湯事業開始
14 . 10 . 1	障害者を対象とした支援費制度の申請を受付開始 高齢者訪問理美容サービス事業開始
15 . 3 . 31	「千葉市高齢者保健福祉推進計画（介護保険事業計画）」改定

年 月 日	事 業 名
平成 15 . 4 . 1	障害者を対象とした支援費制度がスタート 乳幼児医療費助成制度が「償還払い方式」から「現物支給方式」に変更 トワイライトステイ事業開始 乳幼児健康支援一時預かり事業の受け入れ施設を 6 か所に拡大 地域子育てセンターを 5 か所に拡大
4 . 10	緑いきいきプラザ開設
5 . 1	市立青葉病院開設（市立病院廃止） 夜間外科系医療体制スタート いきいきプラザ、いきいきセンター通年開館開始
9 . 8	いきいき健康マージャン事業開始
10 . 1	千葉寺・子育てリラックス館、幸町・子育てリラックス館開設 おじいちゃんおばあちゃん家開放モデル事業開始
10 . 10	てんだい・子育てリラックス館開設
16 . 4 . 1	組織改正により保健福祉センター整備室、看護師養成施設設置準備室が課内室から課相当組織へ 環境保健研究所管理課廃止、医科学課へ統合 大宮学園リニューアルオープン、新たに「肢体不自由児通園部門」と「児童デイサービス」を開始 不妊専門相談センター設置（保健所）
8 . 1	乳幼児医療費助成制度が変更、「入院・通院」の助成対象を 4 歳未満児までに拡大 「ひとり親家庭あんしんプラン（平成 17～21 年度）」を策定
10 . 1	幕張本郷・子育てリラックス館、千城台・子育てリラックス館、ぷらっとおゆみ野・子育てリラックス館開設
10 . 4	市立青葉病院に「女性専用外来」を開設
17 . 3 . 31	「夢はぐくむちば子どもプラン（平成 17～21 年度）」を策定
4 . 1	若葉保健福祉センターオープン 組織改正により若葉福祉事務所、都賀保健センターが廃止、若葉保健福祉センター内に保健福祉サービス課、社会援護課、介護保険課、健康課を設置、また、斎園建設室が課から課内室へ（生活衛生課 斎園整備室） ぜんそく等小児指定疾患医療費助成制度を開始 国民年金制度改正、特別障害給付金制度を開始
4 . 12	千葉市あやめ台いきいきセンター開設
6 . 1	千葉市斎場開設（桜木霊園内火葬場廃止）
10 . 12	千葉市都賀いきいきセンター開設
12 . 15	花見川・子育てリラックス館開設
18 . 3 . 31	「花の都・ちば ささえあいプラン（平成 18～22 年度）」（地域福祉計画）を策定 「千葉市高齢者保健福祉推進計画（平成 18～20 年度）」を策定

年 月 日	事 業 名
平成18. 3 . 31	「千葉市障害者計画 ～共生の地域社会をめざして～（平成18～22年度）」を策定
4 . 1	組織改正により保健所総務課地域保健推進室、障害保健福祉課を廃止。障害企画課、障害者自立支援課を新設
	重症心身障害児施設「桜木園」を改築オープン
	あんしんケアセンター（地域包括支援センター）を市内12か所に開設
	障害者のグループホーム等家賃助成を開始
	障害児保育を全保育所（園）で実施
4 . 7	越智いきいきセンター開設
7 . 1	各区に「地域福祉計画推進協議会」設置
8 . 1	乳幼児医療費助成制度を拡充
	「通院・入院」の助成対象を4歳未満児から小学校就学前児までに拡大
10 . 1	「障害者自立支援法」全面施行
19. 1 . 1	障害福祉サービス等の利用者負担激変緩和策を開始
3 . 19	「第1期千葉市障害福祉計画（平成18～20年度）」を策定
3 . 30	「千葉市ホームレスの自立の支援等に関する指針」を策定
3 . 31	母子生活支援施設「小桜園」を廃止
4 . 1	緑保健福祉センター・美浜保健福祉センターオープン
	組織改正により緑福祉事務所・美浜福祉事務所、鎌取保健センター・高洲保健センターを廃止。緑保健福祉センター・美浜保健福祉センター内にそれぞれ保健福祉サービス課、社会援護課、介護保険課、健康課を設置
	千葉市青葉看護専門学校を開校
	ことぶき大学に園芸学科を新設
	児童手当を拡充。3歳未満の第1子・第2子への支給額を5,000円から1万円へ増額
7 . 1	ボランティアズカフェ開設
8 . 1	老人医療費助成制度を廃止
10 . 1	おゆみ野中央・子育てリラックス館開設
10 . 20	Qiball（きぼーる）開設（子ども交流館・子育て支援館）。ファミリー・サポート・センターを子育て支援館内へ移転
10 . 22	組織改正により中央福祉事務所と蘇我保健センターを廃止。中央保健福祉センターをQiball（きぼーる）内に開設。保健福祉サービス課、社会援護課、介護保険課、健康課を設置
11 . 1	「千葉市自殺対策連絡協議会」設置
20. 1 . 4	千葉市発達障害者支援センターを開設
	高洲・子育てリラックス館開設
4 . 1	組織改正により高齢障害部の保険年金課が廃止、健康部に健康保険課を設置。保健所の食品衛生課が食品安全課に名称変更、食品衛生検査所を廃止し、市場・食鳥監視室を設置

年 月 日 事 業 名

平成20 . 4 . 1 妊婦健康診査の公費負担が2回から5回に変更
蘇我・子育てリラックス館開設
特定健康診査と特定保健指導開始
後期高齢者医療制度開始

保 健 福 祉 局 事 業 概 要
平 成 1 9 年 度 統 計

発行 平成20年 9月

編集 千葉市保健福祉局保健福祉総務課

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号

T E L 043-245-5158

F A X 043-245-5546

電子メール somu.HW@city.chiba.lg.jp

千葉市ホームページ <http://www.city.chiba.jp/>

